ONESOURCE™ Global Classification

ユーザーガイド

Version 26.3

© 2026 Thomson Reuters

目次

はじめに **10**

メインメニュー **10**

グローバル関税 **10**

覧（製品ルックアップ） **12**

分類編集 **12**

国 13
- 国別ビューの変更 13
- グローバル製品情報 14

検索バー 14
- 列のフィルタリング 15
- 列の並べ替え 16

リンク 17

製品レコードの保存 19

セット/キット明細 20
- 製品レコードに対する「セット/キット」明細の使用 20
- [セット] グリッド 23

製品レコードの新規作成 25

［分類を編集］画面の各ビューのカスタマイズ 26

Global Trade Content へのリンク 26
- HS 番号 26
- 輸出規制リスト番号 28
- 事前教示 29

グループ情報 31

フィールドの制御とデータの検証 32
- 必須フィールドの使用 33

HS 番号の検証 34

事業所別管理 35

関連書類の添付 38
- 製品レコードへの関連書類の添付 38

製品コピー 40
- 一意のレコードを定義 42

© 2026 Thomson Reuters

国を決定 42
セットレコードを決定 42
事業所レコードを決定 44
統計分類 44
スマート HS 48
言語 48
製品を説明してください 48
製品の検索 49
規則を管理 60
スマート ECN 65
ECN を検索 66
類似製品 68
HS から ECN へ 68
分類の確認 70
スマート HS（アドホック）画面 72
国 73
言語 73
製品を説明してください 73
製品の検索 73
ヒント（適切な表現と不適切な表現） 74
別の選択肢としての単語 74
詳細をお教えください 75
実行関税率表 78
事前教示 79
証明書の生成 82
規則の管理 84
新しい規則の作成 85
規則の管理（分類規則エディター） 88
スマート HS バッチ分類 90
HS コードマッピング 93
共通機能 94
製品番号 95
HS 番号 96
グローバル HS 番号の号の不一致・未入力 97
ダイレクト HS マッピング 99

© 2026 Thomson Reuters

1 対多の HS コードマッピング 103
カスタム HS コードマッピング 107
アクティブ 107
除外 110
カスタムマッピングの編集 112
[カスタム HS コードマッピングの編集] での新規マッピングの追加 113
グローバル関税から HS 番号を選択する 114
手動で HS 番号を入力する 116
既存の HS コードマッピングの編集 116
個々の HS コードマッピングの変更 116
複数の HS コードマッピングの一括編集（抽出） 118
カスタム HS コードマッピングの削除 119
HS コード変更管理 120
影響を受けた HS 番号の有効化 123
影響を受けた HS 番号の無効化 123
統計品目番号付番済み製品 124
詳細情報 125
更新された HS 番号の承認 126
分類の検索 127
検索の開始 128
表示フィールド 128
パラメータ 129
関数 131
検索の削除 131
検索の保存 132
新規検索 133
新規の検索を既存のカテゴリに保存する 133
新規の検索を新規のカテゴリに保存する 134
検索の共有 134
検索の説明 135
保存した検索の取得 136
保存した検索の編集/コピー 136
既存の検索の編集 136

© 2026 Thomson Reuters

保存された検索のコピー 138
検索の抽出 138

分類リクエストの作成 139

分類リクエストの作成 139
ヘッダー 139
詳細 141

関連書類の添付 144

E メールによる通知 145

製品の新規作成 146

メモ 146

分類の割り当て 148

既存の製品の更新 148

分類割り当てフィルター 149

リクエストの詳細の表示 151

製品の詳細の表示 152

メール返送管理 153

概要 153

送信に失敗したメールの表示（返送メール） 153

E メールによる通知の受信（メール通知） 157
受信者 159
スケジュール設定 160
メッセージ 161

PGA テンプレートの管理 162

[PGA テンプレートの管理] 画面を使用した PGA テンプレートの作成 163

既存の PGA テンプレートの編集 165

[PGA データ] 画面からの PGA テンプレートの作成 168

セットテンプレート管理 169

テンプレートの新規作成 170

既存のテンプレートの変更 172

既存のテンプレートの削除 172

グローバル分類スコアカード 173

© 2026 Thomson Reuters

スコアカードについて 173
スコアカードアクセス 173
グローバル分類スコアカード 174
ファイルロードマネージャー 176
ONESOURCE™ Global Classification (最新版) 177
グローバル関税 178
メインメニュー 179
グローバル分類の一般機能 179
テーブルボタン 179
複数の品目を一度に編集 179
製品の Excel® スプレッドシートをダウンロード 180
ONESOURCE Global Classification AI 181
AI 支援分類パネル 182
分類の設定 183
分類キュー 185
各ビューの [分類キュー] 画面のカスタマイズ 185
[分類キュー] 内の国プロファイルの変更 186
作業キューとは 186
無効な HS 番号 186
無効な HS 番号を更新する 187
未分類 187
1 つまたは複数の製品の分類をチーム（内部または外部）に依頼する 188
すべての製品 188
HS コード変更 189
変更されるか期限切れになる予定の HS 番号を表示する 189
推奨 HS コード 190
国別 HS 番号を対応する 6 桁のグローバル HS 番号と照合します 190
6 桁のグローバル HS 番号を対応する国別 HS 番号と照合します。 191
各国プロファイルにマッピングした製品に国別 HS 番号を割り当てます。 192
カスタム推奨 HS コードを却下する 192
統計品目番号がない製品を表示します 192
依頼 194

© 2026 Thomson Reuters

製品データ分類更新リクエストを承認する 194
データ分類更新リクエストのメモに回答する 194

分類監査 194
品質保証に関する承認待ちの製品を表示する 195
品質保証に関して製品を承認する 195
製品分類リクエストにメモを追加する 195

監査で付けられたフラグ 196
上司がフラグを付けた製品を更新する 196
製品分類リクエストのメモに回答する 196

欠落している PGA データ 197
欠落している PGA データを参照する 198
PGA レコードをアップロード 198

製品レコード 198

[詳細] タブ 199
[詳細] タブで情報を管理する 199

[アクション] ボタン 200
既存の製品をコピーする 200
製品レコードを無効にする 200
製品レポートを作成する 200
アシスタントを利用して HS 番号を更新する 201
ECN 番号を更新する 201
類似製品に基づいて HS 番号を更新する 201

[国プロファイルビュー] タブ 202
製品データのコピーを作成する 202

[追加コード] タブ 202
追加コードを追加する 203

[セット] タブ 203
製品にコンポーネントを追加する 203
コンポーネントを編集する 204
コンポーネントを削除する 204

[関連書類] タブ 204
製品レコードに関連書類を追加する 205

[該非判定] タブ 206
前提条件 206
[該非判定] タブの概要 206
[該非判定レコード] 画面 206
分類を開始する 206
分類カード 207

© 2026 Thomson Reuters

保存、キャンセル、削除 210
承認を得る分類を送信する 210
[該非判定] 画面の承認ステータス 212
承認依頼のキャンセル 212
承認済みおよび拒否済みレコードの再分類 212
該非判定証明書の生成 213
スケジュール更新（将来の該非判定） 213
スケジュール更新の変更またはキャンセル 213
規制変更への対応 214
変更ログを表示する 215

[変更ログ] タブ 215

HS コード変更アップデート 217

[レビュー] タブ 217
HS コードを追加/更新する 218
製品の HS 番号の更新をスケジュールする 218
HS 番号の更新から製品を除外する 219

[進行中] タブ 219
変更予定の HS 番号を更新する 220

[アクション] ボタン 220
スケジュール済みの HS 番号の更新を編集する 220
スケジュール済みの HS 番号の更新を元に戻す 221
HS 番号の更新から製品を除外する 221

[スケジュール済み] タブ 221
アクション 222
スケジュール済みの HS 番号の更新を編集する 222
HS 番号の更新から製品を除外する 222

[除外] タブ 223

[更新済み] タブ 223
新しい HS 番号で最近更新された製品のリストを表示する 223

PGA マッピング 224

PGA テンプレートの適用 225

PGA レコードをアップロード 225

PGA データの抽出 226

PGA レコードの削除 226

グループの作成 226

PGA データの管理 227

© 2026 Thomson Reuters

レコード識別子 227
PG01 ヘッダー 227
PG02 から PG51 までの品目 228

カスタム HS コードマッピング 244

製品の HS 番号ステータスの管理 245

新しい国別 HS 番号の追加とシステム内の別の国へのマッピング 245

HS 番号マッピングの編集 246

HS 番号マッピングの削除 246

カスタム HS 番号マッピングのアップロード 246

全製品の変更ログ 247

製品に対する変更のフィルタリング 247

アーカイブデータの取得 248

スマート ECN 検索 248

[類似製品] タブ 249
類似製品に基づいて ECN を更新する 249

[HS 相関] タブ 249
HS 相関に基づいて ECN を更新する 250

[国プロファイルビュー] タブ 250
他の国の ECN に基づいて ECN を更新する 250

[ECN 検索] タブ 250

スマート HS 検索 251

スマート HS 検索へのアクセス 251

スマート HS アシスタントによる製品の分類 251

PGA テンプレート 252

テンプレートを作成する 253
PGA テンプレートの編集 254
PGA テンプレートのコピーを作成する 254
PGA テンプレートを削除する 254

スマート HS テンプレート 254

新しい HS テンプレートを追加する 255
HS テンプレートを削除する 255

© 2026 Thomson Reuters

はじめに

ONESOURCE Global Classification ソリューションによって、あらゆる分類データをアクセスしやすい Web ベースのデータベースに収集、保存して、管理、追跡することができます。

企業に ONESOURCE Global Classification を導入することで以下のことが可能になります。

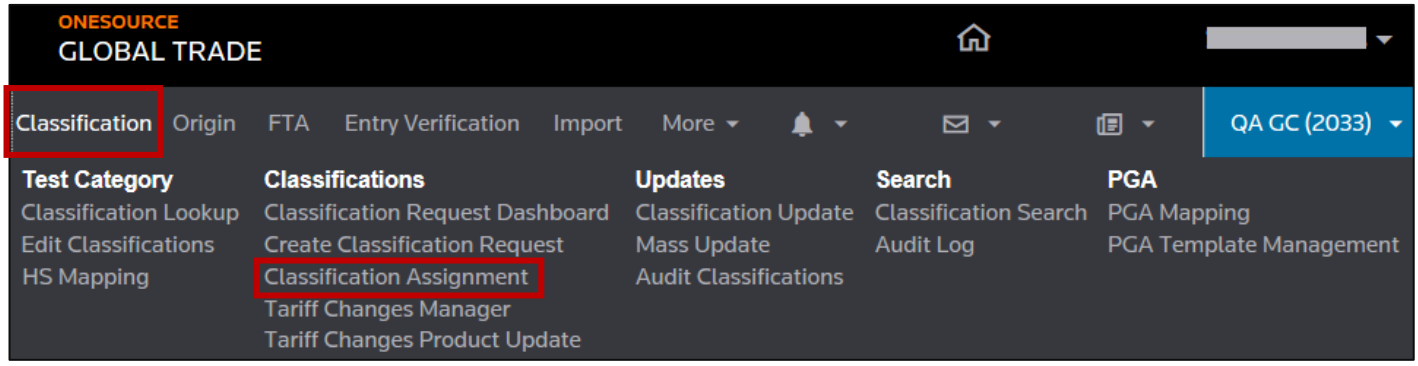
- Web ベースのソリューションを使用した、グローバルな分類情報と国別分類情報へのアクセス
- 業界、ビジネスニーズ、規制要件を問わない、すべての分類データフィールドの保存・管理
- 自動承認プロセスを設定してデータの整合性を確保
- 多言語機能による取引パートナーとのコミュニケーションの強化
- 社内標準を定めてデータ管理の問題を回避
- 在庫処理システムを備えたインターフェイスによってデータの重複入力を防ぐ
- ONESOURCE Global Trade Content ソリューションから分類インターフェイスにアクセス
- 分類ツールをまとめて使用して時間を節約

このユーザーガイドは、Global Classification モジュールの入門書です。以下の項目について概説します。

- ONESOURCE Global Classification で使用できる機能
- このソリューションの画面やタブを使用して、企業の製品のデータベースを取得、保存、維持管理する方法
- ONESOURCE Global Classification 内の情報を活用して会社のグローバルコンプライアンス業務をサポートする方法

メインメニュー

ログインして [分類] メニューをクリックすると、使用可能なオプションのリストが表示されます。メニュー項目を選択するには、目的のオプションにカーソルを合わせてクリックします。



グローバル関税

ONESOURCE Global Classification は ONESOURCE Global Trade Content と連携できます。この 2 つのソリューションを統合することで、お客様は手動で検索や変更の入力を行わなくとも、分類、関税優遇、および輸出の最新データを入手できます。

ONESOURCE Global Trade Content は、世界中の関税情報集約したデータベースとして機能し、定期的に輸出入の対象国に関する適切な情報を組織に提供します。

メモ：ONESOURCE Global Trade Content を利用するにはサブスクリプションが必要であり、すべての ONESOURCE Global Classification に付属しているわけではありません。

© 2026 Thomson Reuters

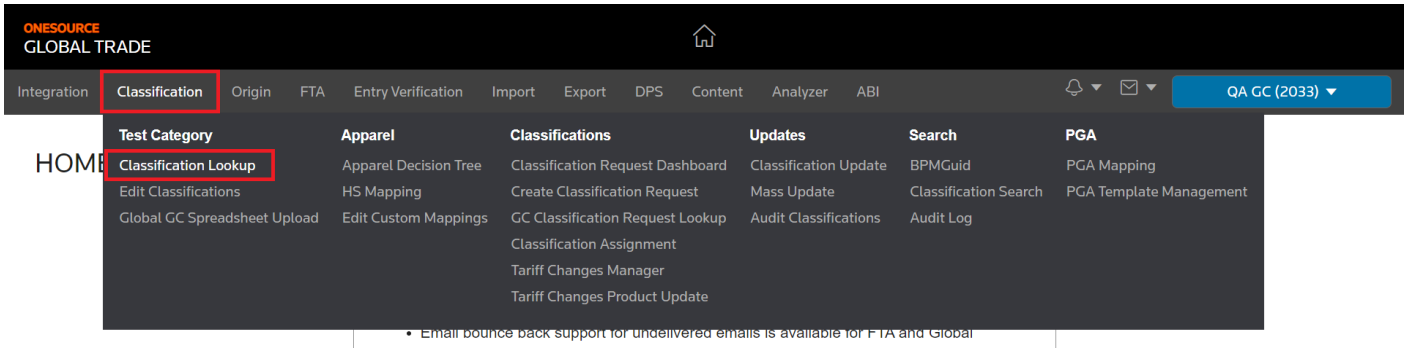
詳細については、「ONESOURCE Global Trade Content ユーザーガイド」を参照してください。

© 2026 Thomson Reuters

覧（製品ルックアップ）

ONESOURCE ルックアップ画面は、各 ONESOURCE 製品に保存されたすべてのレコードの簡単な概要を提供するクロスプラットフォーム機能です。[分類一覧] 画面には、「グローバル」レベルまたは「国」レベルで保存されているレコードが表示されます。通常、この画面が ONESOURCE Global Classification ソリューションの開始画面になります。追加クエリは、ワークフローの開始、プロセスの管理、または定期的に必要な特定レコードのデータベース内検索を支援するために使用されます。

この画面を開くには、メインの [分類] メニューから [分類一覧] を選択します。



一部のルックアップには、グリッドの上部にドロップダウンがあります。このドロップダウンがあると、そのクエリのデータは、グローバル分類の国など、さまざまなフィルターにより絞り込んで表示することができます。

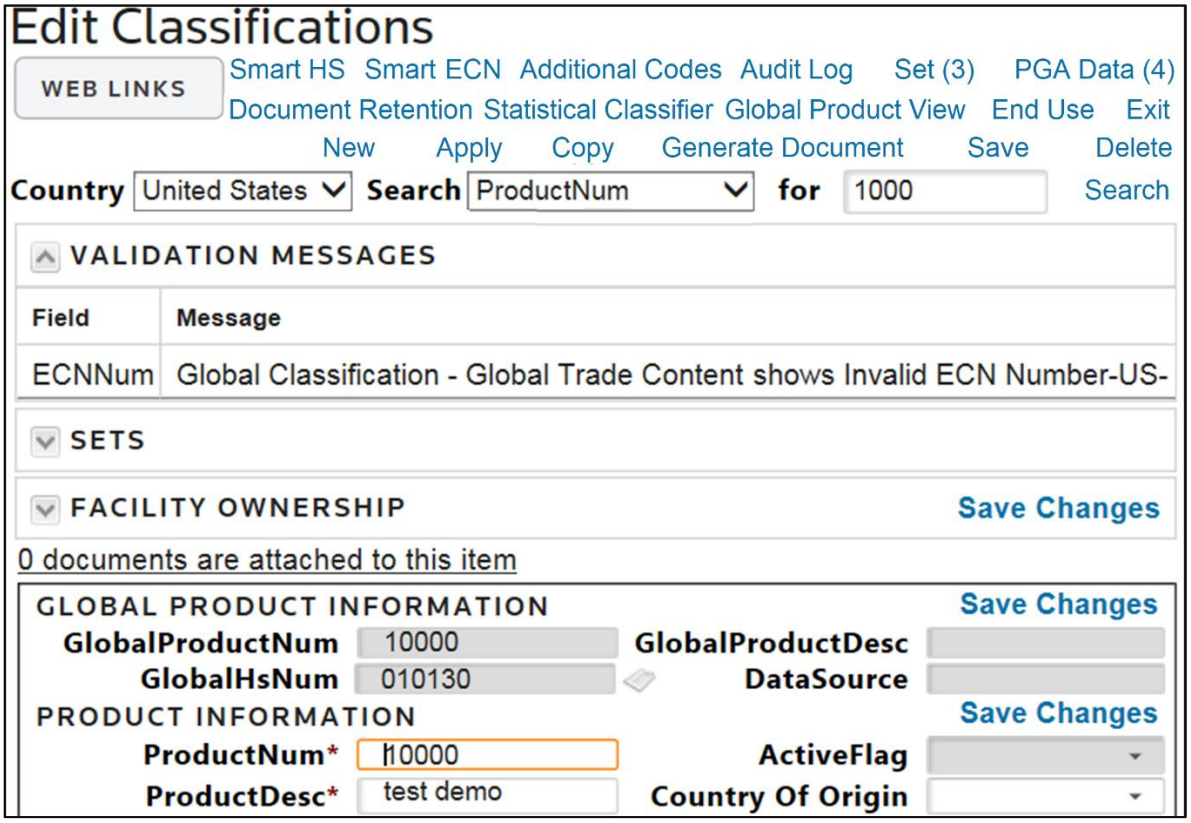
グローバルビュー	Global Classification に保存されている製品データベース全体にアクセスできます。
国別ビュー	現在選択されている国（たとえば米国）の製品だけが表示されます。

ルックアップ機能の詳細については、「ルックアップおよびダイナミックフォーム」ユーザーガイドを参照してください。

分類編集

[分類を編集] 画面には、個々の製品レコードの属性が詳細に表示されます。この画面には、製品レコードの表示、作成、変更、コピーなど、製品データベースのメンテナンスに必要な多くのツールが用意されています。この画面を開くには、メインの [分類] メニューから [分類を編集] を選択します。

© 2026 Thomson Reuters



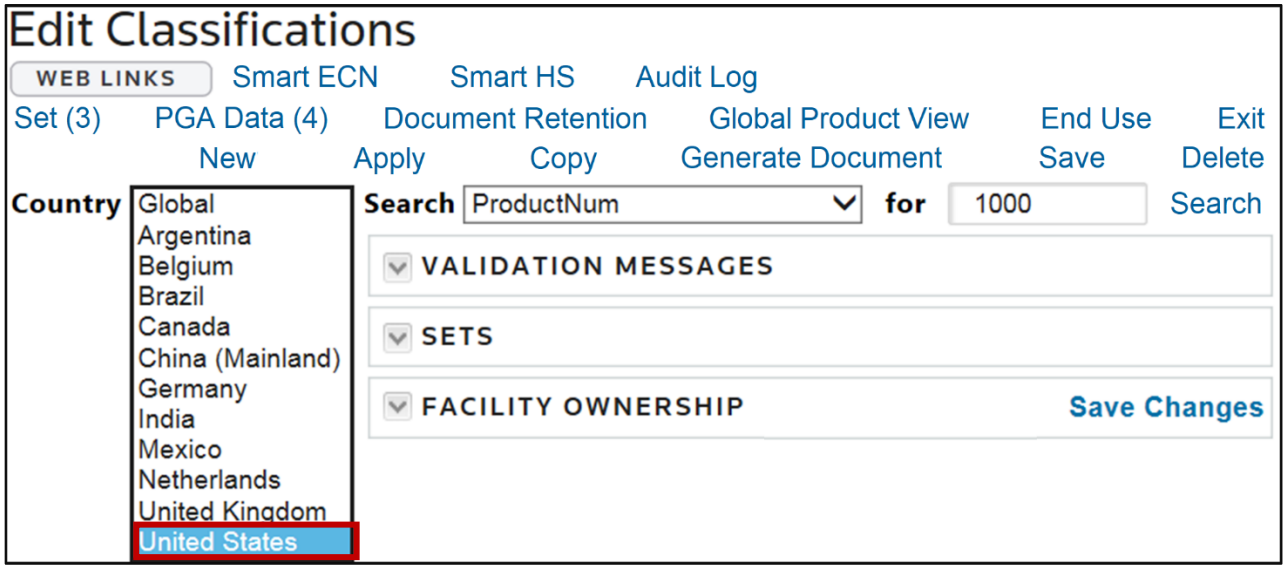
国

[分類を編集] 画面を初めて開くと、[国] フィールドでデフォルトの国があらかじめ選択されています。このデフォルトの国は、実装時にお客様が決定します。

重要：選択された国によっては、その国に固有の製品情報（関税の詳細や関係政府機関情報など）が表示される場合があります。この件について疑問点などがありましたら、IntegrationPoint@thomsonreuters.com にお問い合わせください。

国別ビューの変更

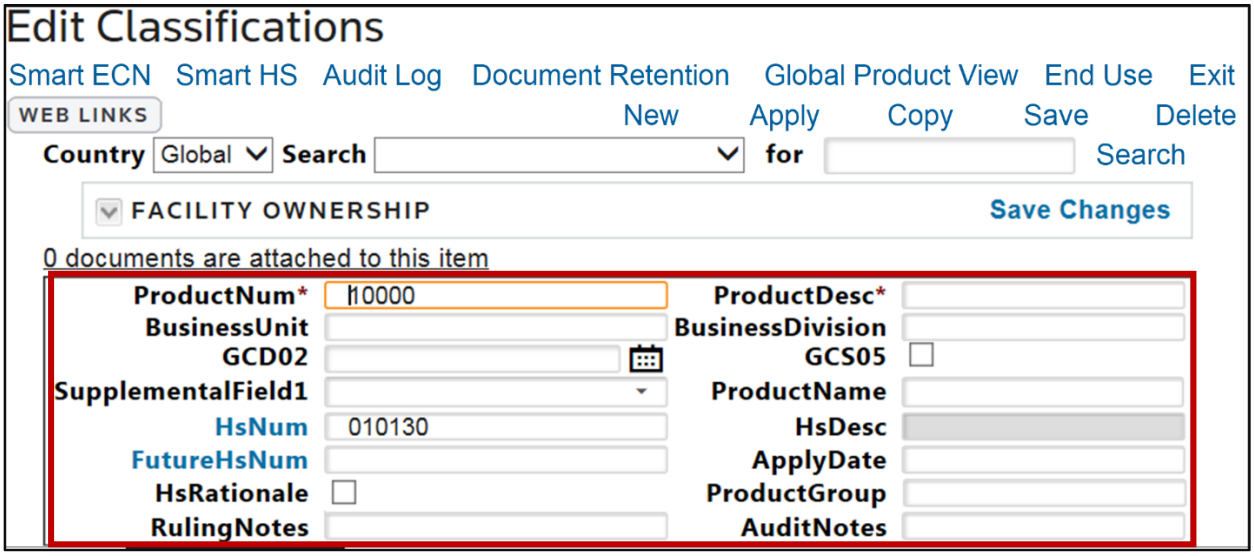
国別ビューを変更するには、ドロップダウンをクリックして別の国を選択します。



© 2026 Thomson Reuters

グローバル製品情報

フォーム上部の [グローバル] セクションには、[国] ドロップダウンでどの国を選択しても、グローバルレベルですべての国で共有されている情報のスナップショットが表示されます。

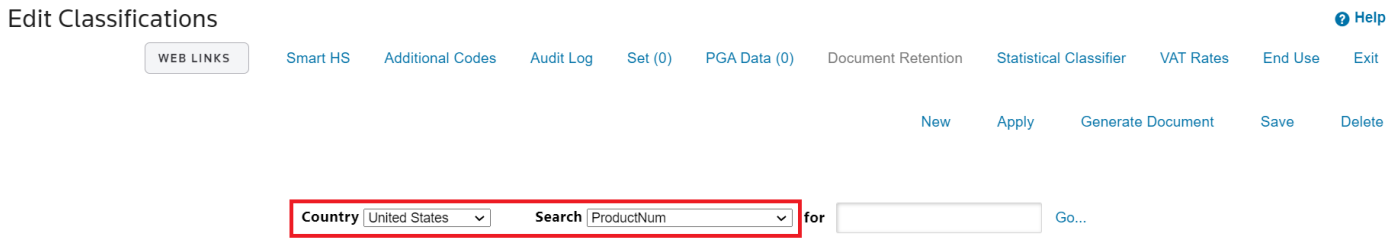


検索バー

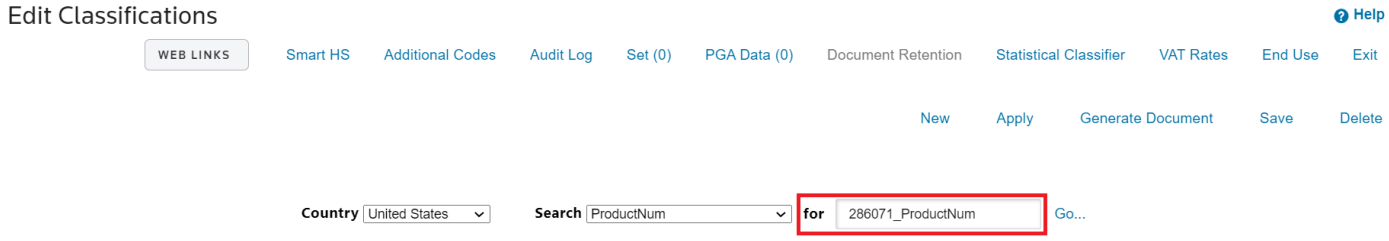
[分類を編集] 画面の上部にある検索バーを使用すると、国別の特定レコードを検索できます。

検索を実行するには

1. [国] ドロップダウンで国を選択し、[検索] ドロップダウンで検索するフィールドを選択します。

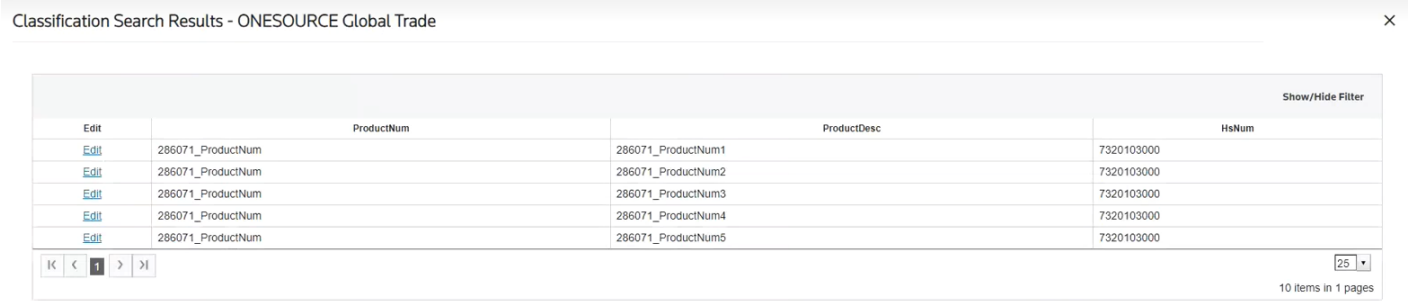


2. [対象] フィールドをクリックして、テキストボックスに検索条件を入力します。[分類を編集] 画面で他のドロップダウンを行うときに、[検索条件] 項目には入力補助機能があるので、検索条件を入力したり、ドロップダウンに表示されるオプションを選択できます。



3. [実行] をクリックすると、検索が実行されます。[分類検索の結果] ポップアップが開き、選択した条件での検索結果を確認できます。

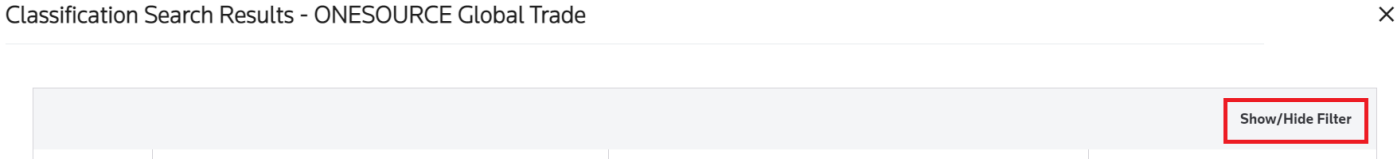
© 2026 Thomson Reuters



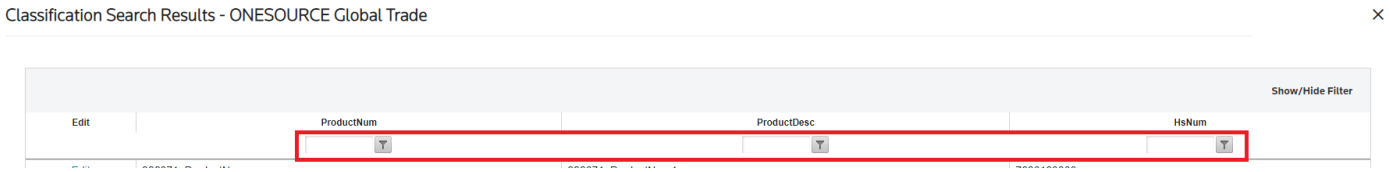
列のフィルタリング

データを簡単に見つけるために列をフィルタリングする必要がある場合、高度なフィルターオプションを使用できます。

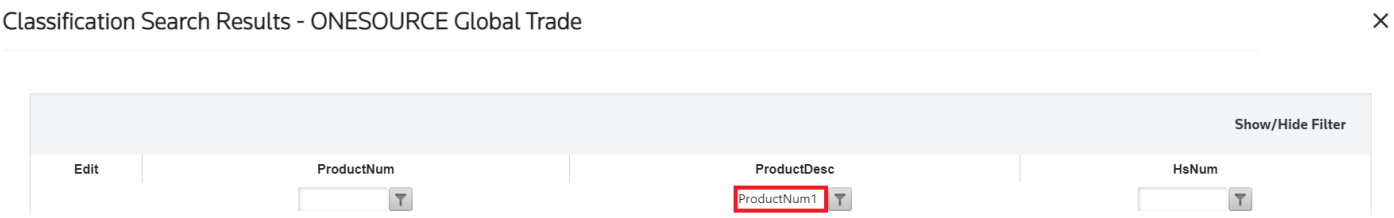
1. [フィルターの表示/非表示] をクリックします。



2. 各列のヘッダーの下のバーにフィールドが表示されます。

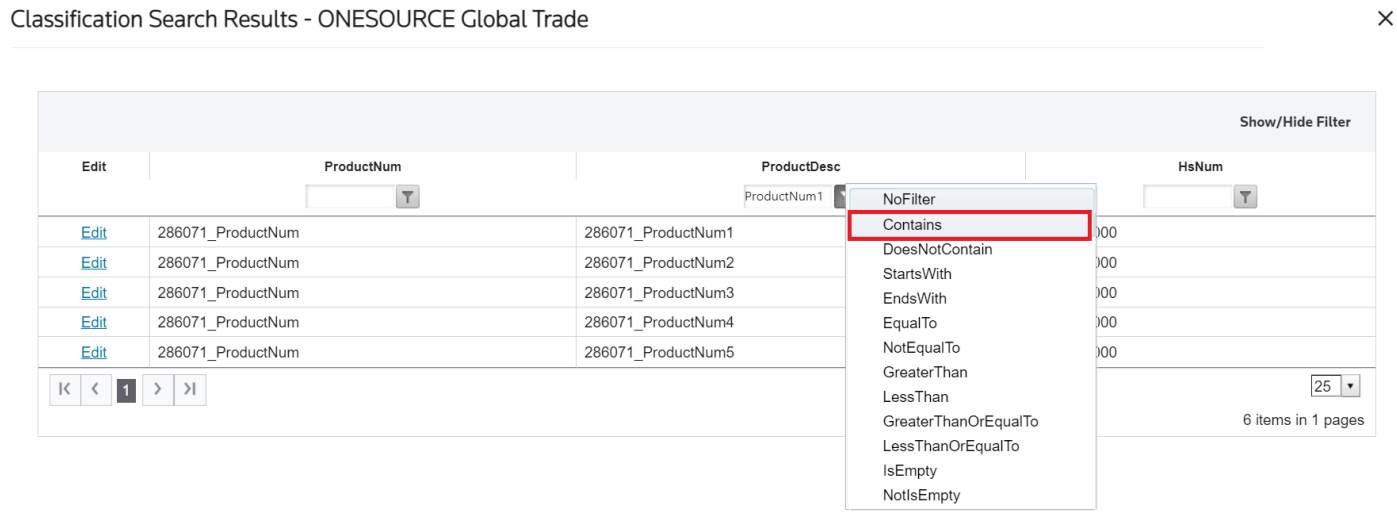


3. フィルタリングする列を選択し、バーの列の対応するフィールドをクリックします。フィルターを実行するデータを入力します。

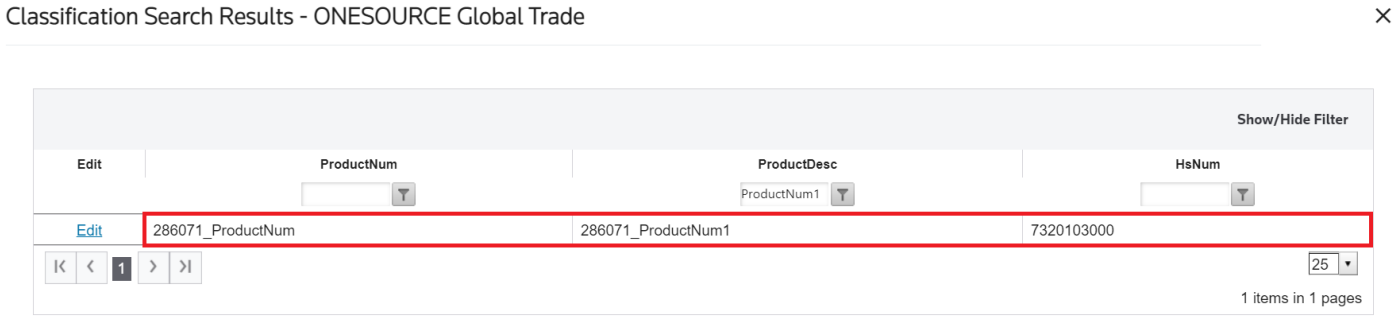


4. フィールドの横にあるフィルターアイコンをクリックして、フィルターオプションを選択します。フィルターオプションは、列のデータタイプに応じて少し異なる場合があります。複数の列を同時にフィルターして、検索をさらに絞り込むことができます。

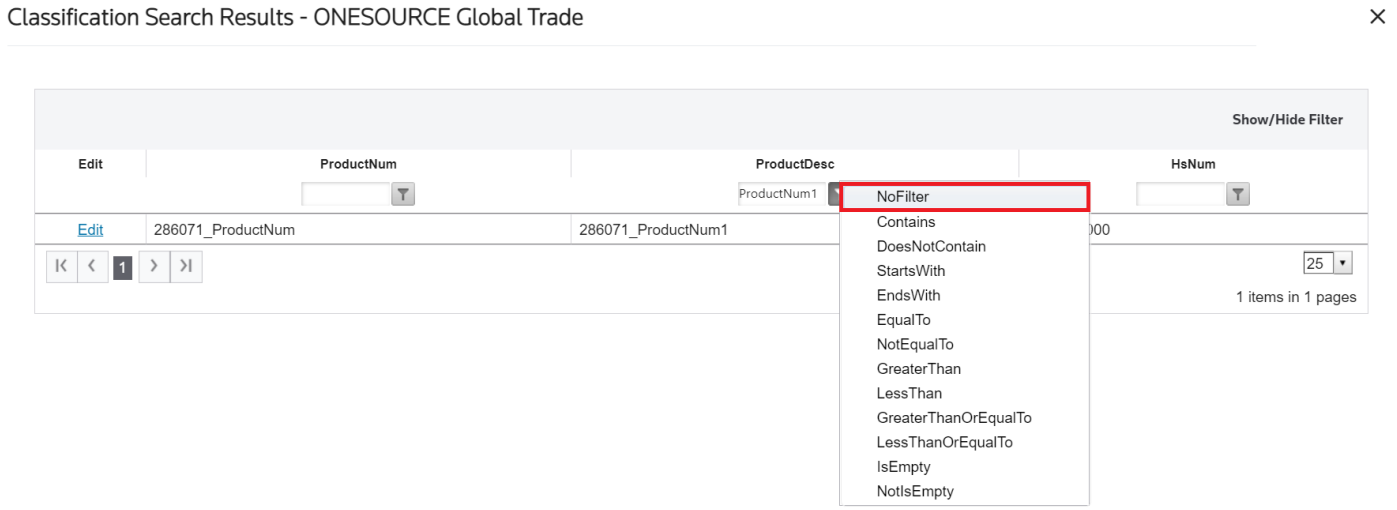
© 2026 Thomson Reuters



5. フィルターオプションをクリックした後、ページは自動的に更新され、結果が表示されます。



6. 適用したフィルターを削除する場合は、選択したフィルターオプションで [NoFilter] をクリックします。



列の並べ替え

表示する列の列ヘッダーをクリックして、列を並べ替えることもできます。一度に 1 つの列ヘッダーのみ並べ替えることができます。

- 昇順にデータを並べ替えるには、一回クリックします。
- 降順にデータを並べ替えるには、もう一回クリックします。
- 列を元の順序に戻すには、さらにもう一回クリックします。

© 2026 Thomson Reuters

リンク

下の表は、[分類を編集] 画面に追加可能なリンクのリストです。

実装段階では、お客様が自社のビジネスニーズに関連するリンクと不要なリンクを決定します。このように自由に設定できるため、ユーザーが設定するリンクの数は、このユーザーガイドに記載されているスクリーンショットの例とは異なる場合があります。

Web リンク	このリンクをクリックすると、カスタマイズ可能な外部サイトへのリンクのリストが開きます。
追加コード	このリンクをクリックすると、現在選択されている製品に追加コードを関連付けることができます。このセクションの詳細については、このユーザーガイドの [追加コード] のセクションを参照してください。このリンクは、お客様が Global Trade Content のサブスクリプション契約をしている場合にのみアクティブになります。
スマート HS	クリックすると、現在選択している製品に 6 桁の HS 番号を関連付けることができます。このセクションの詳細については、このユーザーガイドの [スマート HS] のセクションを参照してください。 **メモ：この機能を使用するためには、ONESOURCE Global Trade Content との連携を設定しておく必要があります。**
監査ログ	このリンクをクリックするとポップアップが開き、選択した製品についてすべての国別ビューからのすべての監査レコードが表示されます。
セット	このリンクをクリックすると、選択した製品の「セット/キット」の明細が表示されます（該当する場合）。カッコ内の数字は、選択した製品に関連するセットレコードの総数を示しています。このリンクでは、必要に応じて新規の「セット/キット」の明細レコードを作成できます。 このリンクは、セット明細を使用するように設定されたお客様に対してのみアクティブになります。
PGA データ	このリンクをクリックすると、選択した製品の PGA データの追加と変更ができます。カッコ内の数字は、選択した製品に関連する PGA ヘッダーレコードの総数を示します。 このリンクは、お客様が PGA のサブスクリプション契約をしている場合にのみアクティブになります。このセクションの詳細については、「ONESOURCE PGA ユーザーガイド」を参照してください。
関連書類の添付	このリンクをクリックするとポップアップが開き、選択した製品に関連するすべての関連書類のリストが表示されます。必要に応じて、さらに追加の関連書類を添付することができます。
統計分類	このリンクをクリックすると、Global Classification データベース内ですでに正しく分類済みの他の類似製品に基づいて、製品の HS 分類を決定することができます。
グローバル製品ビュー	このリンクをクリックするとポップアップが開き、システム内に保存されている選択した製品の国レベルの情報がすべて表示されます。
最終用途	このリンクをクリックするとポップアップが開き、そこで相互参照データを入力して、取引のいずれかのフィールドで値が食い違っている場合には製品の分類を変更することができます。

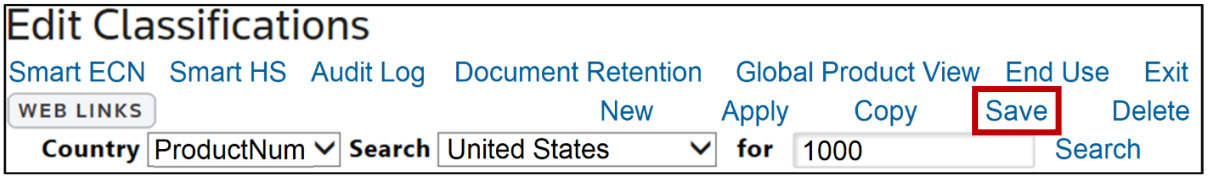
© 2026 Thomson Reuters

Web リンク	このリンクをクリックすると、カスタマイズ可能な外部サイトへのリンクのリストが開きます。
新規	このリンクをクリックすると、新規の製品レコードが作成されます。
終了	このリンクをクリックすると [分類を編集] 画面が閉じて、ONESOURCE のホーム（デフォルト）画面に移動します。
適用	このリンクをクリックすると、選択した製品の値が既存のレコードにコピーされます。
コピー	このリンクをクリックすると、選択した製品の値が新規レコードにコピーされます。これについては、このユーザーガイドの「製品コピー」セクションで詳しく説明します。
保存	このリンクをクリックすると、[分類を編集] 画面で現在開いている新規レコードまたは変更したレコードが保存されます。
検証に戻る	このリンクをクリックすると、製品レコードを更新した後、ONESOURCE Foreign-Trade Zone (FTZ) Management 内の [取引を修正] 画面に移動します。 **メモ：この機能を使用するには、ONESOURCE Foreign-Trade Zone Management との連携を設定しておく必要があります。**

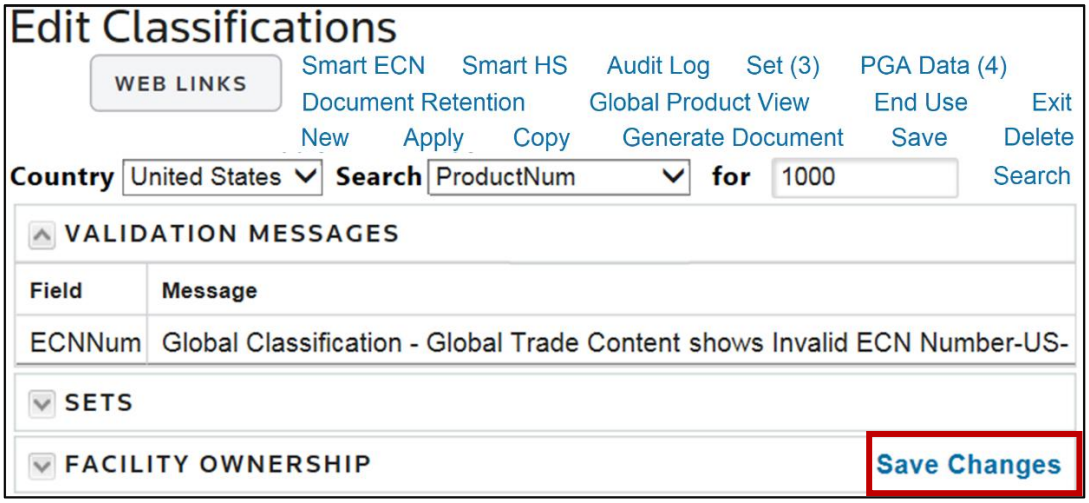
© 2026 Thomson Reuters

製品レコードの保存

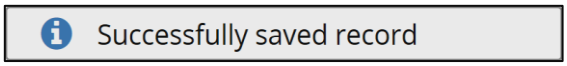
新製品や既存製品の変更をシステムに正常に追加するためには、製品レコードを保存する必要があります。製品レコードを保存するには、画面の右上にある [保存] をクリックします。



[分類を編集] 画面の各タグセパレーターには [変更を保存] ボタンがあります。[変更を保存] ボタンをクリックすると、製品レコードに加えた変更がすべて保存されます。



レコードに加えた変更が正常に保存されると、次の確認メッセージが画面に表示されます。



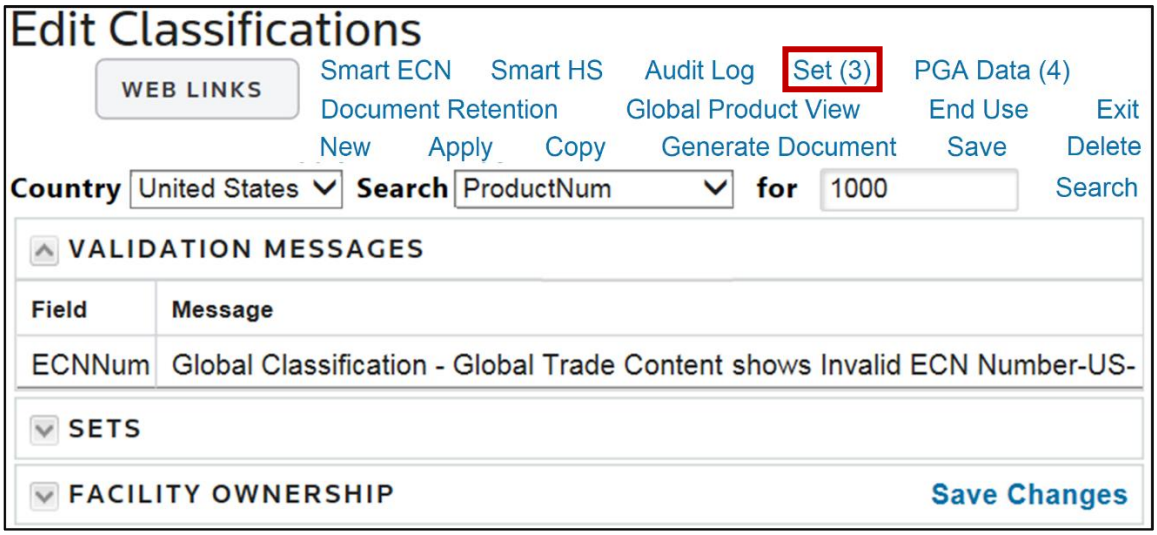
© 2026 Thomson Reuters

セット/キット明細

製品レコードに対する「セット/キット」明細の使用

「セット/キット」明細機能を使用すると、製品を分解したり、セットやグループ（時計の部品やキットなどの）に結び付けることができます。これにより、サブ製品やコンポーネントが添付された製品レコードの取り扱いや閲覧が簡単になります。

セットを追加または表示するには、[分類を編集] 画面の上部にある [セット] ボタンをクリックします。[セット] ボタンの右に表示されているカッコ内の数字は、現在選択している製品に関してすでに保存済みのコンポーネントレコードの数を示しています。



[セット] をクリックすると、[セット明細] ポップアップが表示され、親製品に関連するセット情報が表示されます。この情報については、以降の各サブセクションで詳しく説明します。

セットタイプ

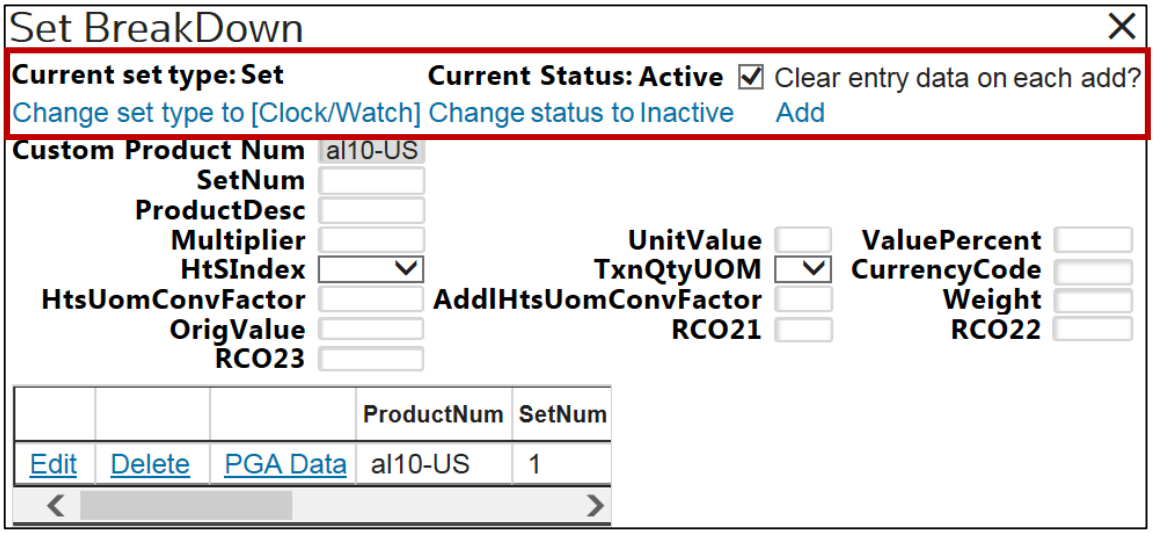
セット明細には次の 2 つのセットタイプがあります。

セット	このオプションを選択すると、各コンポーネントが別々の行で報告されます。
時計	このオプションを選択すると、すべてのコンポーネントが同じ行で報告されます。その結果、たとえば以下のような特定のパラメータがセットに適用されます。 1. すべてのコンポーネント間ですべての HS 番号が一意であることを検証する 2. CF7501 でセットが正しく報告されるようにする（該当する場合）

セットタイプを変更するには、[セット明細] ポップアップの上部にある [セットタイプを変更] ボタンをクリックします。さらに、以下の操作も可能です。

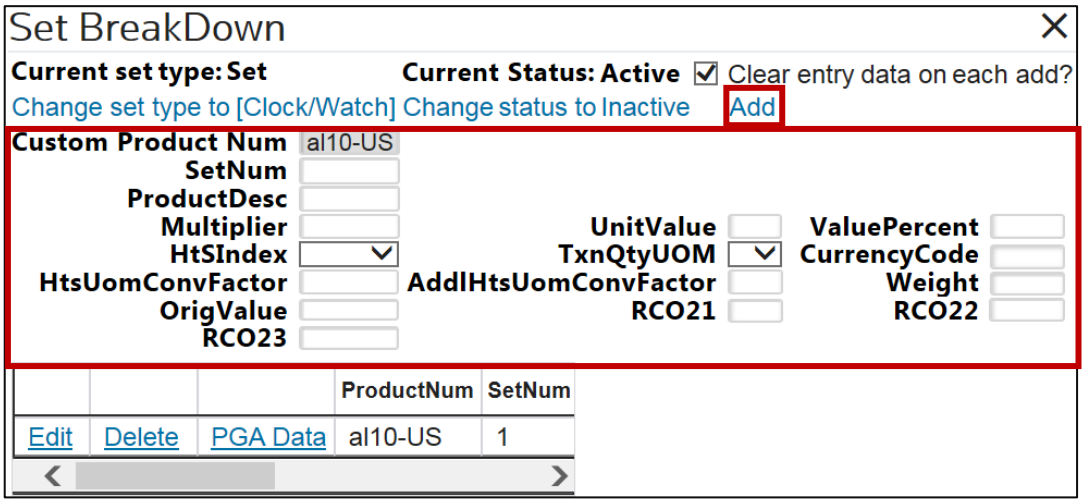
- セットのステータスを「アクティブ」から「非アクティブ」に、またはその逆に変更する。実行するには、[ステータスを変更] ボタンをクリックします。
- 新しいコンポーネントが追加されるたびに、データ入力フィールドをクリアする。実行するには、[追加時に入力データをクリアしますか？] チェックボックスをオンにします。

© 2026 Thomson Reuters

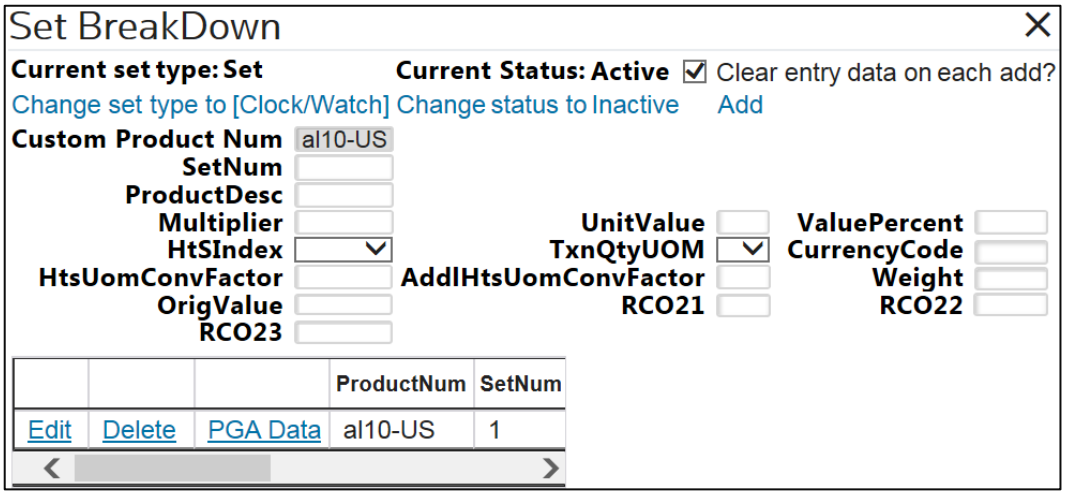


セット明細でのセットレコードの追加

セットレコードを追加するには、表示された各フィールドに必要なデータをすべて入力します。すべてのデータを入力したら、[追加] をクリックします。



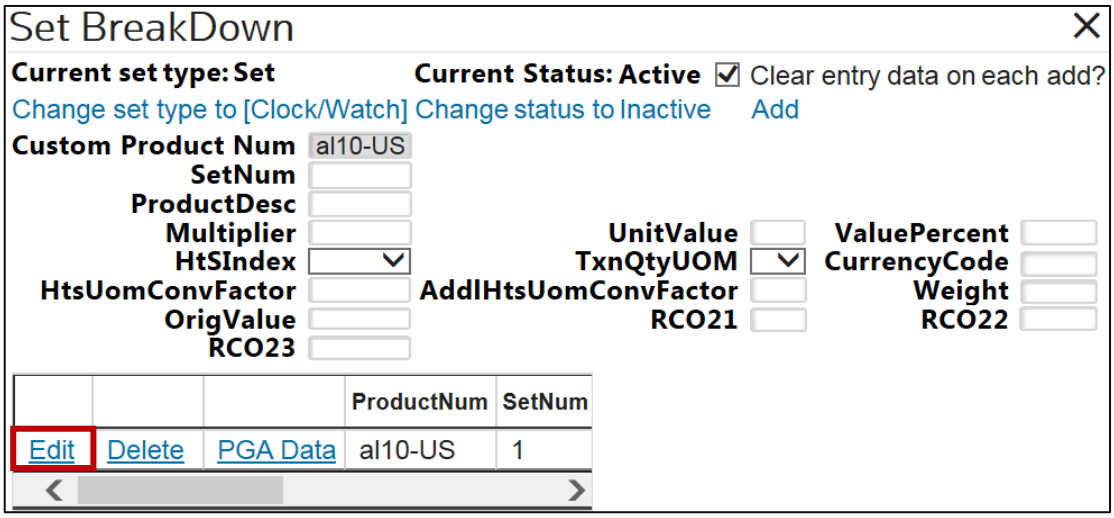
新規のコンポーネントレコードがグリッド内に表示されます。



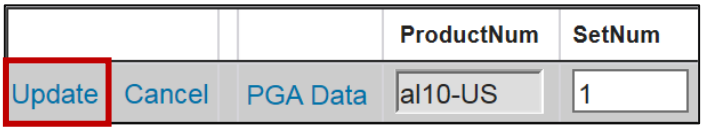
セット明細での既存コンポーネントレコードの編集

© 2026 Thomson Reuters

既存のコンポーネントレコードを編集するには、製品番号を選択して、その製品の行の左端にある [編集] ボタンをクリックします。

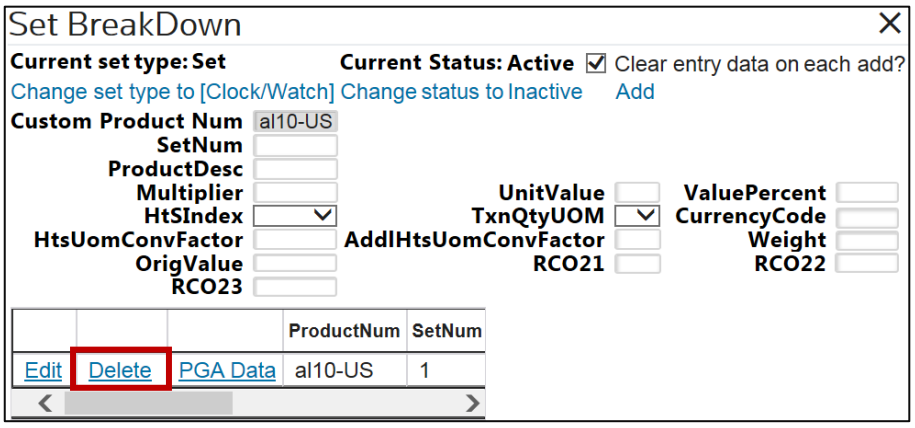


必要な変更を加えた後、[更新] をクリックします。[キャンセル] をクリックすると、変更が保存されずに破棄されます。



セット明細での既存コンポーネントレコードの削除

既存のコンポーネントレコードを削除するには、製品番号を選択して、その製品の行にある [削除] ボタンをクリックします。

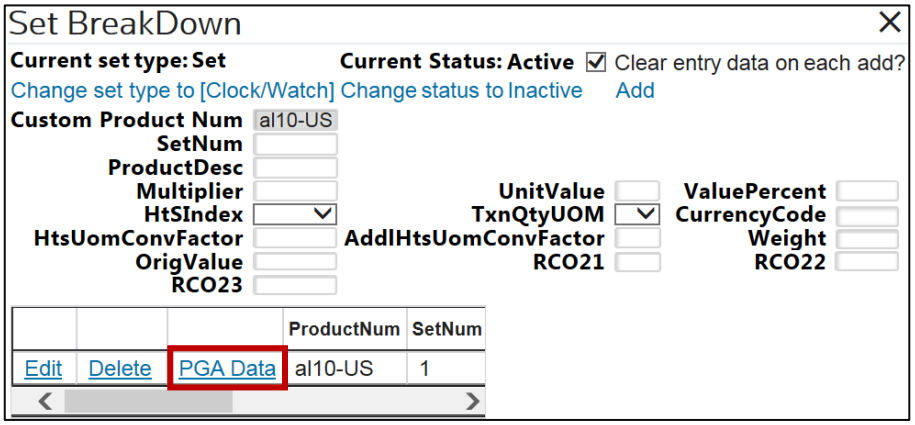


確認のポップアップが画面に表示されます。[OK] をクリックして続行します。そのレコードが正常に削除されます。

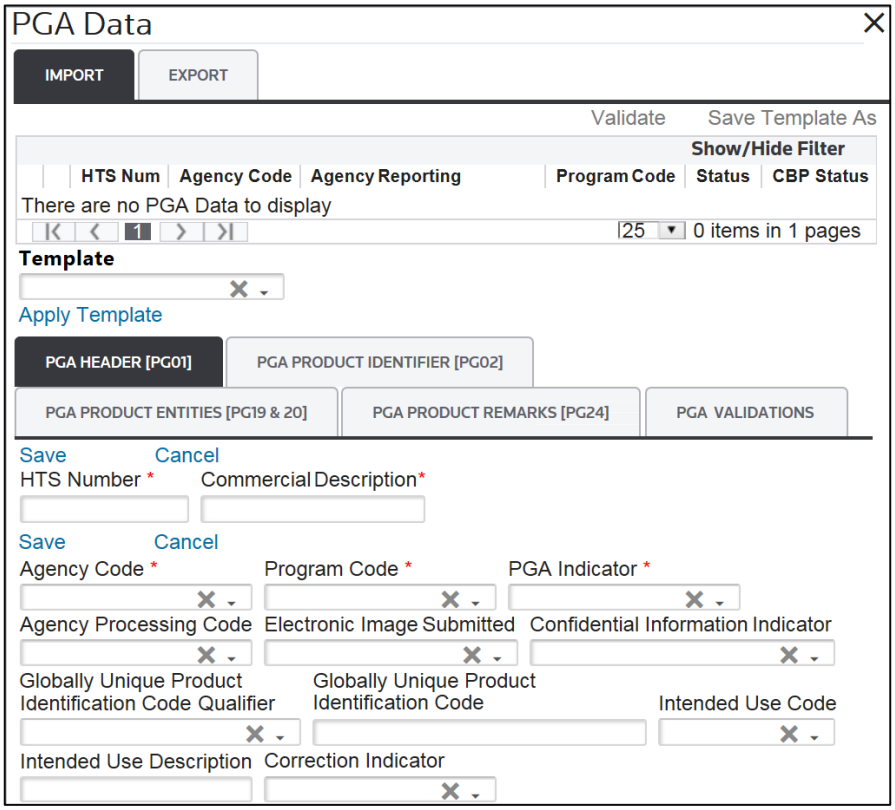
既存のセットレコードへの PGA 情報の追加

既存のセットレコードにパートナー政府機関（PGA）情報を追加するには、製品番号を選択して、その製品の行にある [PGA データ] ボタンをクリックします。

© 2026 Thomson Reuters



[PGA データ] をクリックすると [PGA データ] 画面が開き、関連するセットコンポーネントの製品レベルの PGA データを入力できます。[PGA] セクション内のタブやフィールドへのデータ入力の詳細については、「PGA ユーザーガイド」を参照してください。



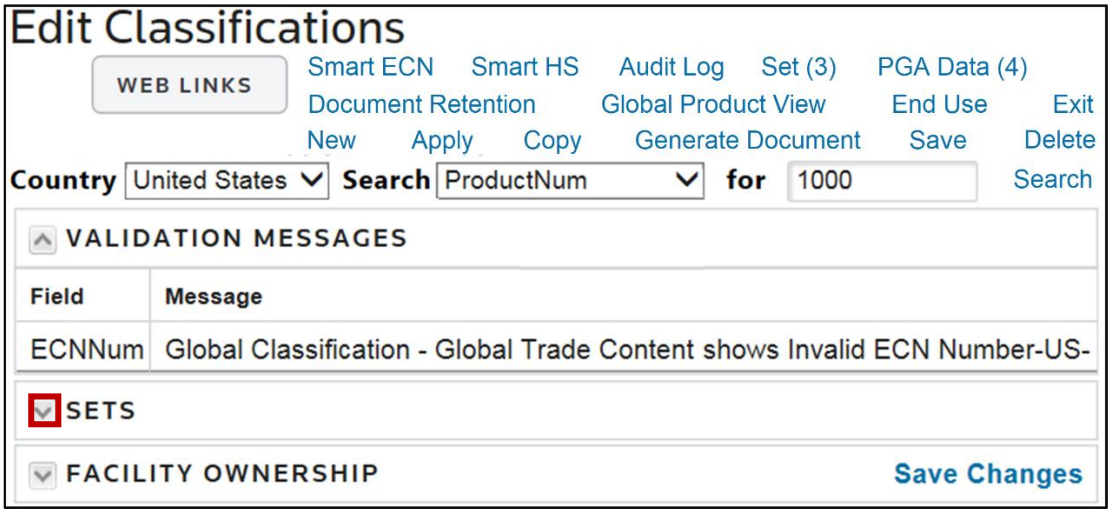
[セット] グリッド

[セット明細] ポップアップとは別に、メインの [分類を編集] 画面にある [セット] グリッドからも、ハイレベルなセットデータを表示することができます。このグリッドでは以下のような用途に使用できます。

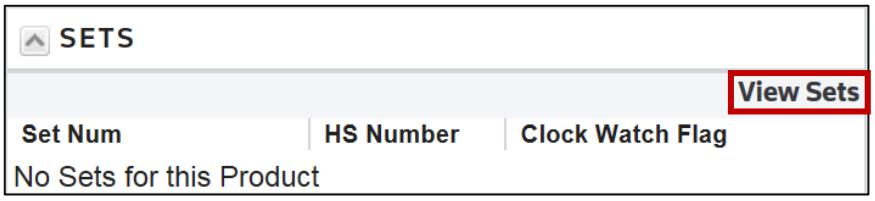
1. 選択した製品番号と国プロファイルの組み合わせについて、関連するセットレコードをすべて表示する。
2. [セット明細] 画面をパネルから開く。

[セット] グリッドを開くには、[セット] バーの左にあるドロップダウンアイコンをクリックします。

© 2026 Thomson Reuters



この設定可能なグリッドには、選択した製品のセット内のすべてのコンポーネントの重要なセット情報が表示されます。[セットを表示] ボタンをクリックすると、詳細情報を見ることができます。

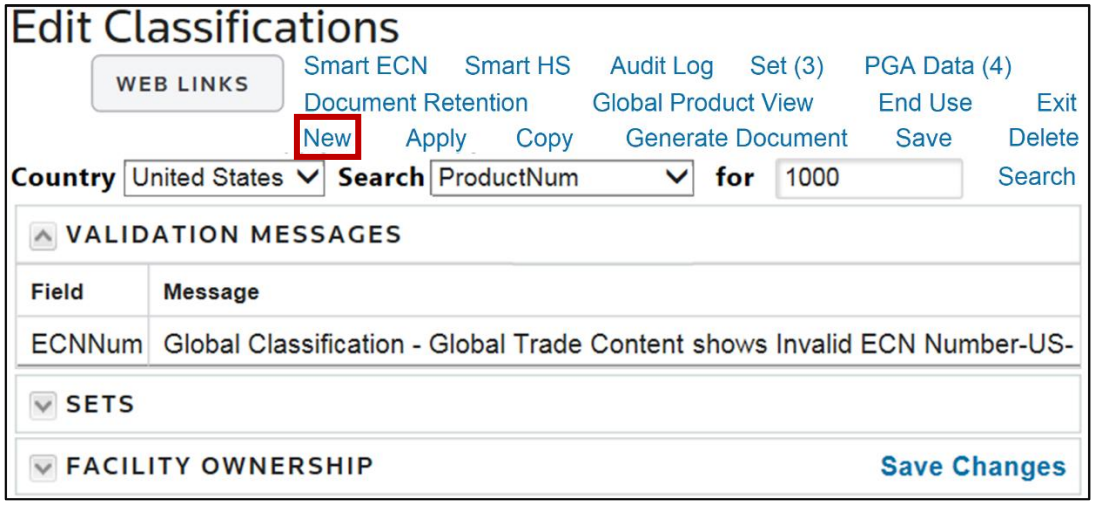


[セットを表示] をクリックすると、[セット明細] ポップアップが開きます。このポップアップについては、このユーザーガイドの「セット明細」セクションで詳しく説明します。

© 2026 Thomson Reuters

製品レコードの新規作成

新規の製品レコードを作成するには、[新規作成] をクリックします。

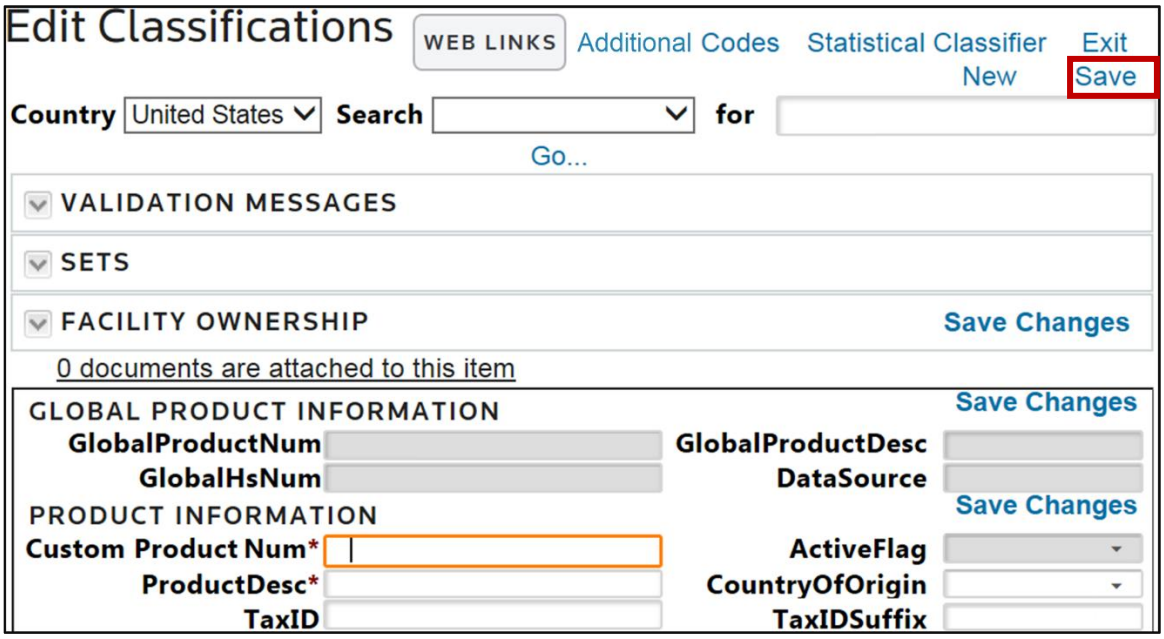


[分類を編集] 画面に空白のフォームが表示され、データ入力フィールドが空白です。該当する各フィールドに製品の情報を入力します。赤で強調表示され横に赤いアスタリスク（*）が付いているフィールドは必須フィールドなので、入力を省略することはできません。

ドロップダウンフィールドには入力補助機能があります。ドロップダウンに情報が入力されると、利用可能なオプションが絞り込まれ、入力された内容と一致するオプションのみが表示されます。

必要な製品情報がすべて入力されたら、画面の上部にある [保存] をクリックします。

特定の国について新規レコードを作成すると、グローバルビュー用のレコードも自動的に作成されます。製品のグローバルビューは親レコードとして機能し、他の国のレコードを作成するのに利用できます。



© 2026 Thomson Reuters

［分類を編集］画面の各ビューのカスタマイズ

実装時には、[分類を編集] 画面をお客様固有のニーズに合わせてカスタマイズします。このプロセスにおいて、お客様は Thomson Reuters のお客様サービスチームと協力して、以下のことを決定します。

- **[分類を編集] 画面にどのフィールドを表示するか**
- **どのフィールドを省略不可の必須フィールドにするか**
- **表示するフィールドの内容をユーザーが変更できるようにするか**
- **どのフィールドを監査ログで追跡するか**（監査対象フィールドの詳細については、このユーザーガイドの「監査ログ」セクションを参照してください。）
- **特定の画面へのアクセス権をどの権限管理グループに与え、そのグループの権限をどのレベルにするか**

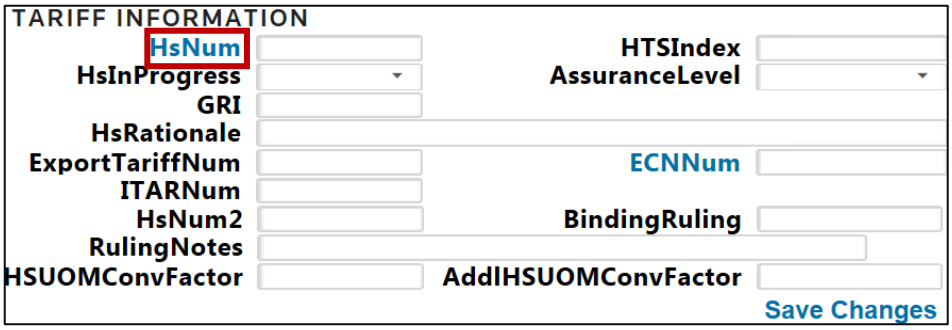
使用可能なフィールドは、国別ビューごとにそれぞれ異なります。ONESOURCE では、標準のフィールドに含まれない、ユーザーが追跡したいデータ要素に対応するために、お客様固有のフィールドを設定できます。

使用可能な全フィールドの国別リストについては、Thomson Reuters お客様サービスの担当者にお問い合わせください。

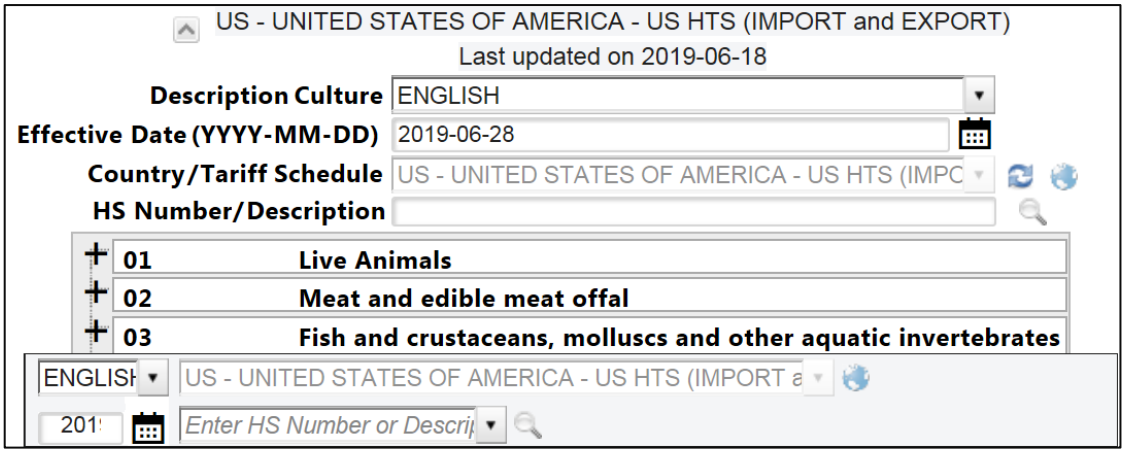
Global Trade Content へのリンク

HS 番号

[HS 番号] フィールドのリンクをクリックすると、Global Trade Content に移動します。



このフィールドがすでに入力済みの場合は、Global Trade Content の分類の説明が表示されます。フィールドが空白の場合は、検索開始画面に移動します。

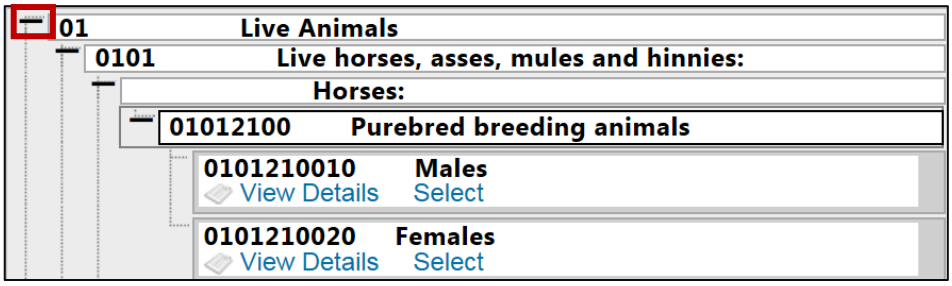


製品の特定の HS 番号が見つかるまで、類を次々に展開していきます。

ドロップダウンを最大化するには、最大化する HS 番号の左にある [+] をクリックします。

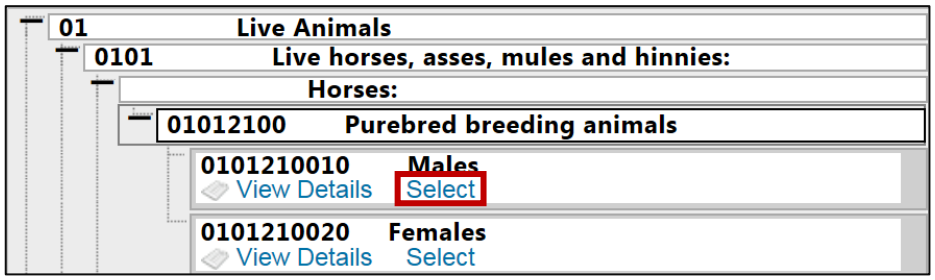
© 2026 Thomson Reuters

ドロップダウンを最小化するには、最小化する HS 番号の左にある [-] をクリックします。

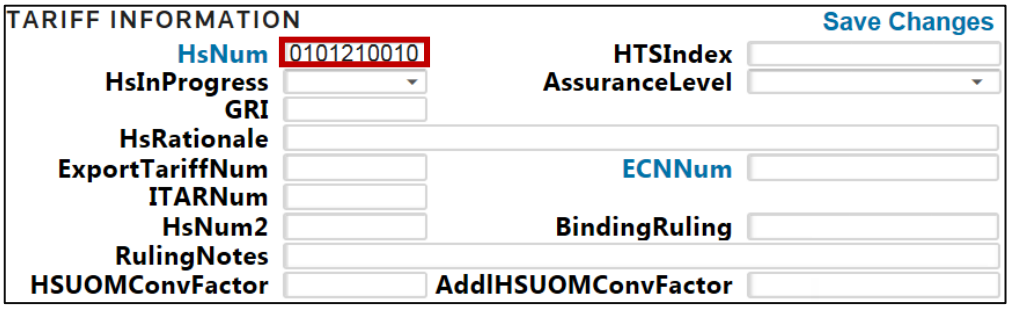


© 2026 Thomson Reuters

製品の正しい完全な HS 番号を確認したら、その HS 番号の横にある [選択] をクリックします。

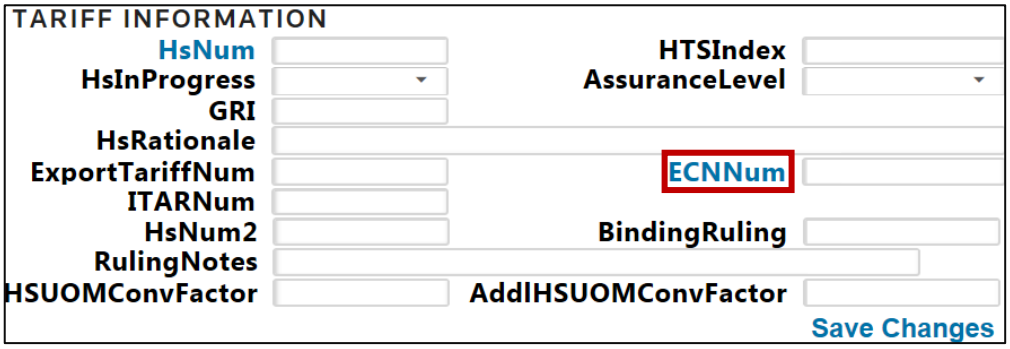


[分類を編集] 画面において HS 番号が自動的に製品に適用されます。

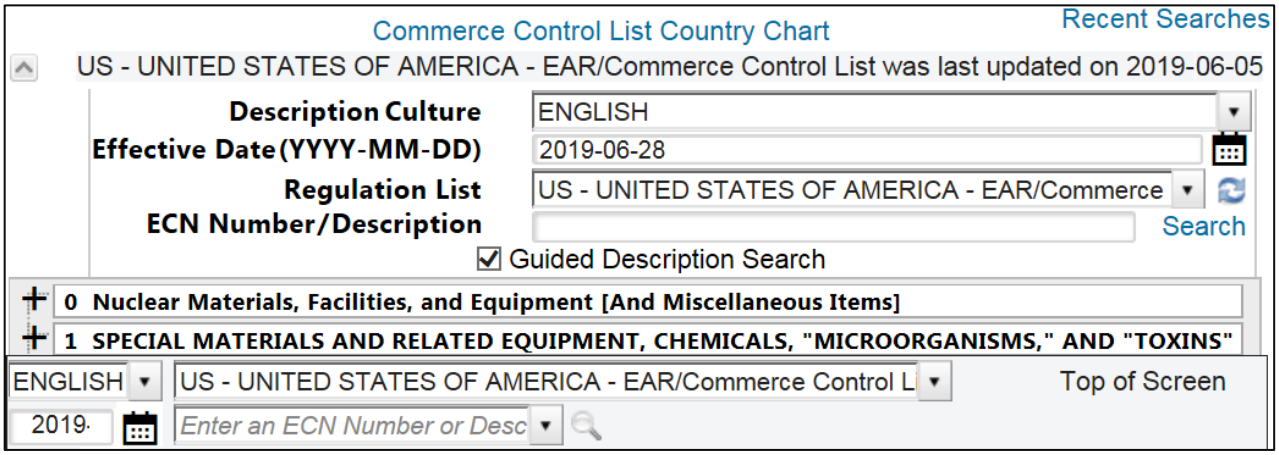


輸出規制リスト番号

[輸出規制リスト番号] をクリックすると、Global Trade Content に移動します。

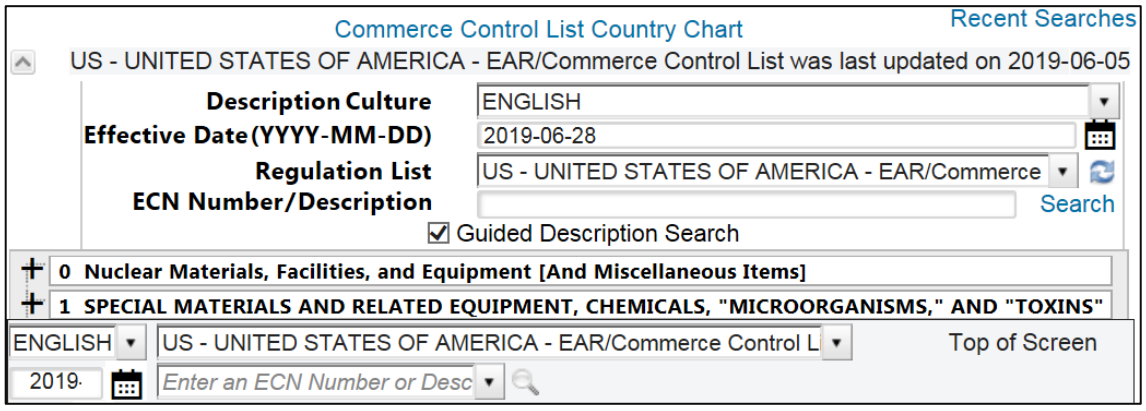


[輸出規制リスト番号] フィールドがすでに入力済みの場合は、Global Trade Content 内の特定の ECN へ移動します。フィールドが空白の場合は、「ECN 検索」の検索開始画面に移動します。この画面で、検索する国と規制リストを選択します。

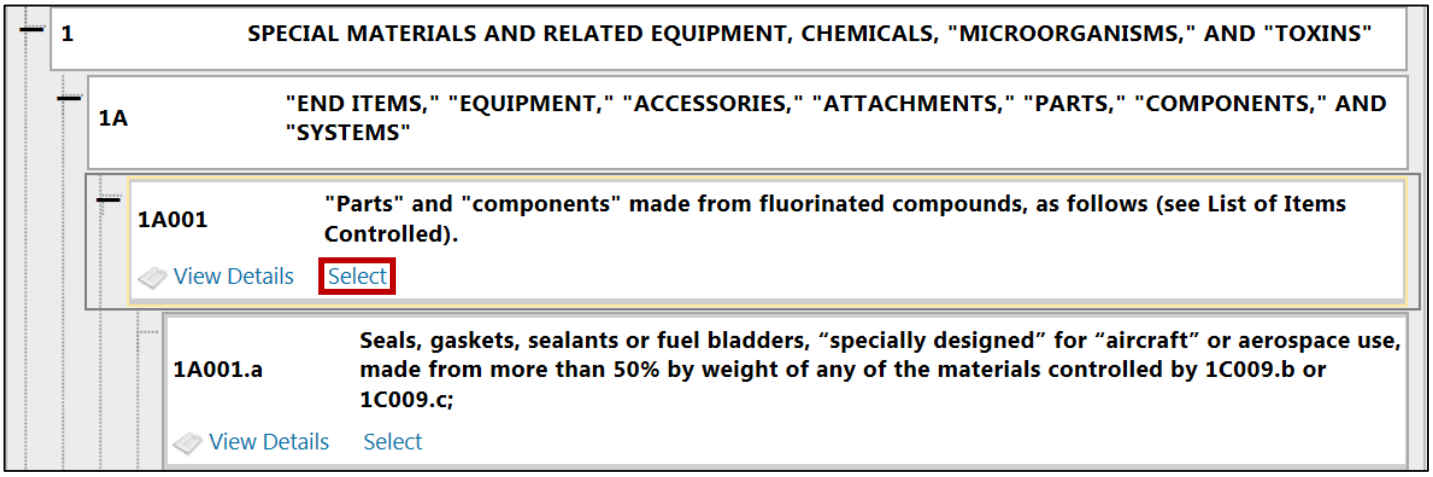


© 2026 Thomson Reuters

製品の特定の ECN 番号に到達するまで、類を次々に展開していきます。

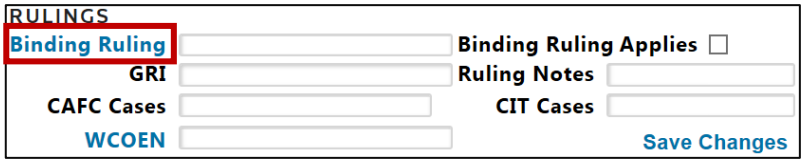


ECN 番号を製品に自動的に適用するには、その ECN 番号の欄にある [選択] ボタンをクリックします。ECN 番号は、[分類を編集] 画面において、製品に自動的に適用されます。



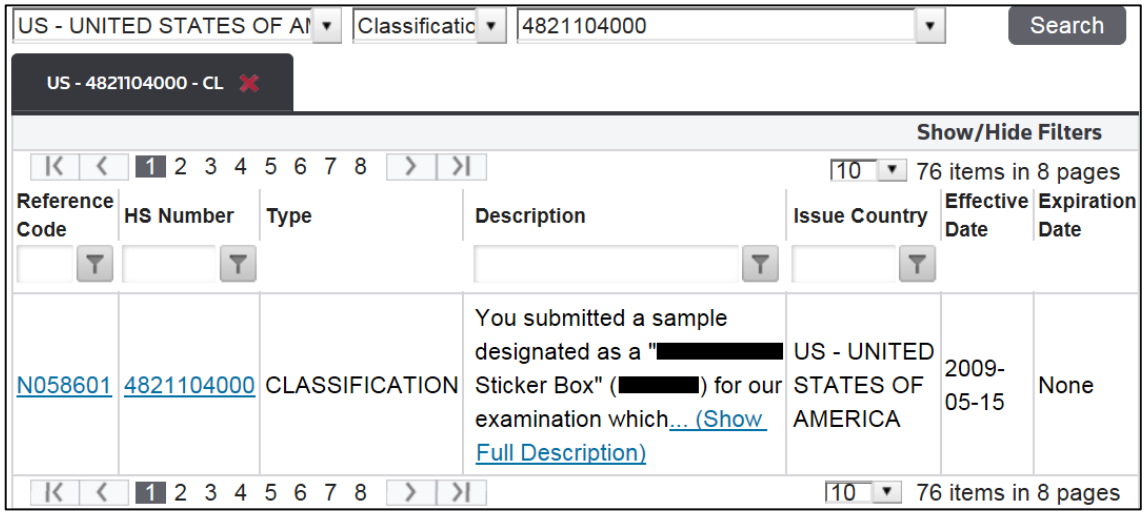
事前教示

[事前教示] をクリックすると、ONESOURCE Global Trade Content に移動します。



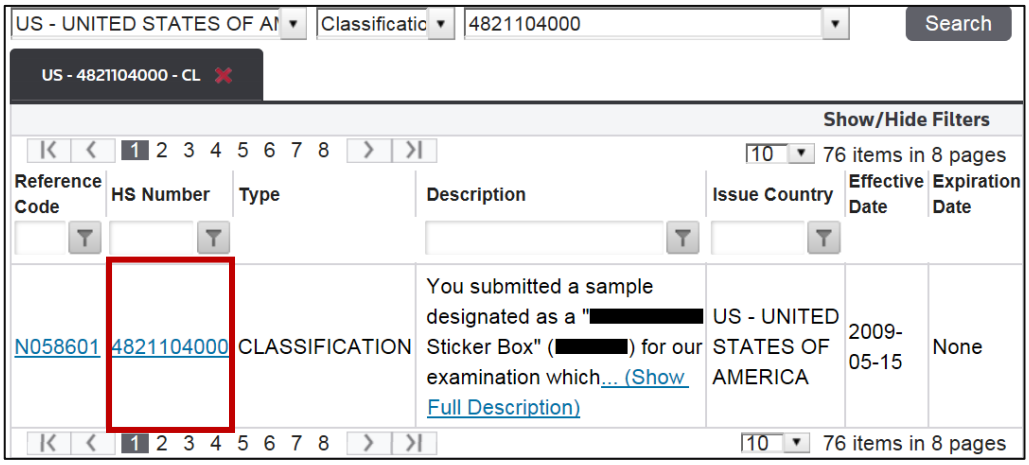
[事前教示] フィールドがすでに入力済みの場合は、Global Trade Content 内の特定の事前教示へ移動します。

© 2026 Thomson Reuters

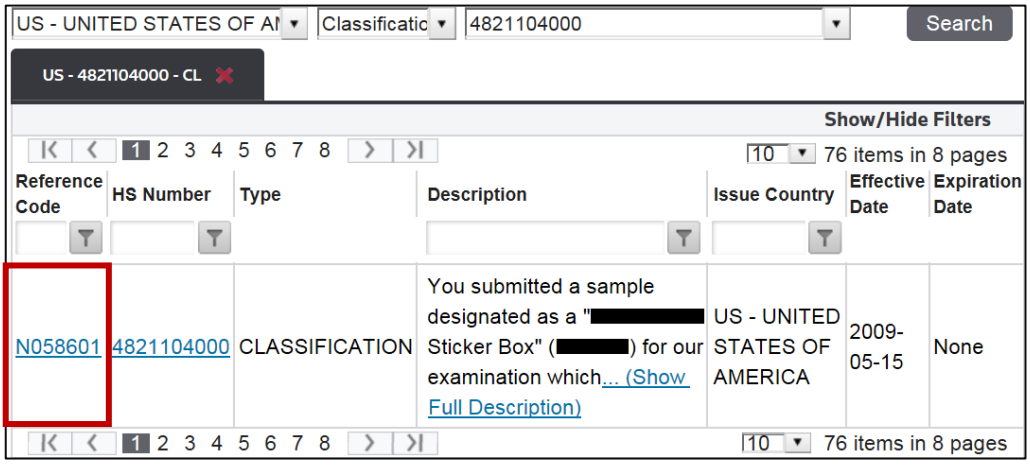


フィールドが空白の場合は、「事前教示検索」の検索開始画面に移動します。

[HS 番号] フィールドに HS 番号がすでに入力されている場合は、その HS 番号に関連する事前教示が自動的に検索されます。



画面の上部にある検索機能を使用して、他の事前教示を検索することもできます。説明全文と分類裁定を表示するには、左端の登録番号をクリックします。



登録番号をクリックすると、[事前教示の詳細] ポップアップが開き、事前教示の全文が表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

Print

Binding Ruling Reference Code: N058601

Tariff Schedule: US HTS

HS Numbers: 4821104000

Classification
Description
Classification Ruling

Effective Date: 2009-05-15
Expiration Date:

Classification

(ENG) The tariff classification of printed stickers from China

Description

(ENG) You submitted a sample designated as a "[redacted] Sticker Box" (D61601) for our examination which will be returned to you as requested. The sticker box contains a roll of flat, pressure sensitive adhesive labels which measure approximately 2" (w) x 5/8" (h) and are printed with the "[redacted]" name. The labels will be used for gift wrapping purposes. For customs purposes, the outer carton is properly marked with a sticker with the country of origin and the words "PACKAGING MADE IN CHINA."

Classification Ruling

(ENG) The applicable subheading for the printed stickers will be 4821.10.4000, Harmonized Tariff Schedule of the United States (HTSUS), which provides for Paper and paperboard labels, printed by other than a lithographic process. The rate of duty will be Free. Duty rates are provided for your convenience and are subject to change. The text of the most recent HTSUS and the accompanying duty rates are provided on World Wide Web at http://www.usitc.gov/tata/hts/. Section 304 of the Tariff Act of 1930, as amended (19 U.S.C. 1304) provides that, unless excepted, every article of foreign origin (or its container) imported into the United States shall be marked in a conspicuous place as legibly, indelibly and permanently as the nature of the article (or its container) will permit, in such a manner as to indicate to the ultimate purchaser in the United States the English name of the country of origin of the article.

Section: Classification Top of Screen

適切な事前教示が見つかったら、登録番号をコピーして [事前教示] ボックスに貼り付け、[分類を編集] 画面でその製品に適用します。

Reference Code	HS Number	Type	Description	Issue Country	Effective Date	Expiration Date
N058601	4821104000	CLASSIFICATION	You submitted a sample designated as a "[redacted] Sticker Box" ([redacted]) for our examination which... (Show Full Description)	US - UNITED STATES OF AMERICA	2009-05-15	None

1 2 3 4 5 6 7 8 10 76 items in 8 pages

RULINGS

Binding Ruling **Binding Ruling Applies** ☐
GRI **Ruling Notes**
CAFC Cases **CIT Cases**
WCOEN **Save Changes**

グループ情報

実装時に、お客様の特定のニーズに合わせてラベル付きセパレーターを設定できます。これらのセパレーターを使用すると、[分類を編集] 画面内の製品レコード情報を論理的なカテゴリにグループ分けできます。最終的に、このカテゴリ分けによって、製品レコード情報をより簡単に、より迅速に、より整理して編集することが可能になります。

© 2026 Thomson Reuters

GLOBAL PRODUCT INFORMATION	Save Changes
PRODUCT INFORMATION	Save Changes
TARIFF INFORMATION	Save Changes
SOURCING INFORMATION	Save Changes
FOREIGN TRADE ZONE INFORMATION	Save Changes
EXPORT INFORMATION	Save Changes
AUDIT INFORMATION	Save Changes
OGA INFORMATION	Save Changes

フィールドの制御とデータの検証

[分類を編集] 画面には、ONESOURCE™ Global Classification に入力されるデータを制御するためのさまざまな設定オプションが用意されており、ユーザーはこれをアクティブにすることができます。

© 2026 Thomson Reuters

必須フィールドの使用

実装時に、お客様は、[分類を編集] 画面のどのフィールドを省略不可の必須フィールドにするかを指定できます。必須フィールドには識別用に赤いアスタリスク（*）が付いています。

ユーザーが必須フィールドへの入力を省略して新しい製品レコードを作成しようとした場合、その新規レコードまたは変更を加えた既存レコードを保存することはできません。この場合、レコードを保存する前に、不足分のデータを入力するようユーザーに指示されます。

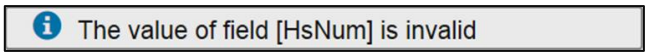
© 2026 Thomson Reuters

HS 番号の検証

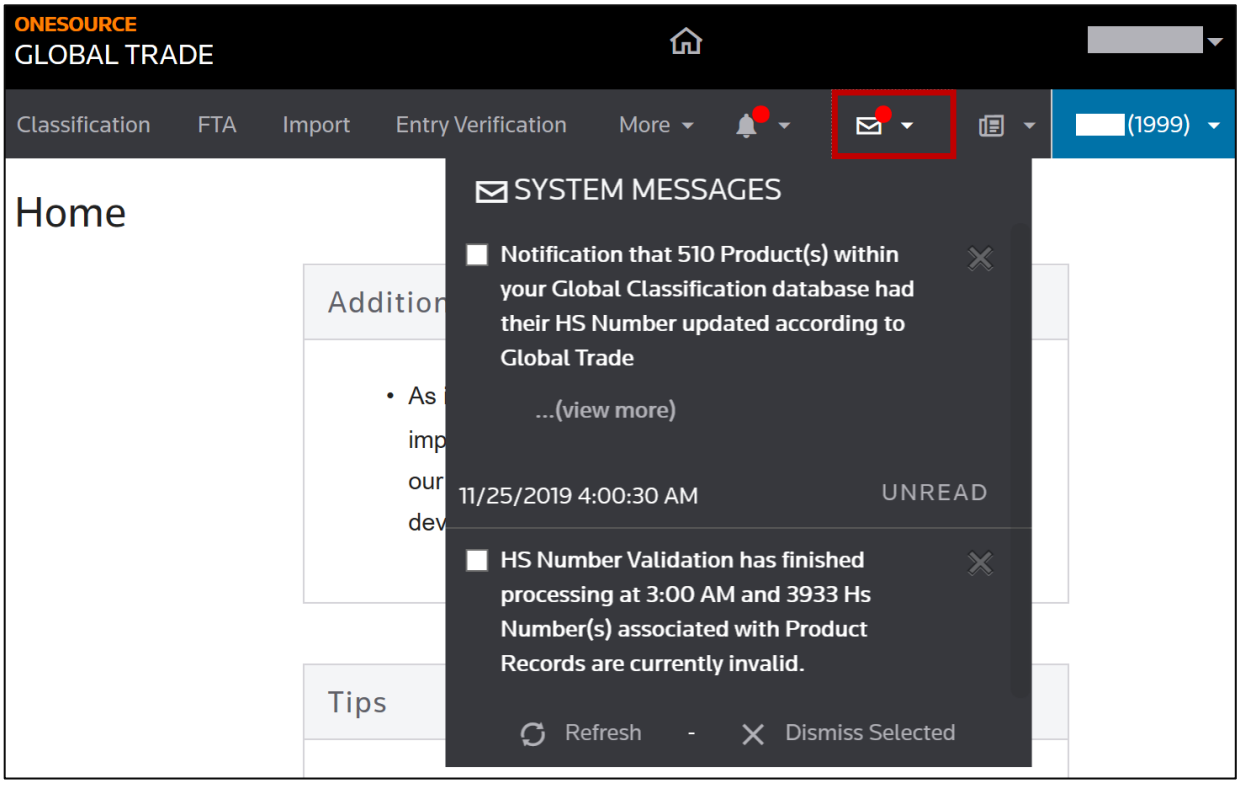
HS 番号検証機能をアクティブにすると、ONESOURCE™ Global Trade Content に対して手動で入力した HS 番号がすべて自動的に検証されます。

メモ：HS 番号検証機能をオンにするには、ONESOURCE™ Global Trade Content も購入する必要があります。この製品を購入していない場合は、データ検証を追加することで、[HS 番号] フィールドに入力した数値が少なくとも適切な長さであることを確認することができます。

ユーザーが無効な HS 番号を入力すると、システムはその HS 番号が無効であることをユーザーに通知します。

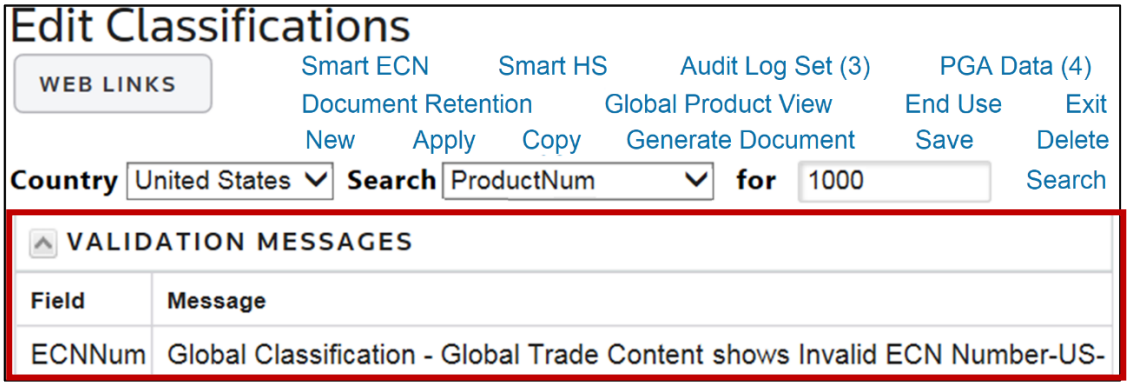


画面の上部にある「システムメッセージ」アイコンをクリックすると、システムからの一連の自動メッセージが表示されます。これらのメッセージは、無効と識別された HS 番号の数をユーザーに知らせます。



上記以外のフィールド制御およびデータ検証機能も用意されており、実装時に [分類を編集] 画面に追加することができます。これらの機能を使用すると、ソリューションをさらにカスタマイズして、権限管理レベルに基づいて、ユーザーに対して表示する内容や特定の画面へのアクセスを制限することができます。検証メッセージはすべて、画面上部にある折りたたみ可能な [検証メッセージ] セクションに表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

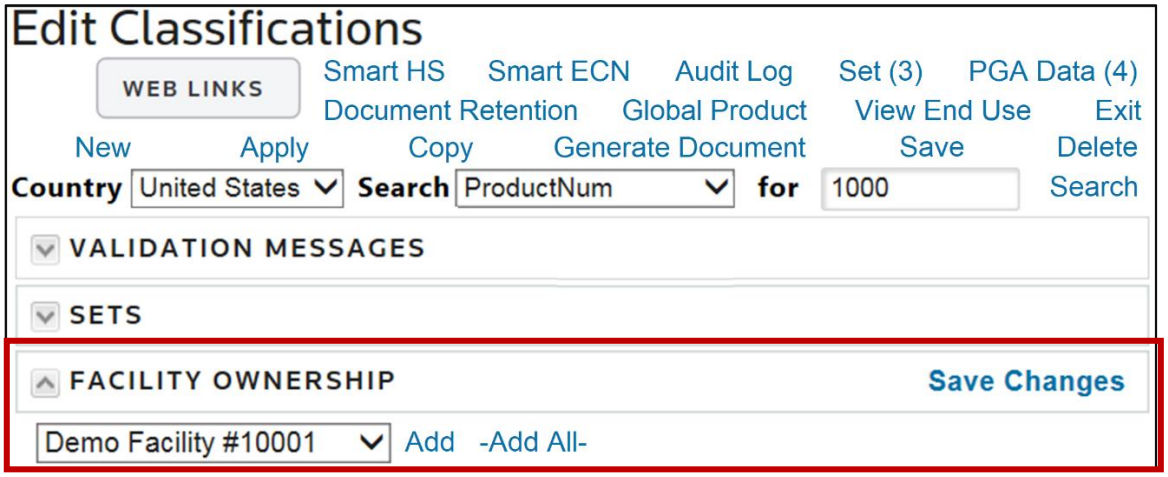


これらのオプション機能の例としては、以下のようなものがあります。

読み取り専用フィールド	アクセス権が低いユーザーは、このオプションが指定されたフィールドの内容を変更できません。
隠しフィールド	アクセス権が低いユーザーは、このオプションが指定されたフィールドを見られません。
書式付きフィールド	このタイプのフィールドは、特定の文字列長、数値、日付/時刻値のみを受け付けます。
テキストボックス & ドロップダウン	テキストボックスでは自由な形式で、ドロップダウンでは有効なオプションから選択してデータを入力できます。

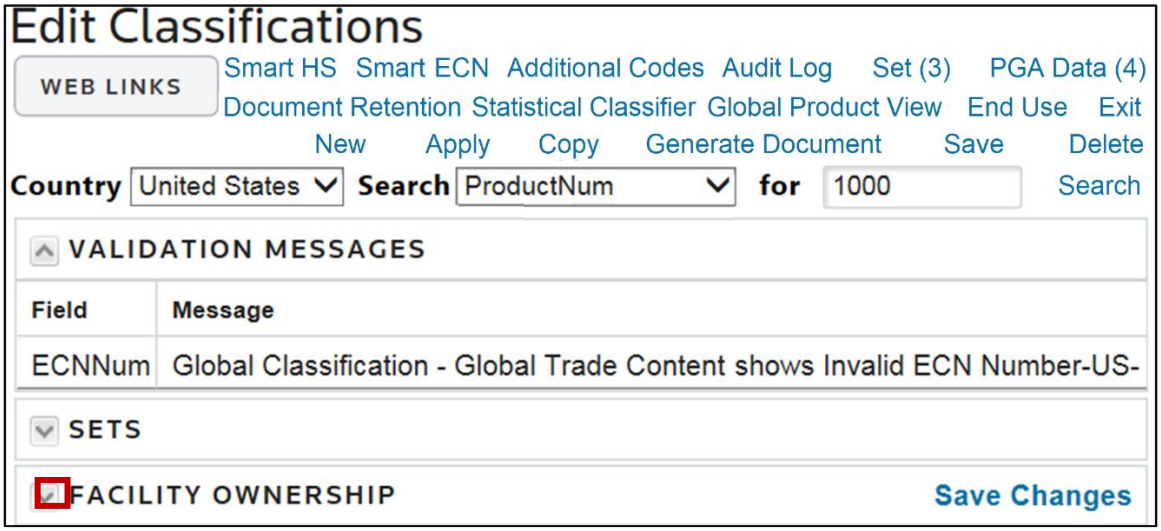
事業所別管理

[分類を編集] 画面の [事業所別管理] セクションでは、どの製品（親レベルで保存されている）を個々の工場/パートナー/事業所レベルで保存するかを定義できます。部品はすべて親レベルで保存されますが、[事業所別管理] を使用すると、パートナーごと、または事業所ごとに製品情報を分けることができます。

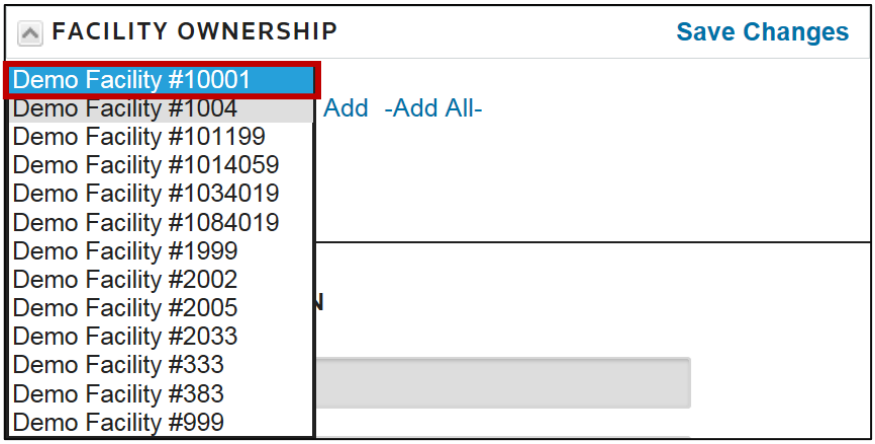


事業所を割り当てるには、[分類を編集] 画面の [事業所別管理] セクションで左端にある展開矢印をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters

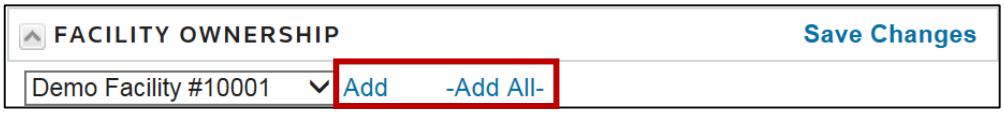


ドロップダウンをクリックして、適切な事業所/パートナーを選択します。

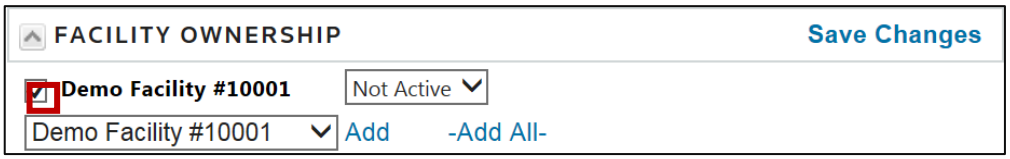


単一の事業所を製品レコードに追加するには、[追加] をクリックします。

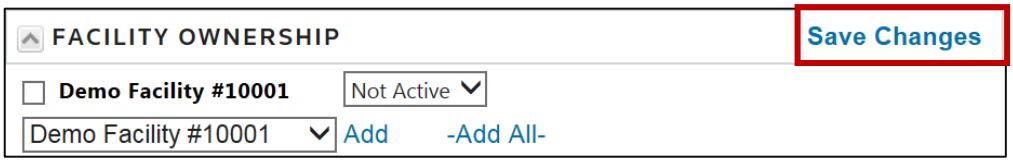
すべての事業所を製品レコードに割り当てるには、[すべて追加] をクリックします。



選択済みの事業所を削除するには、その事業所のチェックボックスをオフにします。



チェックボックスをオフにしたら、[変更を保存] をクリックします。



ONESOURCE™ FTZ Management を購入している場合は、新しく追加された事業所を「FTZ アクティブ」に設定することができます。そうすると、その事業所が FTZ Management の「品目マスター」にプッシュされます。

© 2026 Thomson Reuters

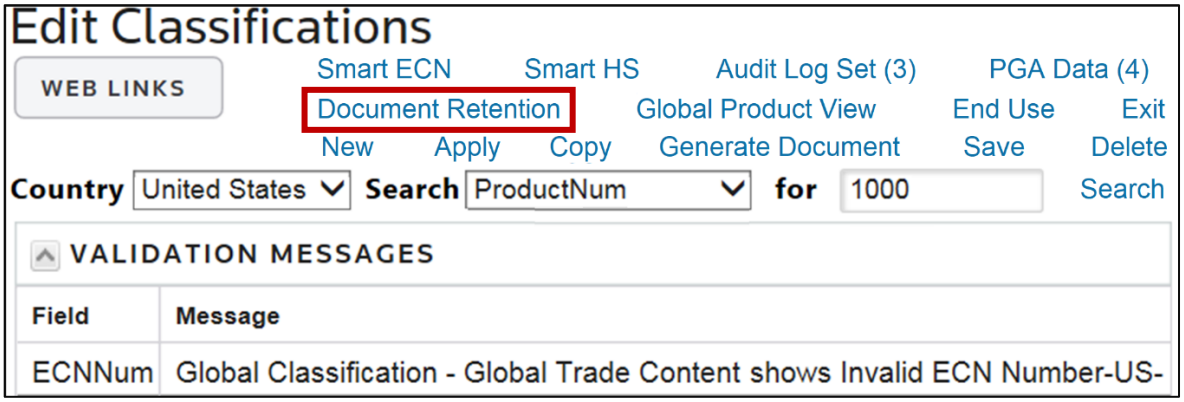
- **FTZ Management を購入している場合**、詳細は「FTZ Management ユーザーガイド」を参照してください。
- **FTZ Management を購入していない場合は**、適切な事業所を追加して変更を保存します。

© 2026 Thomson Reuters

関連書類の添付

製品レコードへの関連書類の添付

関連書類を製品レコードに関連付けるには、[関連書類の添付] をクリックします。

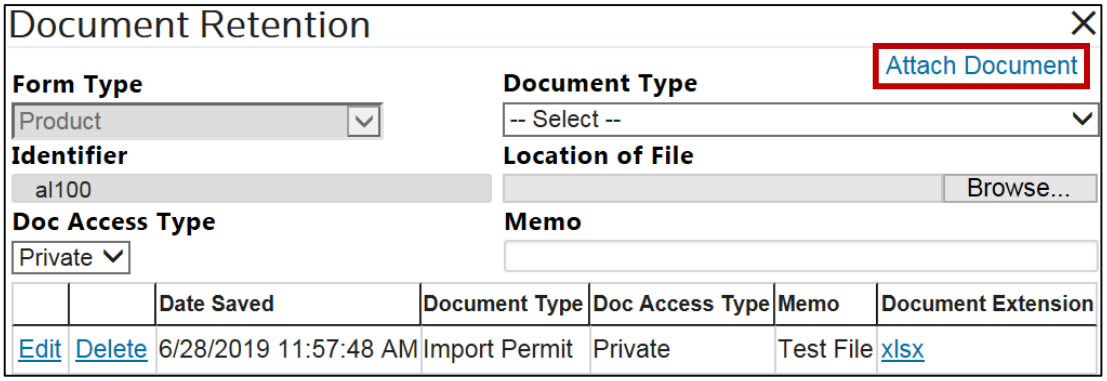


[関連書類の添付] をクリックすると [関連書類の添付] ポップアップが開き、選択した製品レコード（[識別子] フィールドに表示されています）のデータが表示されます。ここで裏付け関連書類をアップロードして、そのレコードに関連付けることができます。

フォームタイプが「製品」であることを確認してください。[関連書類アクセスタイプ] を [パブリック] または [プライベート] のいずれかに選択します。

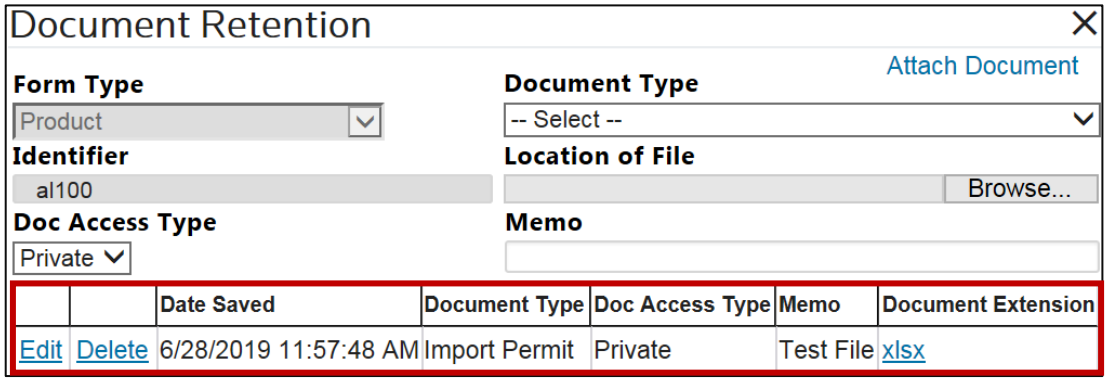
パブリック	この関連書類を見ることができるのは、[分類を編集] 画面へのアクセス権を持つユーザーだけです。
プライベート	この関連書類を見ることができるのは、添付関連書類を表示できる特定の権限を持つユーザーだけです。

ドロップダウンから関連書類タイプ（商業送り状、原産地証明書、SDS など）を確認します。[参照] ボタンを使用して、アップロードする関連書類をローカルハードドライブから検索します。すべてのフィールドに（必須の [メモ] セクションも含めて）データを入力し終わったら、[関連書類を添付] をクリックして関連書類を製品と関連付けます。



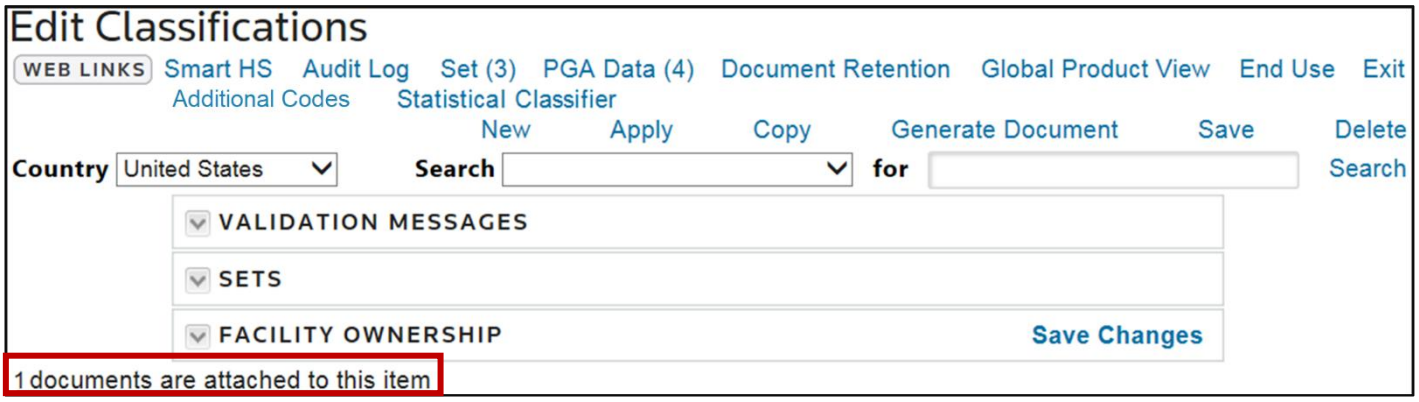
添付された関連書類は、画面下部のグリッドに情報とともに表示されます。ユーザーは、画面外に出るか、右上の [X] をクリックして選択した製品レコードに戻ることができます。

© 2026 Thomson Reuters



© 2026 Thomson Reuters

各製品に関連する関連書類の数は、[分類を編集] 画面内の製品レコードの上に表示されます。



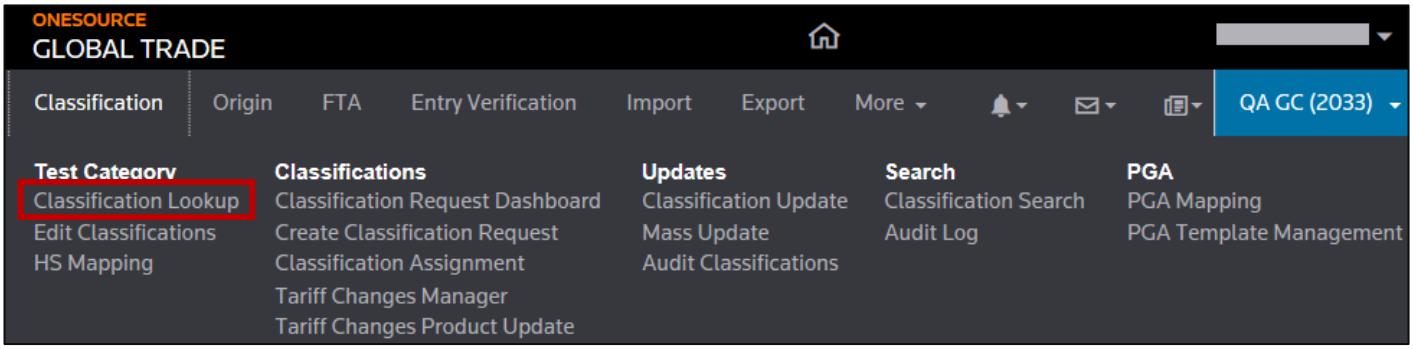
関連書類のリンクをクリックすると、関連書類が一覧表示される画面の下部に移動します。

	DateSaved	DocType	DocAccessType	Memo
View	06/28/2019	Import Permit	Private	Test File

製品コピー

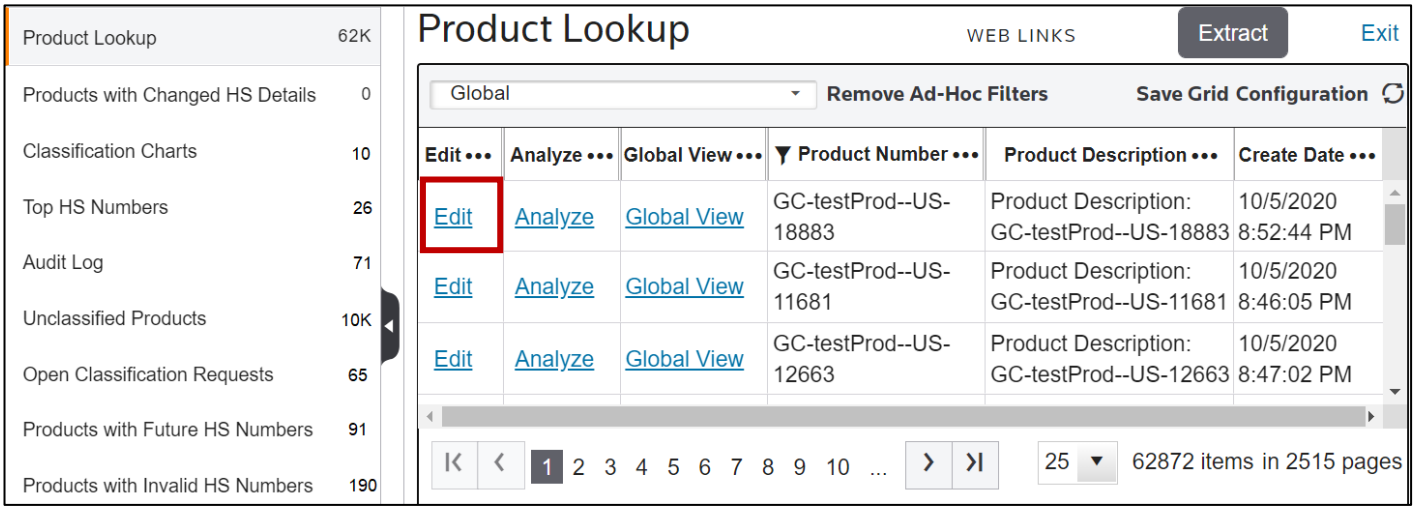
「製品コピー」機能は、既存の製品をコピーするために使用されます。コピーを作成した後は、そのコピーに一意の識別子を割り当て、その製品コピーを適切な国プロファイル（複数指定可）に割り当てて、セットレコードを決定し（該当する場合）、事業所別管理を割り当てる（該当する場合）必要があります。

このツールにアクセスするには、メインメニューから [分類一覧] を選択します。この操作により、[分類一覧] 画面が開きます。



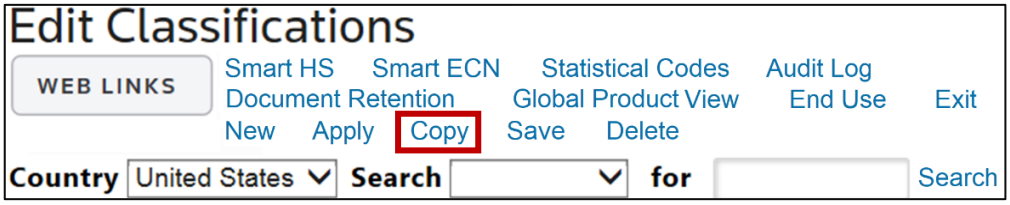
[分類一覧] グリッドで、コピーする製品を特定し、その行の左端にある [編集] リンクをクリックします。

© 2026 Thomson Reuters



© 2026 Thomson Reuters

[編集] をクリックすると [分類を編集] 画面が開きます。[コピー] をクリックします。



[コピー] をクリックすると、4 つのタブのうち最初のタブが表示されます。各タブについては、以降の各セクションで詳しく説明します。

一意のレコードを定義

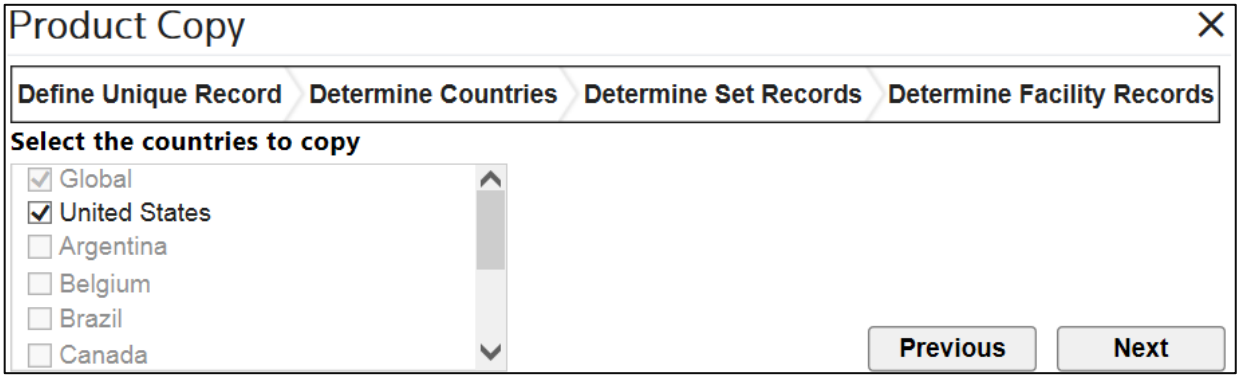
[一意のレコードを定義] では、製品のコピーに一意の識別子を割り当てます。必須フィールドはお客様ごとに異なるので、例として以下に示したスクリーンショットの必須フィールドは、お客様ユーザーのバージョンとは異なる場合があります。「一意のキー」機能が設定されているシステムの場合は、既存製品の一意のレコード番号が [製品番号] フィールドにあらかじめ入力された状態になっています。

必要な変更を加えた後、[次へ] をクリックします。

国を決定

[国を決定] では、コピーした製品に国を選択し、関連付けます。「一意のキー」機能が設定されているシステムの場合は、既存製品に対して選択した国があらかじめ選択されています。国を選択できるようにするには、元の製品にその国に関連するレコードがある必要があります。たとえば、「製品 123」にグローバルレコードと「米国」レコードしかない場合、「製品 123」のコピーを作成して「ブラジル」と関連付けることはできません。

コピーされた商品の適切な国をすべて選択し、[次へ] をクリックします。



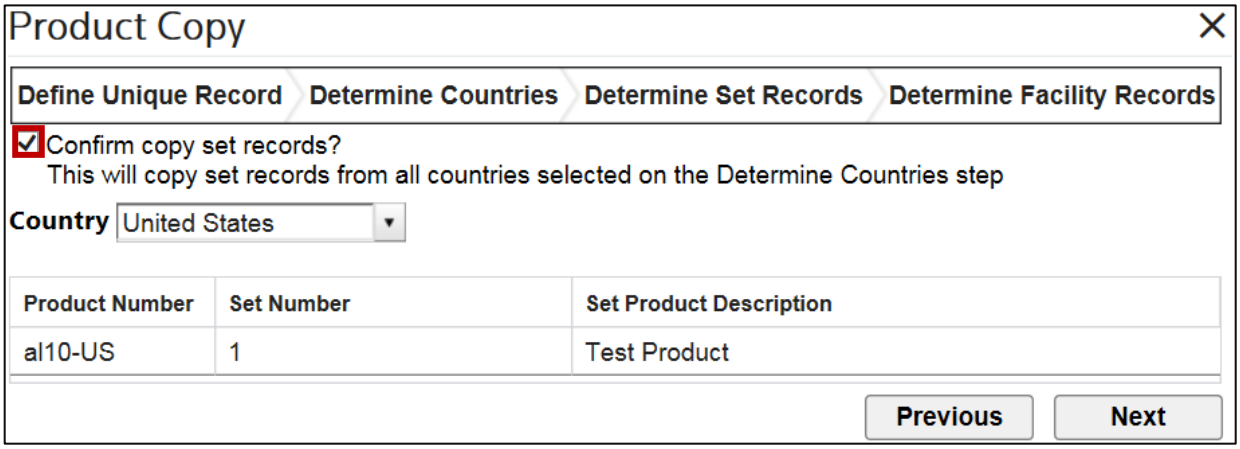
セットレコードを決定

[セットレコードを決定] は、コピーされた商品がセットに属している場合にのみ表示されます。コピーした製品がセットに属していない場合、このタブは表示されません。

選択したすべての国のプロファイルからセットレコードをコピーする場合は、[セットレコードをコピーしますか？] チェックボックスをオンにします。

製品をセットレコードなしでコピーする場合は、[セットレコードをコピーしますか？] チェックボックスをオフにします。

© 2026 Thomson Reuters

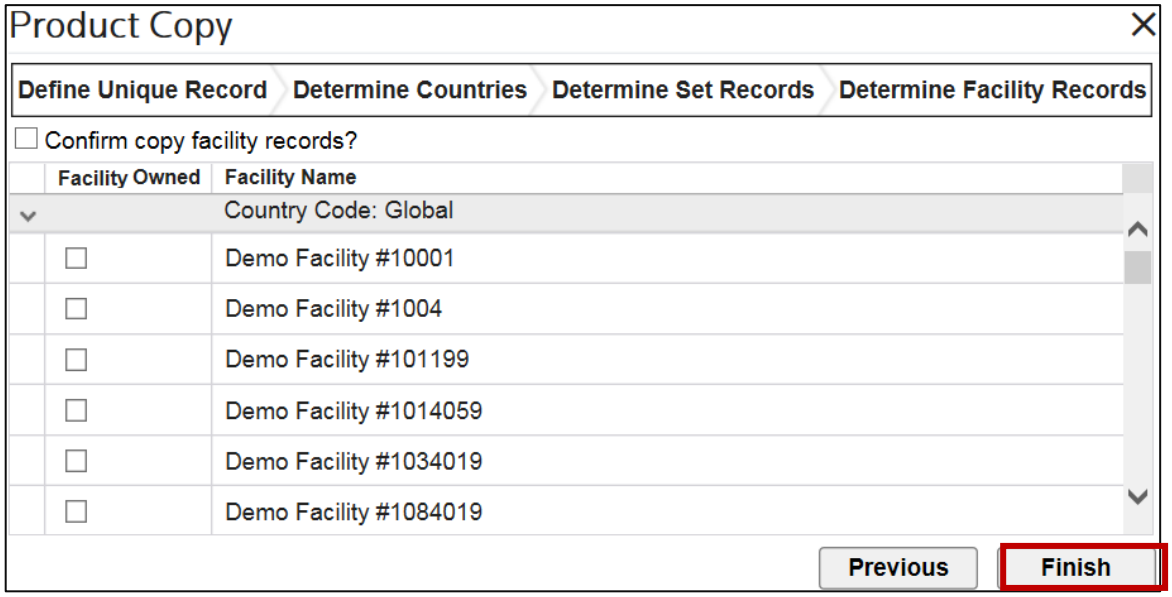


© 2026 Thomson Reuters

事業所レコードを決定

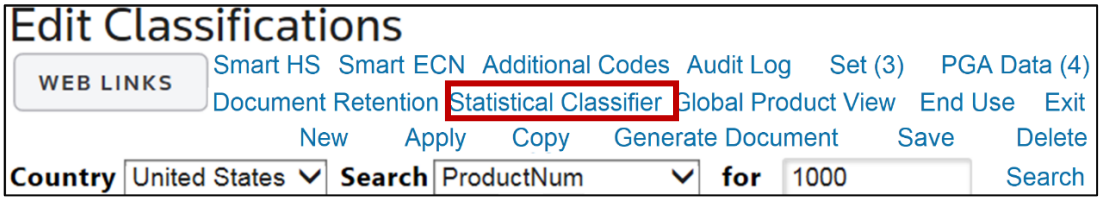
メモ：[事業所レコードを決定] は、システムで [事業所別管理] が設定されているユーザーにのみ表示されます。システムで [事業所別管理] が設定されていない場合、このタブは表示されません。コピーする製品に 1 つ以上の関連事業所がある場合、デフォルトで [事業所レコードをコピーしますか？] チェックボックスがオンになっています。

コピーした製品に事業所レコードを関連付ける場合は、[確認] チェックボックスをオンにします。グリッドに移動して、コピーする製品に一致する事業所を選択します。必要な事業所をすべて選択したら、[完了] をクリックします。これで、製品のコピーが保存されます。



統計分類

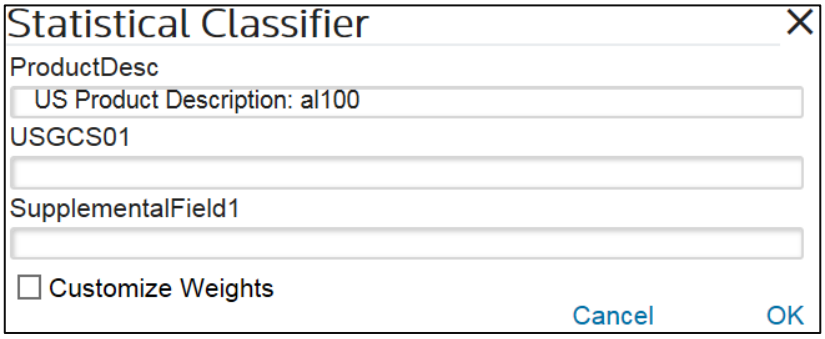
「統計分類」機能を使用すると、ユーザーの Global Classification データベース内ですでに正しく分類済みの他の類似製品に基づいて、製品の HS コード分類を決定することができます。製品を検索するには、まず [分類を編集] 画面を開き、製品を選択します。製品を選択したら、[統計分類] をクリックします。



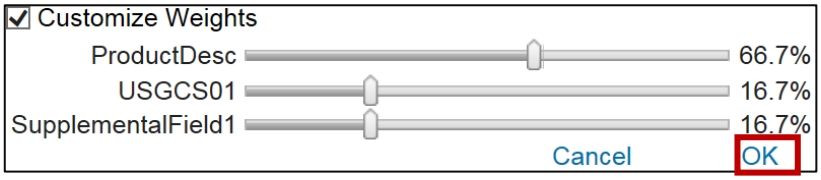
[統計分類] をクリックすると [統計分類] ポップアップが開き、お客様が利用するために設定したフィールドが表示されます。データベース全体で一貫して HS 分類の最良の予測因子となるフィールド、たとえば製品説明、材料成分、事業部門などを選択することをお勧めします。

各フィールドには、既存の分類レコードから自動的にデータが入力されますが、必要に応じて編集することもできます。

© 2026 Thomson Reuters

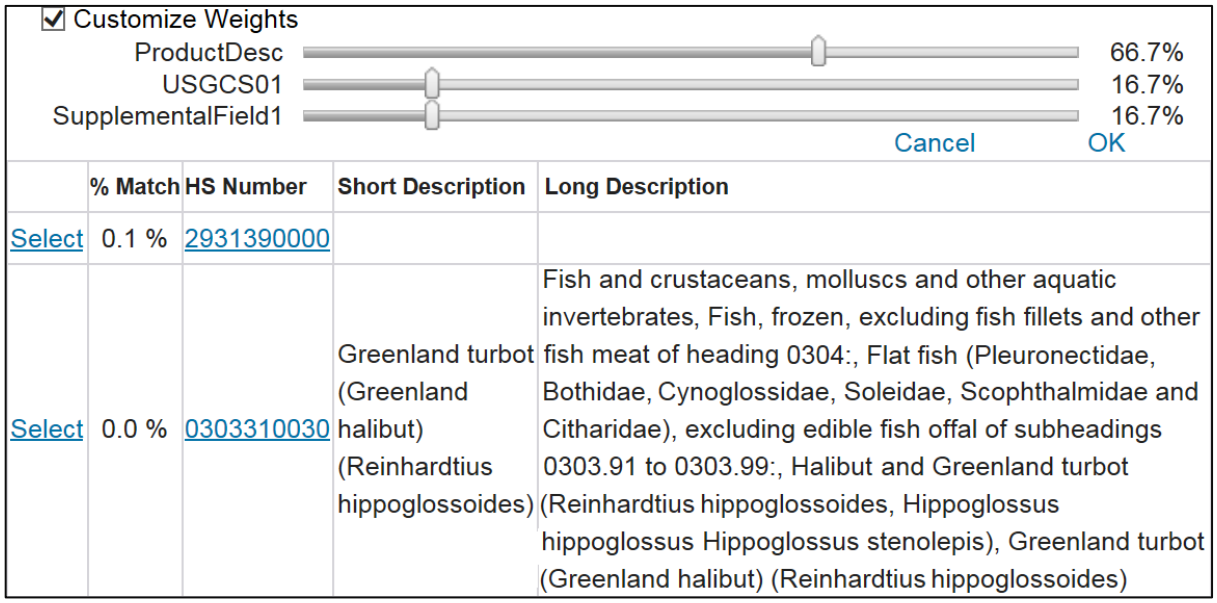


[重みを調整] チェックボックスがオンになっている場合、調整可能なスライダーが上記の各フィールドの名前で左側に表示されます。 スライダーを左右に動かすことで、特定の分類項目に適用される重みの割合を更新できます。スライダーを動かすと、重みの合計が 100% になるように、他のスライダーも比例して左右に動きます。すべての重みを調整したら、[OK] をクリックして続行します。



[OK] をクリックすると、システムは既存の製品レコードから入力された（またはユーザーが編集した）さまざまなフィールドと各フィールドに与えられた重みを調べ、システム内の他のレコードに基づいてこのレコードが関連する可能性のある上位 5 つの HS 分類を決定します。

分類はこれらの HS 分類を可能性の高いものから低いものの順にリストアップし、各 HS 番号の横に可能性のパーセンテージを表示します。



	% Match	HS Number	Short Description	Long Description
Select	0.1 %	2931390000		
Select	0.0 %	0303310030	Greenland turbot (Greenland halibut) (Reinhardtius hippoglossoides)	Fish and crustaceans, molluscs and other aquatic invertebrates, Fish, frozen, excluding fish fillets and other fish meat of heading 0304:, Flat fish (Pleuronectidae, Bothidae, Cynoglossidae, Soleidae, Scophthalmidae and Citharidae), excluding edible fish offal of subheadings 0303.91 to 0303.99:, Halibut and Greenland turbot (Reinhardtius hippoglossoides, Hippoglossus hippoglossus Hippoglossus stenolepis), Greenland turbot (Greenland halibut) (Reinhardtius hippoglossoides)

各番号の右には、統一関税率表（HTS：Harmonized Tariff Schedule）に記載されている「短い説明」と「長い説明」が表示されます。特定の HS 番号の詳細については、HS 番号をクリックしてください。

© 2026 Thomson Reuters

	% Match	HS Number	Short Description	Long Description
Select	0.1 %	2931390000		
Select	0.0 %	0303310030	Greenland turbot (Greenland halibut) (Reinhardtius hippoglossoides)	Fish and crustaceans, molluscs and other aquatic invertebrates, Fish, frozen, excluding fish fillets and other fish meat of heading 0304:, Flat fish (Pleuronectidae, Bothidae, Cynoglossidae, Soleidae, Scophthalmidae and Citharidae), excluding edible fish offal of subheadings 0303.91 to 0303.99:, Halibut and Greenland turbot (Reinhardtius hippoglossoides, Hippoglossus hippoglossus Hippoglossus stenolepis), Greenland turbot (Greenland halibut) (Reinhardtius hippoglossoides)

第 2 のポップアップが開き、ONESOURCE™ Global Trade Content にリンクします。ONESOURCE™ Global Trade Content には、選択した HS 番号に関する詳細情報が保存されています。情報には以下が含まれます（ただしこれらに限定されません）。

- **関税率**
- **WCO 解説書**
- **事前教示**

HEADER | RELATED DETAILS | DUTY | OTHER CHARGES | CONTROLS | RULINGS | NOTES | COMMERCIAL DOCUMENTS | ORIGIN | IMPORT/EXPORT VOLUMES

Effective Date	2003-12-12
Expiration Date	None
Unit(s) of Measure	'KG'
ECN Number(s) filed with AES	No ECN Numbers filed for this HS Number since Q3 2009

Dates are shown using: "YYYY-MM-DD"

表示された HS 番号のグリッドで [選択] をクリックすると、その HS 番号が [分類を編集] 画面で開いている商品のレコードに入力されます。

	% Match	HS Number	Short Description	Long Description
Select	0.1 %	2931390000		
Select	0.0 %	0303310030	Greenland turbot (Greenland halibut) (Reinhardtius hippoglossoides)	Fish and crustaceans, molluscs and other aquatic invertebrates, Fish, frozen, excluding fish fillets and other fish meat of heading 0304:, Flat fish (Pleuronectidae, Bothidae, Cynoglossidae, Soleidae, Scophthalmidae and Citharidae), excluding edible fish offal of subheadings 0303.91 to 0303.99:, Halibut and Greenland turbot (Reinhardtius hippoglossoides, Hippoglossus hippoglossus Hippoglossus stenolepis), Greenland turbot (Greenland halibut) (Reinhardtius hippoglossoides)

© 2026 Thomson Reuters

メモ：統計分類は、毎晩すべてのレコードから、お客様によって決定された可能性のあるフィールドごとに統計データを集計することによって機能します。

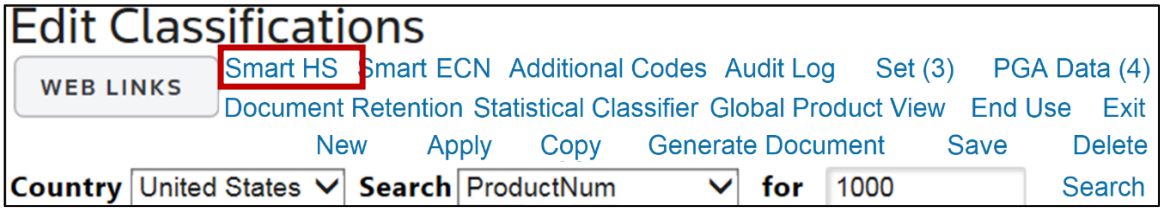
ユーザーが製品を検索しようとすると、統計分類機能は前の晩に集計された統計データを参照し、最も可能性の高いHS 番号を推定します。

毎晩データを集計することで、分類が必要なときにシステムがすべてのレコードの各フィールドを参照する必要がなくなります。これにより、分類プロセスのスピードが大幅に向上し、より多くの製品をより短時間で分類することができます。

© 2026 Thomson Reuters

スマート HS

「スマート HS」機能を使用して、製品を検索できます。スマート HS を使用して製品を検索するには、国プロファイルを選択します。次に、製品を選択します。製品を選択したら、画面上部の [スマート HS] ボタンをクリックします。

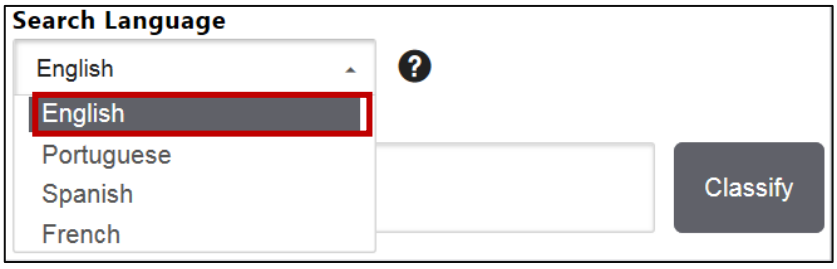


[スマート HS] をクリックすると、以下のような [スマート HS] ポップアップが表示されます。それぞれの国には、固有の関税率表があるため、[スマート HS] のポップアップ内で国プロファイルを切り替えることはできません。[製品番号] と [製品説明] のフィールドも表示され、どの製品が分類されているかをユーザーに知らせます。変更できないフィールドはグレーで表示されます。

メモ：ヒントは、システム内の特定のフィールドまたは機能に関する追加情報を提供します。ヒントは「?」アイコンで表示されます。このアイコンにカーソルを合わせると、ヒントの内容が表示されます。

言語

[スマート HS] に商品説明を入力し、英語、ポルトガル語、フランス語、スペイン語で追加情報を表示することができます。デフォルト言語は英語です。他の言語を選択するには、言語ドロップダウンをクリックし、リストから言語を選択します。



製品を説明してください

国と検索言語を選択した後、[製品を説明してください] フィールドをクリックし、製品の説明を入力します。詳細については、「製品の検索」セクションを参照してください。

© 2026 Thomson Reuters

製品の検索

製品を検索するには、国と検索言語を選択した後、[製品を説明してください] フィールドをクリックし、製品の説明を入力します。情報が多いほど、分類はより迅速に返されます。正確な一致を得るためには、以下の表の説明に従ってください。

製品タイプ	属性	説明	例
完成品目 （部品以外の品目）	• **被服, 履物:** 組成, 構造, 性別, 処理, 特徴 • **機械, エレクトロニクス:** 機能, 電源 • **化学物質:** 組成, 純度, 形態 • **植物, 動物:** 状態 • **食品:** 成分, 処理/調理 • **全般:** 組成, 最終用途	主品目, 属性 1, 属性 2, その他	• 遠心燃料ポンプ, 手動 • ドラム缶, スチール, 容量 500 リットル • カバーオール, 織物, 男性用, 綿 75%, レーヨン 25% • コンタクトセメント, 75 g
部品	**部品** • 全体, 組成	全体を構成する部品, 属性 1, 属性 2, その他	• 仕上げ圧延機のブッシング, スチール • ドラグラインの始動装置 • ニードルローラーベアリングのピン, スチール • 真鍮管の T 継手

この情報を入力したら、[検索] ボタンをクリックします。

または、統一関税率表で製品が分類されている部がわかっている場合は、[製品を説明してください] フィールドに 2 桁、4 桁、または 6 桁の HS 番号を入力することもできます。類番号と項番号に応じて、その関税率にとって適切な質問が表示されます。6 桁の号番号を入力すると、このセクションの最後に示すように、その番号に一致するすべての統計品目番号がグリッドに表示されます。

ヒント（適切な表現と不適切な表現）

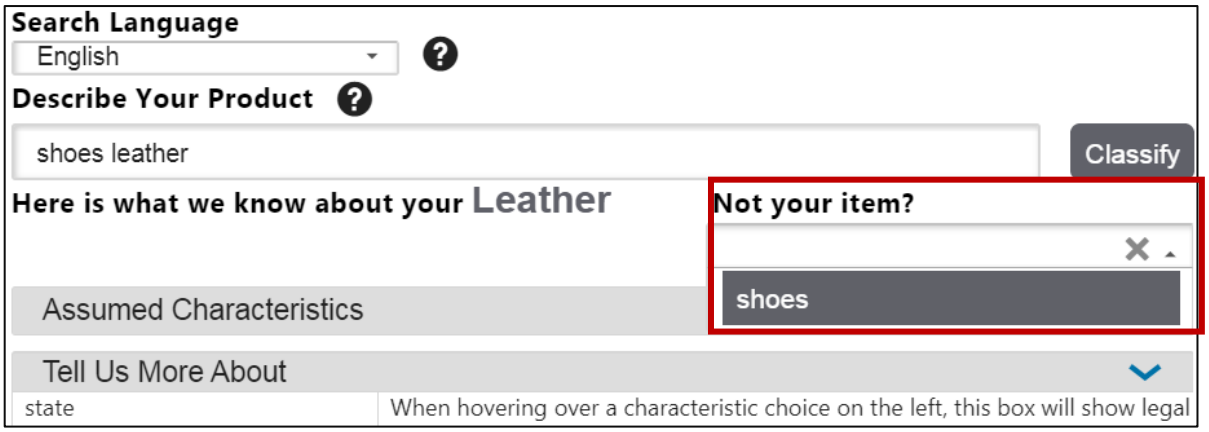
ヒント	適切な表現	不適切な表現
一度に 1 つの品目について説明する	男性用綿シャツ	男性用綿シャツおよびパンツ
「および」や「または」を使わない	カーデッドウール	カーデッドまたはコームドウール
パーセンテージを記述する	少女用レインコート, ナイロン 60%, 綿 35%, スパンデックス 5%, 織物	少女用レインコート, ナイロン 97 - スパンデックス 3;少女用織物レインコート,またはナイロン/スパンデックス（97/3）
否定表現の使用	少年用短パン, 織物 織物, 綿 100%, 無漂白	少年用短パン, 非ニット 織物, 綿 100%, 無漂白

© 2026 Thomson Reuters

別の選択肢としての単語

AI 分類エンジン「スマート HS」は、製品説明を誤って解釈することがあります。たとえば、分類されているものが、それを説明するための単語と入れ替わってしまうことがあります。たとえば、[製品を説明してください] フィールドに「shoes leather」と入力すると、スマート HS はレザーの分類質問を表示し、「shoes, leather」と入力すると、靴の分類質問を表示します。

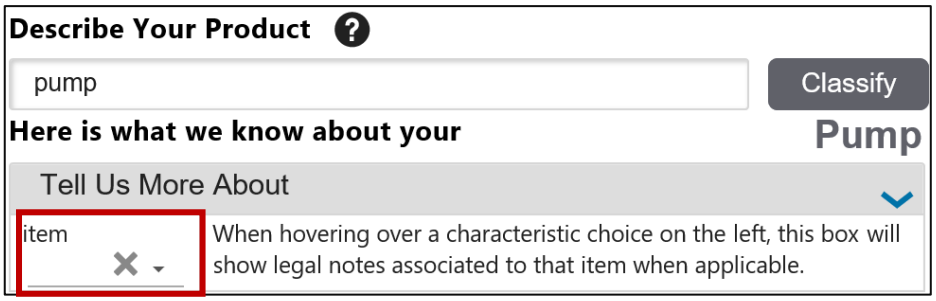
AI エンジンが、説明文で分類される可能性のある複数の品目を返した場合、[別の選択肢としての単語] ドロップダウンが表示されます。上記の例では、画面には分類されている品目として [Leather] と表示されますが、ユーザーにはドロップダウンリストに [Shoes] と表示され、より正確に製品に合っていれば、それを選択することができます。他のオプションが選択されると、スマート HS はその製品により適した質問を生成し始めます。



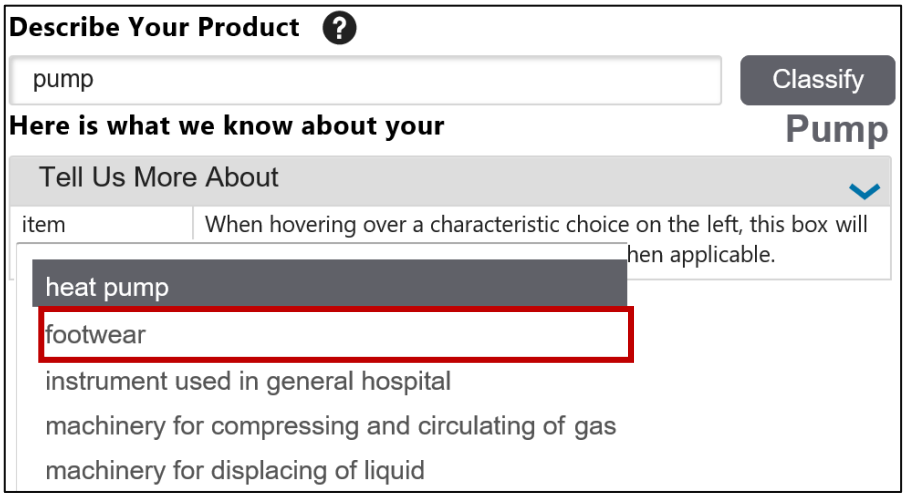
© 2026 Thomson Reuters

詳細をお教えください

HS 番号を提案する前に、システムが製品に関する追加情報を必要とすることがあります。そのような場合には、画面に [詳細をお教えください] のセクションが表示されます。ドロップダウンをクリックして、利用可能なオプションのリストを確認します。



製品に最も適した説明を選択します。



十分な情報が提供されるまで、さらにドロップダウンが表示される場合があります。製品を検索するのに十分な情報が取得されると、グローバル HS コードの候補が画面に表示されます。また、正しい適正関税番号を選択するための追加ツールもいくつか表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

Smart HS - ONESOURCE Global Trade

Country Manage Rules

United States

Product Information

ProductNum

123456789

Search Language

English

Describe Your Product

peas, frozen Classify

Here is what we know about your Pea (Pisum Sativum)

Set Classification Rules

Assumed Characteristics

Known Characteristics

Global HS Code: 071021

Select Fully-Qualified HS Number

Save to Product

TARIFF SCHEDULE | BINDING RULINGS

Tariff Schedule: US HTS

Effective Date: 2020-08-07

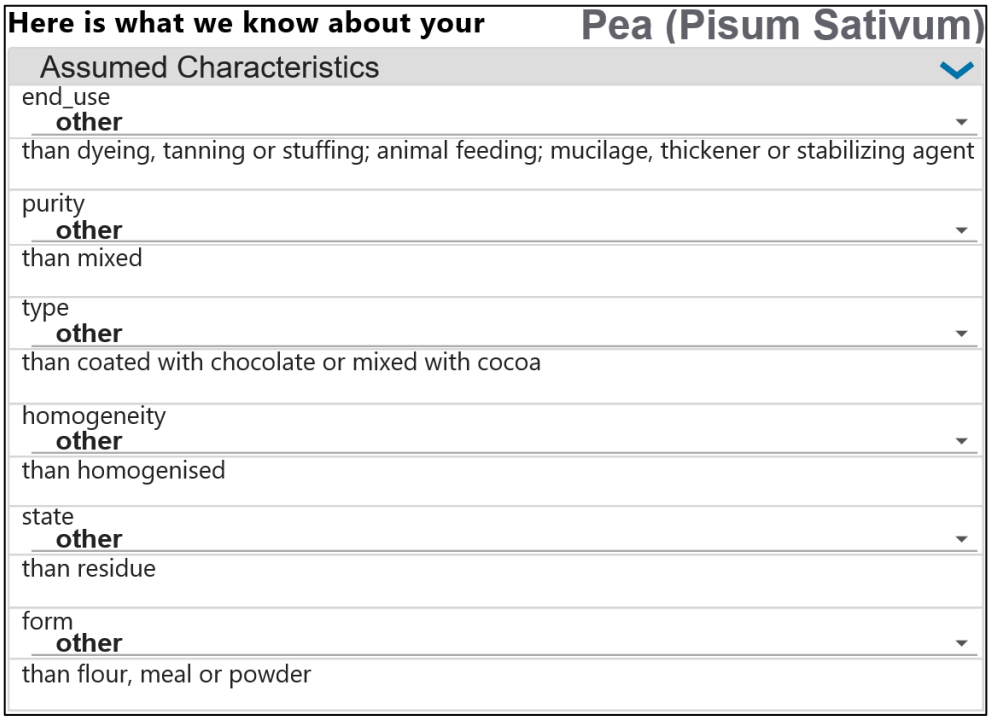
Chapter 07

CHAPTER/DESCRIPTION:

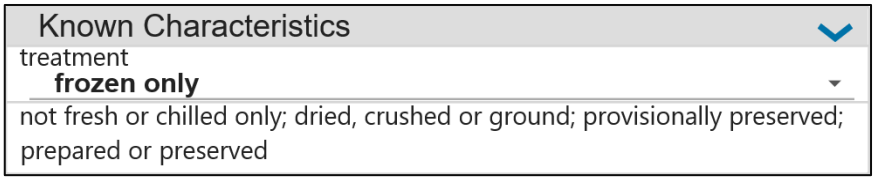
Tariff Number	Description	Unit of Measurement	Main Duty Rate	Full Tariff Details
0710	Vegetables (uncooked or cooked by steaming or boiling in water), frozen:			Link to Global Tariffs Detail
07102	- Leguminous vegetables, shelled or unshelled			Link to Global Tariffs Detail
071021	- - Peas (Pisum sativum):			Link to Global Tariffs Detail
0710212000	- - - If entered during the period from July 1 to September 30, inclusive, in any year	KG	0.086 USD/1.00 KG 0.01 USD/1.00 KG	Link to Global Tariffs Detail

© 2026 Thomson Reuters

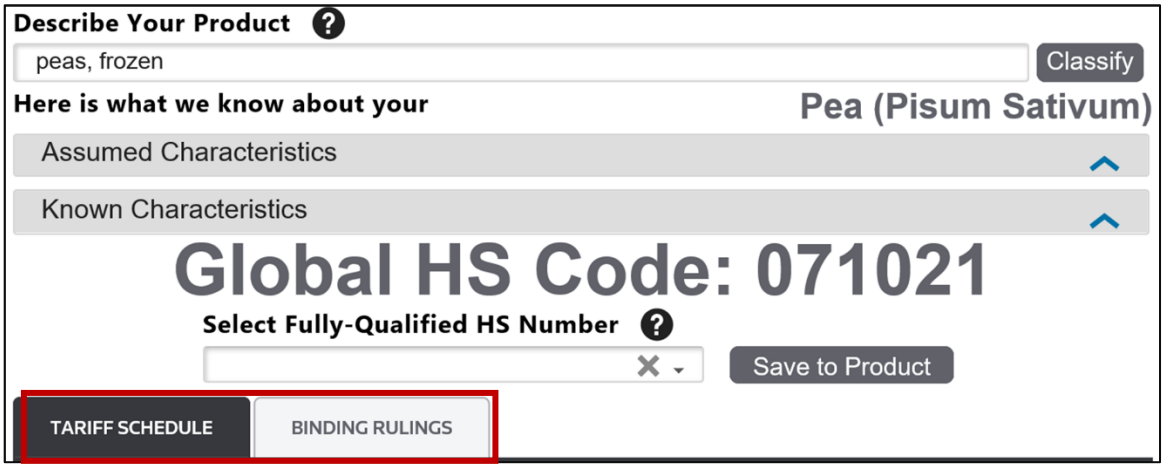
[想定される特徴] は、AI ベースのシステムが時間をかけて学習した製品の最も可能性の高い特性を反映したものです。各特性には、さまざまなオプションのドロップダウンがあります。各ドロップダウンで製品に適切な特性が適用されているかどうかを確認し、修正することで、さらに調整できます。



[既知の特性] は、スマート HS がお客様の製品について認識している内容を、製品のオリジナルの説明および/または以前の質問に対する回答に基づいて表示します。 これらは、[想定される特徴] と同様に、正しくない場合は変更できます。



すべての特性が設定され、最終的な分類が返されたら、[実行関税率表] タブと [事前教示] タブまでスクロールダウンします。これらのタブについては、以降のサブセクションで詳しく説明します。



© 2026 Thomson Reuters

実行関税率表

[実行関税率表] タブには、分類される品目に一致する可能性のあるすべての類、項、統計品目番号が表示されます。番号の説明、単位、基本税率（該当する場合）、HS 詳細情報のリンクがグリッド内に表示されます。

関税の詳細については、[グローバル関税へのリンク] リンクをクリックしてください。

TARIFF SCHEDULE | BINDING RULINGS

Tariff Schedule: US HTS

Effective Date

Chapter 07

CHAPTER/DESCRIPTION:

Tariff Number	Description	Unit of Measurement	Main Duty Rate	Full Tariff Details
0710	Vegetables (uncooked or cooked by steaming or boiling in water), frozen:			
071021	- Peas (Pisum sativum):			
0710212000	- - If entered during the period from July 1 to September 30, inclusive, in any year	'KG'		Link to Global Tariffs Detail
0710214000	- - Other	'KG'		Link to Global Tariffs Detail

このリンクをクリックすると、別のブラウザタブに [グローバル関税（クイックルックアップ）] 画面が開きます。HS 番号に関する追加情報が表示されます。この画面の詳細は、「ONESOURCE™: Global Trade Content ユーザーガイド」で詳しく説明しています。

Global Tariffs (Quick Lookup)

Recent Searches | New Search | Exit

Description/Controls/Notes Culture: ENGLISH

Country of Origin / Destination Filter: All Countries

○ Full Description ◉ Short Description

- **0710212000 - If entered during the period from July 1 to September 30, inclusive, in any year**

HEADER | RELATED DETAILS | DUTY | OTHER CHARGES | CONTROLS | RULINGS | NOTES | COMMERCIAL DOCUMENTS | ORIGIN | IMPORT/EXPORT VOLUMES | WCO EXPLANATORY NOTES

Effective Date	10/31/2012
Expiration Date	None
Unit(s) of Measure	'KG'
ECN Number(s) filed with AES	No ECN Numbers filed for this HS Number since Q3 2009

Dates are shown using: "MM/DD/YYYY"

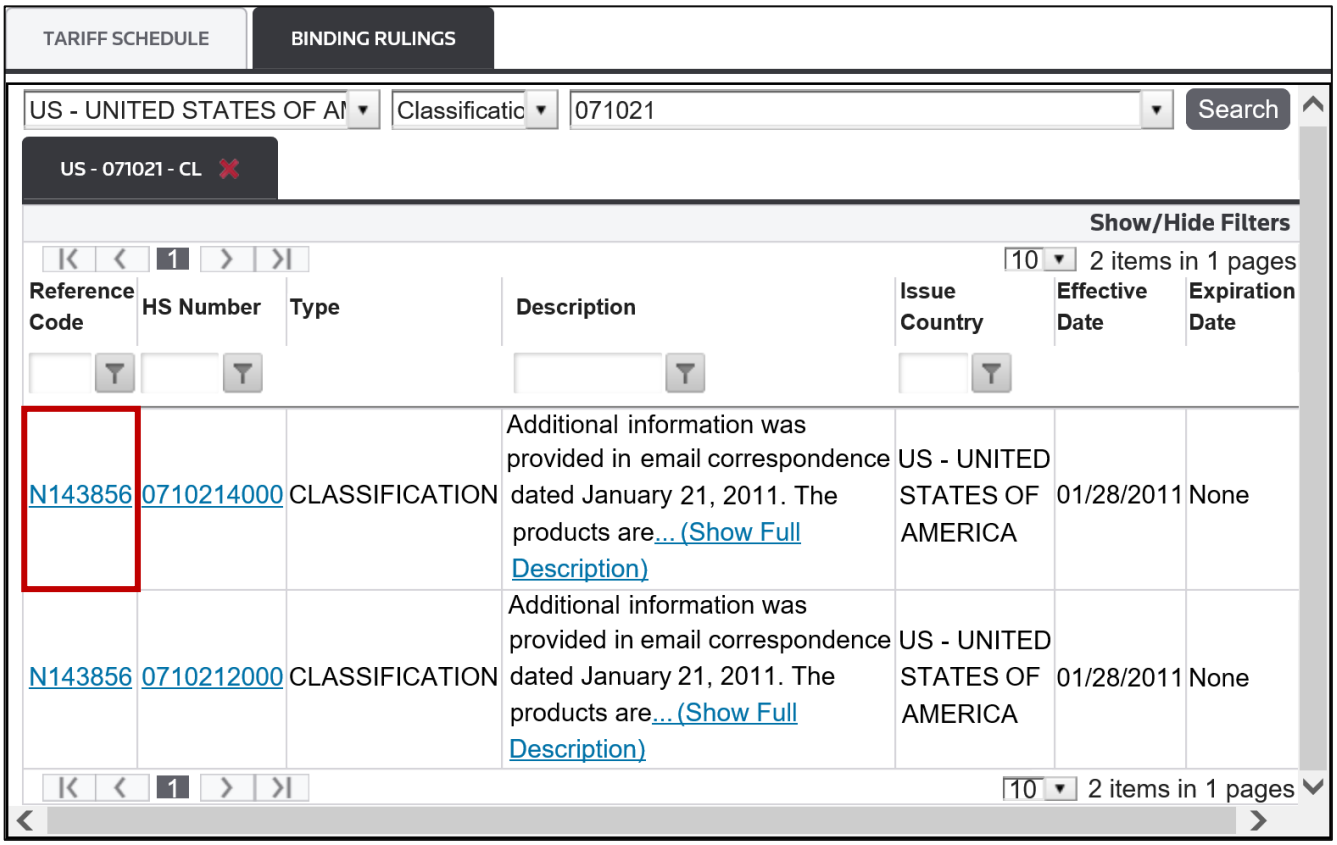
ENGLISH | US - UNITED STATES OF AMERICA - US HTS (IMPORT and EXPORT)

01/15/2020 | 0710212000

© 2026 Thomson Reuters

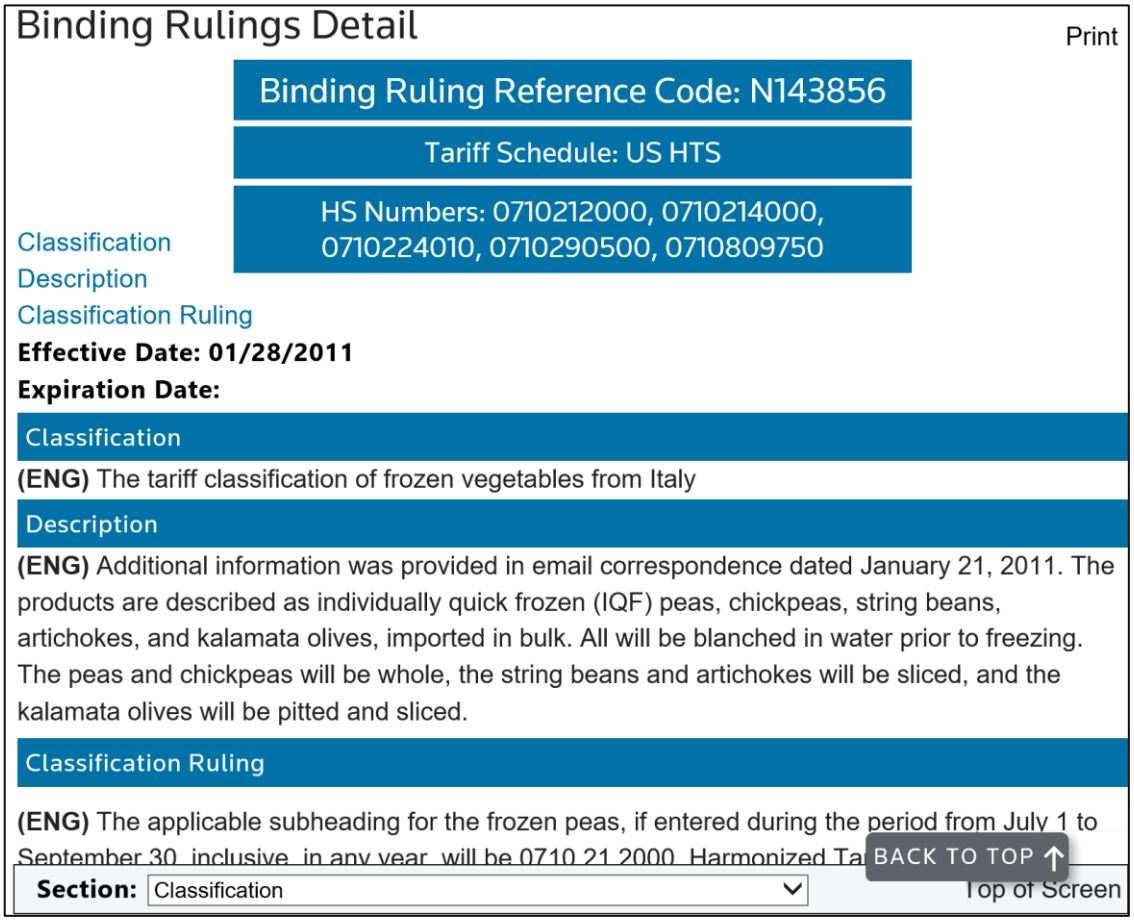
事前教示

[事前教示] タブには、指定された HS 番号と国に適用可能なすべての分類規則が事前にフィルタリングされて表示されます。事前教示の詳細を表示するには、[登録番号] 列のリンクをクリックします。

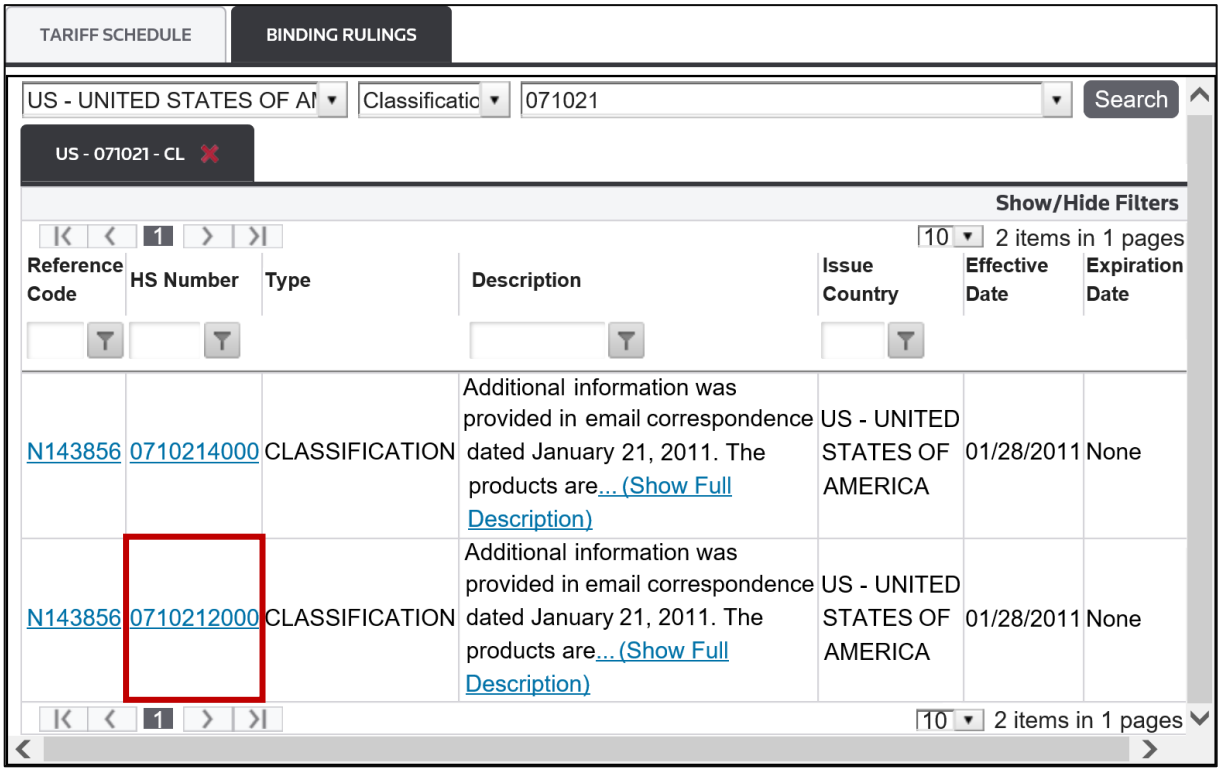


このリンクをクリックすると、別のブラウザタブに [事前教示の詳細] 画面が開きます。事前教示に関する追加情報が表示されます。この画面の詳細は、「ONESOURCE™: Global Trade Content ユーザーガイド」で詳しく説明しています。

© 2026 Thomson Reuters

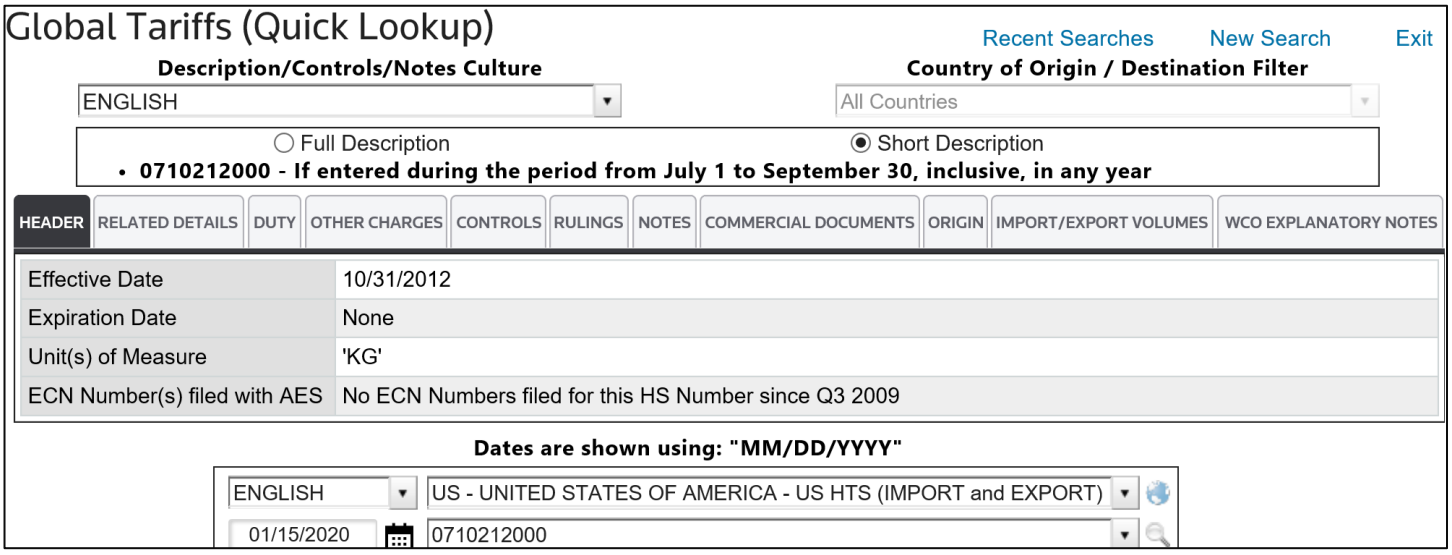


HS 番号の詳細情報を表示するには、[HS 番号] 列のリンクをクリックします。



© 2026 Thomson Reuters

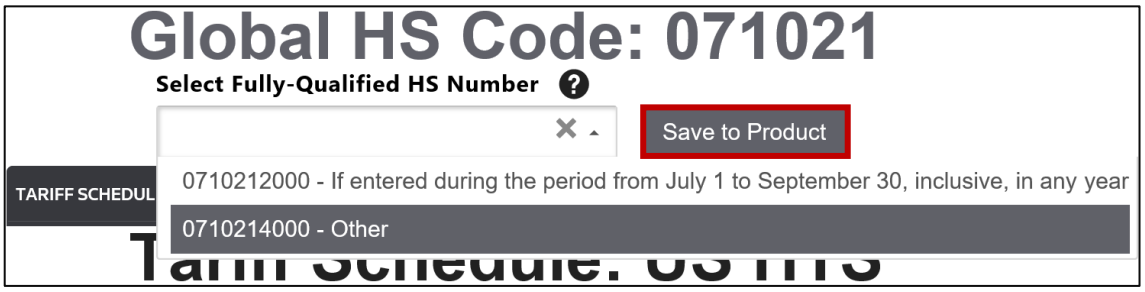
このリンクをクリックすると、別のブラウザタブに [グローバル関税（クイックルックアップ）] 画面が開きます。HS 番号に関する追加情報が表示されます。この画面の詳細は、「ONESOURCE™: Global Trade Content ユーザーガイド」で詳しく説明しています。



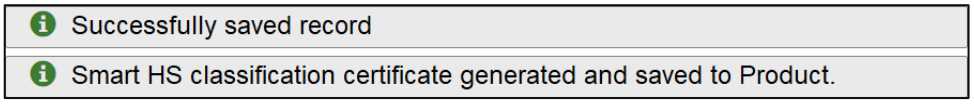
© 2026 Thomson Reuters

製品への HS 番号の保存および証明書の生成

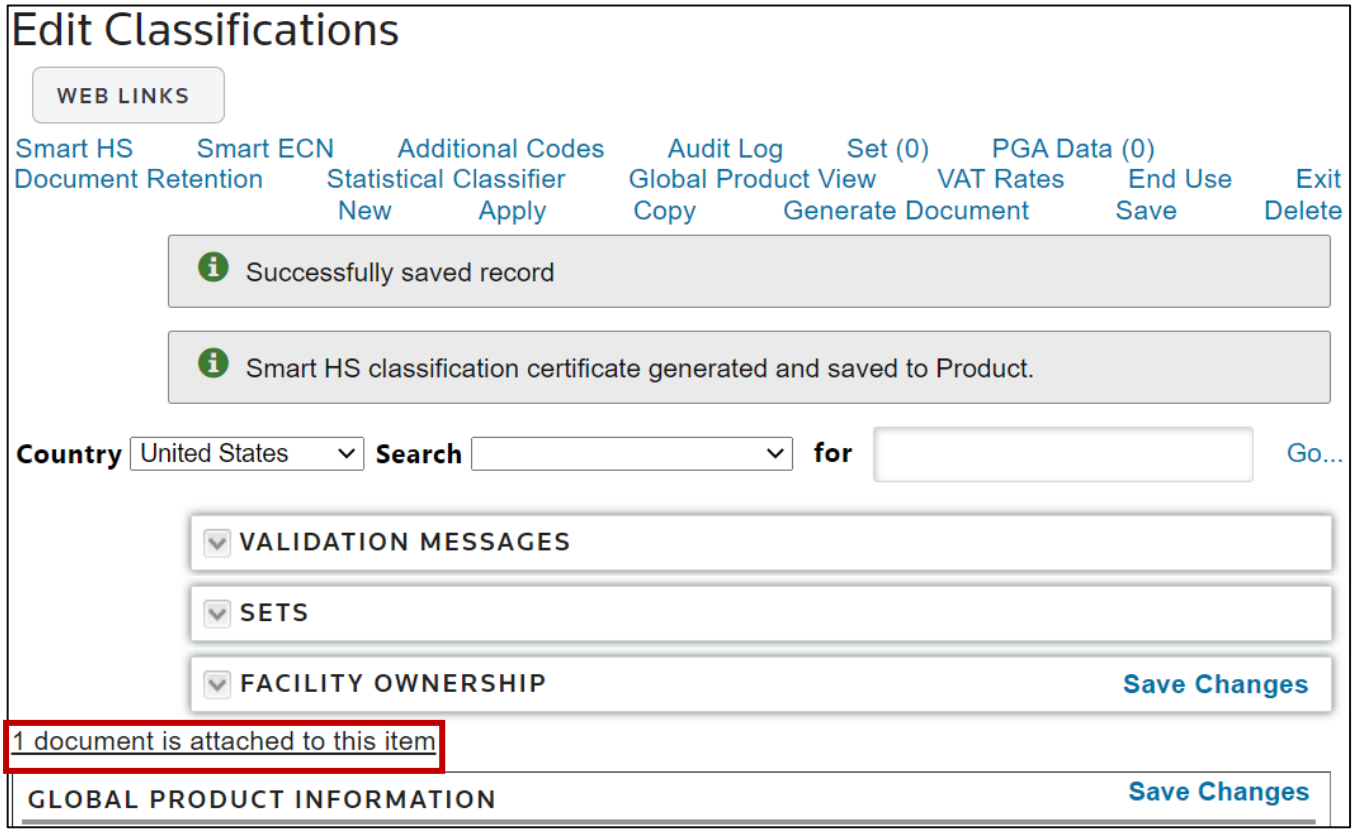
一致する可能性のある HS 番号をすべて確認した後、[統計品目番号を選択] ドロップダウンから最も適切な HS 番号を選択し、[製品に保存] をクリックします。



スマート HS モーダルウィンドウが閉じ、[分類を編集] 画面に検証メッセージが表示されます。このメッセージは、製品が正常に分類され、選択された HS 番号がその製品の [HS 番号] フィールドに保存されたことを示します。最初のメッセージの下にも、スマート HS 分類証明書が生成されて製品に保存されたことを知らせる別の検証メッセージが表示されます。



証明書は、[分類を編集] 画面の下部、または [事業所別管理] ドロップダウンのすぐ下にある [この品目には X 件の関連書類が添付されています] リンクをクリックすると表示されます。



	DateSaved	DocType	DocAccessType	Memo
View	04/29/2021	Smart HS Certificate	Public	Certificate for HS 8544110030

Save

© 2026 Thomson Reuters

© 2026 Thomson Reuters

分類証明書

製品レコードに保存された分類証明書には、人工知能ベースのエンジンによって選択された以下の情報が含まれています。

- 検索パラメータ
- 返された分類
- 分類の根拠

貿易コンプライアンスチームは、この証明書を使用して、監査の際に関連書類を提出し、一貫した方法で分類決定が行われた理由を検証できます。

Classification Certificate THOMSON REUTERS®

Company Name: [redacted]
User: [redacted]
Creation Date: 4/1/2020 7:14:46 AM
Country: AFGHANISTAN (AF)
User Goods Description: shoes leather

Transaction Details:

Question	Answer
shoeas	shoes(specified by user)
The conditionof the shoe	other than antique, worn(assumed)
The magnetic_propertyof the shoe	other than magnetic(assumed)
The characteristicsof the shoe	other than toy(assumed)
The constituentof the shoe	other than gut, bladder or tendon, mineral wax, vegetable or animal wax, modelling paste or stearin(assumed)
The end_useof the shoe	other than orthopaedic(assumed)
The compositionof the shoe	other than insulating mineral material, pearl, precious or semi-precious stone(assumed)
The construction_modeof the shoe	other than without applied sole(assumed)
The incorporated_componentof the shoe	other than metal toecap(assumed)
The itemof the shoe	footwear(specified by user)
The upperof the shoe	leather(inferred)
The outer soleof the shoe	leather(inferred)
The incorporated_componentof the shoe	uppers consisting of leather straps across the instep and around the big toe(specified by user)
Sub-Heading GRI:	GRI 1, Chapter 71 Note 3(h), Chapter 67 Note 1(c), Section XI Note 1(n), Chapter 48 Note 2(l), Chapter 46 I
Sub-Heading Code:	640320
Fully Qualified Code:	64032000 (selected by user)

規則を管理

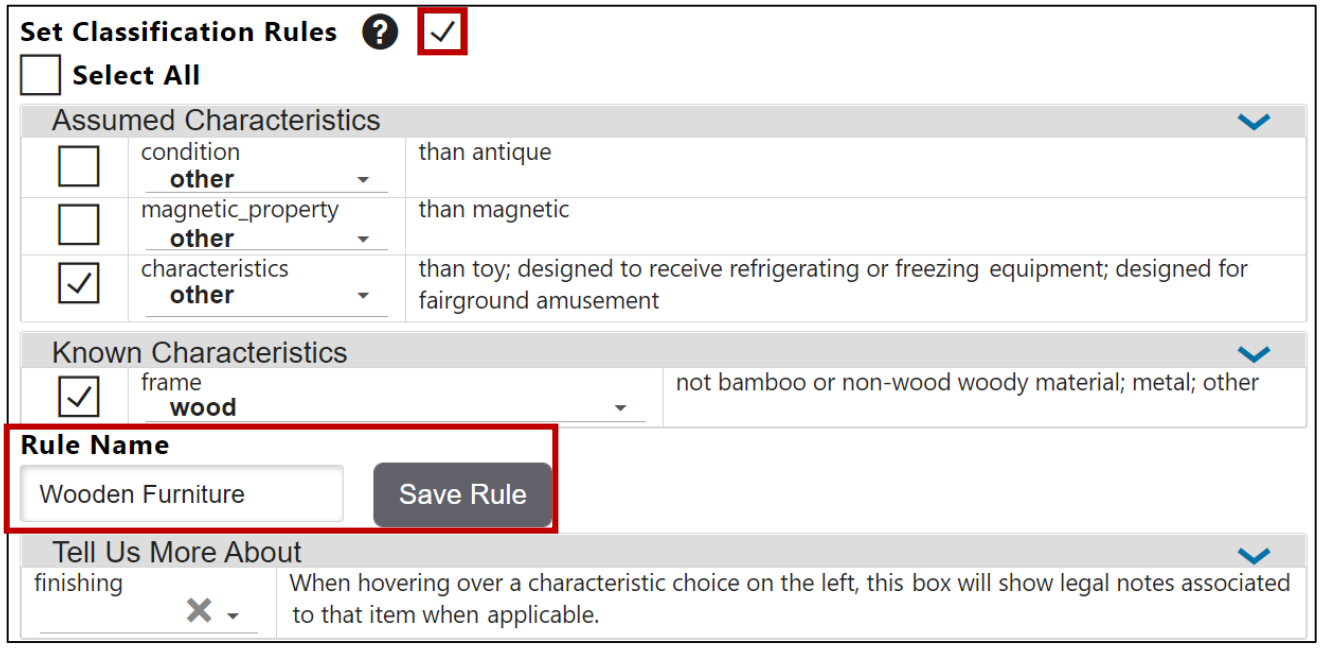
製品分類を迅速に行うために（特に、同じ号の下に多くの製品を持つお客様の場合）、スマート HS では製品分類規則を作成できます。これらの規則を使用して、製品の説明によってトリガーされる特定の質問プロンプトに対する回答を必要な数だけ保存できます。

© 2026 Thomson Reuters

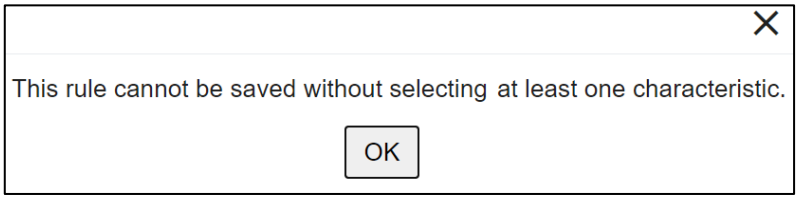
新しい規則の作成

新しい規則を作成するには、この章の「製品の検索」セクションに記載されている手順に進みます。スマート HS によって「品目」タイプが決定されるとすぐに、[分類ルールの保存] ボックスをオンにして分類規則を設定できます。

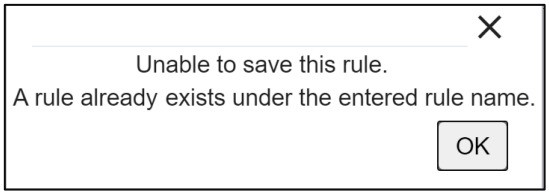
そこから、さまざまな特性のチェックボックスが表示されます。少なくとも 1 つの特性のチェックボックスをオンにし、[規則名] フィールドに移動して、新しい分類規則の名前を入力します。規則を保存するには、[規則を保存] をクリックします。



特性が選択されていない場合は、以下のエラーメッセージが画面に表示されます。



指定した名前の規則がすでに存在する場合は、以下のエラーメッセージが画面に表示されます。

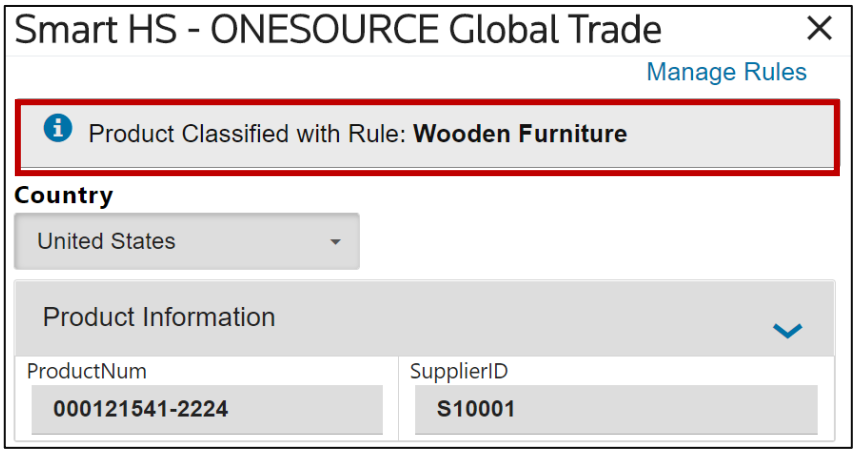


規則の作成後、新しい製品分類がすべて検証され、保存された規則が分類対象の製品に適用できるかどうかが判断されます。規則が存在する場合、システムは選択された規則に保存されている回答でプロンプトの質問に自動的に回答します。

[製品を説明してください] フィールドに入力された情報は、デフォルトで、選択された規則の説明として保存されます。

© 2026 Thomson Reuters

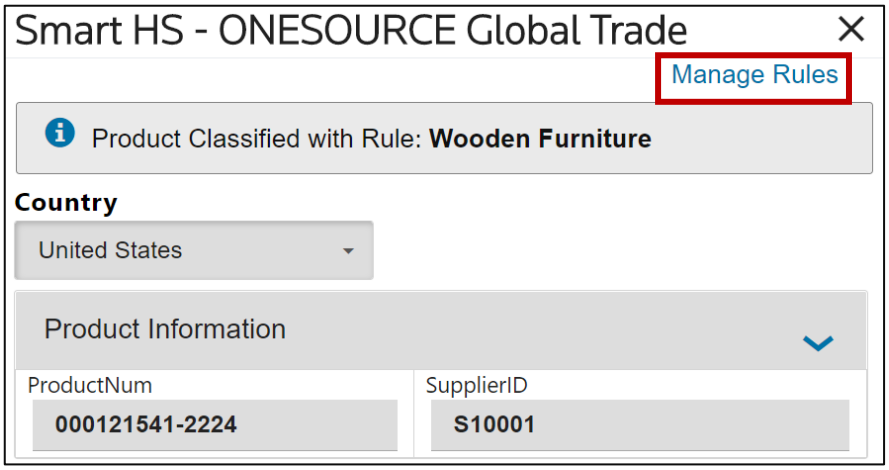
スマート HS は、品目だけでなく、規則名や説明でも既存の規則を照合する機能があります。設定パラメータ「enable_extended_rule_matching_criteria」が「Y」に設定すると、一致する規則の検索精度が向上します。



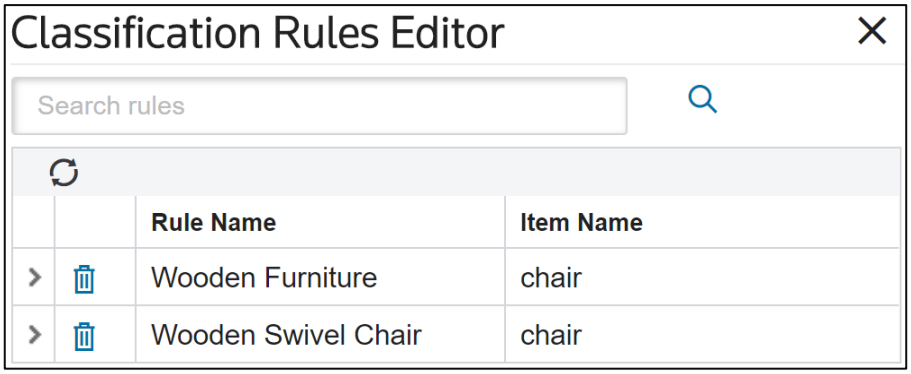
製品説明に適用可能な規則が複数見つかった場合、適切な規則を選択するためのウィンドウが表示されます。

規則の管理（分類規則エディター）

既存の分類規則を管理するには、[規則を管理] リンクをクリックします。

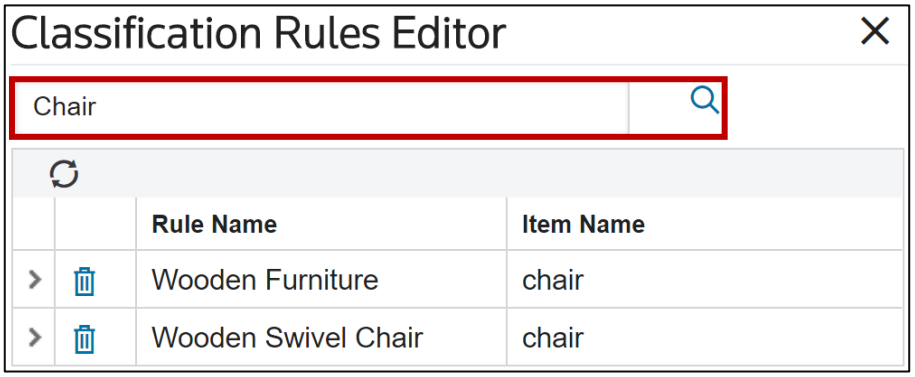


[規則を管理] をクリックすると、[分類規則エディター] ポップアップが開き、既存のすべての分類規則のライブラリが表示されます。



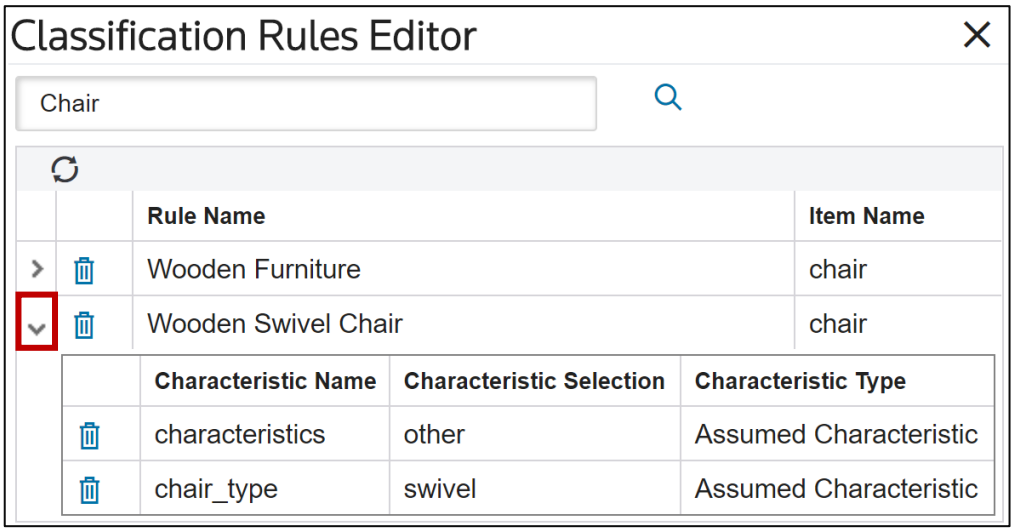
また、キーワードで規則をフィルタリングすることもできます。これを行うには、[規則を検索] フィールドにキーワードを入力し、虫眼鏡アイコンをクリックします。

© 2026 Thomson Reuters

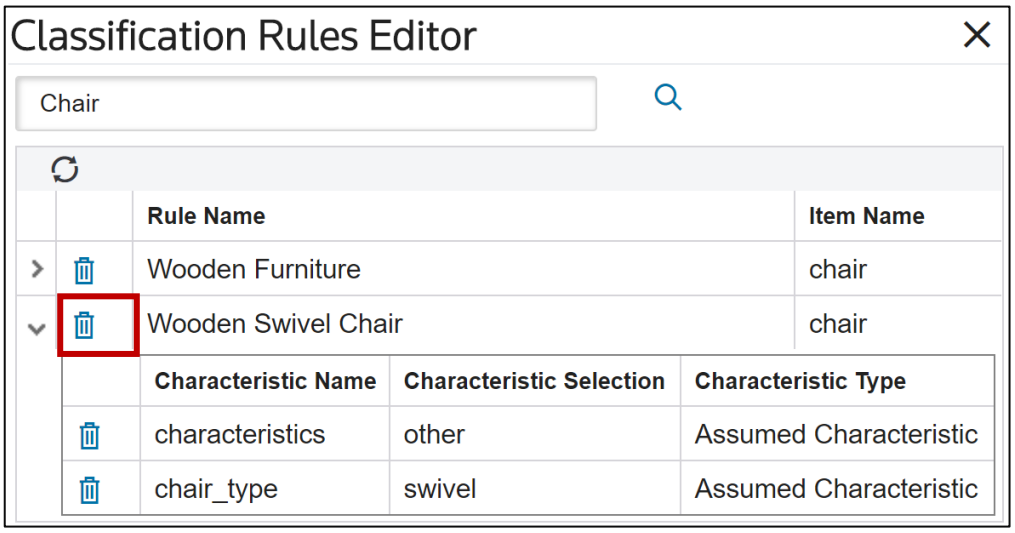


© 2026 Thomson Reuters

規則の特定の特性を表示するには、グリッドから規則を選択し、左端にある対応する展開矢印をクリックします。



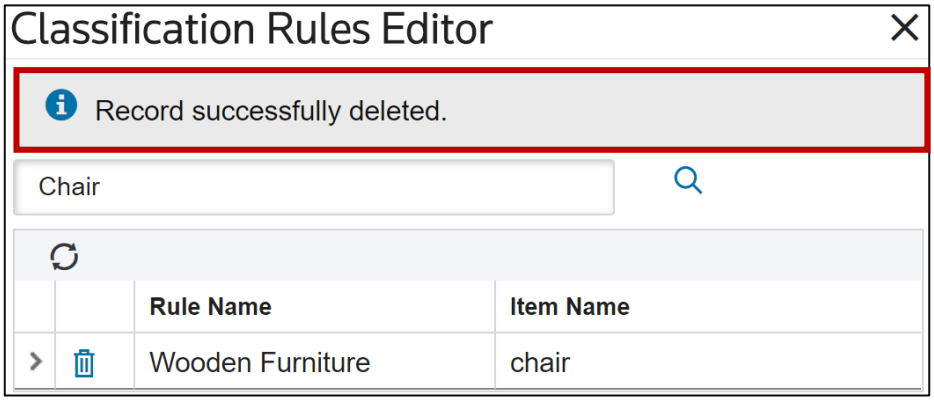
規則または特性を削除するには、グリッドから規則または特性を選択し、対応するごみ箱アイコンをクリックします。



これらのアイコンのいずれかをクリックすると、削除の確認を求めるポップアップが表示されます。[OK] をクリックして続行します。

規則または特性が削除されると、画面に検証メッセージが表示され、レコードがグリッドに表示されなくなります。

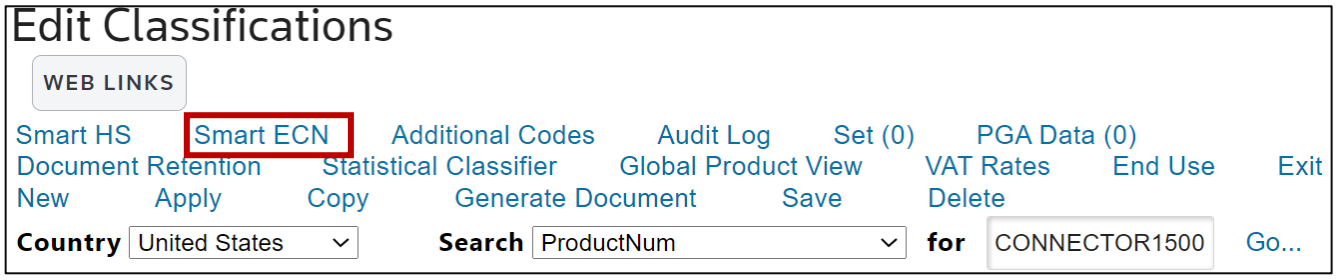
© 2026 Thomson Reuters



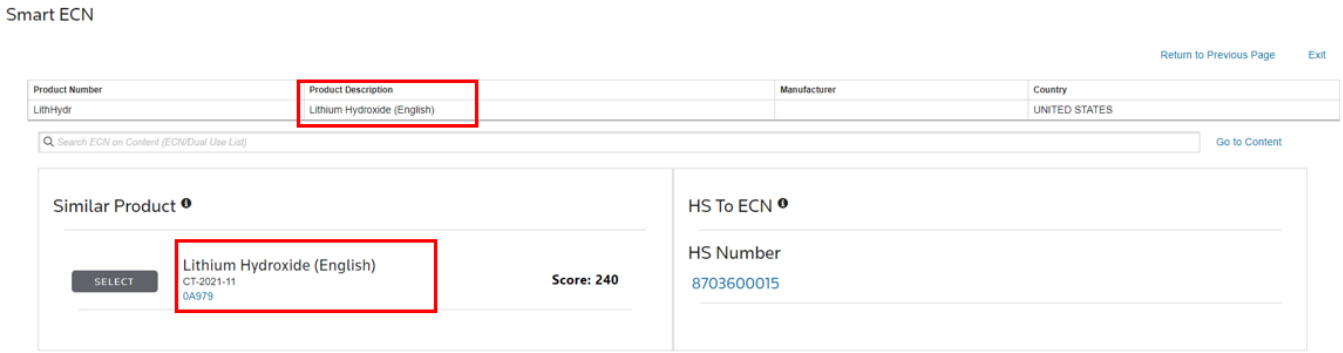
スマート ECN

「スマート ECN」機能を使用すると、検索対象の製品に適切な ECN を選択する 3 つの方法をユーザーに提供することにより、輸出管理番号（ECN）が付与された製品を迅速かつ正確に分類できます。

スマート ECN で製品を検索するには、国プロファイルを選択します。次に、製品を選択します。製品を選択したら、画面上部の [スマート ECN] ボタンをクリックします。



[スマート ECN] をクリックすると、以下のような [スマート ECN] 画面が表示されます。[製品番号]、[製品説明]、[マーク番号]、[国プロファイル] の各フィールドが上部に表示され、どの製品が分類されているかがわかります。以下のスクリーンショットでは、製品に対してまだ ECN が選択されていません。



以下のスクリーンショットでは、製品の ECN がすでに選択されています。

© 2026 Thomson Reuters

Smart ECN

Return to Previous Page Reclassify Exit

Product Number	Product Description	Manufacturer	Country
CONNECTOR1500	Conductor with connectors 1500V	ELETRONICS	UNITED STATES

Manual Classification

ECN Selected

6A008

ECN Selected Description

Radar systems, equipment and assemblies, having any of the following (see List of Items Controlled), and "specially designed" "components" therefor.

ECN Selected Detailed Description

- **6 - Sensors and Lasers**
  - **6A - "END ITEMS," "EQUIPMENT," "ACCESSORIES," "ATTACHMENTS," "PARTS," "COMPONENTS," AND "SYSTEMS"**
    - **6A008 - Radar systems, equipment and assemblies, having any of the following (see List of Items Controlled), and "specially designed" "components" therefor.**

画面には、ECN を使用して製品を検索する方法を決定するのに役立つ 3 つの方法が表示されます。ユーザーは、分類を決定する際に、いずれかまたはすべてを考慮するように選択できます。

ECN を検索

1 つ目の方法は、[ECN を検索] です。[ECN を検索] を使用するには、製品の説明または ECN をボックスに入力し、画面右側の [内容を表示] ボタンをクリックします。

Search ECN on Content (ECN/Dual Use List) Go to Content

説明が入力されている場合、その単語が含まれるすべての ECN のリストが返され、ユーザーはその中から選択できます。ECN 番号の代わりにキーワードが使用されている場合、以下のスクリーンショットのようにキーワードが強調表示されます。

You searched on: "conductor" Close

There are multiple matches found.

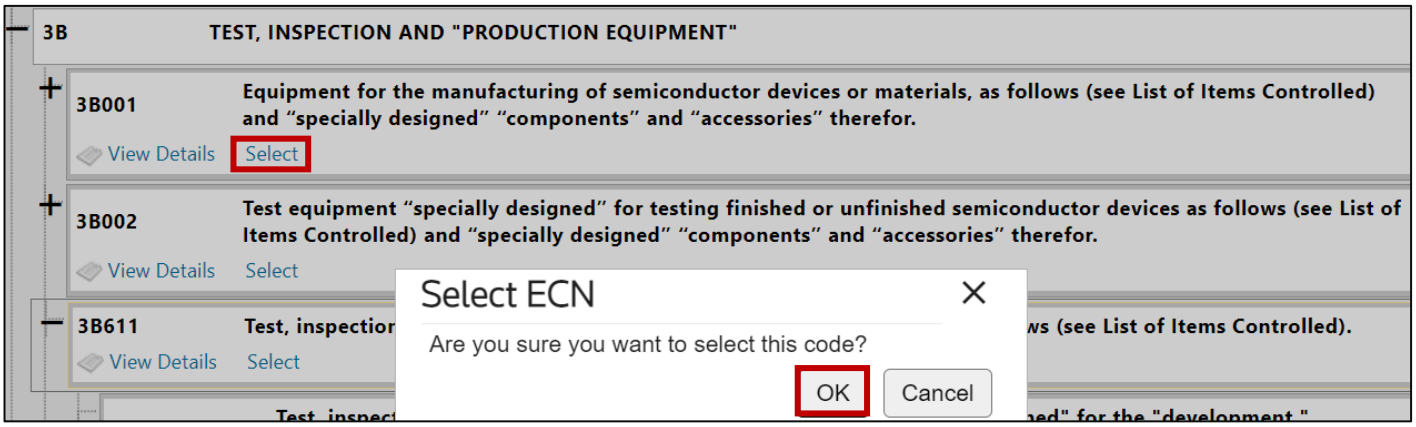
- 6A005 (6 matches found)
  "Lasers," "Components" and Optical Equipment, as Follows (See List of Items Controlled), Excluding Items That Are Subject to the Export Licensing Authority of the Nuclear Regulatory Commission (See 10 CFR Part 110).
- 3B991 (6 matches found)
  Equipment not controlled by 3B001 for the manufacture of electronic "parts," "components" and materials (see List of Items Controlled), and "specially designed" "parts," "components" and "accessories" therefor.
- 3B992 (5 matches found)
  Equipment not controlled by 3B002 for the inspection or testing of electronic "components" and materials, (see List of Items Controlled) and "specially designed" "parts," "components" and "accessories" therefor.
- 3B001 (5 matches found)
  Equipment for the manufacturing of semiconductor devices or materials, as follows (see List of Items Controlled) and "specially designed" "components" and "accessories" therefor.
- 1C005 (5 matches found)
  "Superconductive" "composite" conductors in lengths exceeding 100 m or with a mass exceeding 100 g, as follows (see List of Items Controlled).

© 2026 Thomson Reuters

目的の ECN をクリックすると、レビューするためにデュアルユースリストの ECN が表示されます。必要に応じて、[詳細を見る] リンクをクリックすると、ECN の詳細情報を表示できます。ECN の詳細については、「ONESOURCE™ Global Trade Content ユーザーガイド」または「ONESOURCE™ Global Trade Content ECN ユーザーガイド」を参照してください。

この ECN で製品を検索するには、[選択] をクリックします。

[選択] をクリックすると [ECN を選択] ポップアップが開きます。[OK] をクリックして製品を検索するか、[キャンセル] をクリックして製品を検索せずにウィンドウを閉じます。

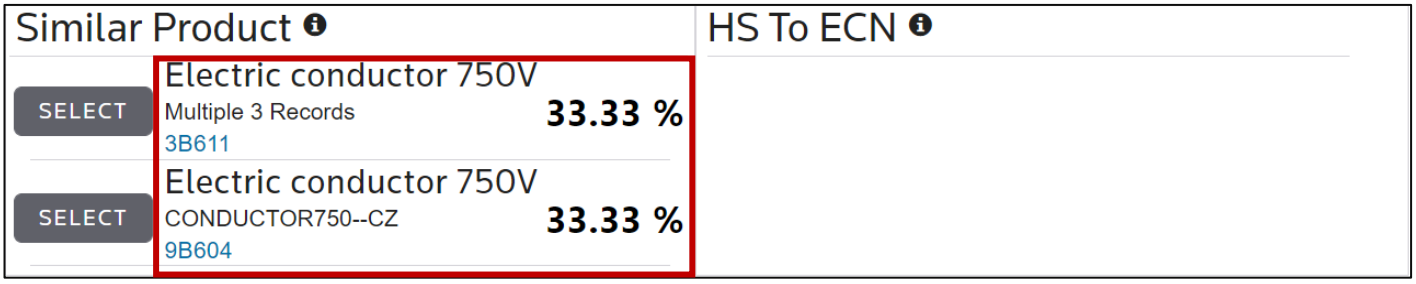


© 2026 Thomson Reuters

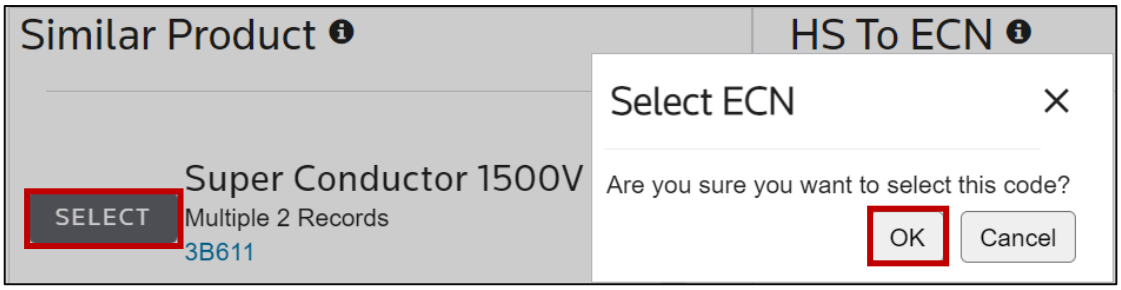
類似製品

2 つ目の方法は、[類似製品] パネルを使用して、同じ国のプロファイルで過去に ECN で分類された製品をもとに、検討すべき ECN を提案する方法です。システムは、分類された製品の製品説明と他の分類された製品の製品説明を比較し、主に単語の一致の仕組みによるアルゴリズムに基づいて類似度のパーセンテージを割り当てます。

次に、検出された一意の ECN が [類似製品] パネルに 1 回表示されます。その ECN に分類されている製品が 1 つだけの場合は、その製品説明、製品番号、類似度のパーセンテージが表示されます。その ECN に複数の製品が分類されている場合（以下の 2 行目参照）、最も類似度の高い製品の製品説明と類似度の割合が表示されます。製品番号の代わりに、[複数] の後に続いてその ECN に分類された製品の総数が表示されます。



これらの ECN のいずれかで製品を検索するには、目的の行の [選択] ボタンをクリックします。そうすると、コードを選択するかどうかを確認するポップアップウィンドウが表示されます。[OK] をクリックして製品を検索するか、[キャンセル] をクリックして製品を検索せずにウィンドウを閉じます。

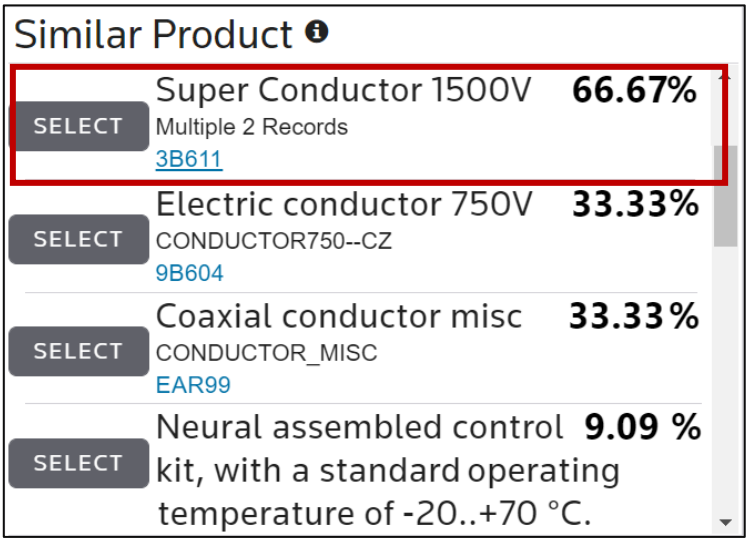


HS から ECN へ

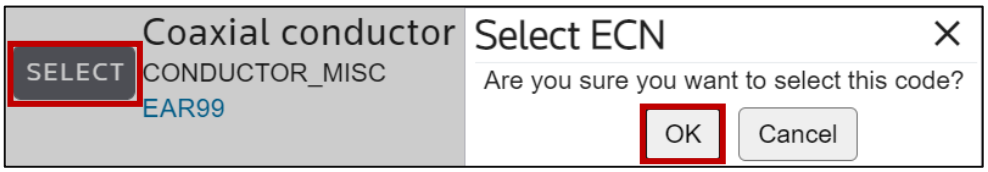
3 つ目の方法は、[HS から ECN へ] パネルで、製品の HS 分類に基づいて検討すべき ECN の提案をユーザーに提供する方法です。一部の国では、政府機関（通常は税関）が HS 番号と ECN の相関表を公表しており、HS 分類に基づいて ECN で製品を検索する方法のガイダンスを提供することが義務付けられている場合もあれば、推奨されているだけの場合もあります。場合によっては、輸出統計が公表され、その中にはすべての輸出業者が HS 番号に関連して ECN をどのように報告したかについてのデータが記載されていることもあります。その場合、パーセンテージを計算することもできます。

製品が HS 番号で分類されており、国が相関データ（ONESOURCE™ Global Trade Content に保持）を公表している場合、[HS から ECN へ] パネルには、その製品が分類されている HS 番号に関連付けられた ECN が表示されます。輸出統計を公表している（つまり発生率を算出している）国の場合、パーセンテージも表示され、ECN はパーセンテージの降順で表示されます。

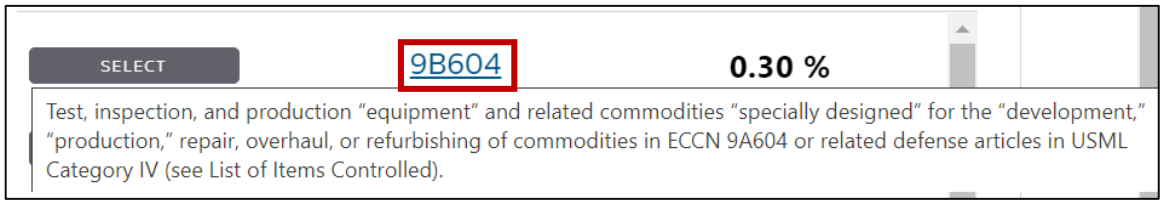
© 2026 Thomson Reuters



これらの ECN のいずれかで製品を検索するには、その行の [選択] ボタンをクリックします。コードを選択するかどうかを尋ねるポップアップウィンドウが表示されます。[OK] をクリックして製品を検索するか、[キャンセル] をクリックして製品が検索せずにウィンドウが閉じます。



メモ：青色の ECN 番号と HS 番号はすべて、マウスを合わせるとその説明が表示されます。また、これらをクリックすると、ECN や HS の詳細が表示されます。



© 2026 Thomson Reuters

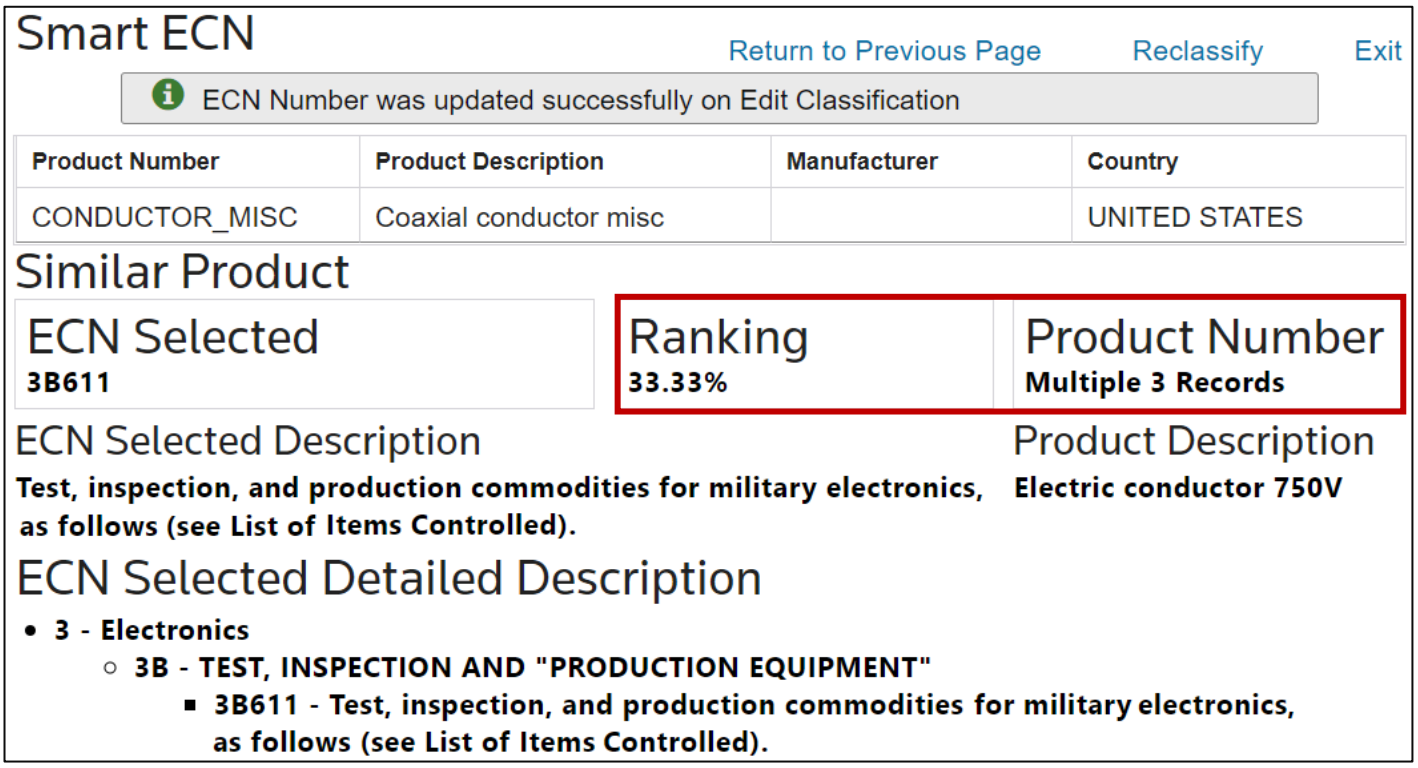
分類の確認

上記の 3 つの方法のいずれかを使って製品を検索すると、分類の確認画面が表示されます（下図参照）。製品が正常に分類されたことを確認する検証メッセージが画面の上部に表示されます。

この画面には以下の内容も表示されます。

- 製品番号、製品説明、マーク番号、国プロファイルが繰り返し表示されます。
- 分類に関する情報、つまり選択した ECN と（使用した方法に応じて）ユーザーが ECN 選択プロセス中に使用した追加情報が表示されます。

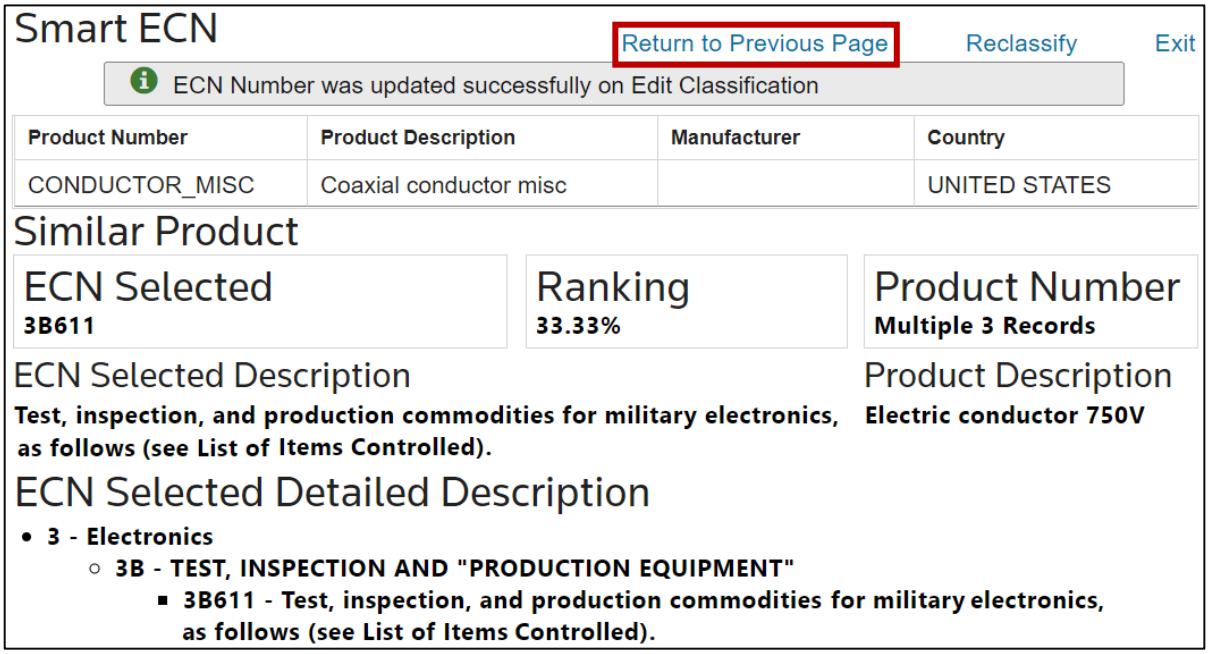
以下の例では、[類似製品] の方法が使用されています。そのため、ランキングと関連する製品番号が表示されています。



前のページに戻る

[分類を編集] 画面に戻るには、[前のページに戻る] リンクをクリックします。

© 2026 Thomson Reuters

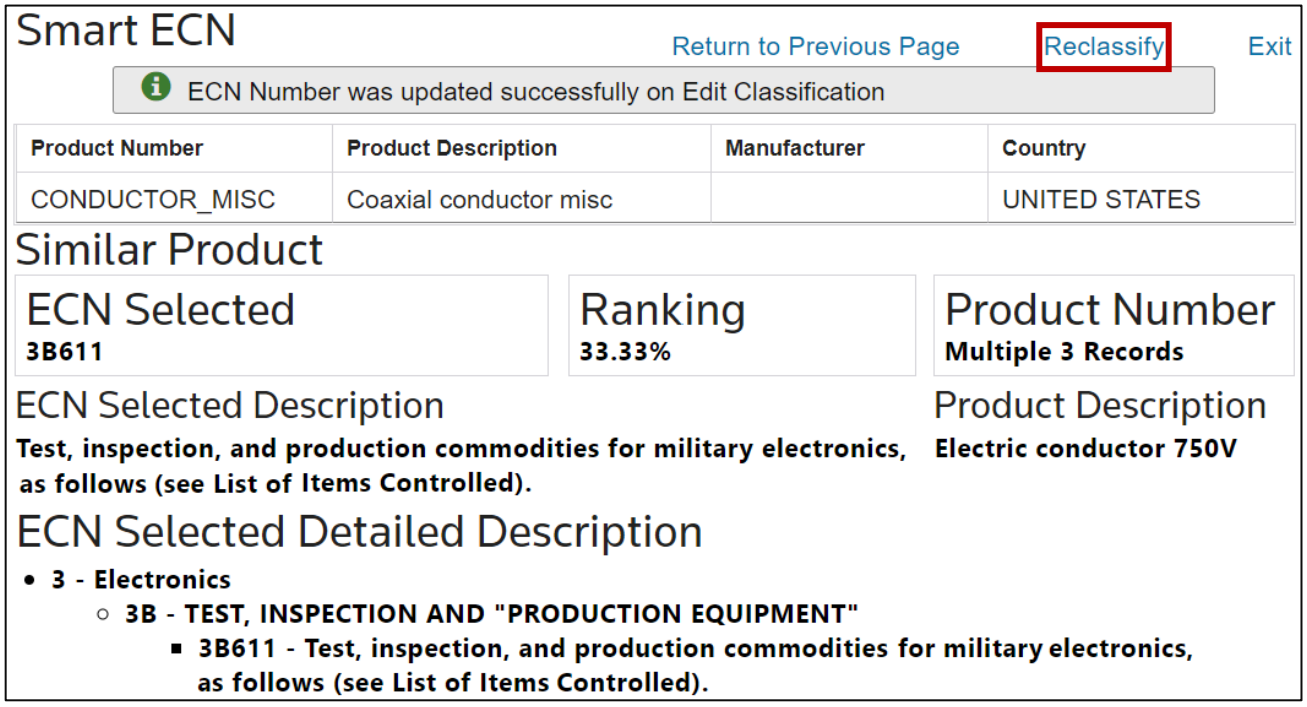


選択した ECN が [ECN] フィールドに表示されます。以降、[スマート ECN] リンクをクリックすると、製品がなぜそのように分類されたのかを記録するための分類確認ページに移動します。

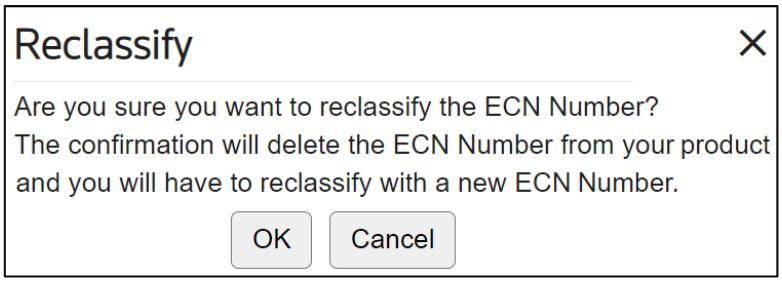
© 2026 Thomson Reuters

再分類

製品を別の ECN 番号に再分類する必要がある場合、[再分類] をクリックします。



再分類を行うと、ECN がデータベースから削除され、[スマート ECN] 画面が再読み込みされ、3 つの方法に最新のデータが提供されます。その結果、最新情報が表示されるとともに、正確な分類が保証されます。

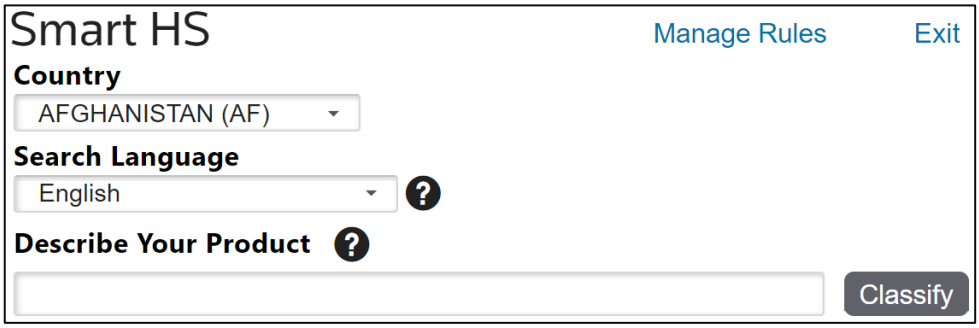


スマート HS （アドホック）画面

[スマート HS] 画面を使用して、製品を検索できます。この画面の手順は、このユーザーガイドの「分類キュー」の章の「スマート HS」セクションで説明されている手順とほとんど同じです。違いは以下のとおりです。

- この画面の目的は、あらゆるタイプの製品を検索することです。
  - このオプションでは、[分類を編集] 画面に製品が表示されません。そのため、製品情報を示すヘッダーフィールドは表示されません。
- [国] ドロップダウンフィールドで、リストから任意の国を選択し、その国の下で製品を検索できます。
- 証明書はこの画面から表示でき、異なる統計品目番号に対して複数回生成することもできます。
- この画面の情報は、作業中にのみ使用できます。画面を閉じてしまうと、何も保存されないため、作業した内容はすべて失われます。

© 2026 Thomson Reuters



メモ：ヒントは、システム内の特定のフィールドまたは機能に関する追加情報を提供します。ヒントは「?」アイコンで表示されます。このアイコンにカーソルを合わせると、ヒントの内容が表示されます。

国

[国] ドロップダウンから国を選択します。このドロップダウンには入力補助機能があります。文字または単語を入力すると、オプションがフィルタリングされ、その値を含む国のみが表示されます。

言語

[スマート HS] に商品説明を入力し、英語、ポルトガル語、フランス語、スペイン語で追加情報を表示することができます。デフォルト言語は英語です。他の言語を選択するには、言語ドロップダウンをクリックし、リストから言語を選択します。

製品を説明してください

国と検索言語を選択した後、[製品を説明してください] フィールドをクリックし、製品の説明を入力します。詳細については、「製品の検索」セクションを参照してください。

製品の検索

製品を検索するには、国と検索言語を選択した後、[製品を説明してください] フィールドをクリックし、製品の説明を入力します。情報が多いほど、分類はより迅速に返されます。正確な一致を得るためには、以下の表の説明に従ってください。

© 2026 Thomson Reuters

製品タイプ	属性	説明	例
完成品目 **（部品以外の品目）**	• **被服, 履物:** 組成, 構造, 性別, 処理, 特徴 • **機械, エレクトロニクス:** 機能, 電源 • **化学物質:** 組成, 純度, 形態 • **植物, 動物:** 状態 • **食品:** 成分, 処理/調理 • **全般:** 組成, 最終用途	主品目, 属性 1, 属性 2, その他	• 遠心燃料ポンプ, 手動 • ドラム缶, スチール, 容量 500 リットル • カバーオール, 織物, 男性用, 綿 75%, レーヨン 25% • コンタクトセメント, 75 g
部品	**部品** • 全体, 組成	全体を構成する部品, 属性 1, 属性 2, その他	• 仕上げ圧延機のブッシング, スチール • ドラグラインの始動装置 • ニードルローラーベアリングのピン, スチール • 真鍮管の T 継手

この情報を入力したら、[検索] ボタンをクリックします。

または、統一関税率表で製品が分類されている部がわかっている場合は、[製品を説明してください] フィールドに 2 桁、4 桁、または 6 桁の HS 番号を入力することもできます。類番号と項番号に応じて、その関税率にとって適切な質問が表示されます。6 桁の号番号を入力すると、このセクションの最後に示すように、その番号に一致するすべての統計品目番号がグリッドに表示されます。

ヒント（適切な表現と不適切な表現）

ヒント	適切な表現	不適切な表現
一度に 1 つの品目について説明する	男性用綿シャツ	男性用綿シャツおよびパンツ
「および」や「または」を使わない	カーデッドウール	カーデッドまたはコームドウール
パーセンテージを記述する	少女用レインコート, ナイロン 60%, 綿 35%, スパンデックス 5%, 織物	少女用レインコート, ナイロン 97 - スパンデックス 3;少女用織物レインコート,またはナイロン/スパンデックス（97/3）
否定表現の使用	少年用短パン, 織物 織物, 綿 100%, 無漂白	少年用短パン, 非ニット 織物, 綿 100%, 無漂白

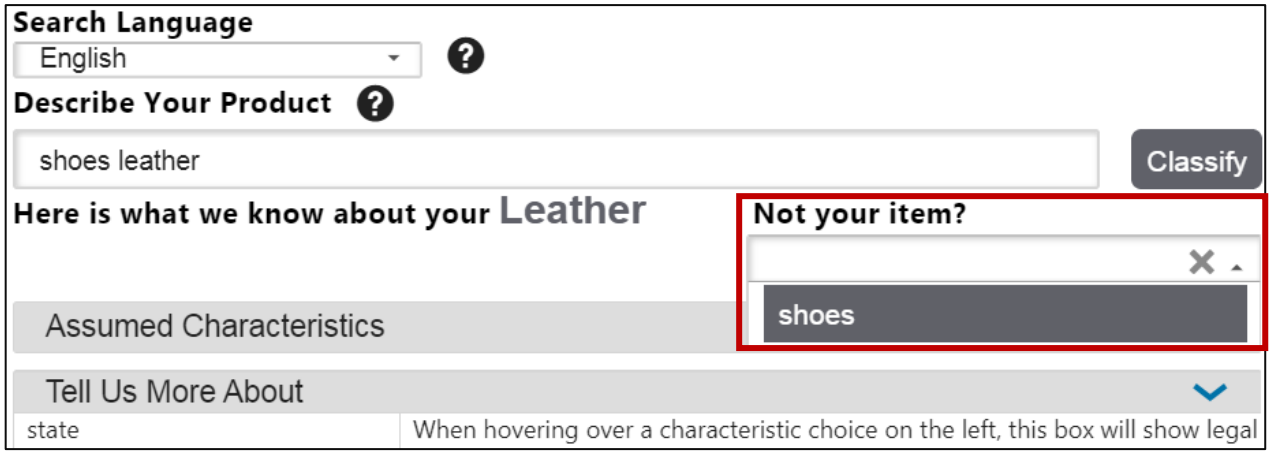
別の選択肢としての単語

AI 分類エンジン「スマート HS」は、製品説明を誤って解釈することがあります。たとえば、分類されているものが、それを説明するための単語と入れ替わってしまうことがあります。たとえば、[製品を説明してください] フィー

© 2026 Thomson Reuters

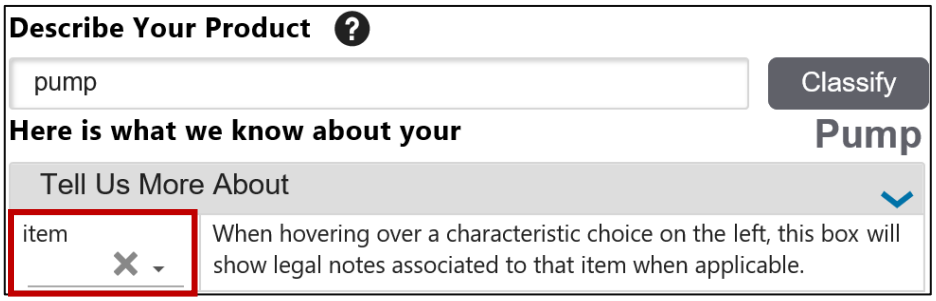
ルドに「shoes leather」と入力すると、スマート HS はレザーの分類質問を表示し、「shoes, leather」と入力すると、靴の分類質問を表示します。

AI エンジンが、説明文で分類される可能性のある複数の品目を返した場合、[別の選択肢としての単語] ドロップダウンが表示されます。上記の例では、画面には分類されている品目として [Leather] と表示されますが、ユーザーにはドロップダウンリストに [Shoes] と表示され、より正確に製品に合っていれば、それを選択することができます。他のオプションが選択されると、スマート HS はその製品により適した質問を生成し始めます。

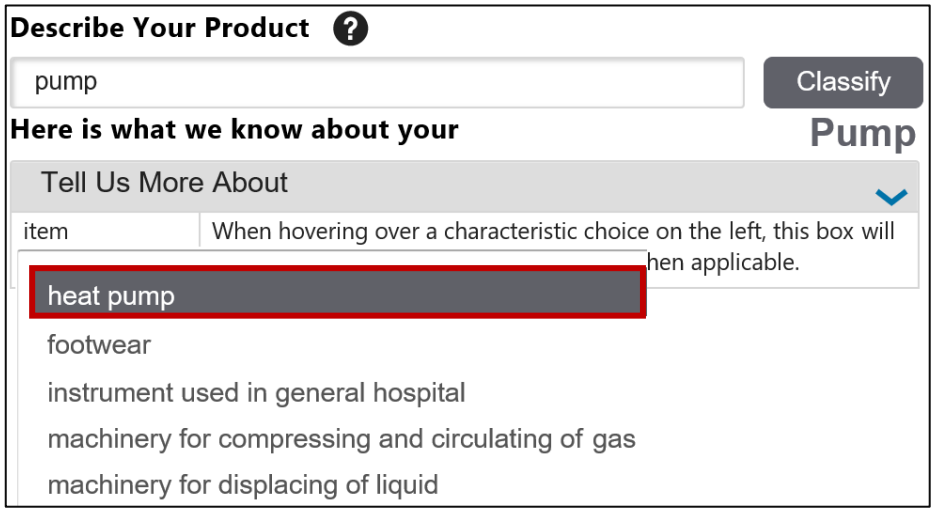


詳細をお教えください

HS 番号を提案する前に、システムが製品に関する追加情報を必要とすることがあります。そのような場合には、画面に [詳細をお教えください] のセクションが表示されます。ドロップダウンをクリックして、利用可能なオプションのリストを確認します。



製品に最も適した説明を選択します。



© 2026 Thomson Reuters

十分な情報が提供されるまで、さらにドロップダウンが表示される場合があります。製品を検索するのに十分な情報が取得されると、グローバル HS コードの候補が画面に表示されます。また、正しい適正関税番号を選択するための追加ツールもいくつか表示されます。

Smart HS

Manage Rules Exit

Country

AFGHANISTAN (AF)

Search Language

English

Describe Your Product

shoes leather Classify

Here is what we know about your Leather

Not your item?

Set Classification Rules

Assumed Characteristics

Known Characteristics

Global HS Code: 410622

Select Fully-Qualified HS Number

Generate Certificate

TARIFF SCHEDULE BINDING RULINGS

Tariff Schedule: Afghanistan HS

Effective Date: 2020-02-24

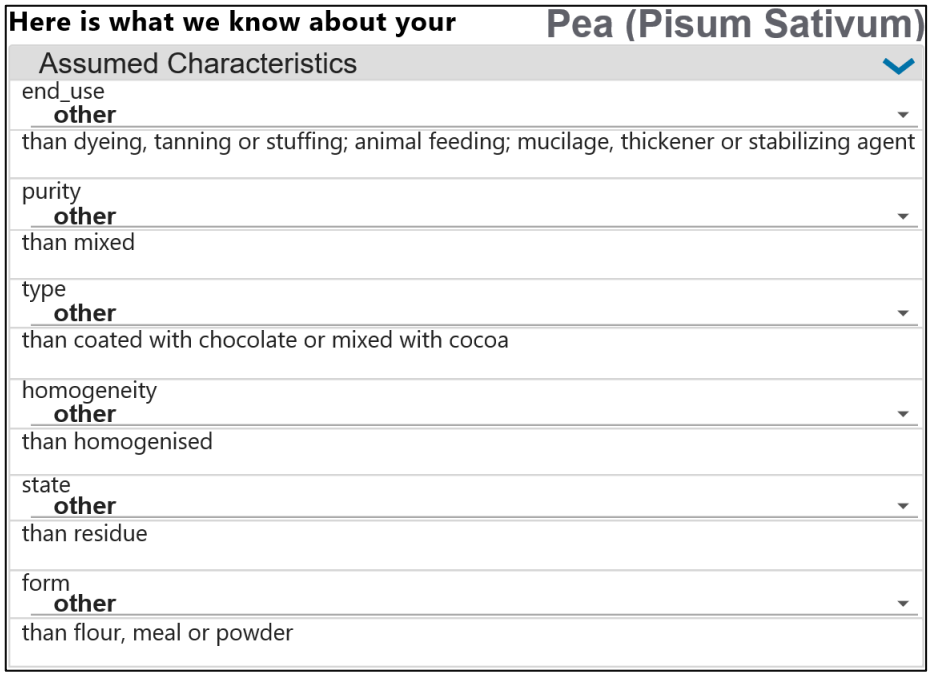
Chapter 41

CHAPTER/DESCRIPTION:

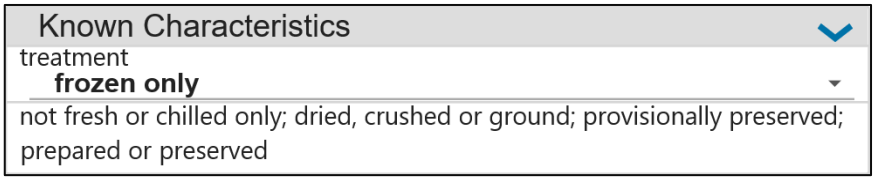
Tariff Number	Description	Unit of Measurement	Main Duty Rate	Full Tariff Details
4106	Tanned or crust hides and skins of other animals, without wool or hair on, whether or not split, but not further prepared.			Link to Global Tariffs Detail
41062	- -Of goats or kids :			Link to Global Tariffs Detail
410622	- - -- In the dry state (crust)			Link to Global Tariffs Detail
41062200	- - - --In the dry state (crust)	KG	2.50%	Link to Global Tariffs Detail

© 2026 Thomson Reuters

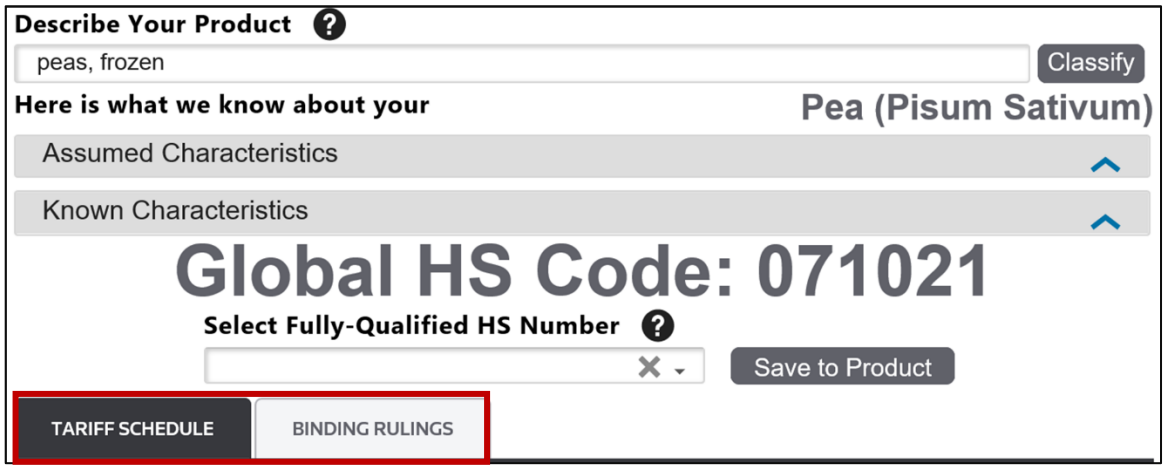
[想定される特徴] は、AI ベースのシステムが時間をかけて学習した製品の最も可能性の高い特性を反映したものです。各特性には、さまざまなオプションのドロップダウンがあります。各ドロップダウンで製品に適切な特性が適用されているかどうかを確認し、修正することで、さらに調整できます。



[既知の特性] は、スマート HS がお客様の製品について認識している内容を、製品のオリジナルの説明および/または以前の質問に対する回答に基づいて表示します。 これらは、[想定される特徴] と同様に、正しくない場合は変更できます。



すべての特性が設定され、最終的な分類が返されたら、[実行関税率表] タブと [事前教示] タブまでスクロールダウンします。これらのタブについては、以降のサブセクションで詳しく説明します。



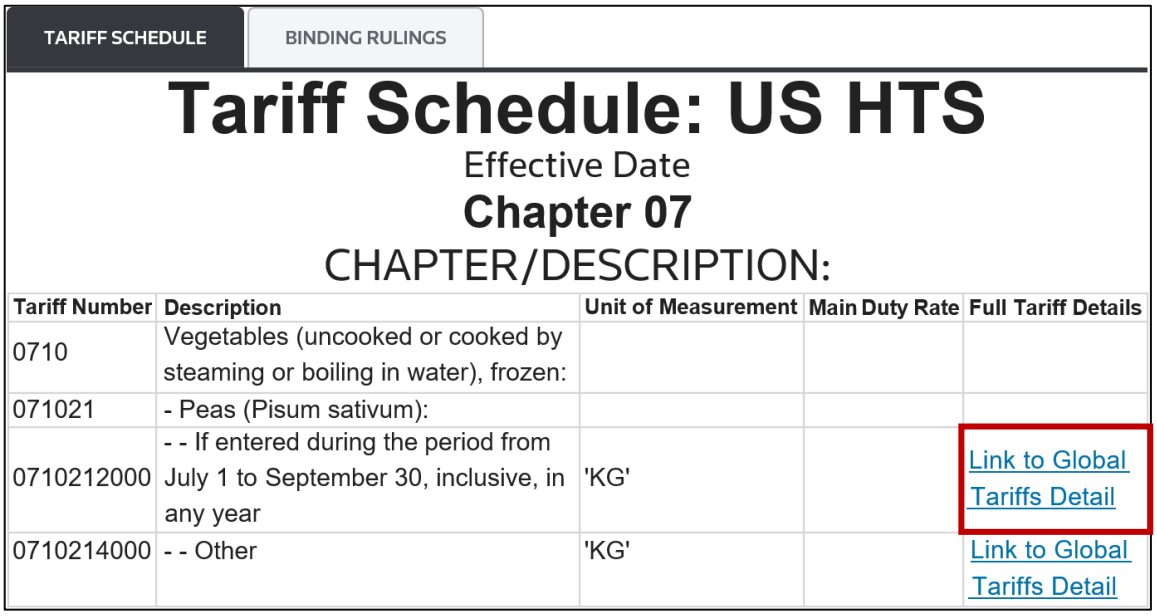
© 2026 Thomson Reuters

実行関税率表

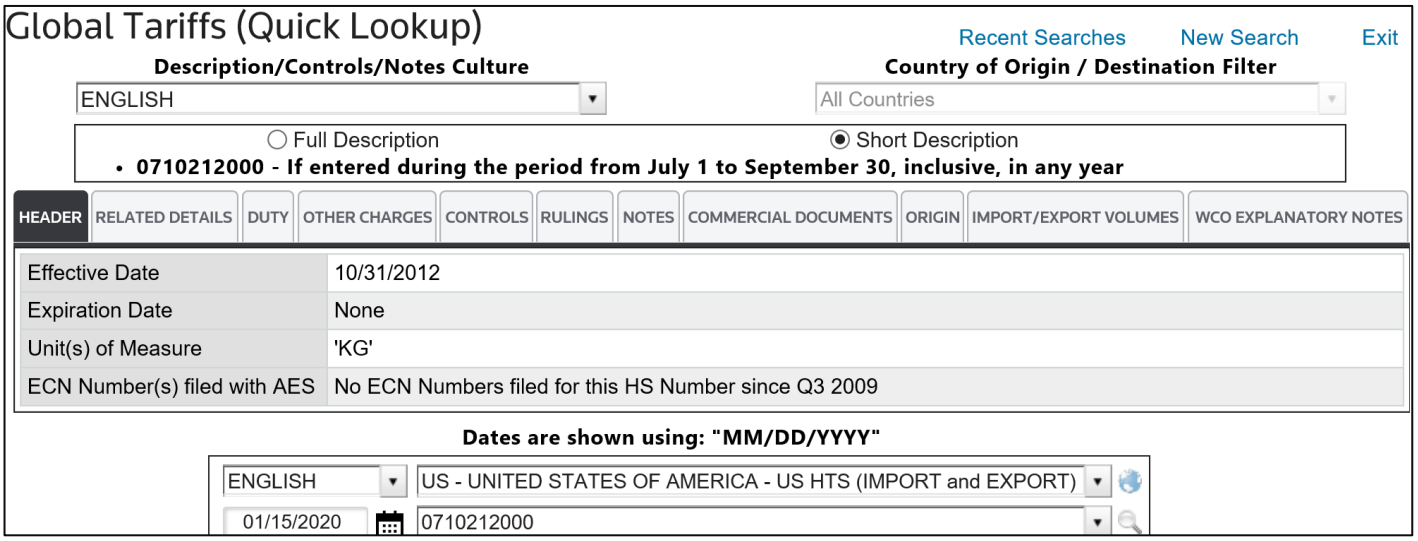
[実行関税率表] タブには、分類される品目に一致する可能性のあるすべての類、項、統計品目番号が表示されます。番号の説明、単位、基本税率（該当する場合）、HS 詳細情報のリンクがグリッド内に表示されます。

説明には、オーバーレイ表示を含む実行関税率表の中間レベルが含まれます。

関税の詳細については、[グローバル関税へのリンク] リンクをクリックしてください。



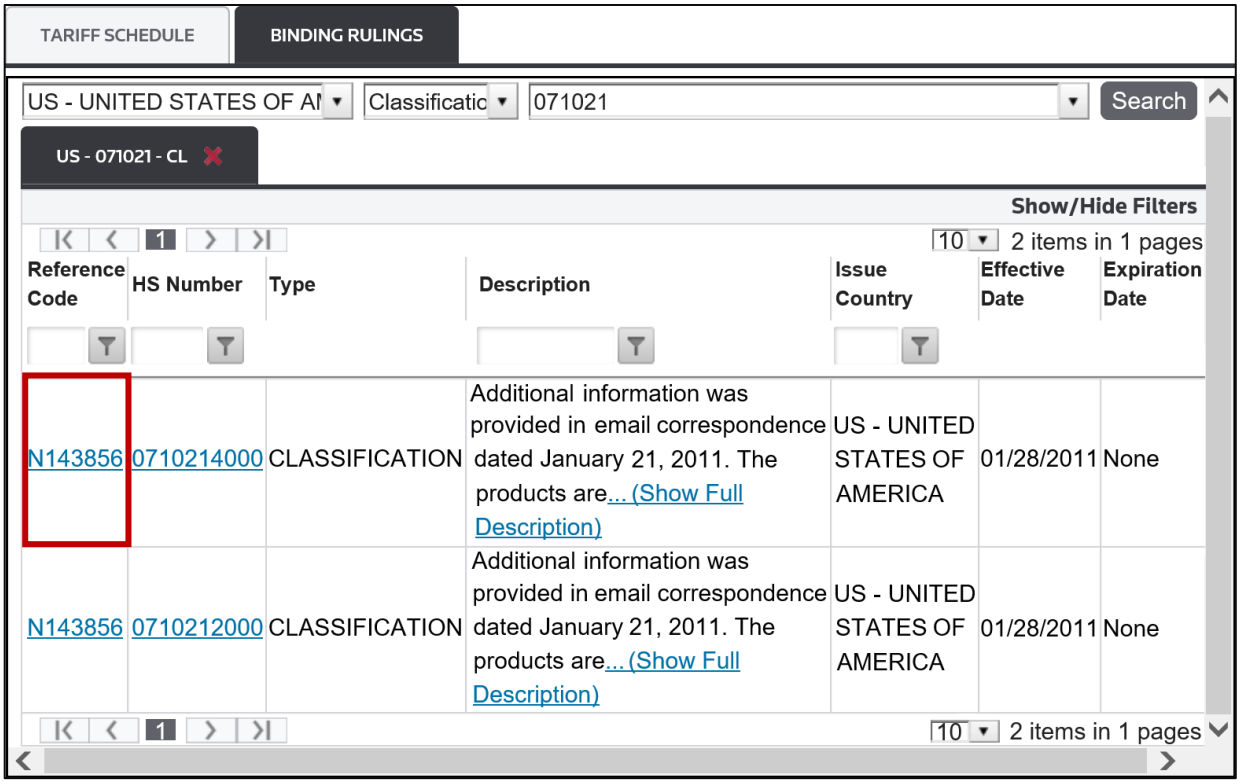
このリンクをクリックすると、別のブラウザタブに [グローバル関税（クイックルックアップ）] 画面が開きます。HS 番号に関する追加情報が表示されます。この画面の詳細は、「ONESOURCE™: Global Trade Content ユーザーガイド」で詳しく説明しています。



© 2026 Thomson Reuters

事前教示

[事前教示] タブには、指定された HS 番号と国に適用可能なすべての分類規則が事前にフィルタリングされて表示されます。事前教示の詳細を表示するには、[登録番号] 列のリンクをクリックします。



このリンクをクリックすると、別のブラウザタブに [事前教示の詳細] 画面が開きます。事前教示に関する追加情報が表示されます。この画面の詳細は、「ONESOURCE™: Global Trade Content ユーザーガイド」で詳しく説明しています。

© 2026 Thomson Reuters

Binding Rulings Detail

Print

Binding Ruling Reference Code: N143856

Tariff Schedule: US HTS

HS Numbers: 0710212000, 0710214000, 0710224010, 0710290500, 0710809750

Classification
Description
Classification Ruling

Effective Date: 01/28/2011

Expiration Date:

Classification

(ENG) The tariff classification of frozen vegetables from Italy

Description

(ENG) Additional information was provided in email correspondence dated January 21, 2011. The products are described as individually quick frozen (IQF) peas, chickpeas, string beans, artichokes, and kalamata olives, imported in bulk. All will be blanched in water prior to freezing. The peas and chickpeas will be whole, the string beans and artichokes will be sliced, and the kalamata olives will be pitted and sliced.

Classification Ruling

(ENG) The applicable subheading for the frozen peas, if entered during the period from July 1 to September 30, inclusive, in any year, will be 0710.21.2000, Harmonized Ta

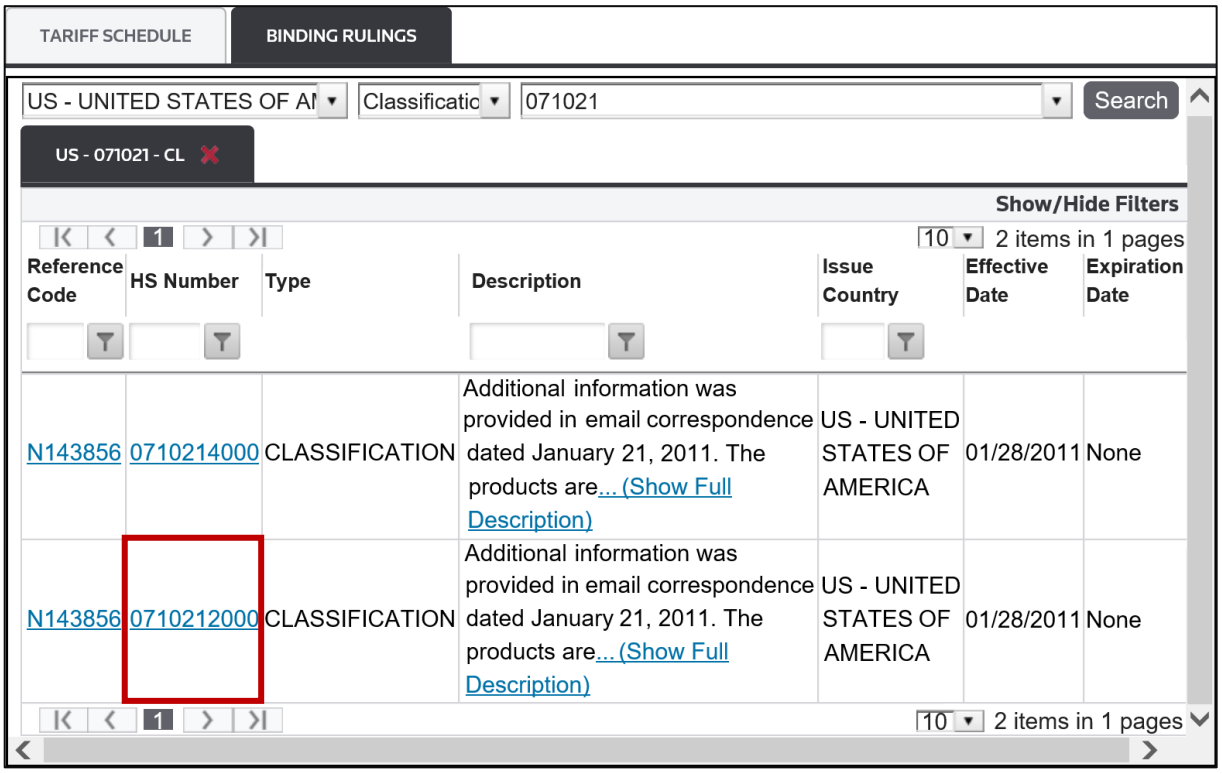
BACK TO TOP

Section: Classification

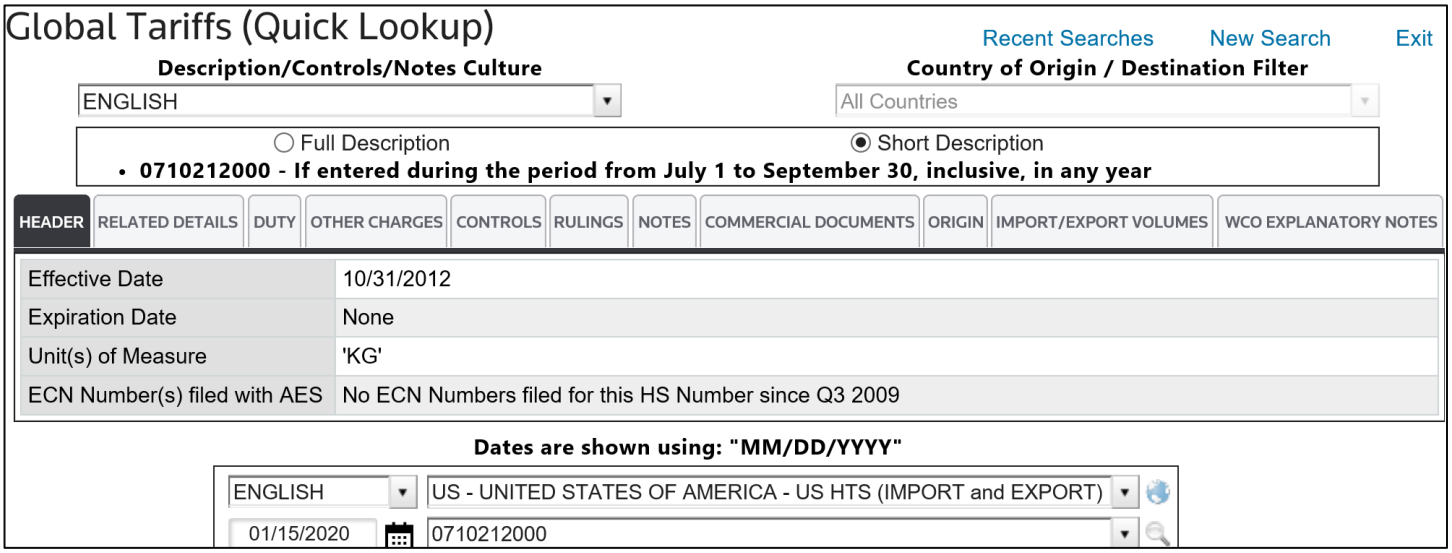
Top of Screen

© 2026 Thomson Reuters

HS 番号の詳細情報を表示するには、[HS 番号] 列のリンクをクリックします。



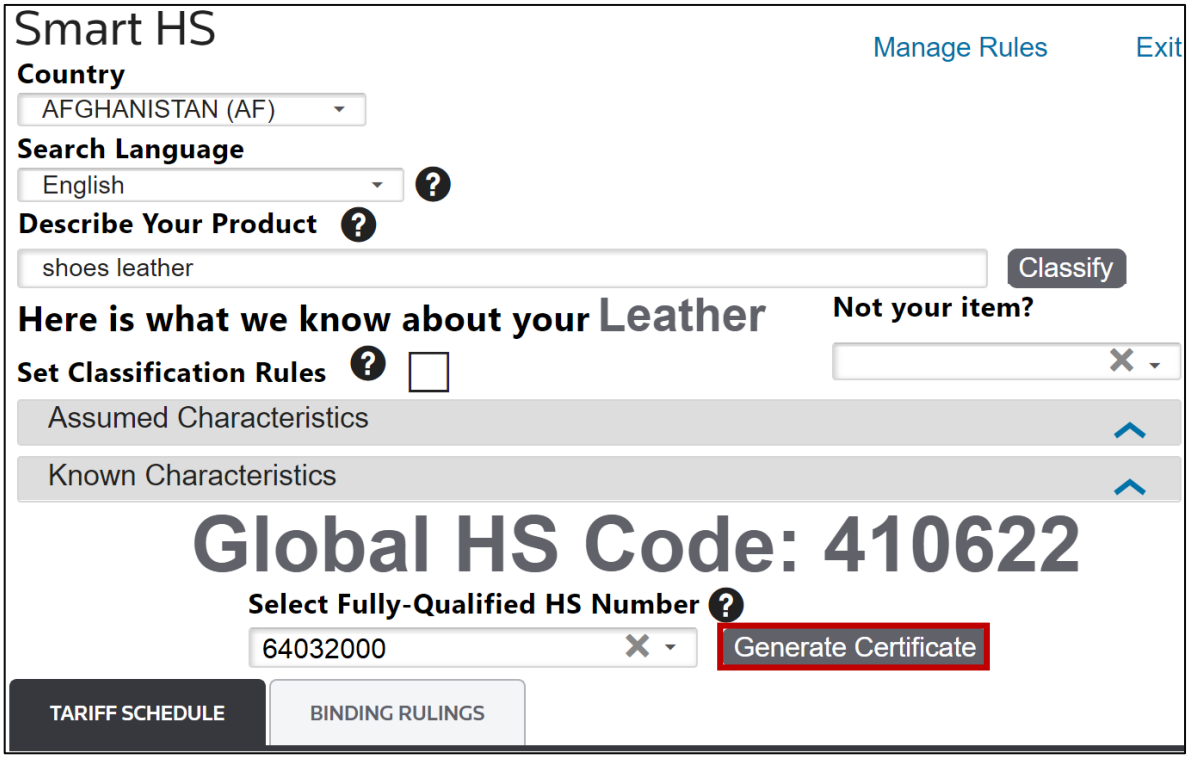
このリンクをクリックすると、別のブラウザタブに [グローバル関税（クイックルックアップ）] 画面が開きます。HS 番号に関する追加情報が表示されます。この画面の詳細は、「ONESOURCE™: Global Trade Content ユーザーガイド」で詳しく説明しています。



© 2026 Thomson Reuters

証明書の生成

一致する可能性のある HS 番号をすべて確認した後、[統計品目番号を選択] ドロップダウンから最も適切な HS 番号を選択します。証明書を生成するには、 [証明書の生成] をクリックします。



証明書の生成が完了すると、以下のようなステータスメッセージが表示されます。[表示するにはこちらをクリック] をクリックすると、別のブラウザタブで証明書が開きます。

この証明書には、人工知能ベースのエンジンによって選択された以下の情報が含まれます。

- 検索パラメータ
- 返された分類
- 分類の根拠

貿易コンプライアンスチームは、この証明書を使用して、監査の際に関連書類を提出し、一貫した方法で分類決定が行われた理由を検証できます。ここから、ユーザーは証明書のローカルコピーを保存できます。

© 2026 Thomson Reuters

Classification Certificate

THOMSON REUTERS®

Company Name: [redacted]
User: [redacted]
Creation Date: 4/1/2020 7:14:46 AM
Country: AFGHANISTAN (AF)
User Goods Description: shoes leather

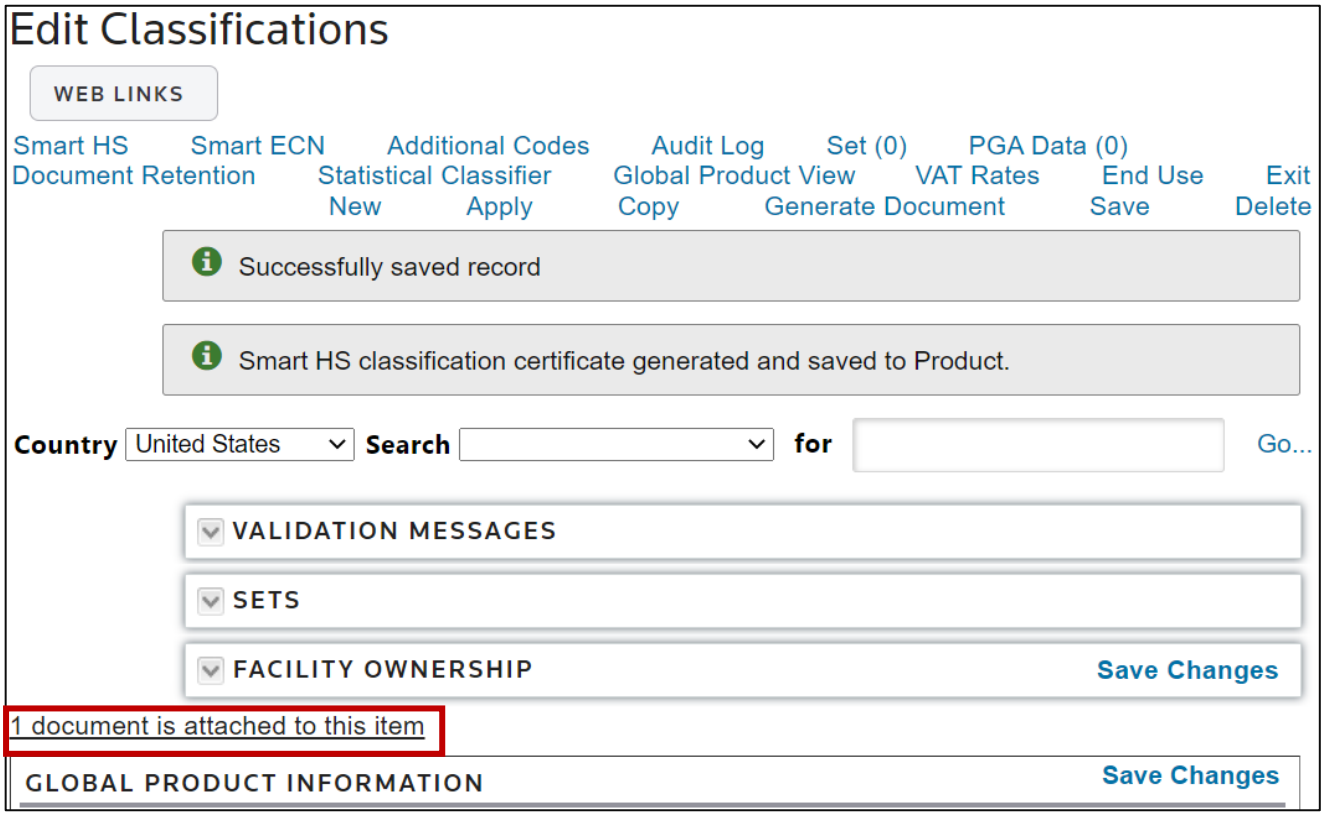
Transaction Details:

Question	Answer
shoeas	shoes(specified by user)
The conditionof the shoe	other than antique, worn(assumed)
The magnetic_propertyof the shoe	other than magnetic(assumed)
The characteristicsof the shoe	other than toy(assumed)
The constituentof the shoe	other than gut, bladder or tendon, mineral wax, vegetable or animal wax, modelling paste or stearin(assumed)
The end_useof the shoe	other than orthopaedic(assumed)
The compositionof the shoe	other than insulating mineral material, pearl, precious or semi-precious stone(assumed)
The construction_modeof the shoe	other than without applied sole(assumed)
The incorporated_componentof the shoe	other than metal toecap(assumed)
The itemof the shoe	footwear(specified by user)
The upperof the shoe	leather(inferred)
The outer soleof the shoe	leather(inferred)
The incorporated_componentof the shoe	uppers consisting of leather straps across the instep and around the big toe(specified by user)
Sub-Heading GRI:	GRI 1, Chapter 71 Note 3(h), Chapter 67 Note 1(c), Section XI Note 1(n), Chapter 48 Note 2(l), Chapter 46 I
Sub-Heading Code:	640320
Fully Qualified Code:	64032000 (selected by user)

選択した統計品目番号に問題がある場合、[統計品目番号] ドロップダウンに戻り、HS 番号を変更して [証明書の生成] をクリックします。上記の手順が繰り返され、新しい証明書が生成されます。

画面が閉じられたり、セッションがタイムアウトしたりしなければ、これらの手順を何度でも繰り返すことができます。画面を閉じると、すべての情報が失われます。そのため、ONESOURCE™ Global Trade では、証明書をローカルマシンに保存することをお勧めしています。

証明書は、[分類を編集] 画面の下部、または [事業所別管理] ドロップダウンのすぐ下にある [この品目には X 件の関連書類が添付されています] リンクをクリックしても参照できます。



© 2026 Thomson Reuters

	DateSaved	DocType	DocAccessType	Memo
View	04/29/2021	Smart HS Certificate	Public	Certificate for HS 8544110030

Save

規則の管理

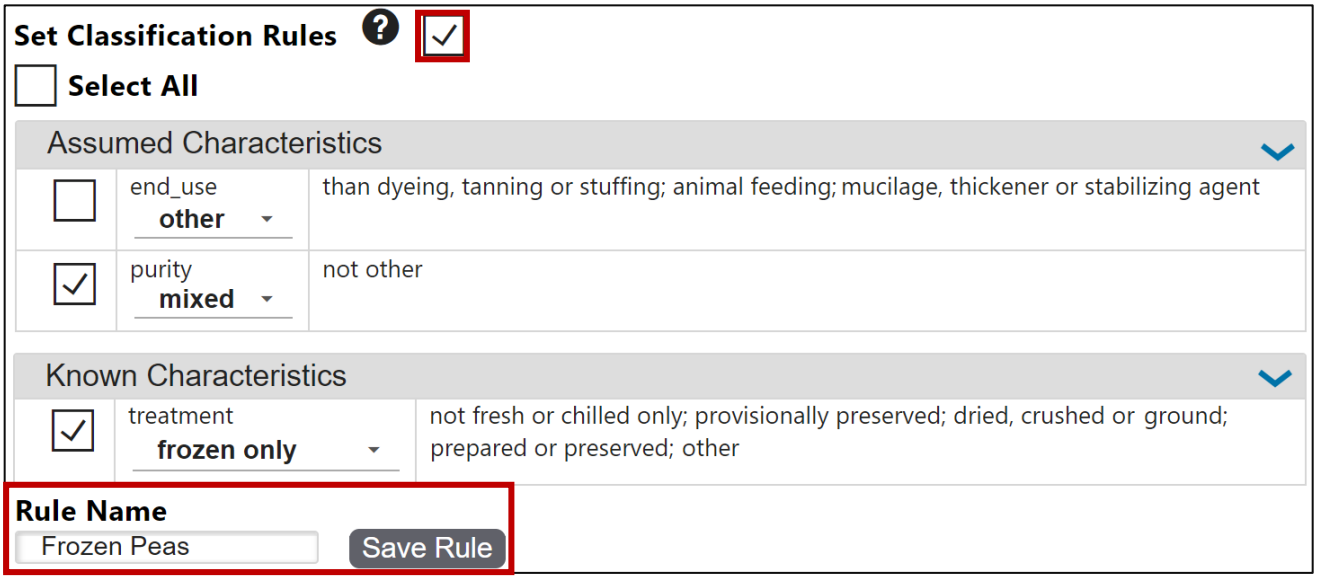
製品分類を迅速に行うために（特に、同じ号で多くの検索を行うお客様の場合）、スマート HS では製品分類規則を作成できます。これらの規則を使用して、製品の説明によってトリガーされる特定の質問プロンプトに対する回答を必要な数だけ保存できます。

© 2026 Thomson Reuters

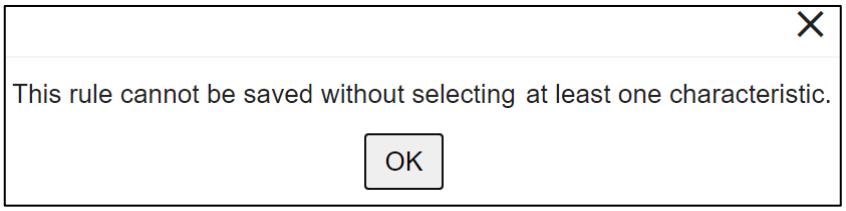
新しい規則の作成

新しい規則を作成するには、この章の「製品の検索」セクションに記載されている手順に進みます。スマート HS によって「品目」タイプが決定されるとすぐに、[分類ルールの保存] ボックスをオンにして分類規則を設定できます。

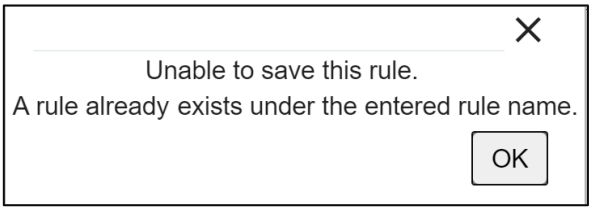
そこから、さまざまな特性のチェックボックスが表示されます。少なくとも 1 つの特性のチェックボックスをオンにし、[規則名] フィールドに移動して、新しい分類規則の名前を入力します。規則を保存するには、[規則を保存] をクリックします。



特性が選択されていない場合は、以下のエラーメッセージが画面に表示されます。

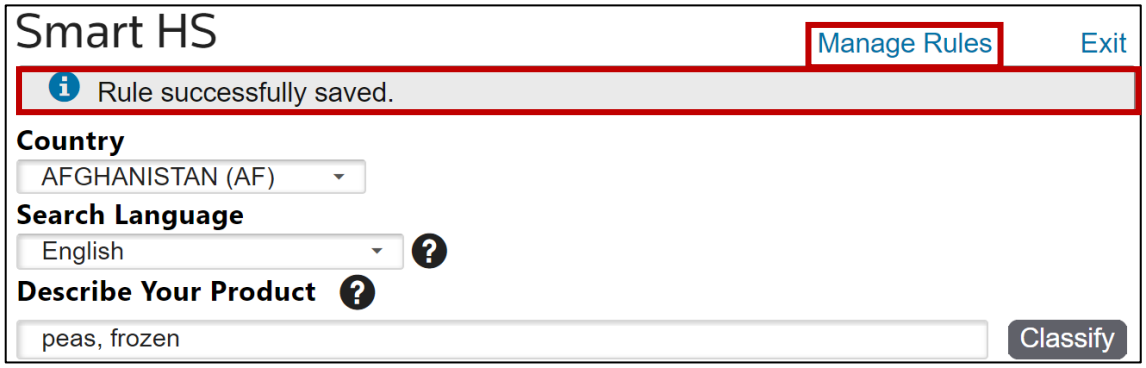


指定した名前の規則がすでに存在する場合は、以下のエラーメッセージが画面に表示されます。



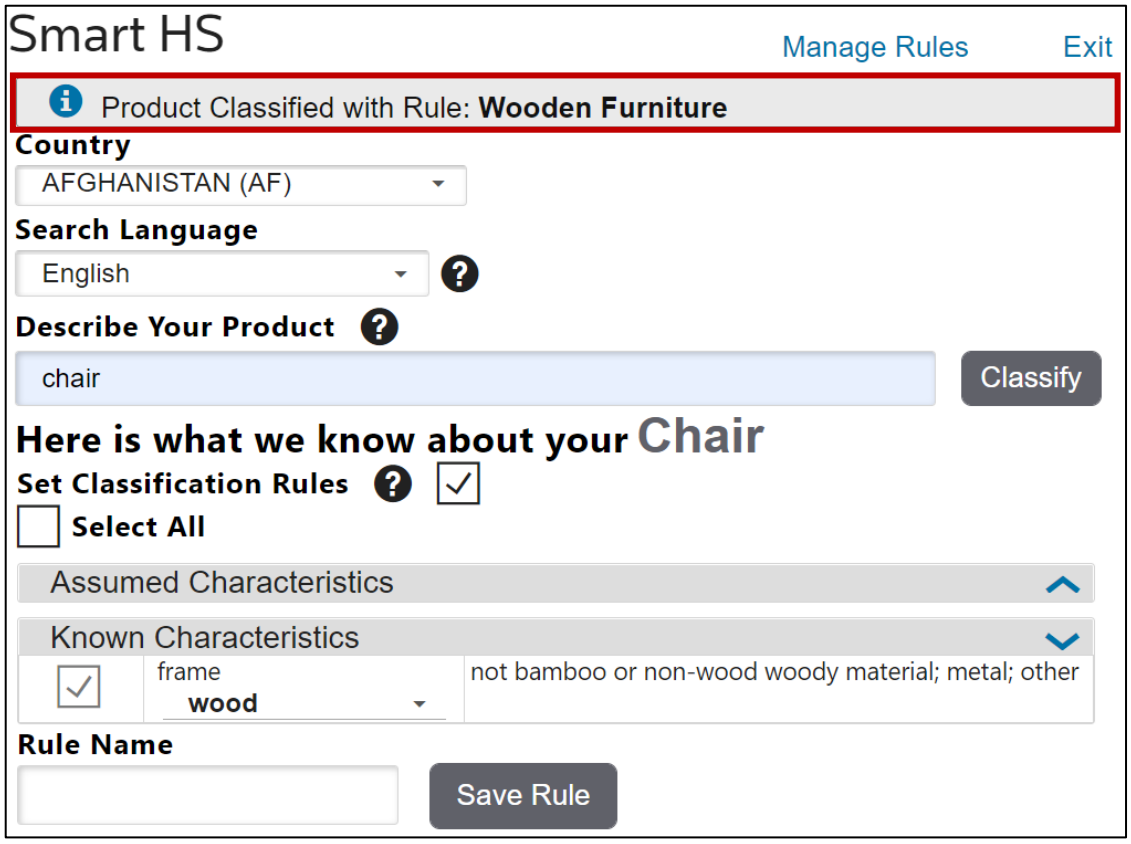
規則が保存されると、画面に以下のシステムメッセージが表示されます。

© 2026 Thomson Reuters



© 2026 Thomson Reuters

規則の作成後、新しい製品分類がすべて検証され、保存された規則が分類対象の製品に適用できるかどうかが判断されます。規則が存在する場合、システムは選択された規則に保存されている回答でプロンプトの質問に自動的に回答します。

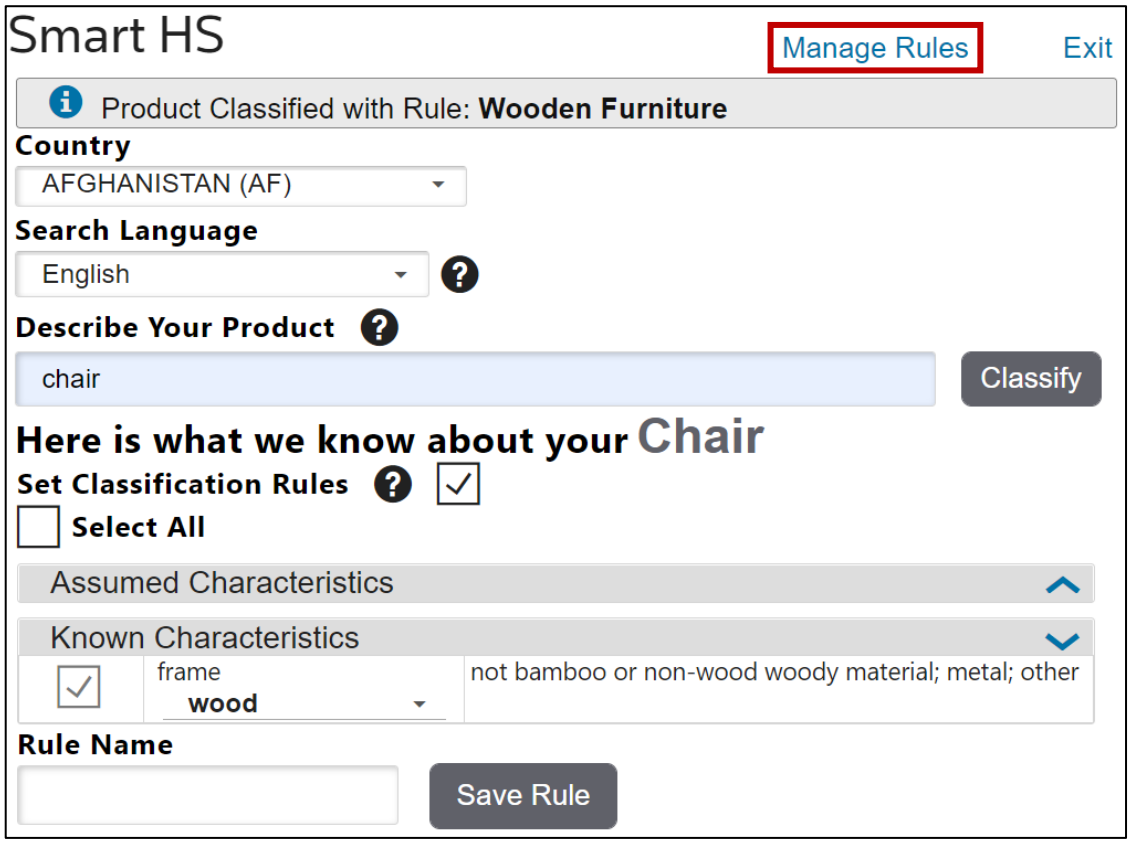


製品説明に適用可能な規則が複数見つかった場合、適切な規則を選択するためのウィンドウが表示されます。

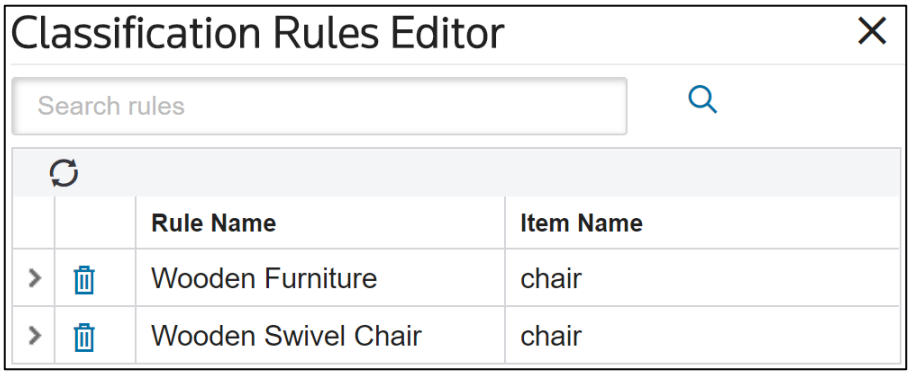
© 2026 Thomson Reuters

規則の管理（分類規則エディター）

既存の分類規則を管理するには、[規則を管理] リンクをクリックします。

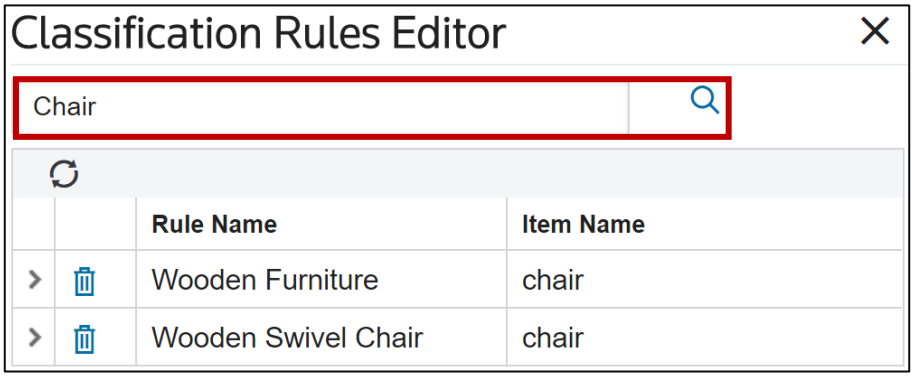


[規則を管理] をクリックすると、[分類規則エディター] ポップアップが開き、既存のすべての分類規則のライブラリが表示されます。

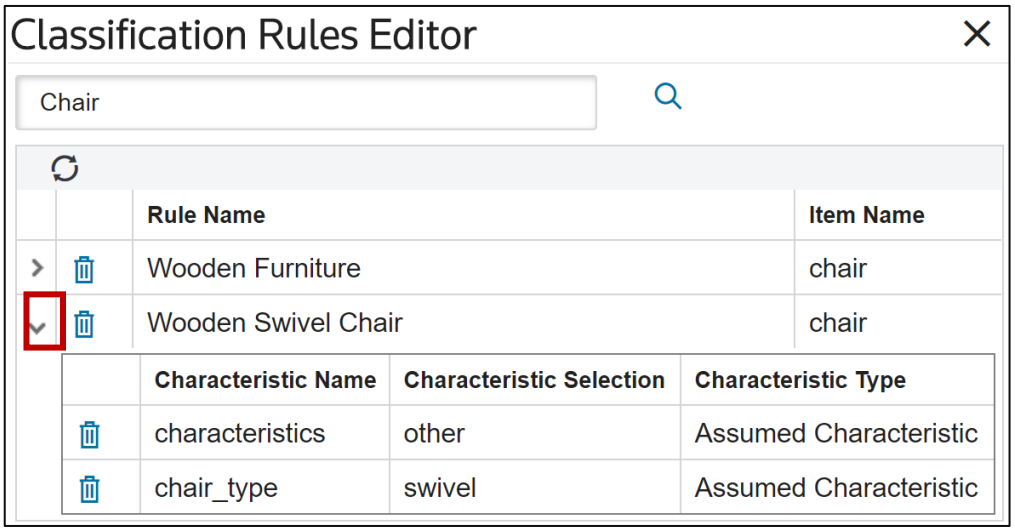


また、キーワードで規則をフィルタリングすることもできます。これを行うには、[規則を検索] フィールドにキーワードを入力し、虫眼鏡アイコンをクリックします。

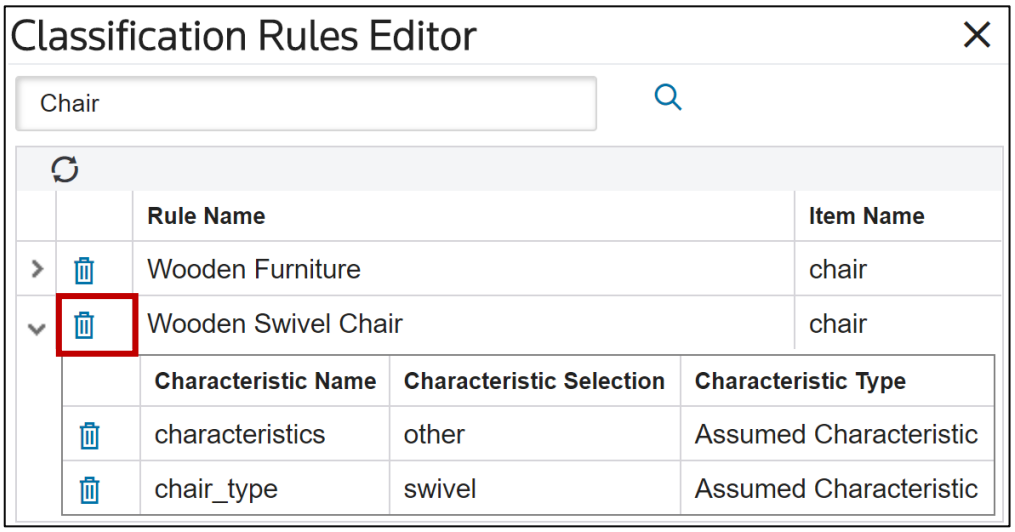
© 2026 Thomson Reuters



規則の特定の特性を表示するには、グリッドから規則を選択し、左端にある対応する展開矢印をクリックします。



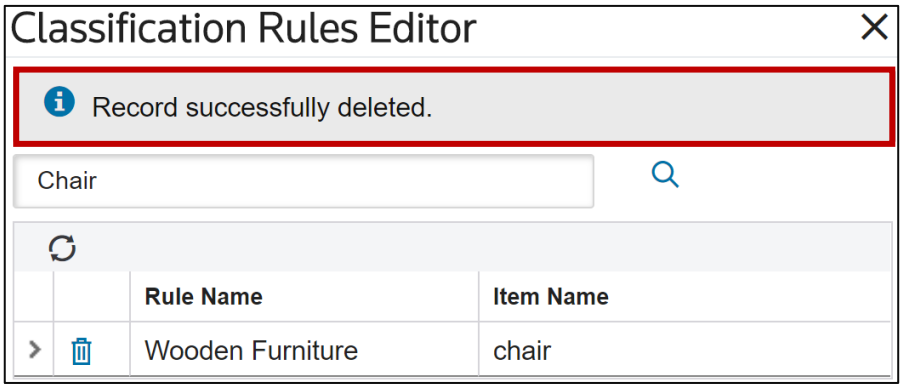
規則または特性を削除するには、グリッドから規則または特性を選択し、対応するごみ箱アイコンをクリックします。



これらのアイコンのいずれかをクリックすると、削除の確認を求めるポップアップが表示されます。[OK] をクリックして続行します。

© 2026 Thomson Reuters

規則または特性が削除されると、画面に検証メッセージが表示され、レコードがグリッドに表示されなくなります。



スマート HS バッチ分類

[スマート HS 分類] 画面を使用すると、ERP フィードを介して受信し、スマート HS API を介して自動的に実行された部品を表示できます。このタスクが完了すると、スマート HS が 1 つの統計品目番号のみを返す部品は、HS 番号が製品に保存され、分類証明書も製品に保存されます。

[スマート HS 分類] 画面のグリッドには、システムに登録されている製品のうち、適正 HS 番号がないものがすべて表示されます。

グリッドには以下の列が表示されます。

ステータス	分類のステータス（表示可能なステータスは以下の通りです）	
	未開始	製品は登録されていますが、自動分類が開始されていません。
	完了	HS6 が見つかりました。
	複数の規則	HS2、HS4、HS6 が見つからず、分類を継続するための複数の規則が見つかりました。
	あいまい	HS2 または HS4 が見つかりましたが、分類が [品目] カテゴリで止まっており、使用する規則が見つかりません。
	指定未満	HS2 または HS4 が見つかりましたが、分類は [品目] 以外のカテゴリで止まっています。
	不明な品目	このステータスは以下のいずれかを示します。 • システムがブランドを検索しようとしましたが、製品を検索できませんでした。 • HS2、HS4、HS6 が見つかりませんでした。 • API が応答で何も返しませんでした。

© 2026 Thomson Reuters

	例外	このステータスは以下のいずれかを示します。 • キットの分類 • HS2、HS4、または HS6 が見つかりませんでした。 • API がエラーを返しました。
製品番号	このリンクをクリックすると、所定の製品の [分類を編集] 画面に移動します。	
製品説明	指定された商品の説明。スマート HS は、この説明に基づいて API を実行します。	
項の候補	スマート HS ツールが提案する HS の項の候補です。	
最後の質問	所定の製品について、「スマート HS」ツールで自動実行された最後の質問。	
品目タイプ	選択された品目のタイプ	
欠落している属性	分類に欠落している属性。	

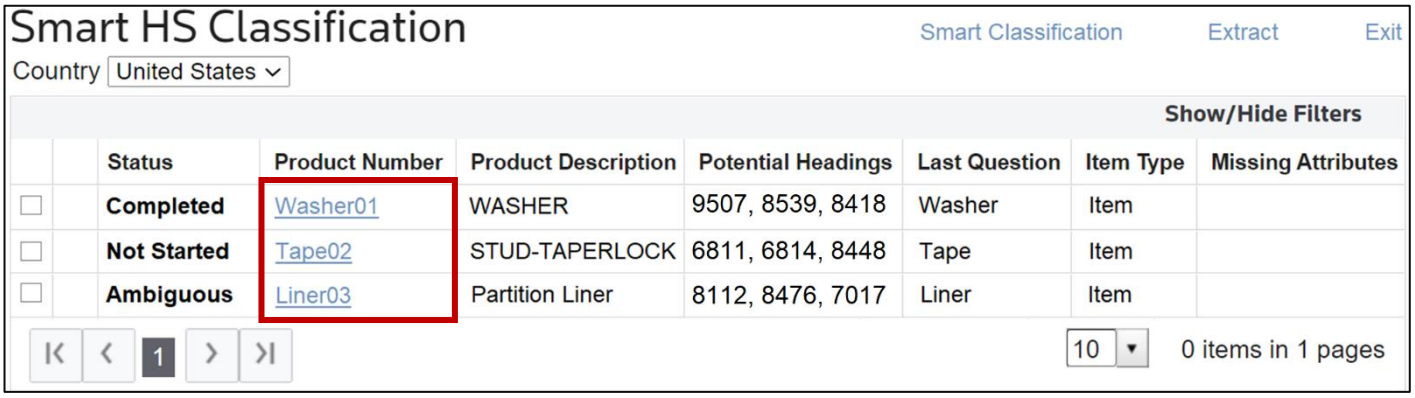
他の多くの ONESOURCE™ Global Trade Grid と同様に、コンテンツは列ごとにソートしたり、フィルター（[フィルターの表示/非表示] をクリックすると表示されます）を利用してフィルタリングしたりできます。

この画面を使用するには、ユーザーが ONESOURCE™ Global Trade Content にも登録している必要があります。登録していないと、以下のエラーメッセージが画面に表示されます。

> Smart HS Classification requires a subscription to one or more Global Trade Content Tariff Schedules

© 2026 Thomson Reuters

[製品番号] リンクをクリックすると、[分類を編集] 画面が、各フィールドに製品情報があらかじめ入力された状態で表示されます。このリンクを使用すると、[スマート HS 分類] 画面に表示されない追加情報をレビューしたり、[スマート HS 分類] 画面で検索しようとしている製品の情報を変更したりできます。



© 2026 Thomson Reuters

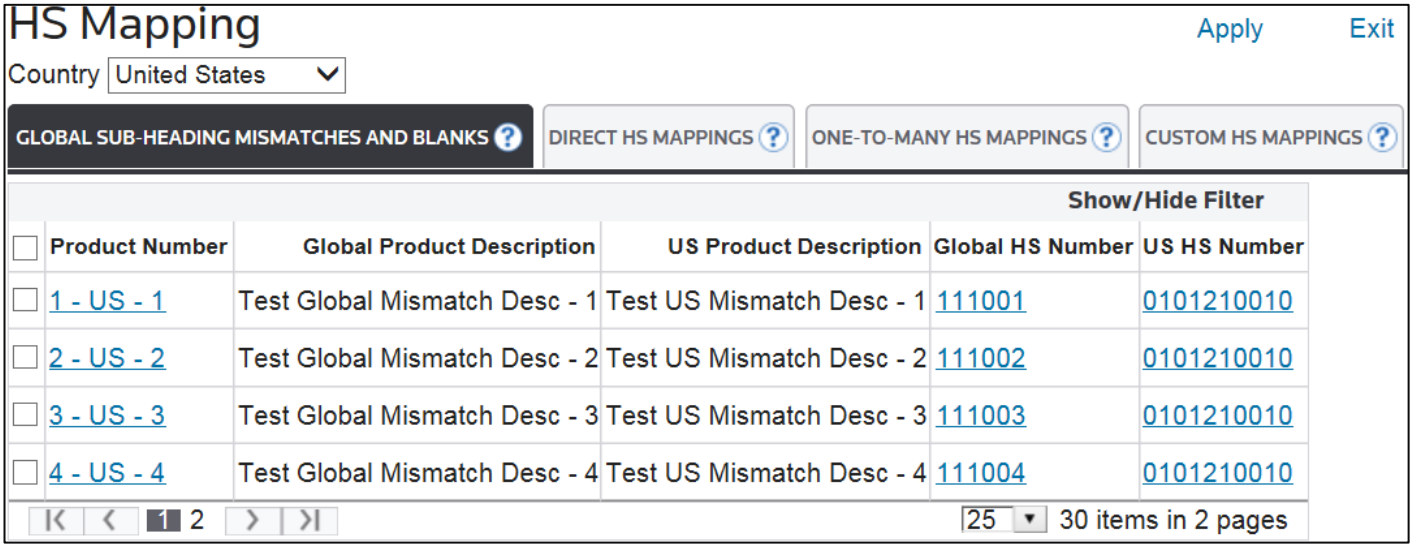
HS コードマッピング

[HS コードマッピング] 画面は、6 桁のグローバル HS 番号を国別 HS 番号に（またはその逆に）マッピングするために使用します。実際、[HS コードマッピング] を使用すると、HS 番号をある国から別の国へ変換できます。この画面を開くには、メインの [分類] メニューから [HS コードマッピング] を選択します。

メモ：この画面は、ONESOURCE™ Global Trade Content のサブスクリプションを購入したお客様のみが利用できます。

[HS コードマッピング] 画面のデフォルトの 4 つのタブについて、下の表で説明します。タブは設定可能なため、タブ名とオプションは下記と異なる場合があります。タブは実装時に設定します。

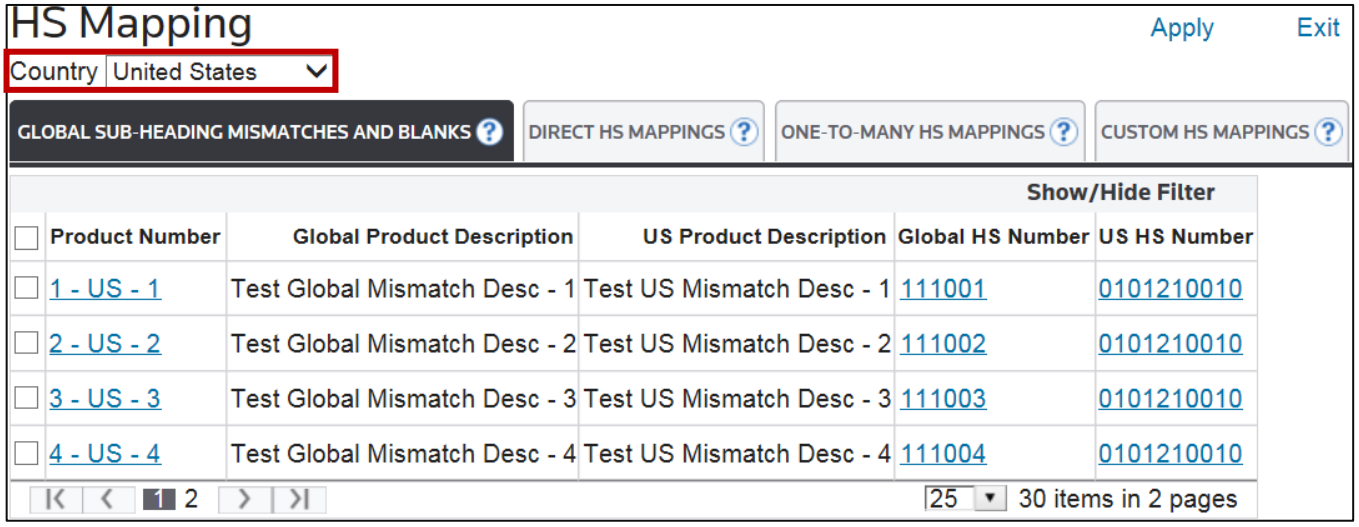
グローバル HS 番号の号の不一致・未入力	このタブでは、国別 HS 番号を対応する 6 桁のグローバル HS 番号にマッピングします。
ダイレクト HS マッピング	このタブは、6 桁のグローバル HS 番号を対応する国別 HS 番号にマッピングします。この機能で提示されるマッピング先は 1 つだけです。
1 対多の HS コードマッピング	このタブは、6 桁のグローバル HS 番号を国別 HS 番号にマッピングします。この機能では、複数の国別 HS 番号が候補として提示され、そのリストから 1 つを選択するように求められます。
カスタム HS コードマッピング	このタブでは、すでにいずれかの国で分類済みの製品に HS 番号を適用できます。分類は、ユーザー定義の相互参照テーブルに基づきます。



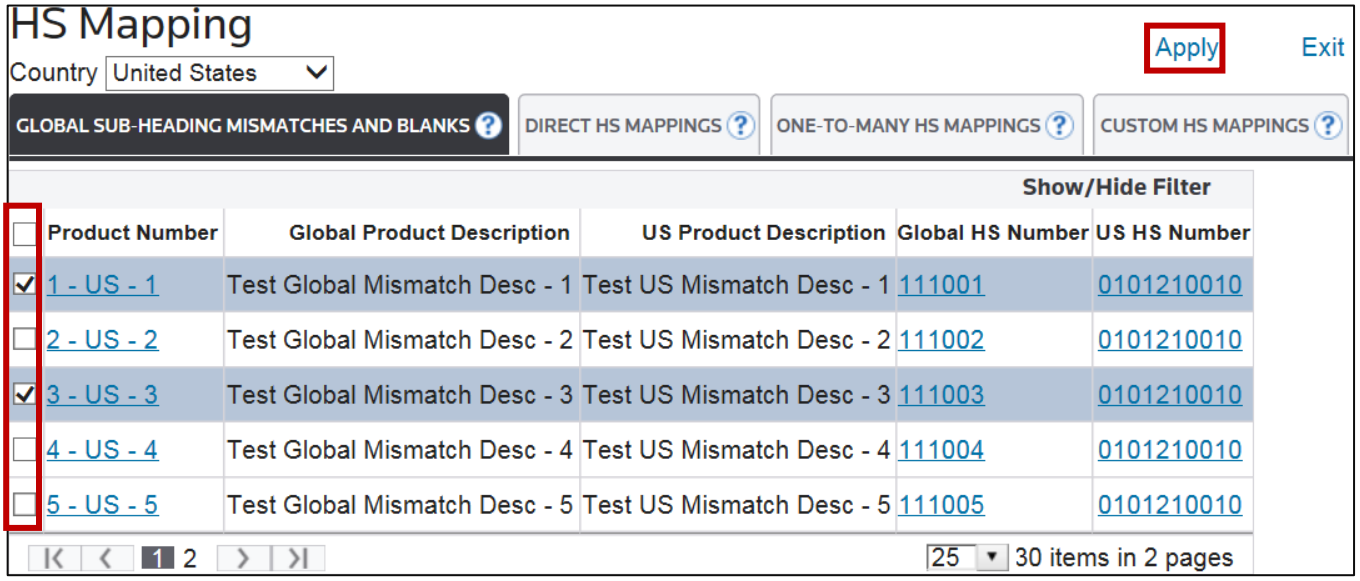
© 2026 Thomson Reuters

共通機能

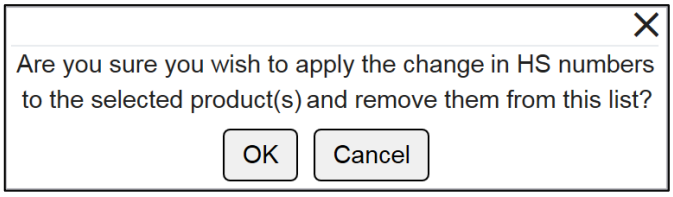
[HS コードマッピング] 画面の上部にあるアクションバーには、[国] ドロップダウン、[適用] ボタン、[終了] ボタンの 3 つの項目があります。[国] ドロップダウンは、下のグリッドに表示される製品を決定します。



グリッドを使用して、変更する製品を選択し、[適用] をクリックします。



[OK] をクリックして更新を完了するか、[キャンセル] をクリックしてすべての変更を取り消します。

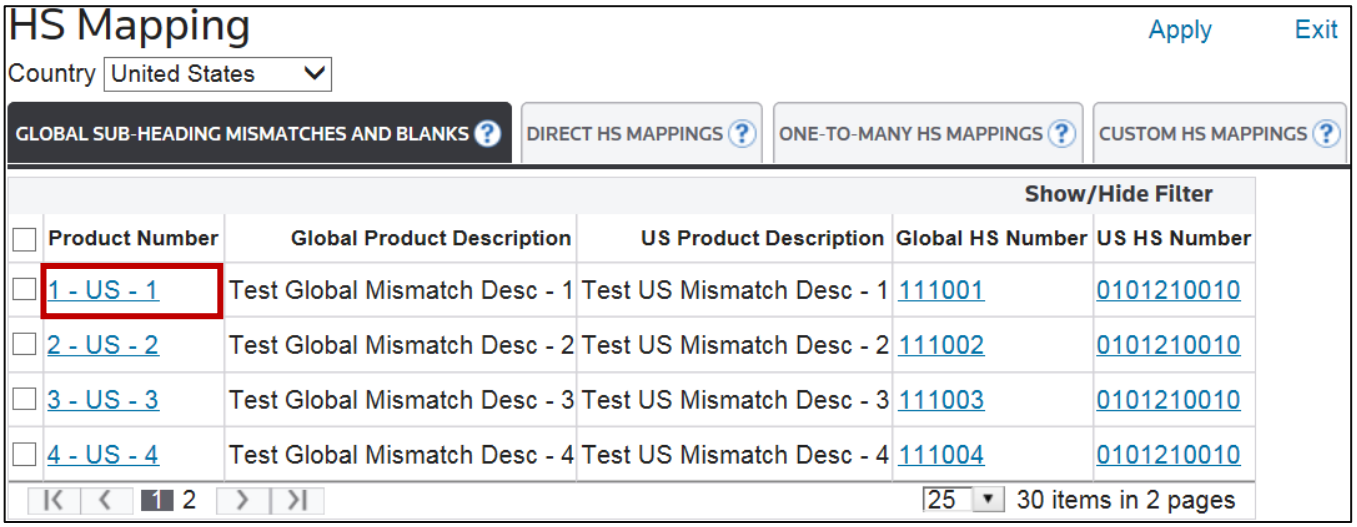


どのタブまたは国を選択しても、グリッドには必ず製品番号と、グローバルレベルと国レベルの HS 番号が表示されます。

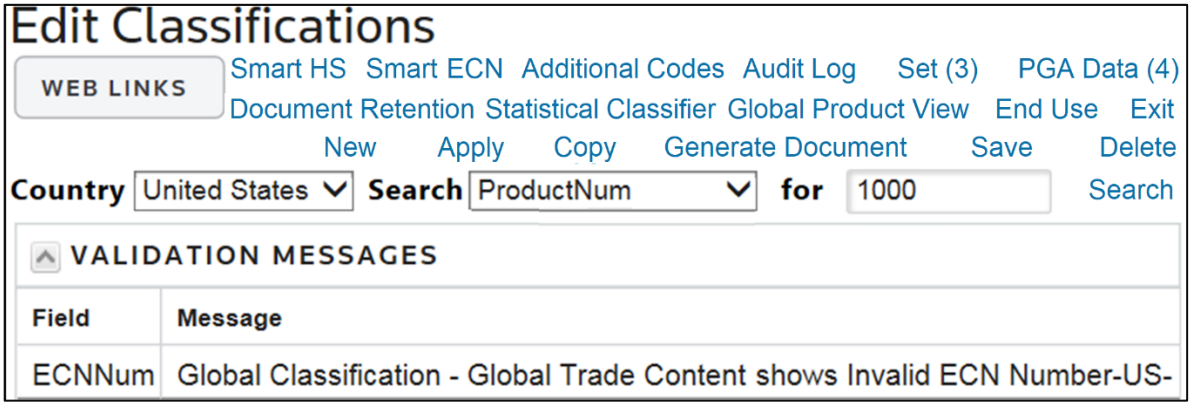
© 2026 Thomson Reuters

製品番号

[製品番号] をクリックすると、ポップアップバージョンの [分類を編集] 画面が開きます。



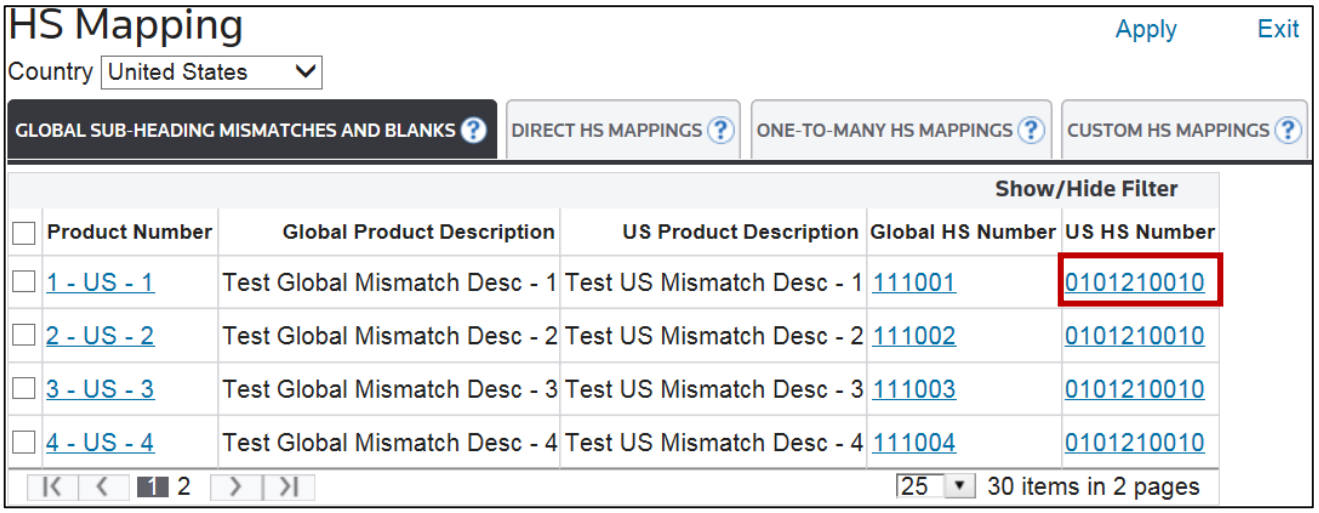
この画面には、選択した製品番号の情報が表示されます。



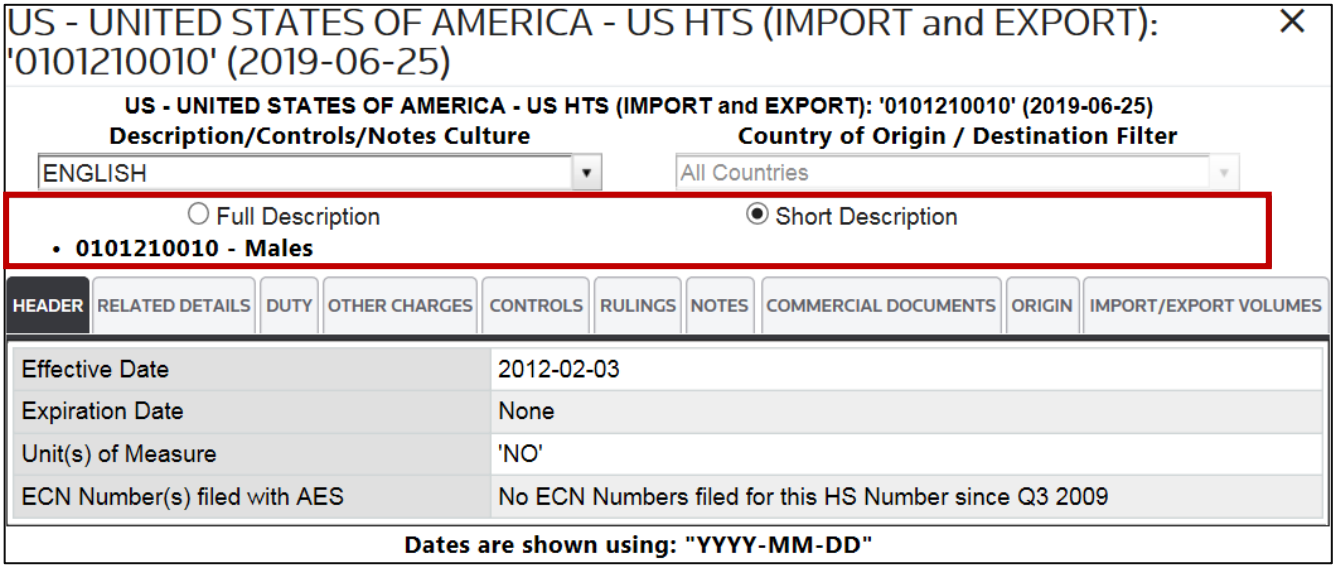
© 2026 Thomson Reuters

HS 番号

[HS 番号] をクリックすると、ポップアップバージョンの [グローバル関税詳細] 画面が開きます。



この画面には、選択した HS 番号の情報が表示されます。



© 2026 Thomson Reuters

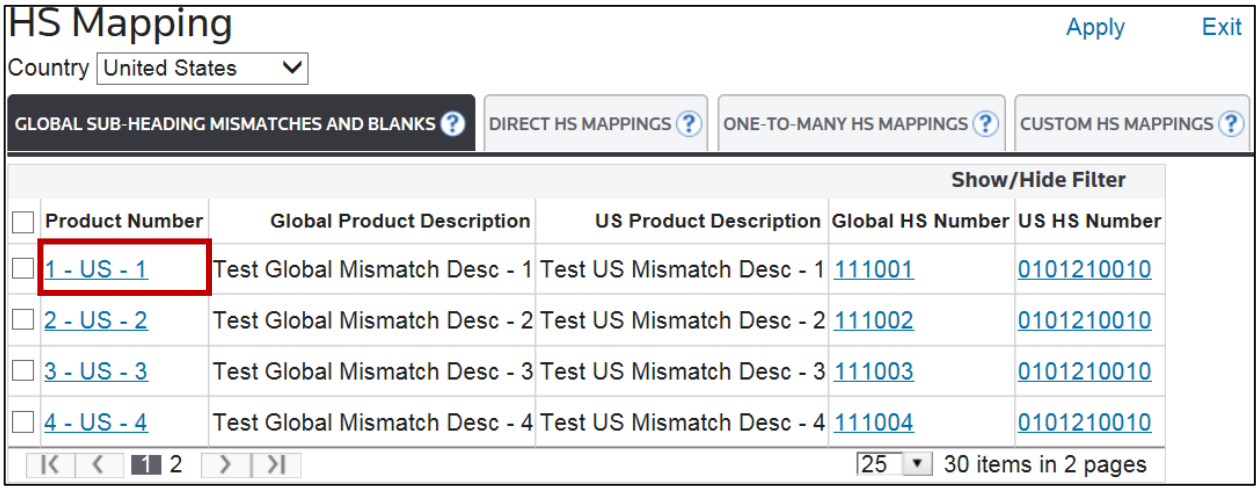
グローバル HS 番号の号の不一致・未入力

[グローバル HS 番号の号の不一致・未入力] タブには以下の情報が表示されます。

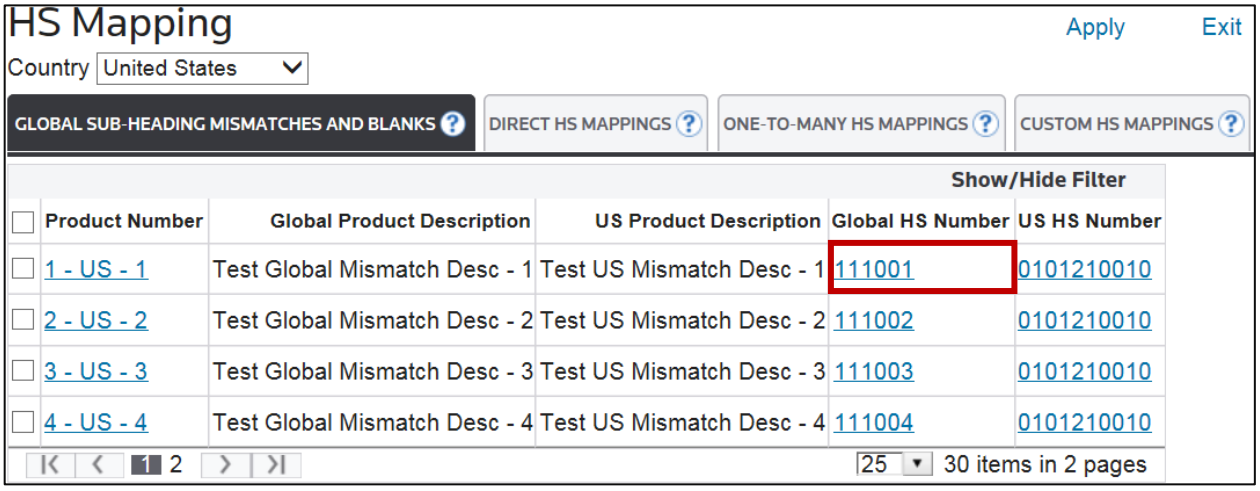
- **国別 HS 番号の上 6 桁（号）とグローバル HS 番号に矛盾がある製品**
- **グローバル HS 番号がない製品**（フィールドが空白）

このタブで HS コード情報を更新するには、情報を更新する製品をグリッドから選択します（複数選択可）。国別 HS 番号の上 6 桁が、その製品の正しいグローバル分類であることを確認します。

製品の詳細情報を見るには、[製品番号] リンクをクリックして [分類を編集] 画面を開きます。

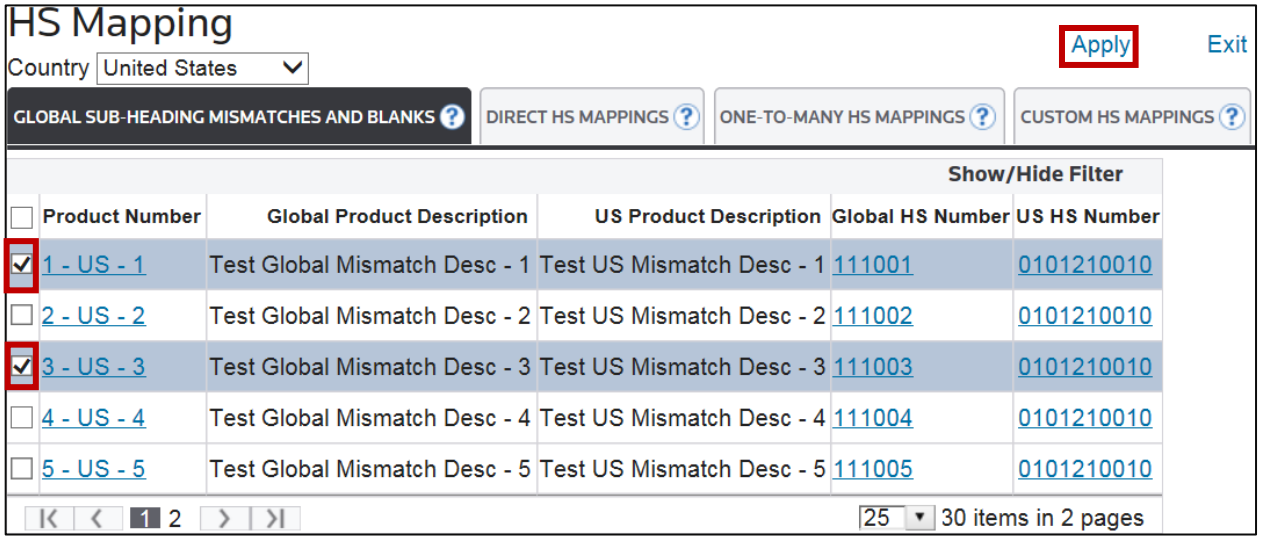


HS 番号の詳細情報を見るには、[HS 番号] リンクをクリックして [グローバル関税] 画面を開きます。

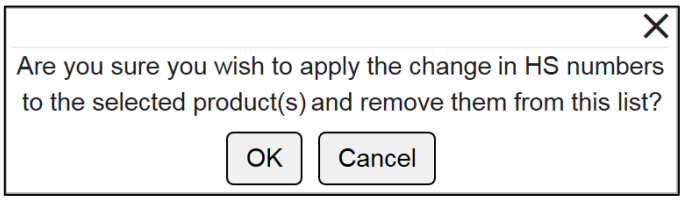


該当する製品に問題がなければ、その製品の左端にあるチェックボックスをオンにして [適用] をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters

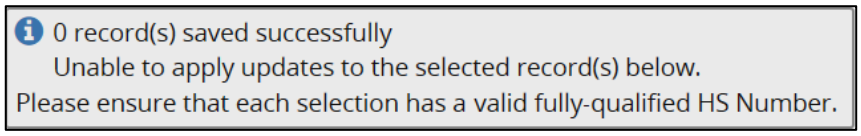


確認のポップアップが表示されます。[OK] をクリックして変更を確定するか、[キャンセル] をクリックして変更を中止し、[HS コードマッピング] 画面に戻ります。システムは国別番号の上 6 桁を取り、HS 番号をグローバルレベルに更新します。

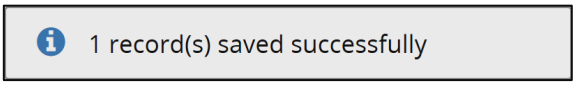


新しい HS 番号は Global Trade Content に照らして自動的に検証され、有効であることが確認されます。これにより、製品が無効な HS 番号で分類されることを防げます。

有効な HS 番号と無効な HS 番号が同時に両方とも選択された場合は、有効な番号だけが適用され、無効な番号はグリッド内で選択されたままになります。そして、その HS 番号が無効であることを知らせるメッセージが表示されます。



更新がシステムで承認されると、検証メッセージが画面に表示されます。



© 2026 Thomson Reuters

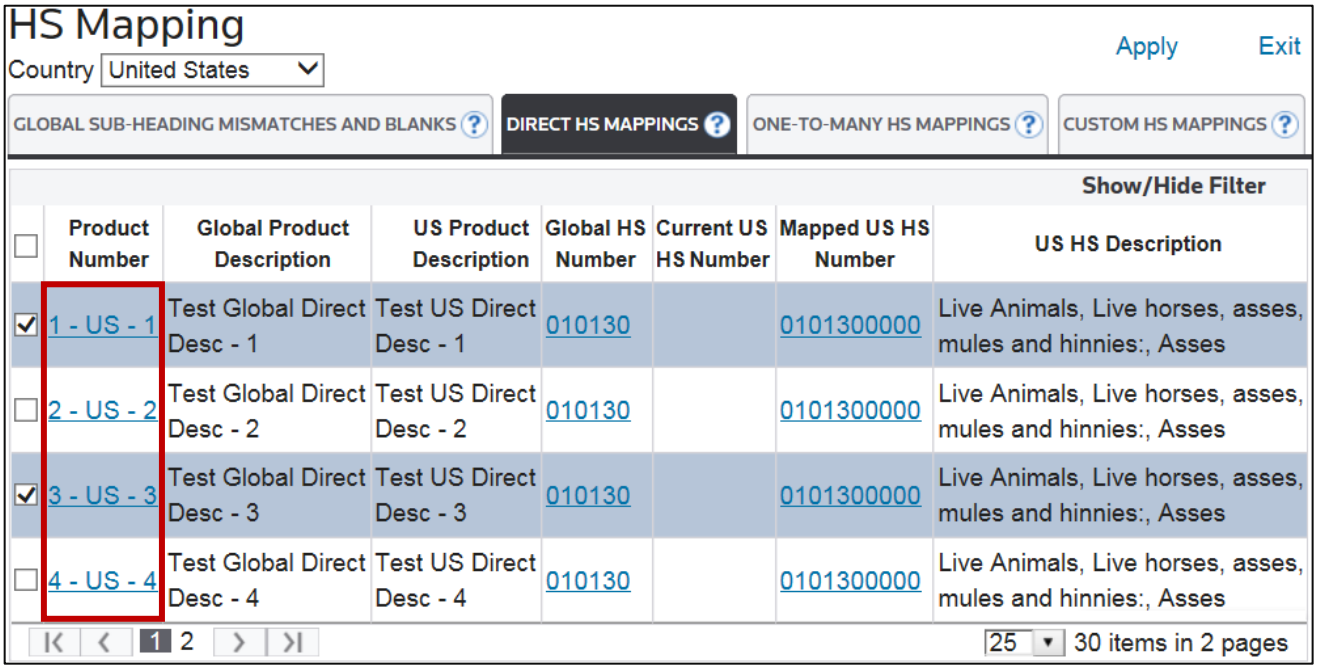
ダイレクト HS マッピング

[ダイレクト HS マッピング] タブには、6 桁のグローバルレベルで分類された製品のうち、国レベルの HS コードデータとの矛盾が見つかった製品のリストが表示されます。これは以下のどちらかを意味する場合があります。

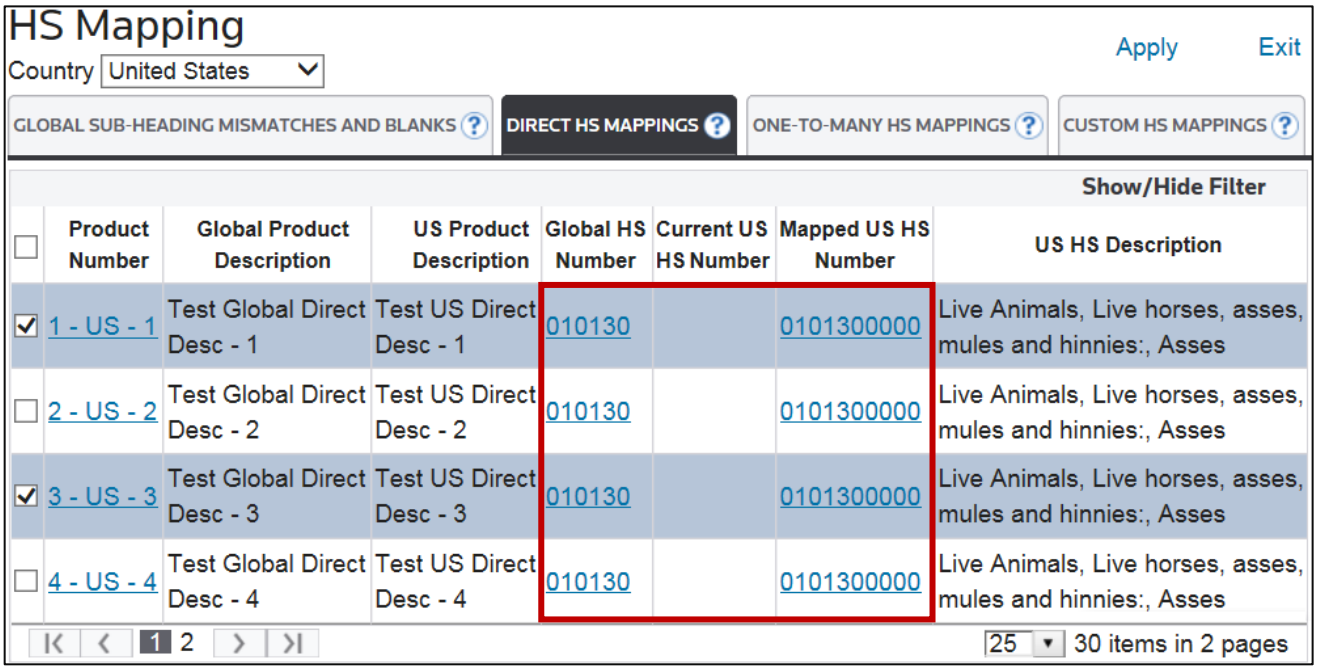
- **国別 HS コードレコード内に統計品目番号が存在しない。**
- **グローバル HS 番号の上 6 桁が一致しない。さらに、これらのグローバル HS 番号について、Global Trade Content システムは、国レベル HS 番号の選択肢が 1 つしかないと判断しました。**

各製品について、提示された「マップされた HS 番号」が正しく、製品番号およびグローバル HS 番号と矛盾しないことを検証します。

製品の詳細情報を見るには、[製品番号] リンクをクリックして [分類を編集] 画面を開きます。



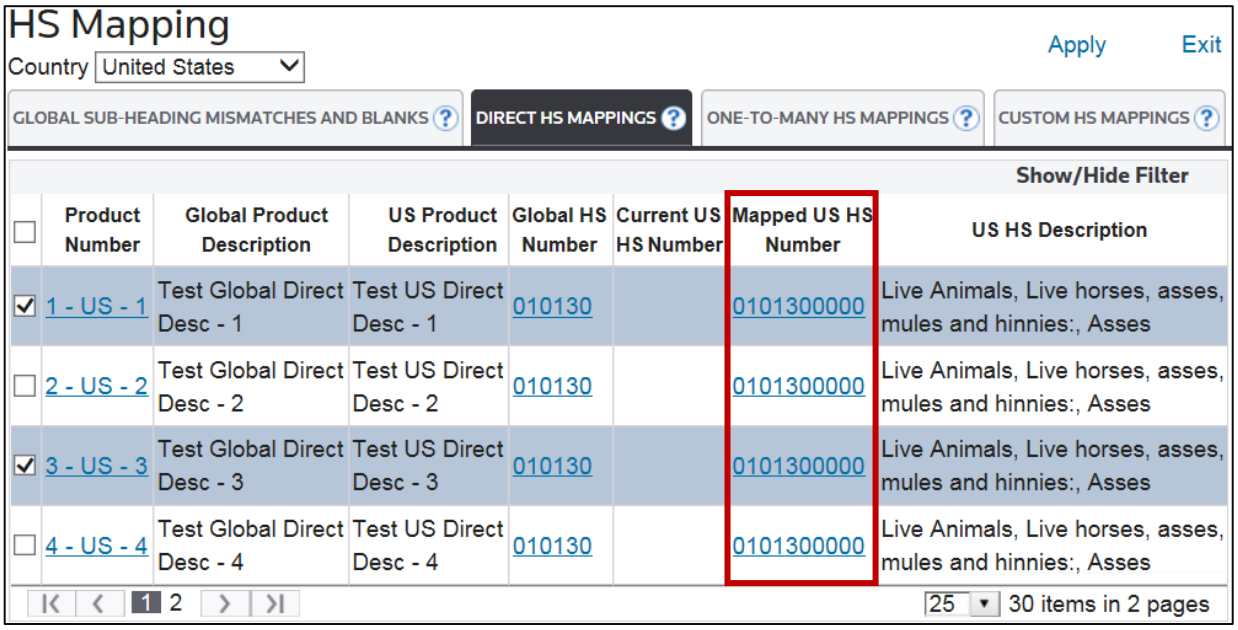
HS 番号の詳細情報を見るには、[HS 番号] リンクをクリックして [グローバル関税] 画面を開きます。



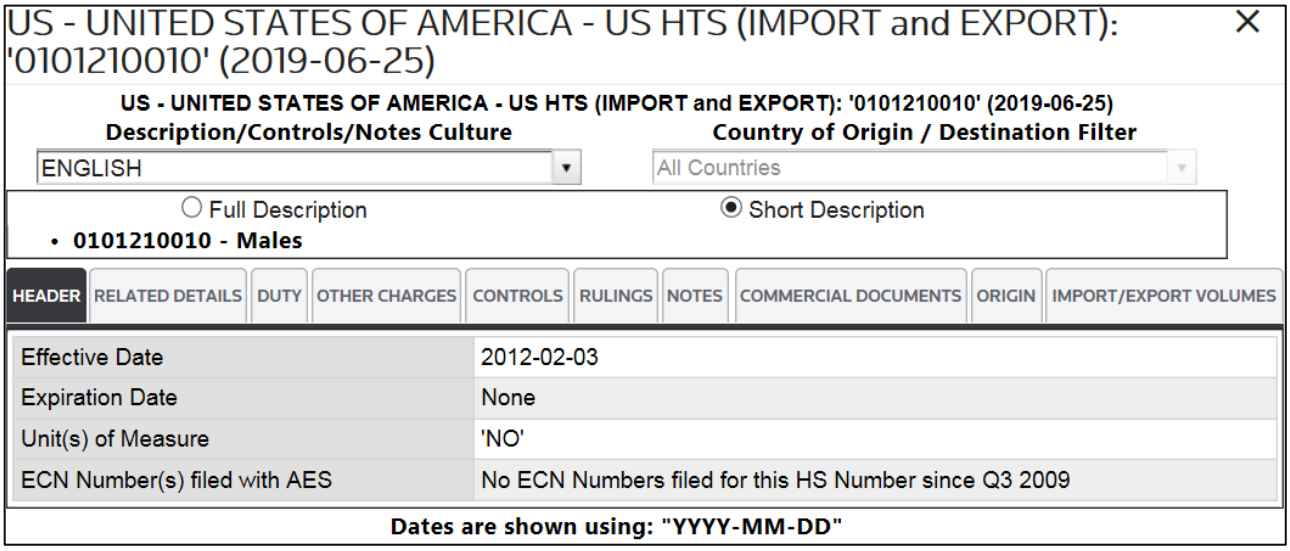
© 2026 Thomson Reuters

© 2026 Thomson Reuters

マップされた HS 番号を検証するには、そのマップされた HS 番号をクリックします。

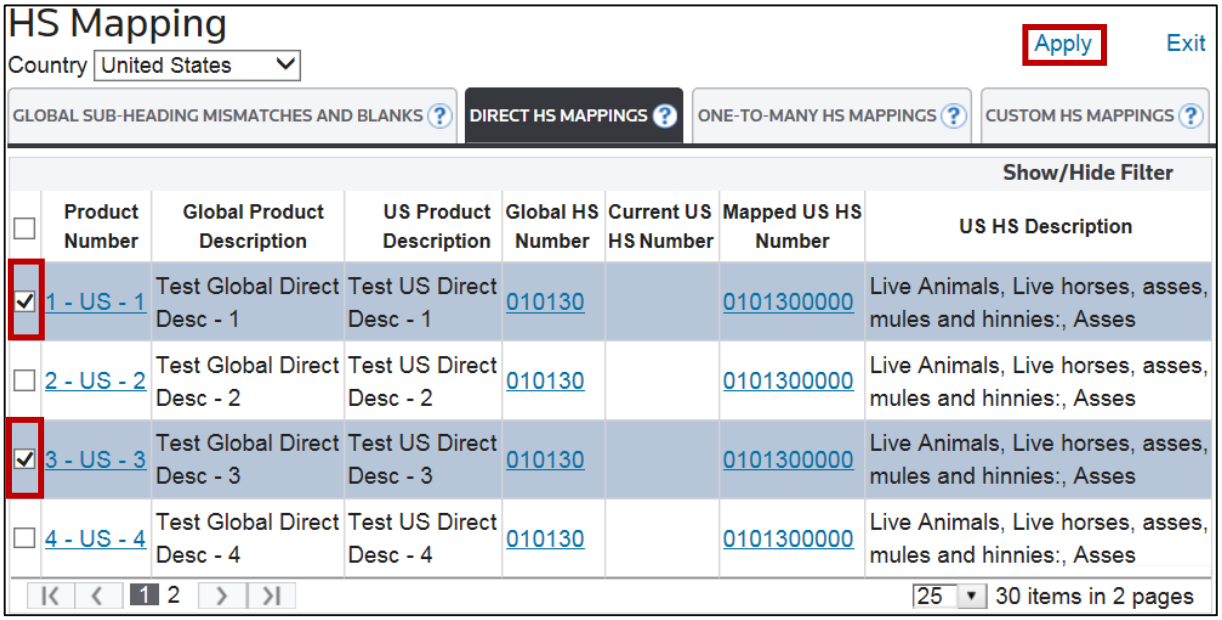


[マップされた HS 番号] をクリックすると、[グローバル関税詳細] ポップアップが開きます。適正 HS 番号をチェックして、正しい番号であることを確認してください。

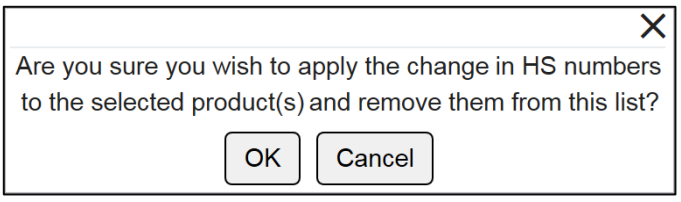


マップされた HS 番号が正しい場合は、その製品の左端にあるチェックボックスをオンにして [適用] をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters



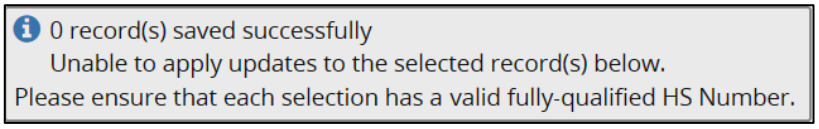
確認のポップアップが表示されます。[OK] をクリックして変更を確定するか、[キャンセル] をクリックして変更を中止し、[HS コードマッピング] 画面に戻ります。



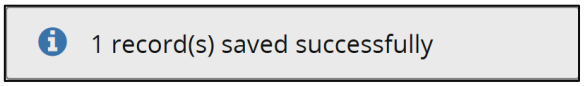
画面が更新されて、国別 HS 番号が、マップされた統計品目番号に変わります。

新しい HS 番号は Global Trade Content に照らして自動的に検証され、有効であることが確認されます。これにより、製品が無効な HS 番号で分類されることを防げます。

有効な HS 番号と無効な HS 番号が同時に両方とも選択された場合は、有効な番号だけが適用され、無効な番号はグリッド内で選択されたままになります。そして、その HS 番号が無効であることを知らせるメッセージが表示されます。



更新がシステムで承認されると、検証メッセージが画面に表示されます。



© 2026 Thomson Reuters

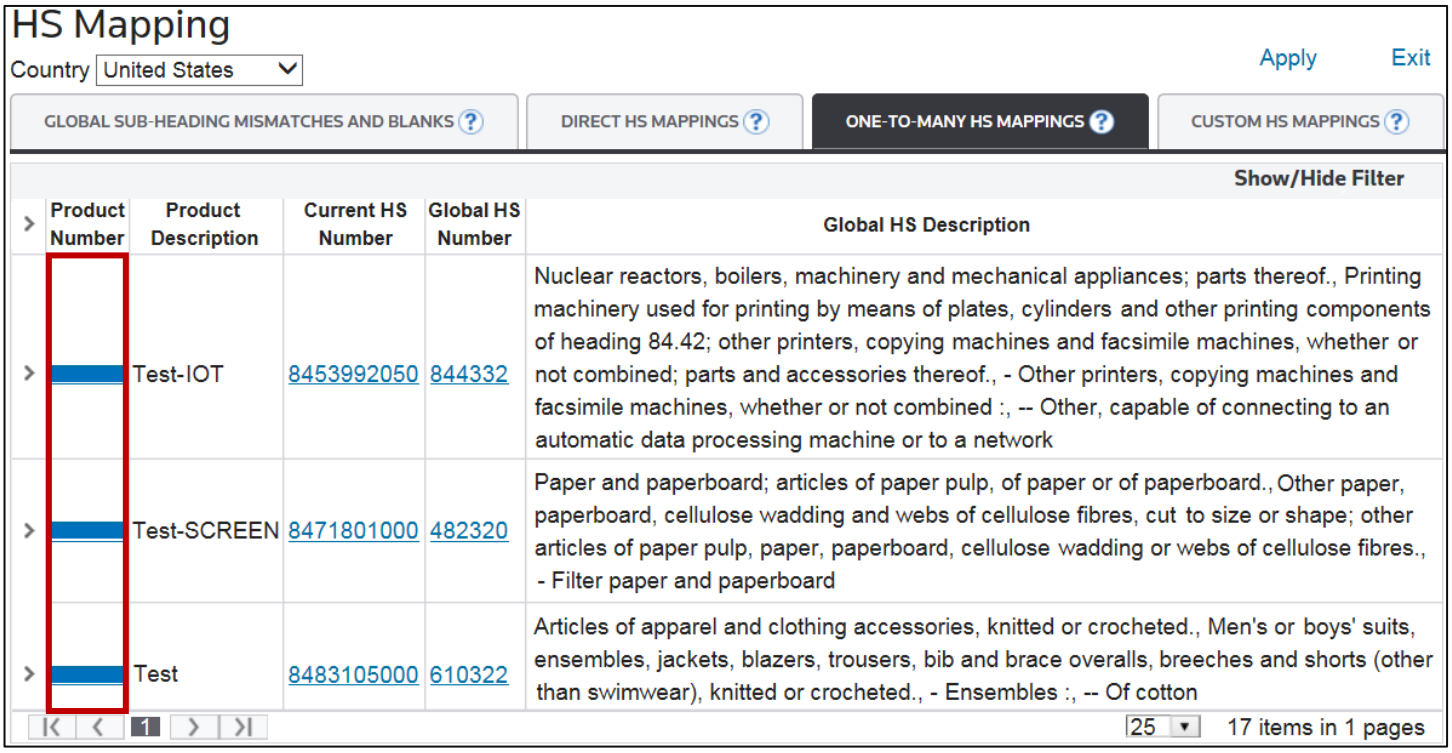
1 対多の HS コードマッピング

[1 対多の HS コードマッピング] タブには、6 桁のグローバルレベルで分類された製品のうち、国レベルの HS コードデータとの矛盾が見つかった製品のリストが表示されます。これは以下のどちらかを意味する場合があります。

- **国別 HS コードレコード内に統計品目番号が存在しない。**
- **グローバル HS 番号の上 6 桁が一致しない。さらに、これらのグローバル HS 番号について、Global Trade Content システムは、複数の国レベル HS 番号から選択することが可能であると判断しました。**

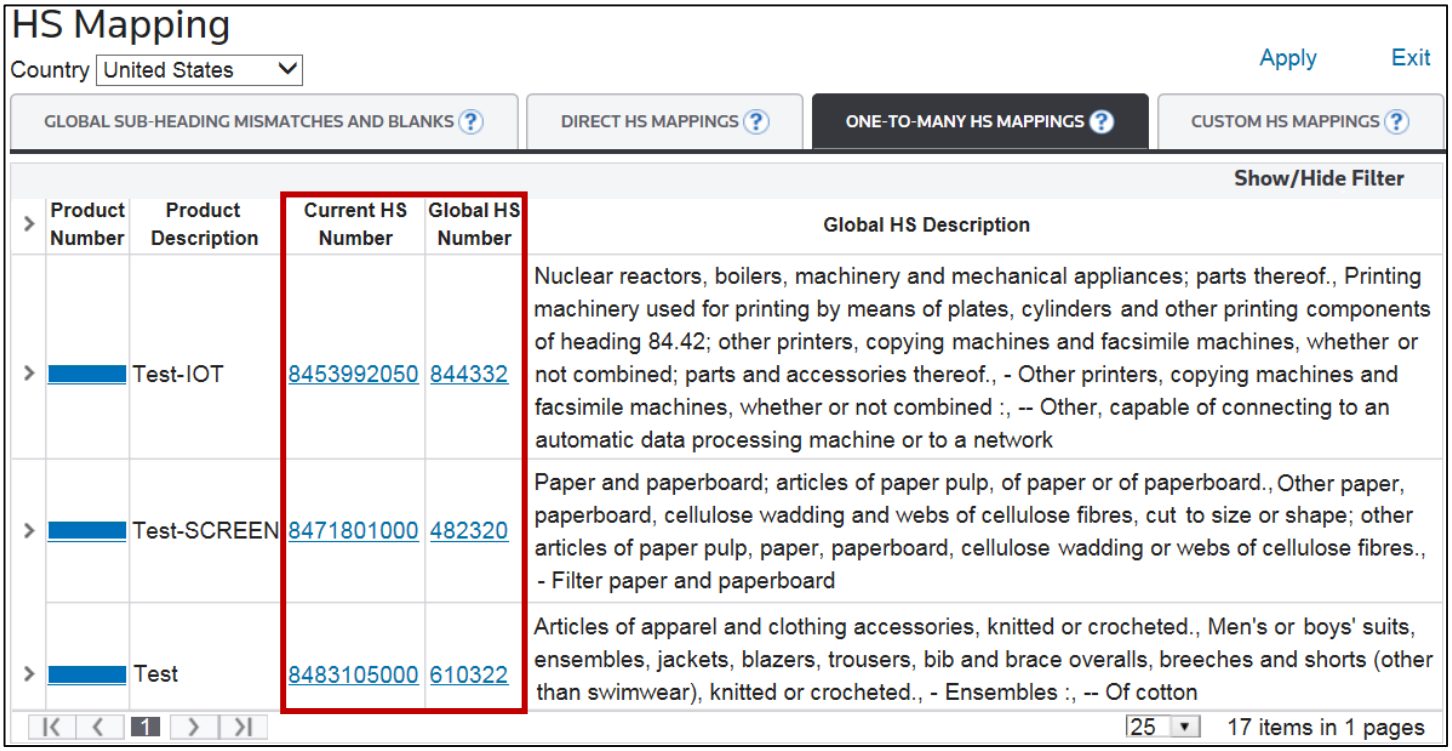
製品を検索するための適切な適正関税番号を選択するには、以下のリソースを使用してください。

製品の詳細情報が必要な場合は、[製品番号] リンクをクリックして [分類を編集] 画面を開きます。

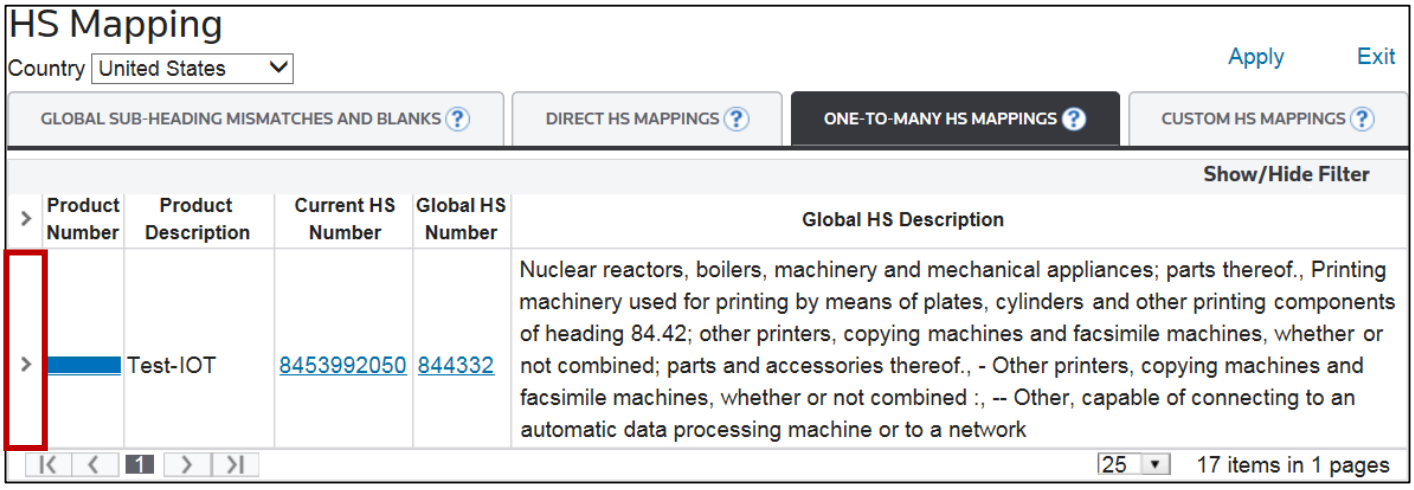


現在の HS 番号やグローバル HS 番号について詳細情報が必要な場合は、[HS 番号] リンクをクリックして [グローバル関税詳細] 画面を開きます。

© 2026 Thomson Reuters



製品の調査が完了したら、その製品の左端にある展開矢印をクリックします。



その製品の下に、その国の統計品目番号の全リストが表示されます。HS 番号の上 6 桁は、WCO グローバル HS 番号から取られます。

左端にあるチェックボックスをオンにして、その製品に適した統計品目番号を選択します。複数の HS 番号を同時に選択することはできないため、オンにできるチェックボックスは 1 つだけです。

© 2026 Thomson Reuters

HS Mapping

Country United States

Apply Exit

GLOBAL SUB-HEADING MISMATCHES AND BLANKS | DIRECT HS MAPPINGS | ONE-TO-MANY HS MAPPINGS | CUSTOM HS MAPPINGS

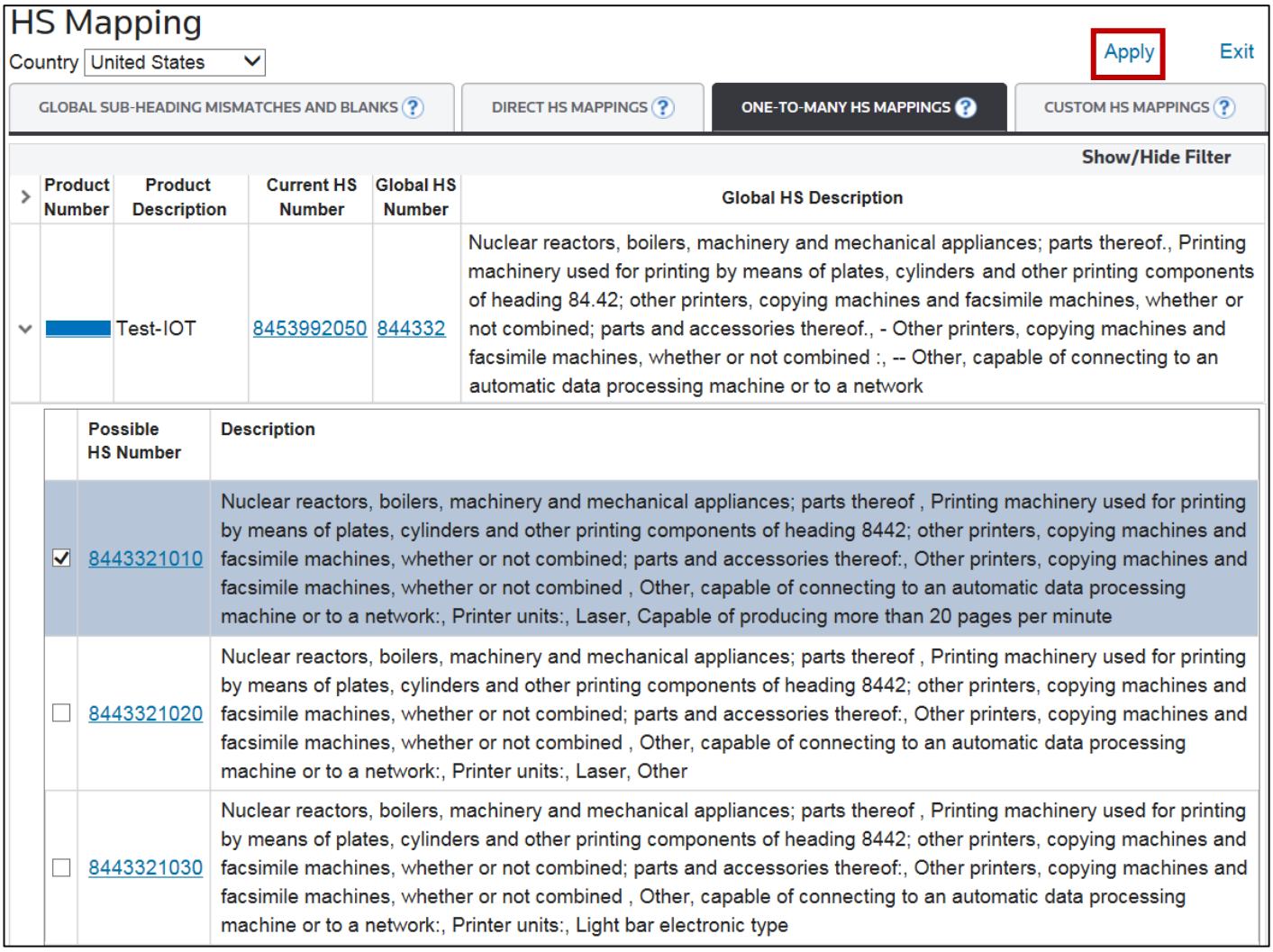
Show/Hide Filter

Product Number	Product Description	Current HS Number	Global HS Number	Global HS Description
[redacted]	Test-IOT	8453992050	844332	Nuclear reactors, boilers, machinery and mechanical appliances; parts thereof., Printing machinery used for printing by means of plates, cylinders and other printing components of heading 84.42; other printers, copying machines and facsimile machines, whether or not combined; parts and accessories thereof., - Other printers, copying machines and facsimile machines, whether or not combined :, -- Other, capable of connecting to an automatic data processing machine or to a network

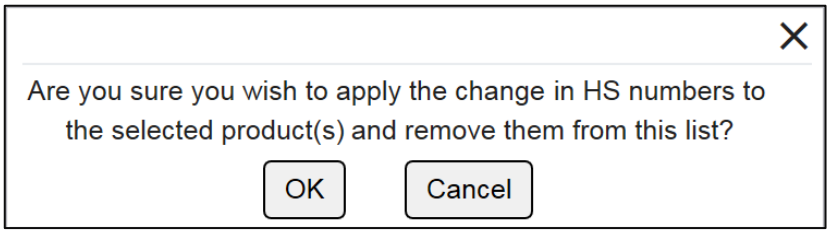
	Possible HS Number	Description
☑	8443321010	Nuclear reactors, boilers, machinery and mechanical appliances; parts thereof , Printing machinery used for printing by means of plates, cylinders and other printing components of heading 8442; other printers, copying machines and facsimile machines, whether or not combined; parts and accessories thereof:, Other printers, copying machines and facsimile machines, whether or not combined , Other, capable of connecting to an automatic data processing machine or to a network:, Printer units:, Laser, Capable of producing more than 20 pages per minute
☐	8443321020	Nuclear reactors, boilers, machinery and mechanical appliances; parts thereof , Printing machinery used for printing by means of plates, cylinders and other printing components of heading 8442; other printers, copying machines and facsimile machines, whether or not combined; parts and accessories thereof:, Other printers, copying machines and facsimile machines, whether or not combined , Other, capable of connecting to an automatic data processing machine or to a network:, Printer units:, Laser, Other
☐	8443321030	Nuclear reactors, boilers, machinery and mechanical appliances; parts thereof , Printing machinery used for printing by means of plates, cylinders and other printing components of heading 8442; other printers, copying machines and facsimile machines, whether or not combined; parts and accessories thereof:, Other printers, copying machines and facsimile machines, whether or not combined , Other, capable of connecting to an automatic data processing machine or to a network:, Printer units:, Light bar electronic type

© 2026 Thomson Reuters

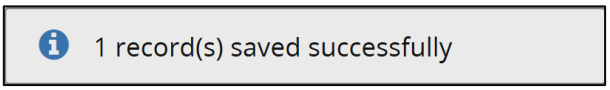
[適用] をクリックします。



確認のポップアップが表示されます。[OK] をクリックして変更を確定するか、[キャンセル] をクリックして変更を中止し、[HS コードマッピング] 画面に戻ります。



この画面では、製品の国別 HS 番号が、小さい方のグリッドから選択した有効な統計品目番号に更新されます。更新が承認されると、検証メッセージが画面に表示されます。



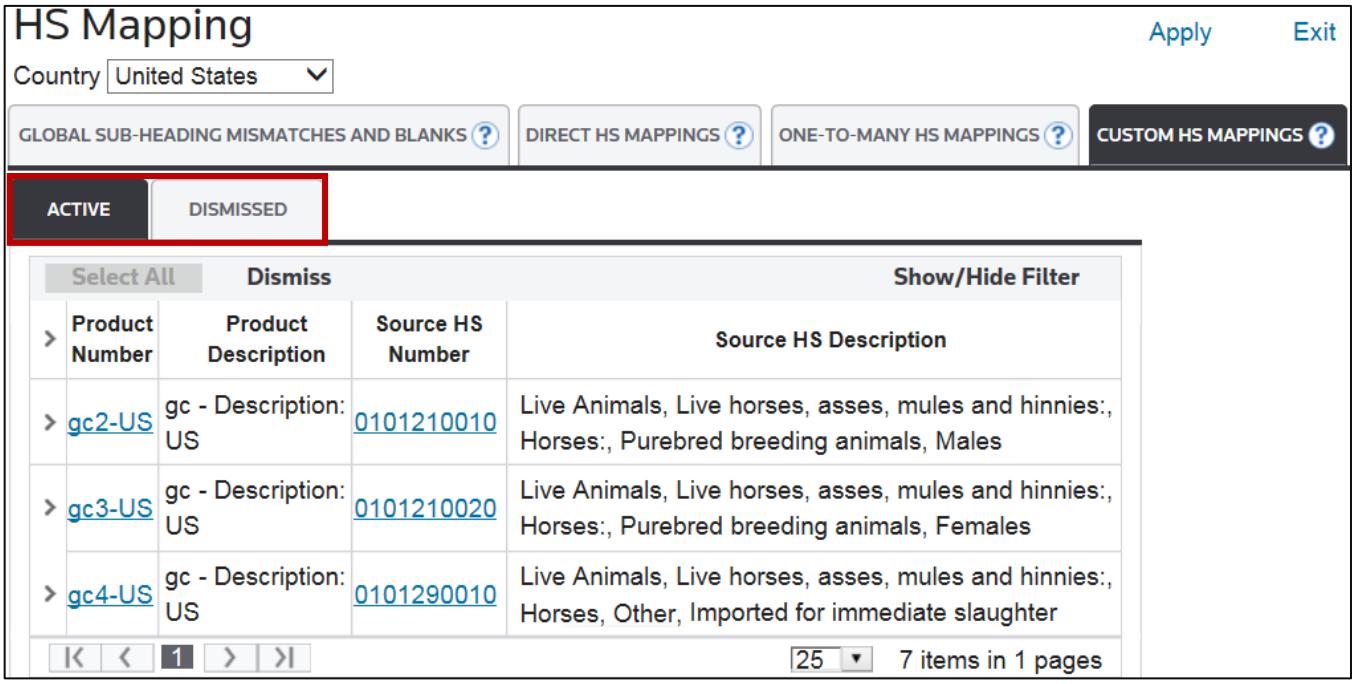
© 2026 Thomson Reuters

カスタム HS コードマッピング

[カスタム HS コードマッピング] タブでは、すでにいずれかの国で分類済みの製品に、ユーザー定義の相互参照テーブルに基づいて HS 番号を適用できます。

この相互参照テーブル（[カスタム HS コードマッピングの編集] 画面）には [メンテナンス] メニューからアクセスできます。相互参照テーブルの詳細については、このユーザーガイドの「カスタムマッピングの編集」セクションを参照してください。

他のタブとは異なり、[カスタム HS コードマッピング] タブには 2 つのサブタブがあります。[アクティブ] タブと [却下] タブです。各サブタブについては、以降の各セクションで詳しく説明します。



アクティブ

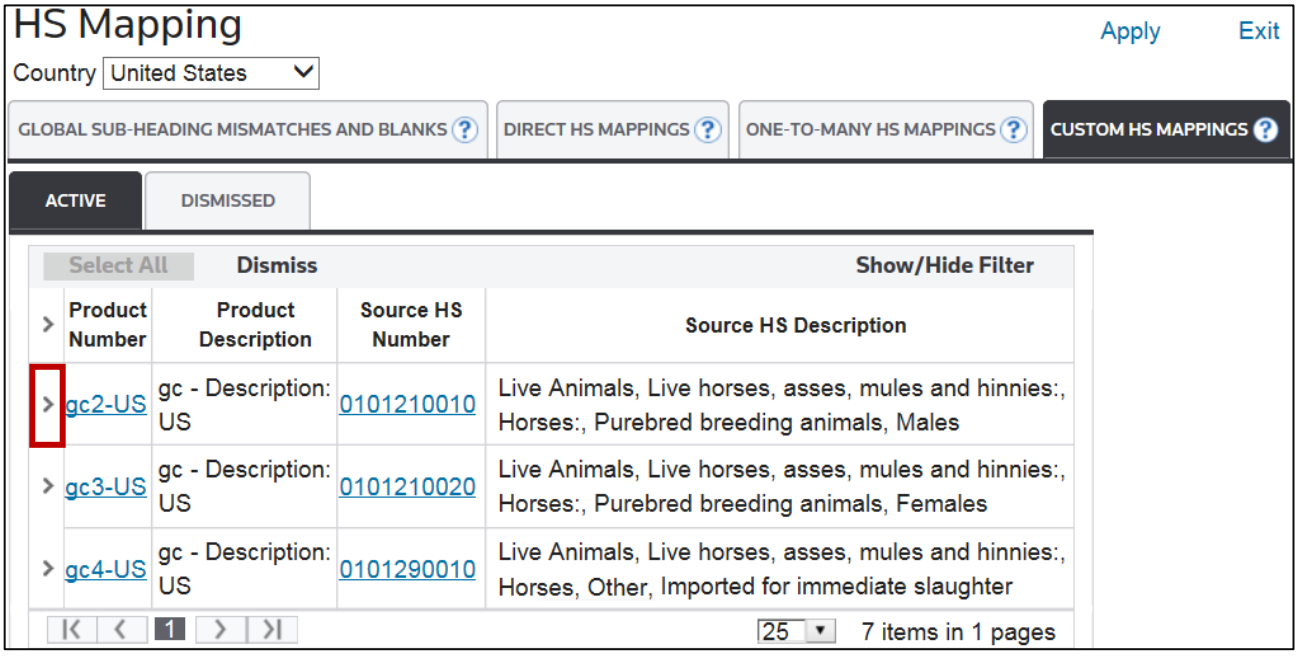
[アクティブ] サブタブには、選択された仕出国において、有効なマップ済みカスタム HS 番号で分類された製品が表示されます（その製品が除外されていない場合）。

このグリッドには以下の情報が含まれます。

- **製品番号**
- **製品説明**
- **ソース HS 番号**
- **ソース HS コード説明**

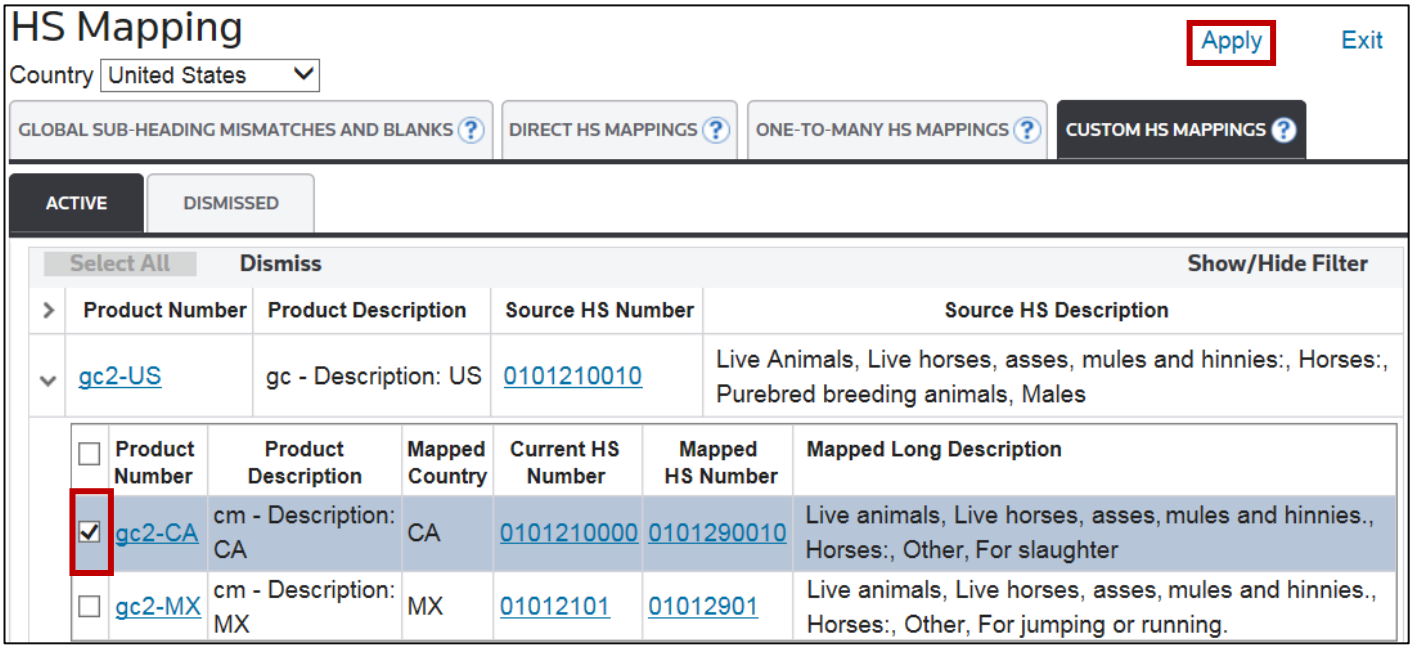
製品の詳細を見るには、その製品の左端にある展開矢印をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters



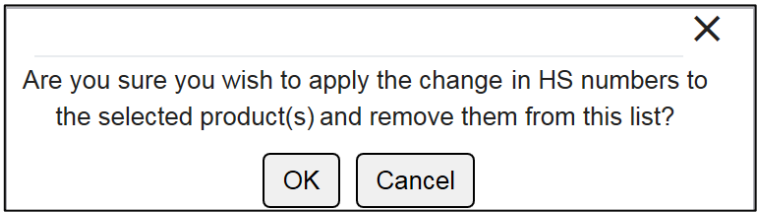
展開矢印をクリックすると、その製品の下に小さいグリッドが表示されます。このグリッドには、カスタムマッピングの相互参照テーブルで事前に選択肢として設定された国とマップ済み HS 番号が表示されます。製品やマップされたカスタム HS 番号の詳細にアクセスするには、それぞれ製品番号またはマップされた HS 番号の色付きリンクをクリックします。

マップされた HS 番号をマップ先の国別プロファイル内の製品レコードに適用するには、左端にあるチェックボックスをオンにして [適用] をクリックします。すべてのマッピングを適用する場合は、グリッドの上にある [すべて選択] ボタンをクリックします。

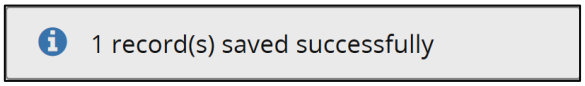


確認のポップアップが表示されます。[OK] をクリックして変更を確定するか、[キャンセル] をクリックして変更を中止し、[HS コードマッピング] 画面に戻ります。

© 2026 Thomson Reuters



更新がシステムで承認されると、検証メッセージが画面に表示されます。

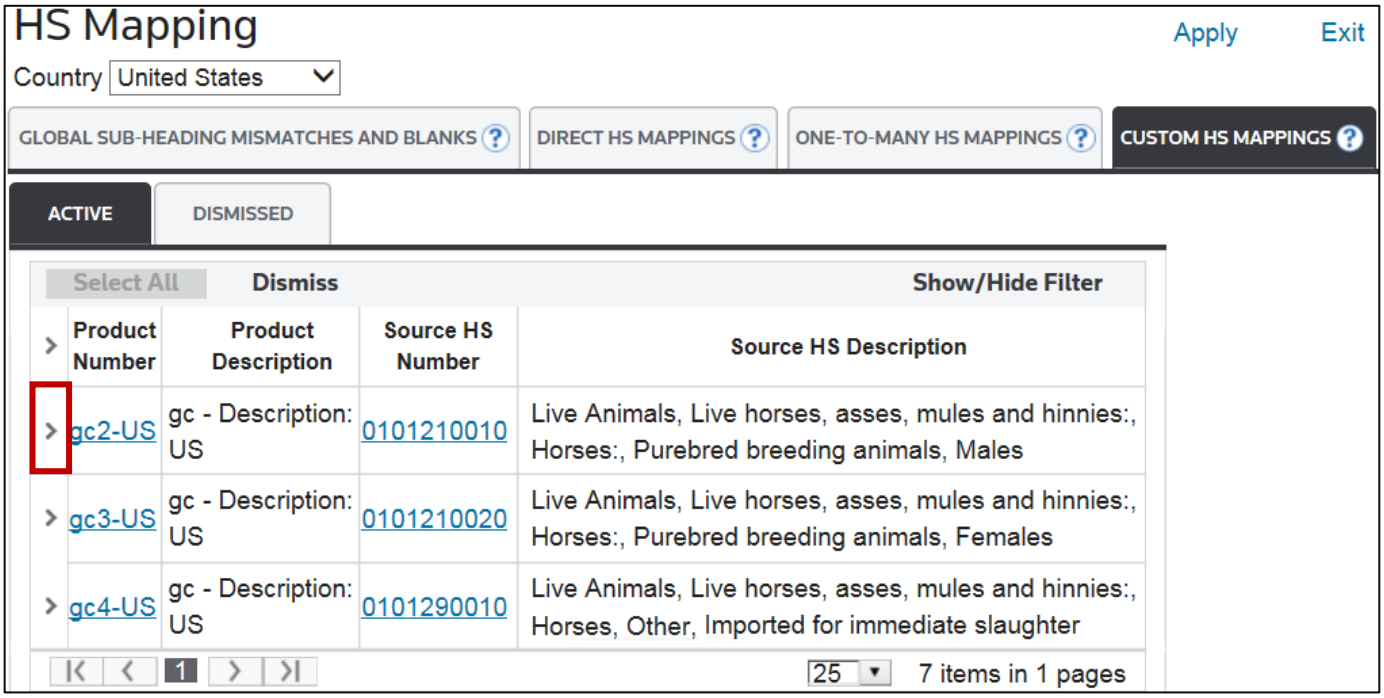


© 2026 Thomson Reuters

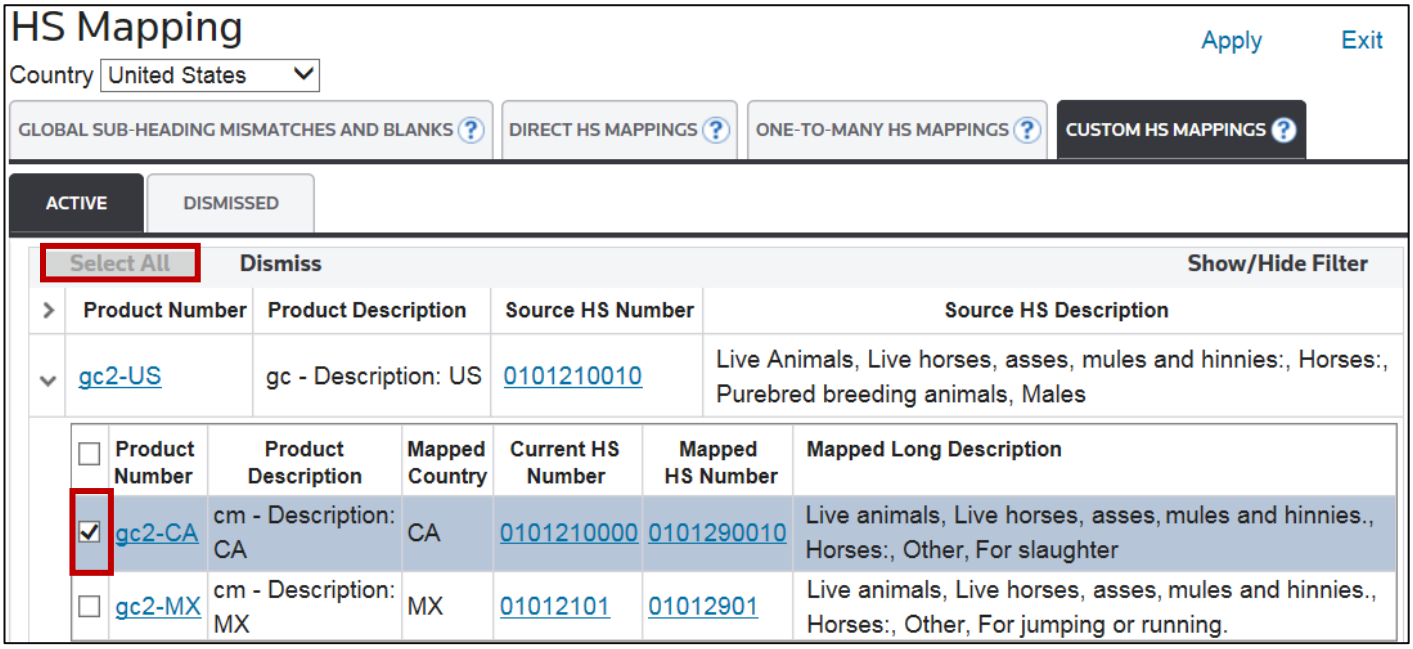
除外

カスタム HS コードマッピングが特定の製品に適合しない場合は、その製品を [アクティブ] サブタブから除外することができます。

アクティブな製品を除外するには、除外する製品を決定し、その製品の左端にある展開矢印をクリックします。



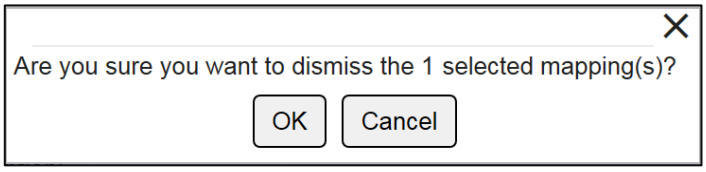
展開されたグリッドが表示されたら、その製品の左端にあるチェックボックスをオンにします。すべての製品を除外するには、[すべて選択] をクリックします。



除外する製品をすべて選択したら、グリッドの上にある [除外] ボタンをクリックします。

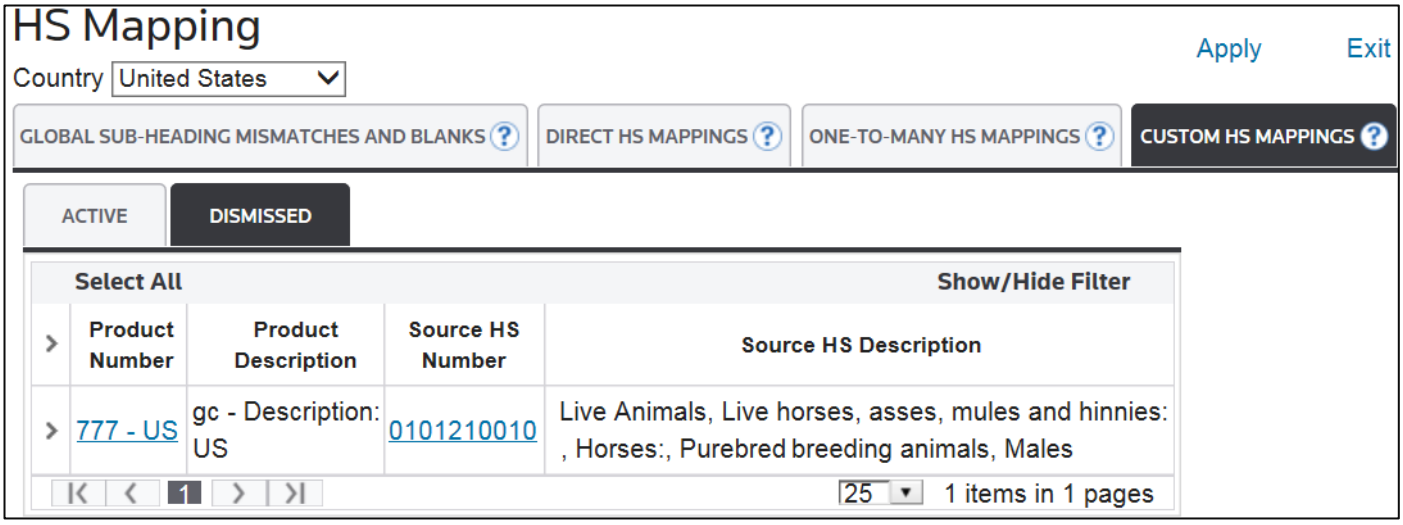
© 2026 Thomson Reuters

確認のポップアップが表示され、除外の確認を求められます。[OK] をクリックすると除外が実行され、[キャンセル] をクリックすると変更が破棄されて [HS コードマッピング] 画面に戻ります。



[OK] をクリックした場合、その製品は [却下] タブに移動します。

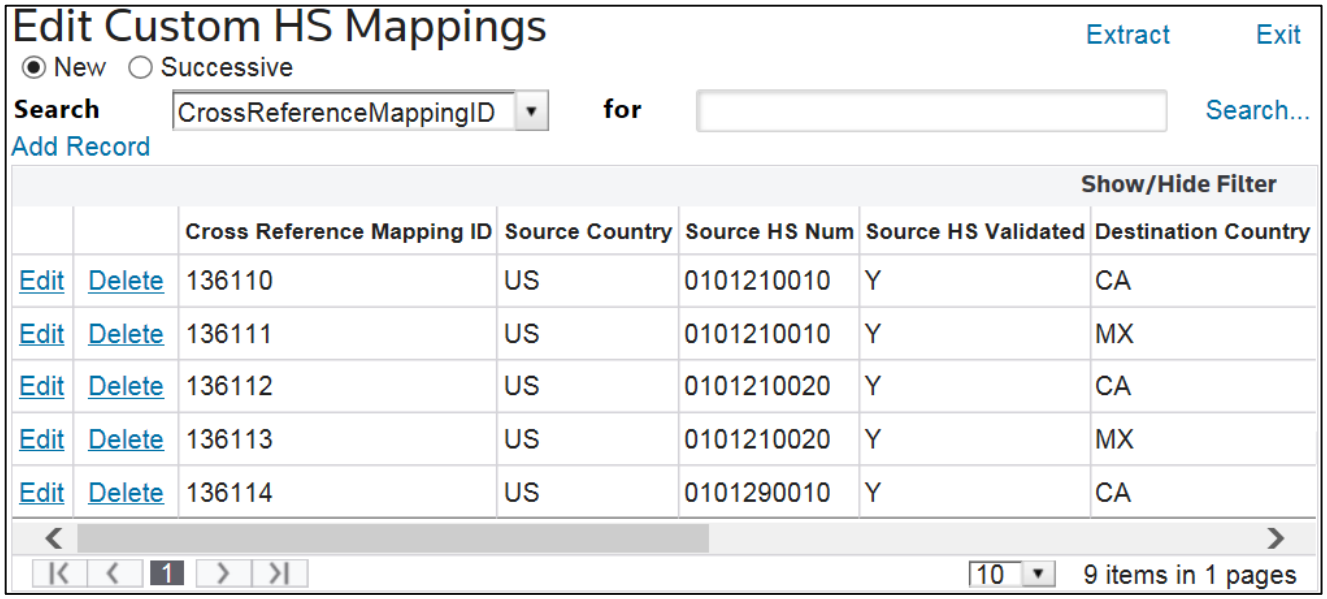
除外した製品を [アクティブ] タブに戻すことはできませんが、[却下] タブ内の HS コードマッピングを適用することは可能です。これは、製品レコードを誤って除外した場合に特に有用です。



© 2026 Thomson Reuters

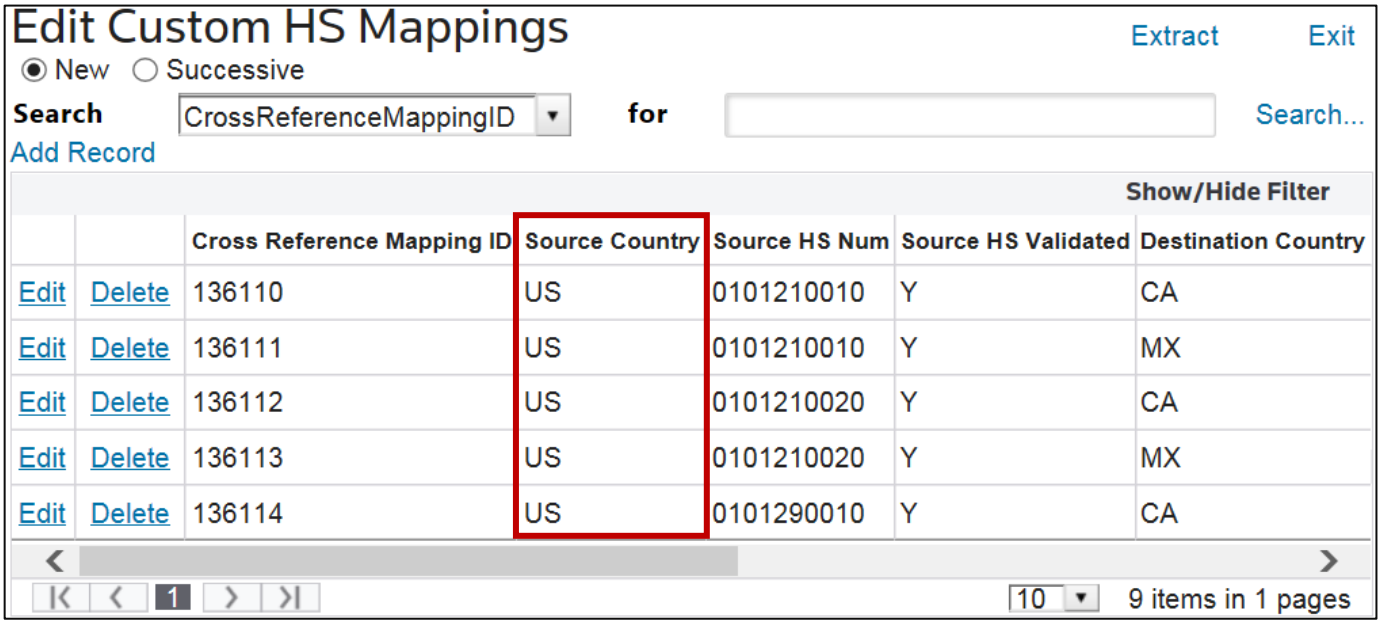
カスタムマッピングの編集

[カスタム HS コードマッピングの編集] 画面では、現在のカスタム HS コードマッピングがすべてグリッドに表示されます。この画面は [メンテナンス] メニューから開くことができます。



[仕出国] 列内を検索するときには、表示する国を選択して [検索] をクリックします。仕出国は 2 文字の ISO 国コードで示されます。

国を選択すると画面が自動的に更新されて、その国の既存のカスタムマッピングがすべて表示されます。



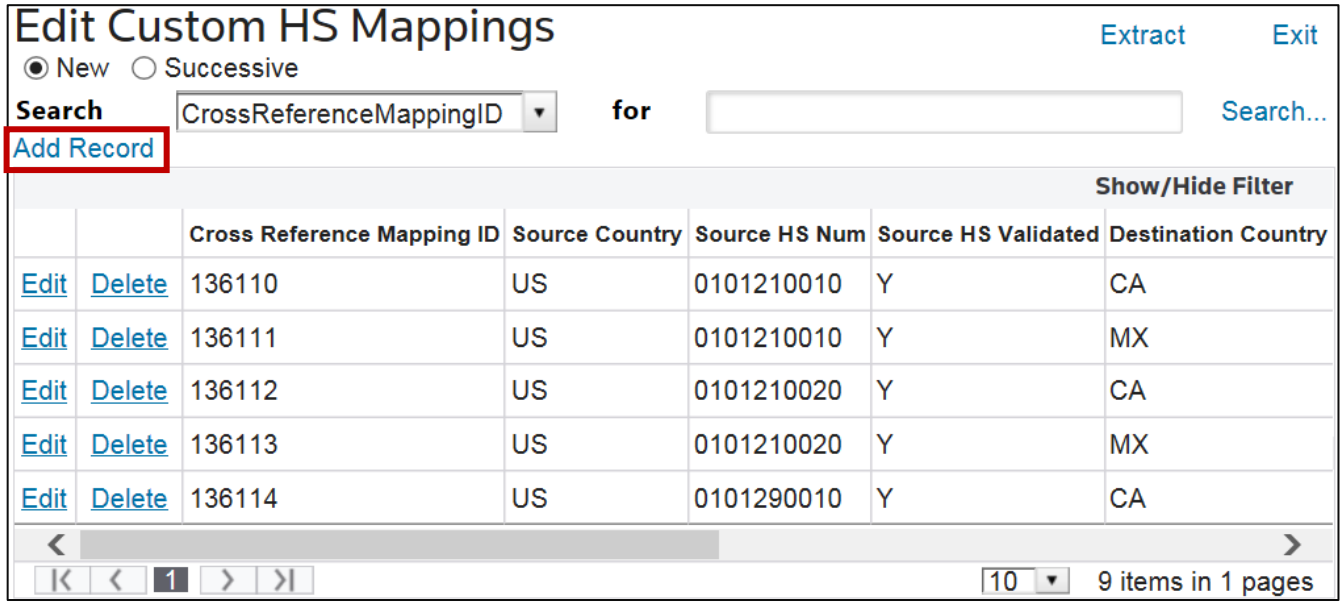
© 2026 Thomson Reuters

[カスタム HS コードマッピングの編集] 画面には以下の 5 つの列があります。

ソース HS 番号	ユーザーがカスタム HS コードマッピングの基準として使用したい仕出国の HS 番号。
ソース HS 番号の有効性	この列は、ソース HS 番号が有効（**Y**）か無効（**N**）かを示します。HS 番号の有効性は、ONESOURCE™ Global Trade Content によって決定されます。この列のデータは、システムに新しい HS コードマッピングが追加されるたびに自動的に入力されます。
マップ先の国	HS コードマッピングが適用される国。
マップされた HS 番号	マップ先の国で製品に適用される HS 番号（その製品が仕出国のソース HS 番号で分類されている場合）。
マップされた HS 番号の有効性	この列は、マップされた HS 番号が有効（**Y**）か無効（**N**）かを示します。HS 番号の有効性は、ONESOURCE™ Global Trade Content によって決定されます。この列のデータは、システムに新しい HS コードマッピングが追加されるたびに自動的に入力されます。

[カスタム HS コードマッピングの編集] での新規マッピングの追加

新規のマッピングを追加するには、[レコードを追加] をクリックします。



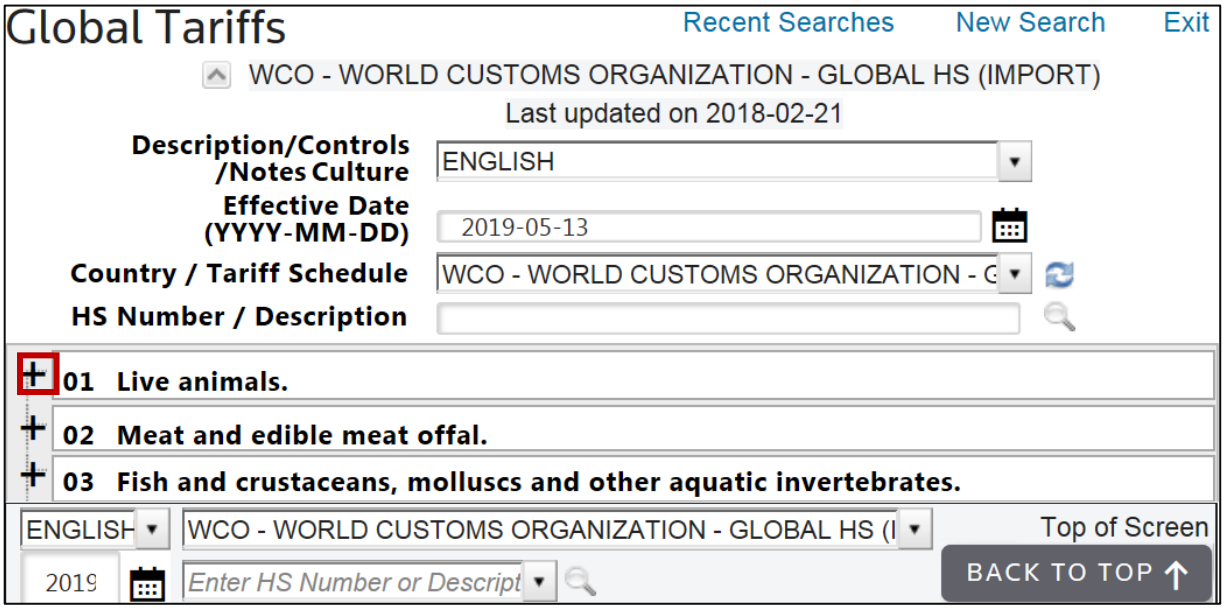
グリッド内にデータ入力用の行が表示されます。この行に HS 番号を入力するには 2 つの方法があります。それぞれの方法について以降で説明します。

© 2026 Thomson Reuters

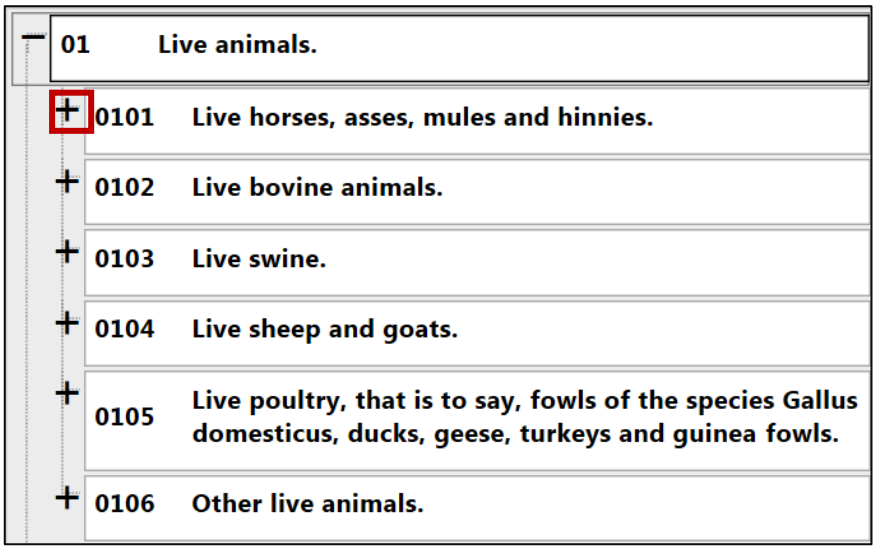
グローバル関税から HS 番号を選択する

1 つ目の方法は、[ソース HS 番号] または [マップされた HS 番号] フィールドの右にあるタグアイコンをクリックする方法です。タグをクリックすると [グローバル関税詳細] ポップアップが開き、ここで ONESOURCE™ Global Trade Content から直接 HS 番号を選択できます。

使用可能な HS 番号を表示するには、ヘッダーを選択して左の [+] ボタンをクリックします。

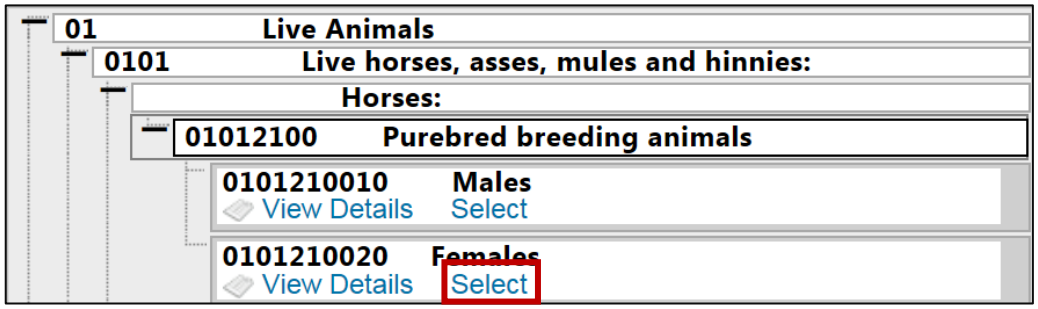


類レベルが表示されます。類を選択し、その類の [+] をクリックします。



その類に属するすべての HS 番号が表示されます。HS 番号を選択するには、[選択] をクリックします。この方法で入力した HS 番号には、自動的に有効のフラグがつきます。

© 2026 Thomson Reuters

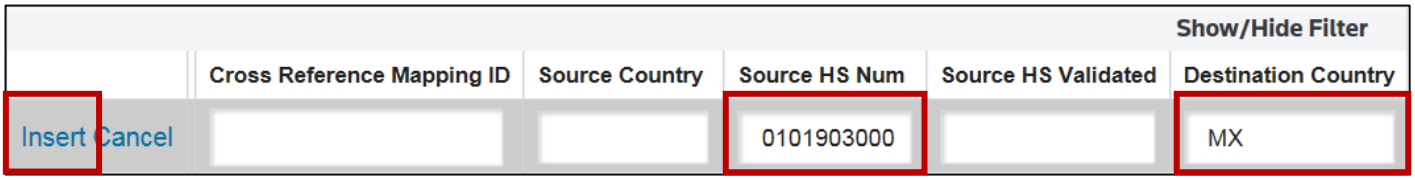


© 2026 Thomson Reuters

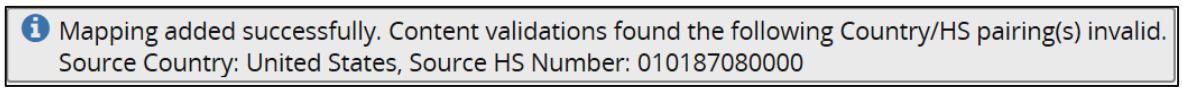
手動で HS 番号を入力する

2 つ目の方法は、[ソース HS 番号] または [マップされた HS 番号] フィールドに手動で HS 番号を入力する方法です。

[マップ先の国] ドロップダウンから国を選択します。このドロップダウンに表示される選択肢は、上記の規則に基づいて自動的に決まります。新しいマッピングのデータがすべて入力されたら、[挿入] をクリックします。



[挿入] をクリックすると、ソース HS 番号とマップされた HS 番号が検証されます。画面の上部に検証メッセージが表示され、どちらか（または両方）の HS 番号の有効性に問題があったかどうかを知らせます。

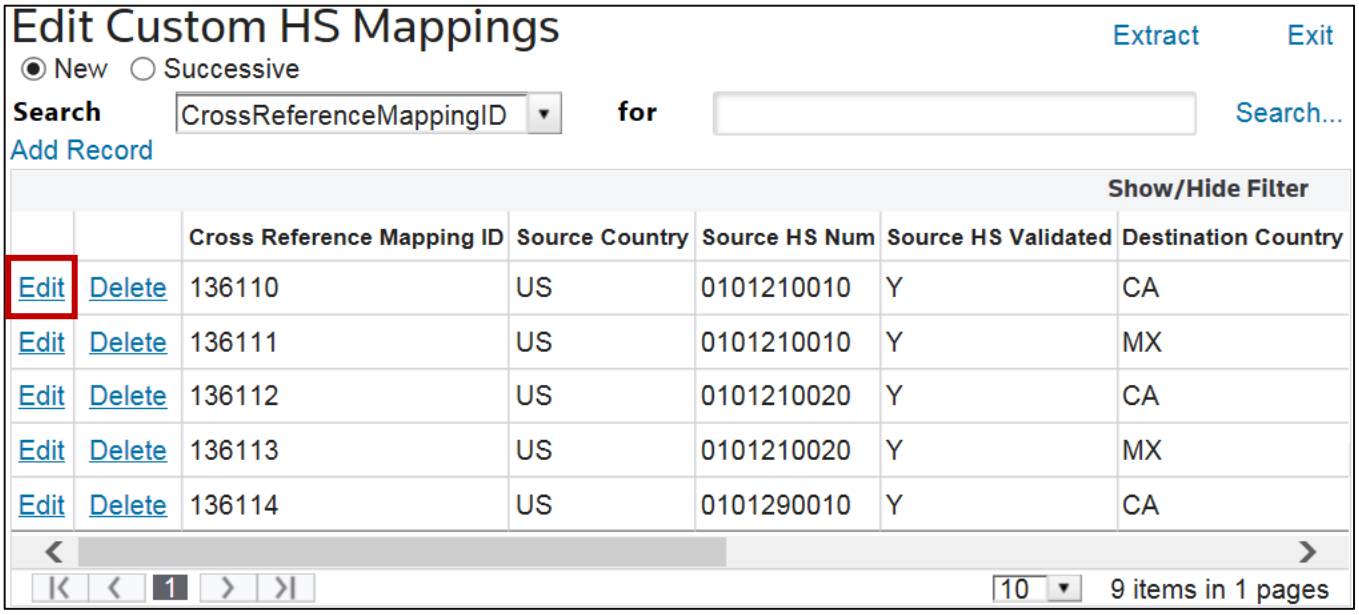


既存の HS コードマッピングの編集

既存のマッピングを編集するには、手動による方法とスプレッドシートのアップロードによる方法の 2 つがあります。

個々の HS コードマッピングの変更

個々の HS コードマッピングを手動で編集するには、[カスタム HS コードマッピングの編集] グリッドからマッピングを選択し、その左端にある [編集] リンクをクリックします。



必要な変更を加えた後、左端にある [更新] をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters

	Cross Reference Mapping ID	Source Country	Source HS Num	Source HS Validated	Destination Country
Update Cancel	136,104	US	0101903000	Y	MX

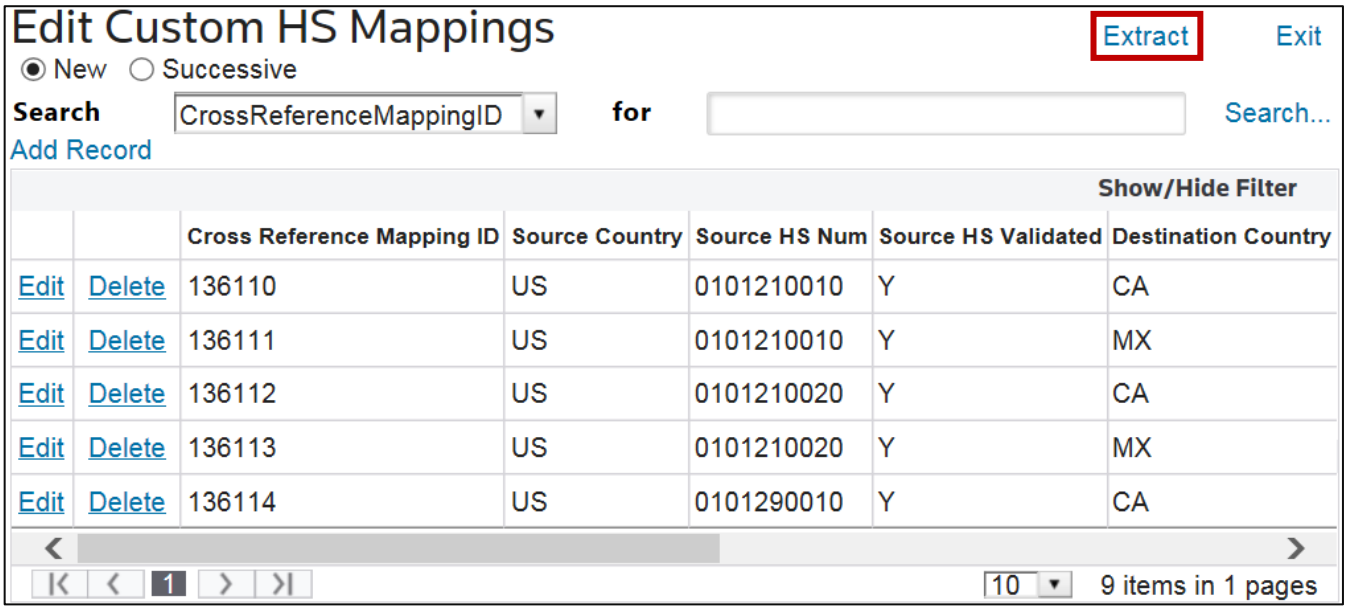
[更新] をクリックすると、ソース HS 番号とマップされた HS 番号が検証されます。画面の上部に検証メッセージが表示され、どちらか（または両方）の HS 番号の有効性に問題があったかどうかを知らせます。

Mapping updated successfully.

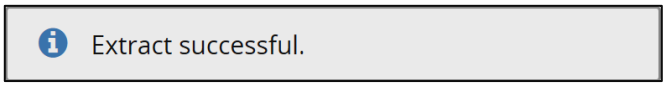
© 2026 Thomson Reuters

複数の HS コードマッピングの一括編集（抽出）

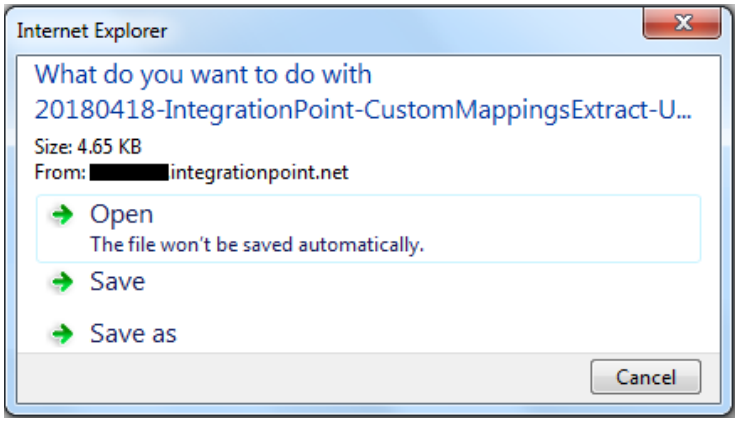
複数の HS コードマッピングを一括編集するには、画面の右上にある [抽出] をクリックします。



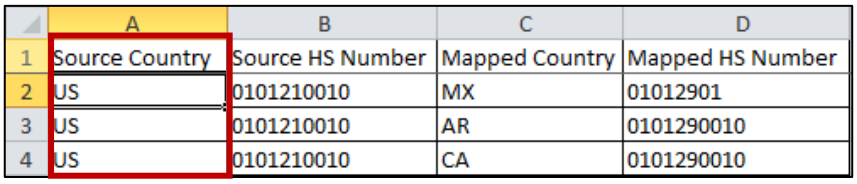
抽出が完了するまで待ちます。抽出が完了すると、以下の確認メッセージが画面に表示されます。



選択した国に関するすべての相互参照 HS コードマッピングがスプレッドシートに抽出されます。[抽出] をクリックしたときにグリッドにフィルターが適用されていた場合は、スプレッドシートにもそのフィルターが適用されます。インターネットブラウザでポップアップが開き、この新規のスプレッドシートを保存するか、開くか、それとも破棄するかを尋ねられます。



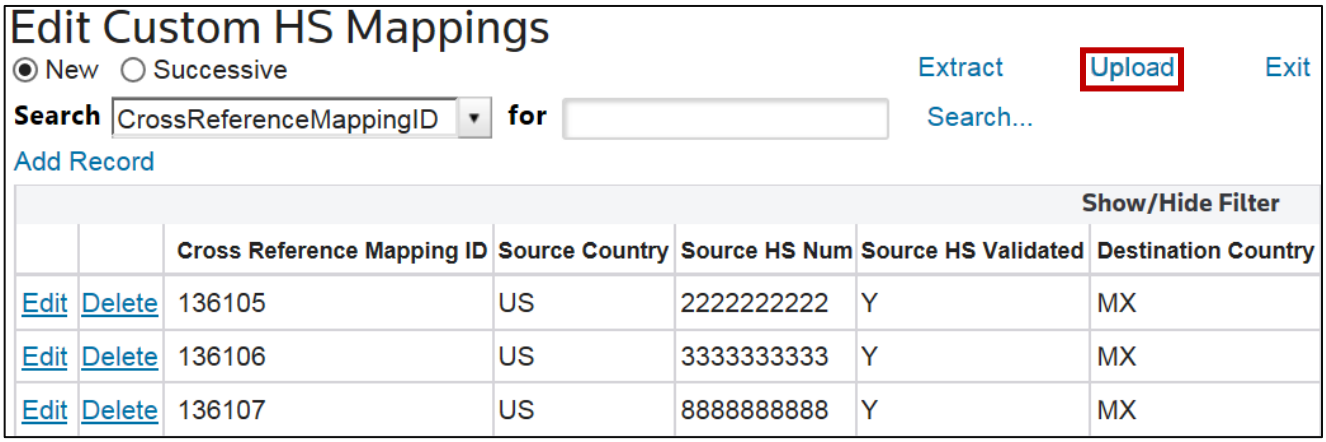
スプレッドシートを開くと、スプレッドシート全体で同じ仕出国が使用されている場合に限り、既存の HS コードマッピングの編集や、新規の HS コードマッピングの追加ができます。必要な変更を行い、スプレッドシートを保存します。



	A	B	C	D
1	Source Country	Source HS Number	Mapped Country	Mapped HS Number
2	US	0101210010	MX	01012901
3	US	0101210010	AR	0101290010
4	US	0101210010	CA	0101290010

© 2026 Thomson Reuters

スプレッドシートの更新が完了したら、[カスタム HS コードマッピングの編集] 画面に戻り、[アップロード] をクリックします。

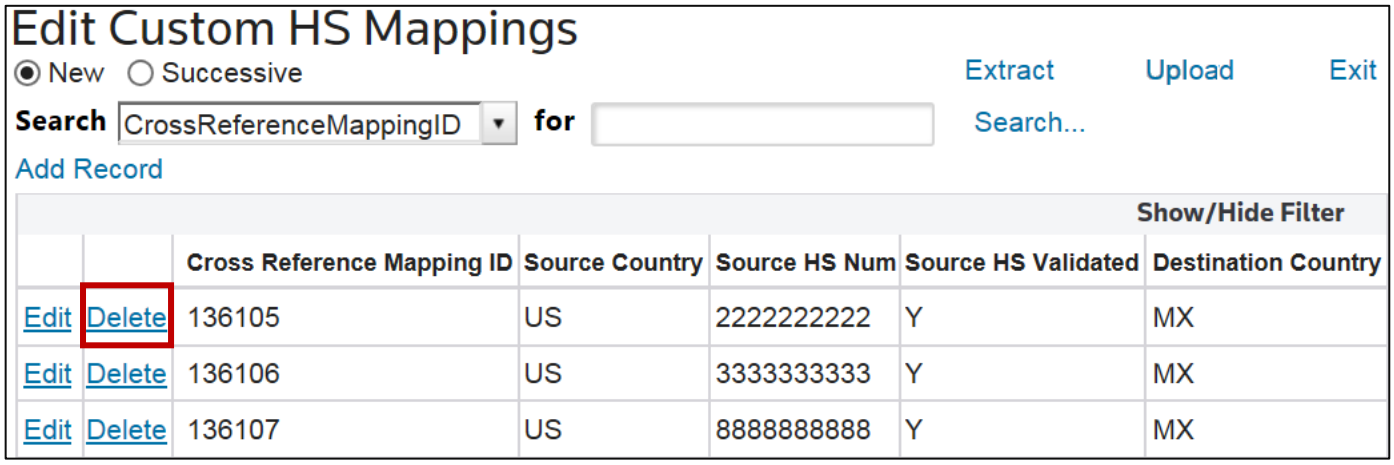


[アップロード] をクリックすると、[アップロード] ポップアップが開きます。[参照...] ボタンをクリックし、更新したスプレッドシートを選択します。スプレッドシートを選択したら、[アップロード] をクリックします。[アップロード] をクリックすると、スプレッドシートの内容が ONESOURCE Global Classification™ にインポートされます。アップロードした HS 番号に対して ONESOURCE™ Global Trade Content が自動的に一連の検証チェックを実行し、それらの番号が有効かどうか確認します。

いずれかの HS 番号が無効だった場合は、無効な HS 番号が含まれているフラグ付きの行の検索方法を知らせるメッセージが表示されます。

カスタム HS コードマッピングの削除

カスタム HS コードマッピングを削除するには、グリッドから削除するマッピングを選択し、左にある [削除] リンクをクリックします。



[削除] をクリックすると、削除確認のポップアップが開きます。

[OK] をクリックすると削除が実行され、[キャンセル] をクリックすると変更が破棄されて [カスタム HS コードマッピングの編集] 画面に戻ります。

© 2026 Thomson Reuters

HS コード変更管理

[HS コード変更管理] 画面では、実行関税率表に加えられた 1 年間（または年度半ばまで）の変更を管理できます。この画面を開くには、メインの [分類] メニューから [HS コード変更管理] を選択します。この画面には、ONESOURCE™ Global Trade Content からのデータを使用して以下の情報が表示されます。

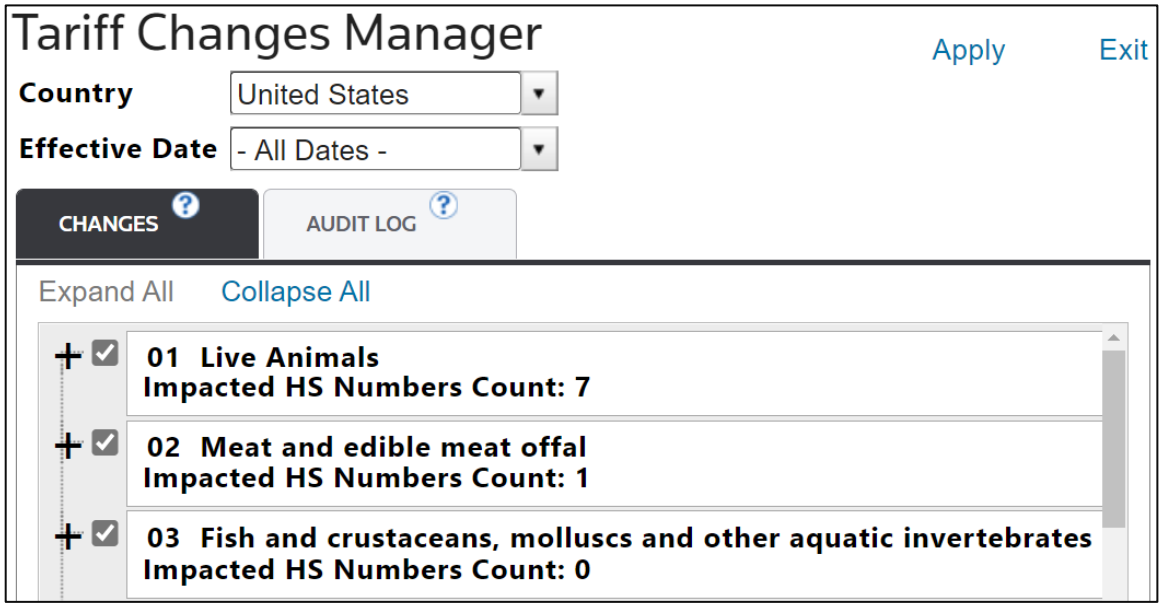
- 変更または期限切れとなる HS 番号
- ONESOURCE™ Global Classification 内で現在それらの HS 番号に分類されている製品の数

変更は、類、項、号の順に並んでいます。これらの変更は、グローバル（WCO）レベルまたは、より具体的な国レベルで表示できます。

国	このドロップダウンには、ONESOURCE™ Global Classification で利用可能なすべての国プロファイルが表示されます。
発効日	このドロップダウンには、選択した国プロファイルに関して ONESOURCE™ Global Trade Content 内に存在する明確な変更日が一覧表示されます。

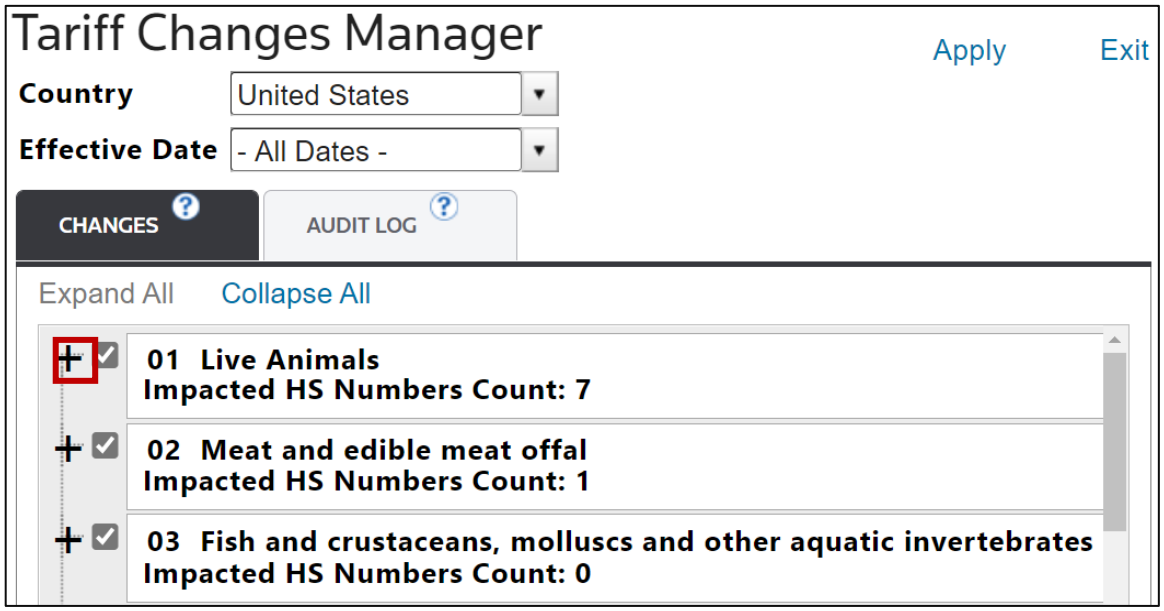
ドロップダウンで国と有効日を選択すると、グリッドの表示が自動的に更新されて、ONESOURCE™ Global Trade Content 内で該当する対象 HS 番号がすべて表示されます。これらの HS 番号は、類、項、号ごとにツリー構造で表示されます。このツリーは最初に読み込まれたときには、影響を受けた類と、類ごとの影響を受けた製品の総数がすぐにわかるように、類レベルまで折りたたまれています。

© 2026 Thomson Reuters

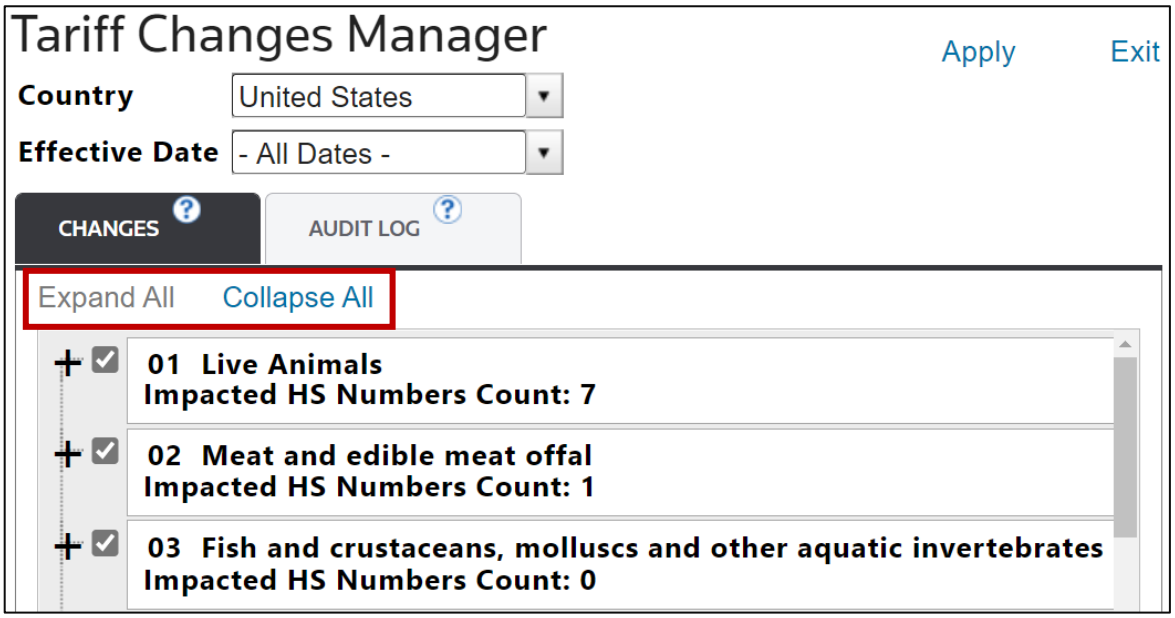


© 2026 Thomson Reuters

ツリーを展開して特定の項、号、または統計品目番号を見つけるには、左端の [+] 記号をクリックします。



ツリー全体を展開する/折りたたむには、それぞれ HS コードツリーの上部にある [全て展開] リンクまたは [全て折りたたむ] リンクをクリックします。

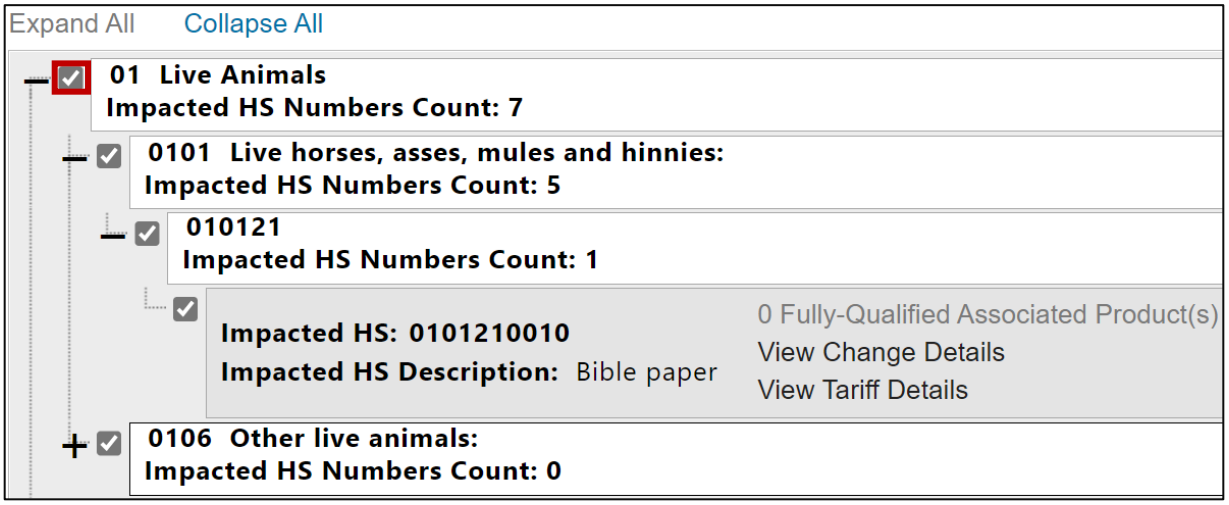


選択した国/発効日の組み合わせに対して、該当する変更がない場合は、[HS 変更管理] 画面に以下のメッセージが表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

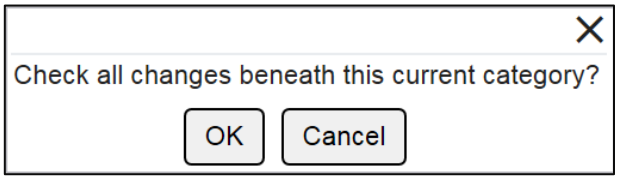
影響を受けた HS 番号の有効化

影響を受けた HS 番号を有効にするには、その番号の左にあるチェックボックスをオンにします。



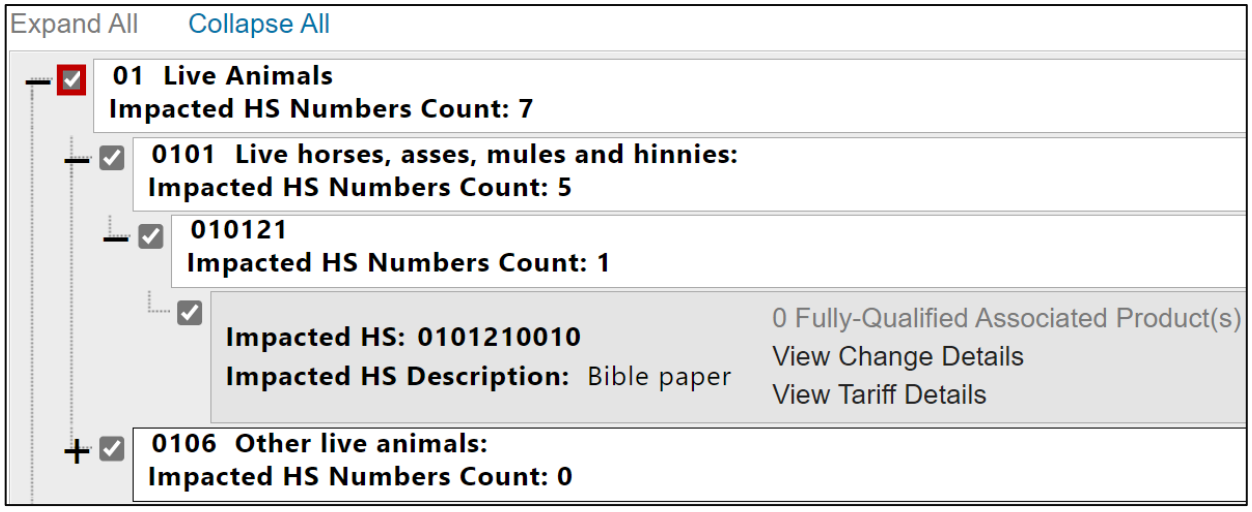
このチェックボックスをオンにすると、そのボックスの下にある影響を受けた HS 番号がすべて有効になります。

[OK] をクリックして確認します。



影響を受けた HS 番号の無効化

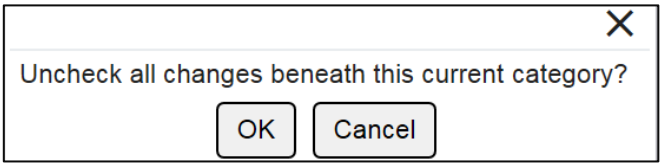
影響を受けた HS 番号を無効にするには、その番号の左にあるチェックボックスをオフにします。



このチェックボックスをオフにすると、そのボックスの下にある影響を受けた HS 番号がすべて無効になります。

[OK] をクリックして確認します。

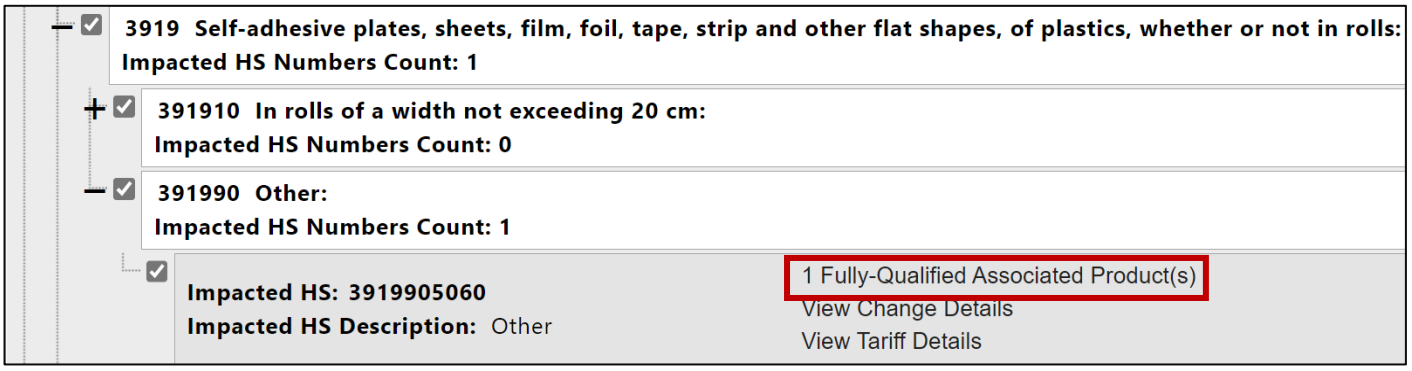
© 2026 Thomson Reuters



HS 番号を無効にすると、その HS 番号に分類されている製品が [HS コード変更製品アップデート] 画面の [要レビュー] タブに表示されなくなります。

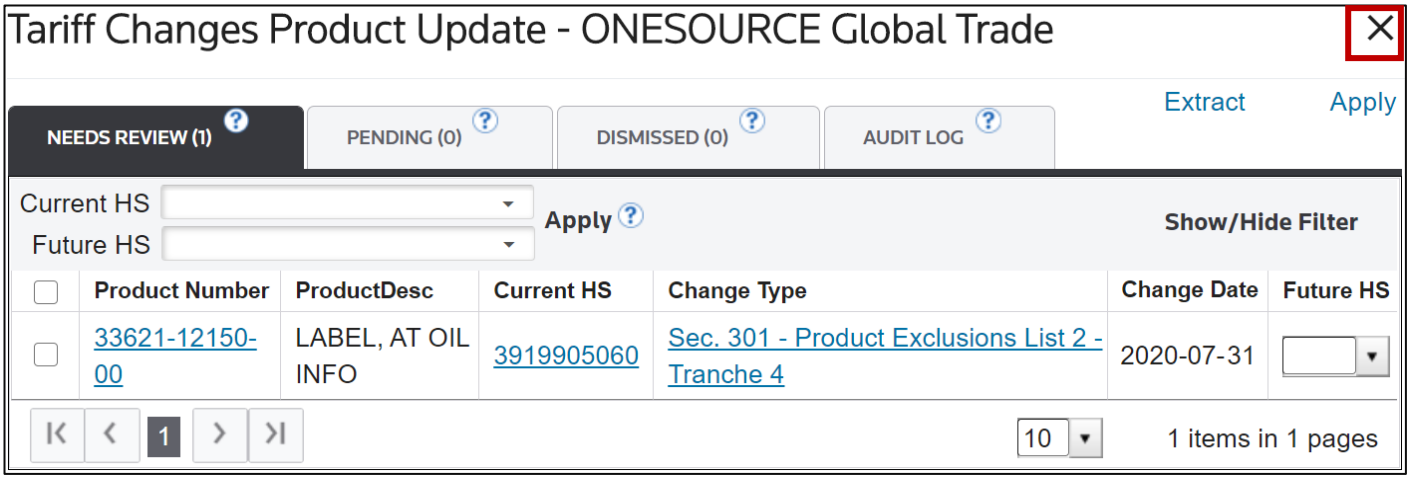
統計品目番号付番済み製品

製品が統計品目番号で分類されている場合、その番号の HS ツリーが完全に展開されると、[適正 HS コード付番済み製品] リンクが青色で表示されます。



[適正 HS コード付番済み製品] リンクをクリックすると、ポップアップバージョンの [HS コード変更製品アップデート] 画面が開き、[要レビュー] タブで事前に選択された対象の国と HS 番号が表示されます。「HS コード変更製品アップデート」プロセスについては、このユーザーガイドの「HS コード変更製品アップデート」セクションで詳しく説明します。

ポップアップを閉じて [HS コード変更管理] 画面に戻るには、[X] をクリックします。



© 2026 Thomson Reuters

詳細情報

グリッド内のボックスには、影響を受ける HS 番号について以下の詳細情報が表示されます。

影響を受けた HS	影響を受けた HS 番号
影響を受けた HS の説明	影響を受けた HS 番号の説明
関連製品の数	影響を受けた HS 番号に関連付けられた、選択した国プロファイル内の製品の総数
変更の詳細を表示	このリンクをクリックすると [HS コード変更の詳細] ポップアップが開き、影響を受けた HS 番号に対して過去 6 か月間に加えられたすべての変更に関する追加情報が表示されます このポップアップには、製品の分類が変更された場合の新しい HS 番号の候補も表示されます。下のスクリーンショットを参照してください。
HS の詳細を表示	このリンクをクリックすると [HS コード変更の詳細] ポップアップが開き、実行関税率表の変更に関する追加情報が表示されます。

Tariff Changes Details ×

Impacted HS Number: 3919905060

Impacted HS Description: Plastics and articles thereof , Self-adhesive plates, sheets, film, foil, tape, strip and other flat shapes, of plastics, whether or not in rolls:, Other:, Other, Other

Change Type: Sec. 301 - Product Exclusions List 2 - Tranche 4

Source: Section301

Effective Date: 7/31/2020

Note: This HS Number may be exempted from the payment of Section 301 additional duty. Product exclusions must be claimed using new HTSUS subheading 9903.88.54. Exclusions are available for any product that meets the specific product description, regardless of whether or if the importer filed an exclusion request. U.S. Trade Representative notes that the scope of each exclusion is governed by the scope of the 10-digit headings and the specific product descriptions set out in Note 20 (ggg) from Subchapter III, Chapter 99. These product exclusions will be retroactive to August 23, 2018.

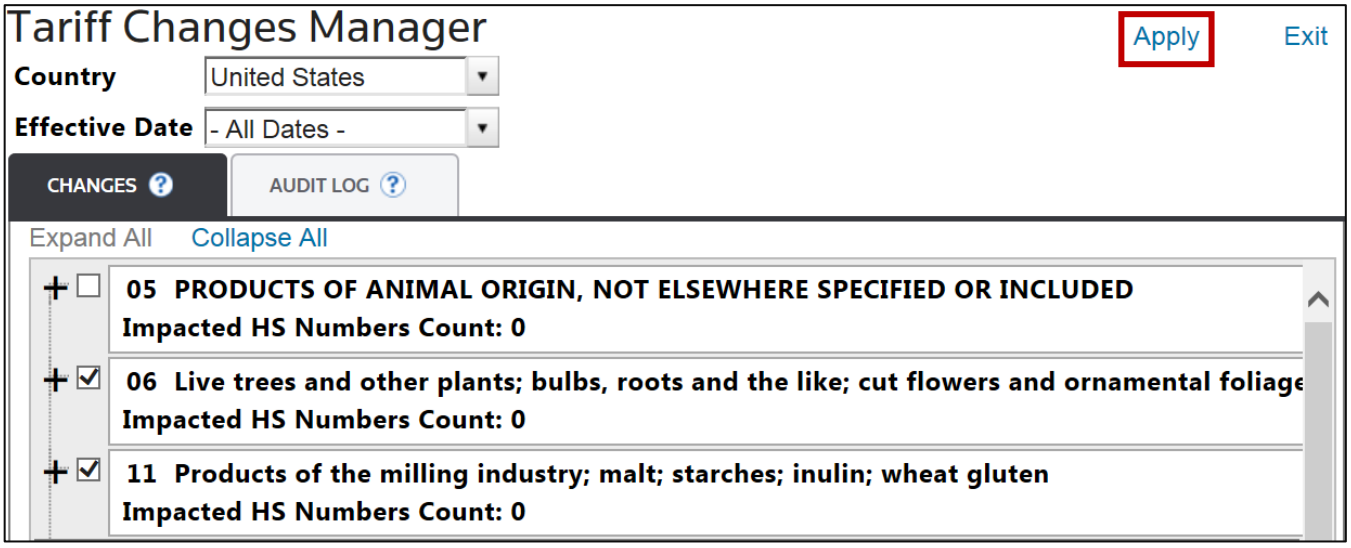
Possible HS Numbers:

Possible HS	Description
99038854	TEMPORARY LEGISLATION; TEMPORARY MODIFICATIONS ESTABLISHED PURSUANT TO TRADE LEGISLATION; ADDITIONAL IMPORT RESTRICTIONS ESTABLISHED PURSUANT TO SECTION 22 OF THE AGRICULTURAL ADJUSTMENT ACT, AS AMENDED, TEMPORARY MODIFICATIONS ESTABLISHED PURSUANT TO TRADE LEGISLATION, Effective with respect to entries on or after July 31, 2020, and through December 31, 2020, articles the product of China, as provided for in U.S. note 20(ggg) to this subchapter, each covered by an exclusion granted by the U.S. Trade Representative

© 2026 Thomson Reuters

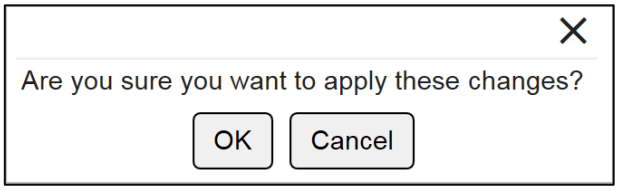
更新された HS 番号の承認

更新された HS 番号を承認するには、[適用] をクリックします。



選択した HS 番号が [HS コード変更製品アップデート] 画面ですでに変更が決定した段階にある場合は、以下の確認のポップアップが表示されます。

[OK] をクリックすると処理が続行され、[キャンセル] をクリックすると変更が破棄されます。

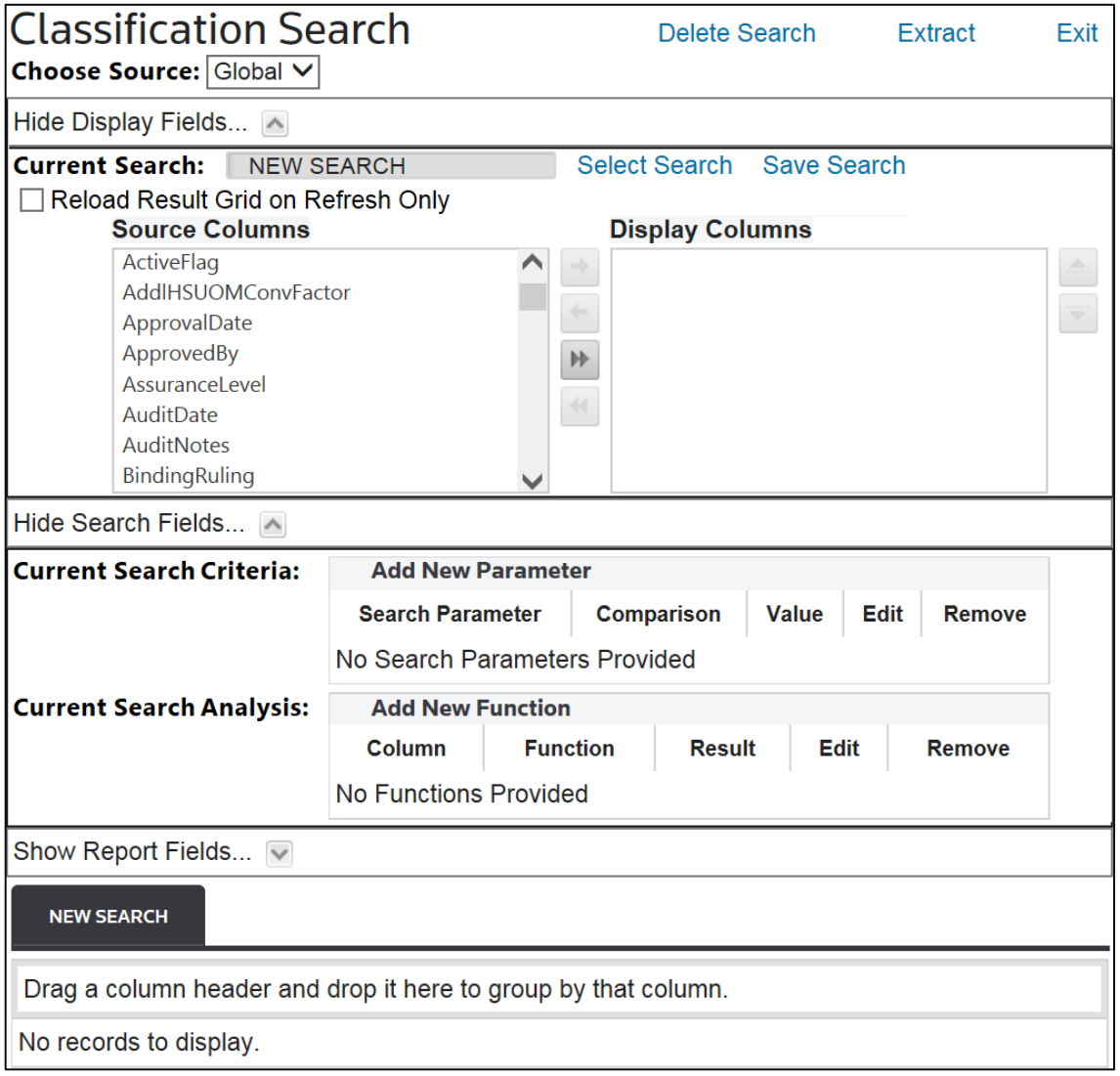


© 2026 Thomson Reuters

分類の検索

[分類を検索] 画面では、ONESOURCE™ Global Classification データベース全体を対象に、グローバルレベルと国別レベルのどちらでも検索を実行できます。この画面の検索機能では、独自にカスタマイズしたクエリを作成できます。この画面を開くには、メインの [分類] メニューから [分類を検索] を選択します。

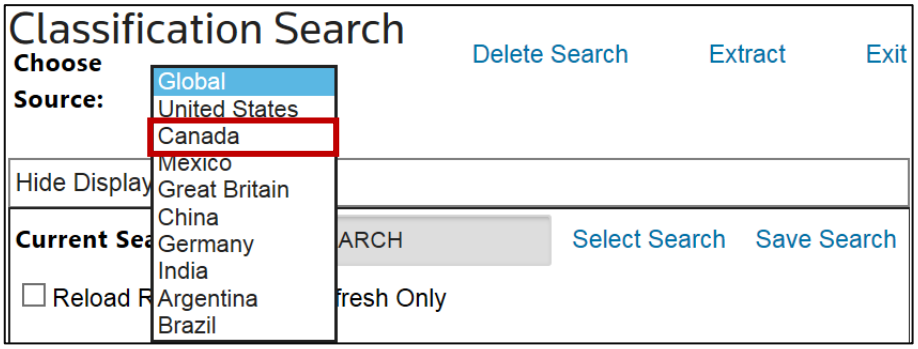
任意の数の検索パラメータ（製品番号、製品説明、HS 番号、原産国、PGA など）を使用して、検索を作成できます。一度便利な検索を作成すると、プライベート用に保存したり、同じお客様パートナー内の他のユーザーに検索結果をエクスポートすることができます。



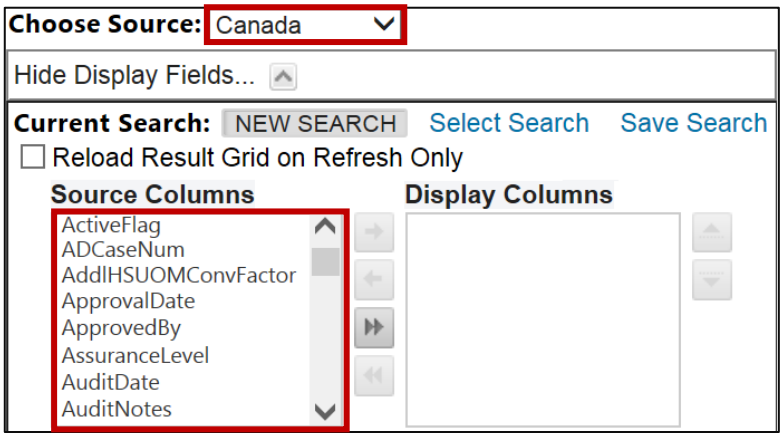
© 2026 Thomson Reuters

検索の開始

[分類を検索] 画面を使用するには、[ソースを選択] ドロップダウンから国別ビューを選択します。



国別ビューを選択すると、[ソース列] が動的に変化して、選択した国の使用可能なフィールドが表示されます。



表示フィールド

仕出国が決まったら、次はデータセットを作成します。[表示列] セクションに表示されたフィールドはすべて、画面の下部にある [検索] グリッドに列ヘッダーとして追加されます。

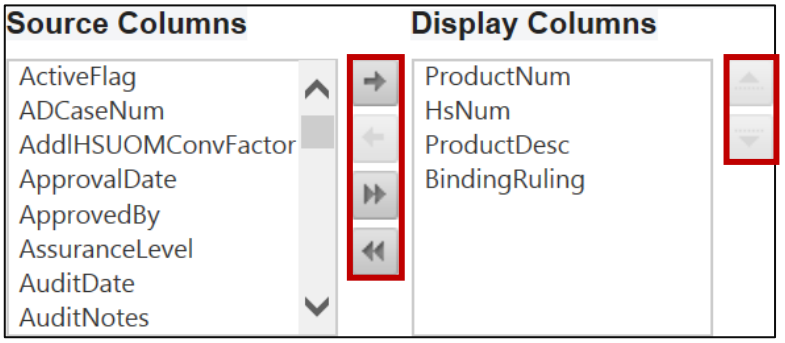
[ソース列] のリストから [表示列] にフィールドを追加するには、以下のいずれかの操作を実行します。

- [ソース列] テーブル内のフィールド名をクリックして [表示列] テーブルまでドラッグする。
- [ソース列] テーブル内のフィールド名をクリックし、一重の右向き矢印をクリックしてそのフィールドを [表示列] テーブルに移動する。
- 二重の右向き矢印をクリックして [ソース列] テーブル内のすべてのフィールドを [表示列] テーブルに移動する。

[表示列] テーブルからフィールドを [ソース列] テーブルに戻すには、移動するフィールドをクリックして一重の左向き矢印をクリックします。二重の左向き矢印をクリックすると、すべてのフィールドが [ソース列] テーブルに戻ります。

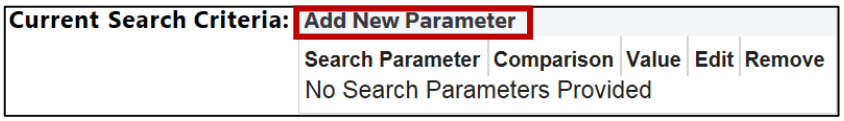
[表示列] テーブル内のフィールドの順序を変更するには、フィールドをクリックしてドラッグするか、右端にある上向き/下向き矢印を使用します。

© 2026 Thomson Reuters



パラメータ

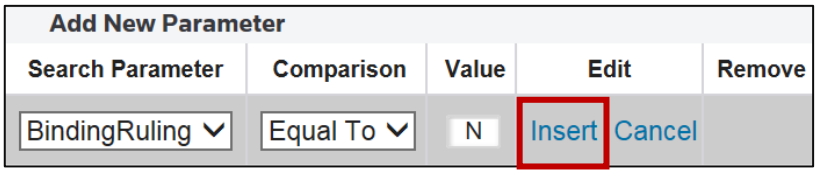
[分類を検索] 画面では、パラメータや関数を追加することで、データセット内の特定の値を検索できます。パラメータは、[ソース列] および [表示列] テーブルの下にある [新しいパラメータを追加する] をクリックして追加できます。



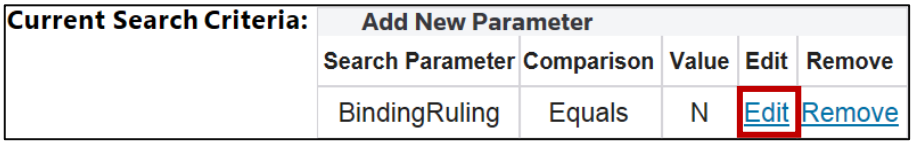
以下のパラメータがあります。

1. 等しい
2. より小さい
3. 以下
4. より大きい
5. 以上
6. 含む
7. 含まない
8. 前方一致
9. 後方一致
10. 空白
11. 空白ではない

[検索パラメータ] リストには、[表示列] テーブル内のすべての列が表示されます。[比較] リストには、利用可能なパラメータがすべて表示されます（上のリストを参照）。[値] テキストボックスを使用して、適用するパラメータを定義します。[追加] をクリックするとパラメータが追加され、[キャンセル] をクリックするとすべての変更が破棄されます。



既存のパラメータに変更を加えるには、[編集] をクリックします。



必要な変更を行い、[更新] をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters

Search Parameter	Comparison	Value	Edit		Remove
BindingRuling	Equal To	N	Update	Cancel	

既存のパラメータを削除するには、[削除] をクリックします。

Current Search Criteria:	Add New Parameter				
	Search Parameter	Comparison	Value	Edit	Remove
	BindingRuling	Equals	N	Edit	Remove

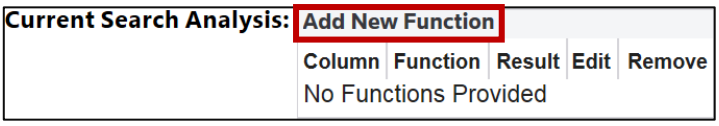
© 2026 Thomson Reuters

関数

関数の働きはパラメータに似ていますが、パラメータとは異なり、数学的な計算に使用されます。関数とパラメータを組み合わせて追加することができます。一つの検索に複数のパラメータと関数を追加することもできます。以下の関数は、数値列に追加できます。

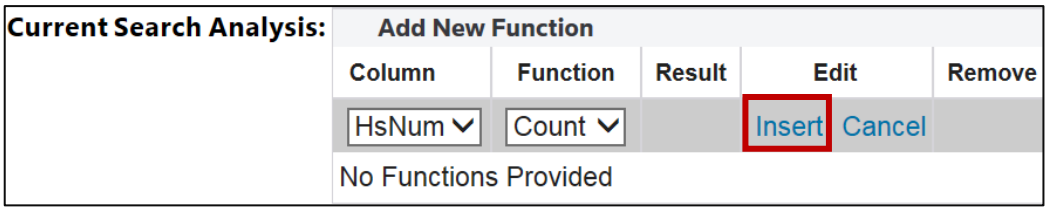
1. **Sum**
2. **Mean**
3. **Count**

関数を追加するには、パラメータグリッドの下にある [新しい関数を追加] をクリックします。

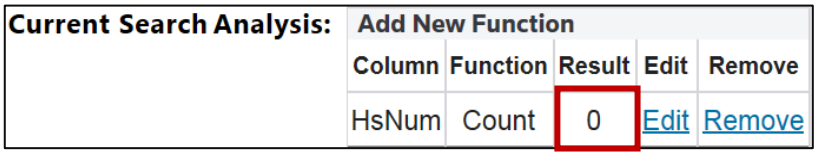


列	[表示列] テーブル内のすべてのフィールドが表示されます。
関数	利用可能なすべての関数が表示されます（上のリストを参照）。

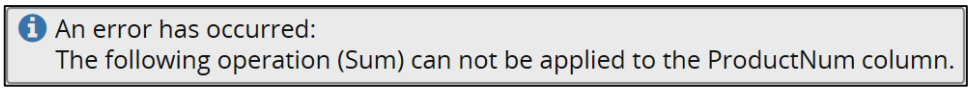
選択した関数を列に適用するには、[挿入] をクリックします。



結果は [関数] リストの隣にある [結果] 列に表示されます。

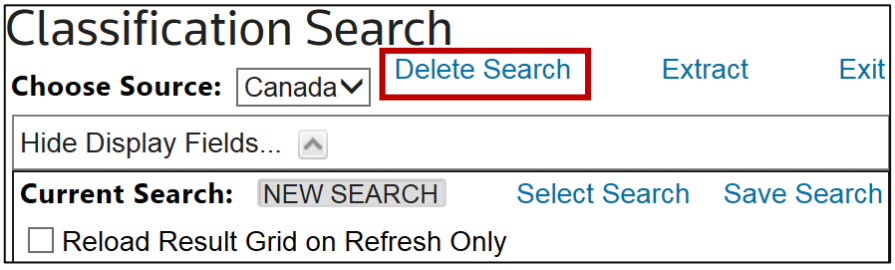


数値以外の列に対して関数を選択すると、以下のエラーメッセージが表示されます。



検索の削除

検索を削除するには、[検索を削除] を選択します。これにより、現在の検索が削除されて「検索」画面がクリアされます。

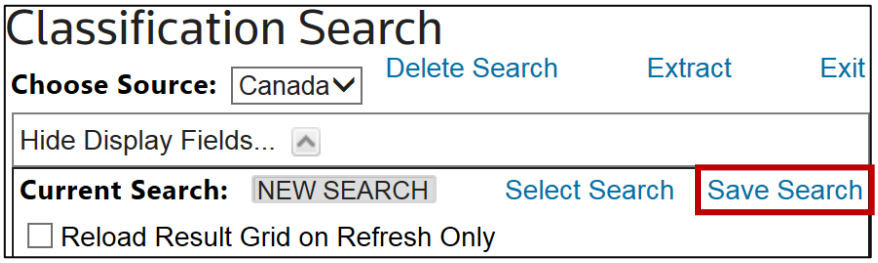


© 2026 Thomson Reuters

検索の保存

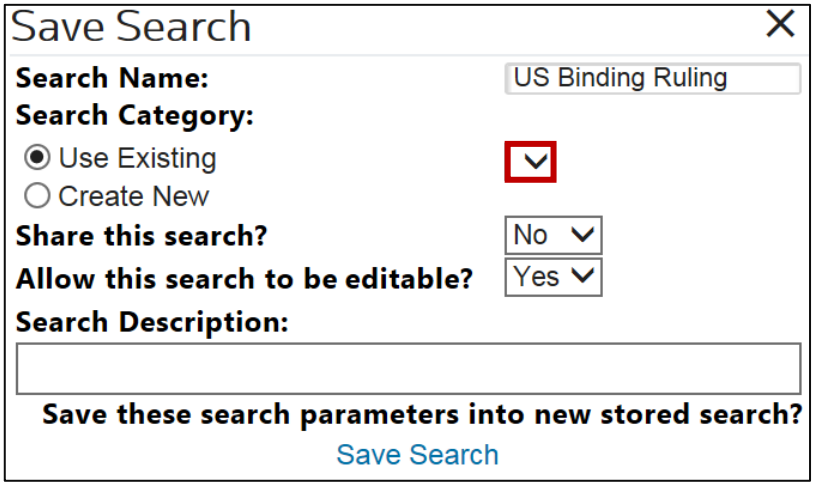
[分類を検索] 画面では、将来再利用するために検索条件を保存できます。パラメータを定義し、再度検索を使用する場合、[検索を保存] 機能を使用して現在の検索を保存できます。

検索を保存するには、[検索を保存] を選択します。



[検索を保存] をクリックすると [検索を保存] ポップアップが開き、そこで検索名、検索のカテゴリ、そして検索を他のユーザーと共有するかどうかを指定します。見つけやすくするために検索の説明を追加することもできます。

保存した検索を取得して開くには、[保存した検索] ドロップダウンを使用します。



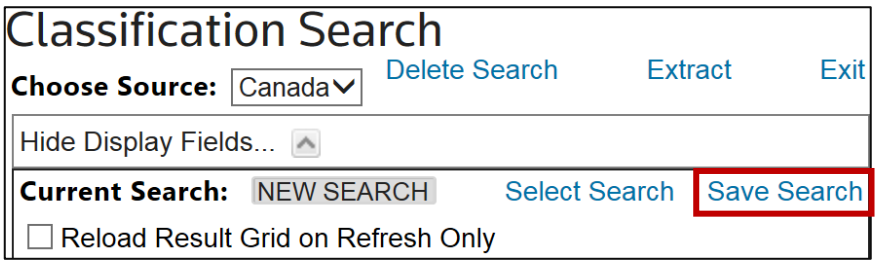
保存した検索条件は、その検索の実行対象であるテーブルに対して保存されます。

© 2026 Thomson Reuters

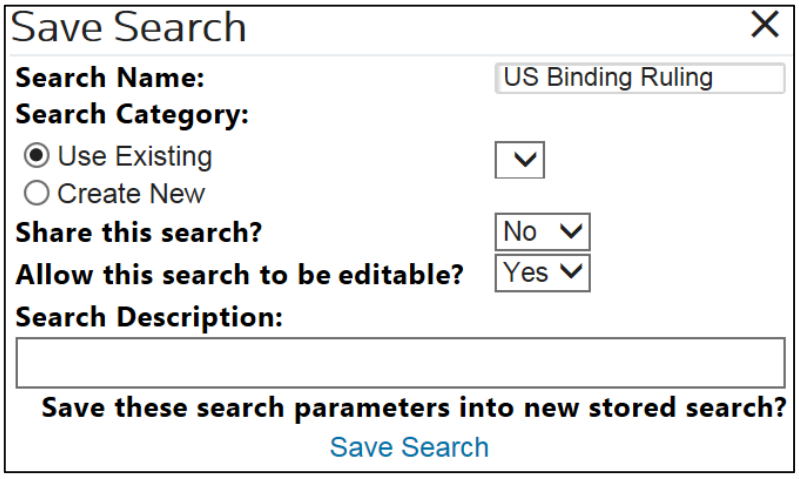
新規検索

新規の検索を開始するには、[分類を検索] 画面の下部までスクロールして、[新規検索] タブをクリックします。前述の検索画面の使い方に従って、新しい検索パラメータを追加します。

検索パラメータが定義されると、検索を保存して後で使用することができます。**検索を保存するには**、画面の [表示フィールド] セクションに戻って [検索を保存] をクリックします。



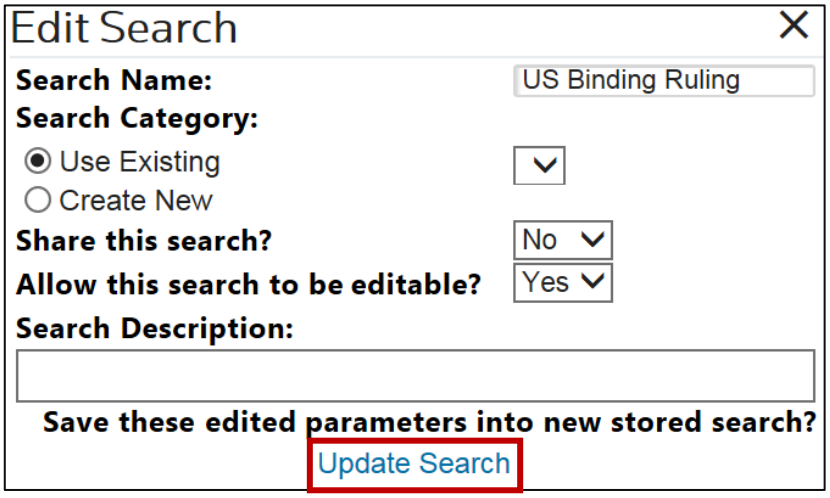
[検索を保存] をクリックすると [検索を保存] ポップアップが開きます。すべての必須フィールドに情報を入力し、[検索を保存] をクリックします。保存した検索を見つける方法については、このユーザーガイドの「保存した検索の取得」セクションを参照してください。



新規の検索を既存のカテゴリに保存する

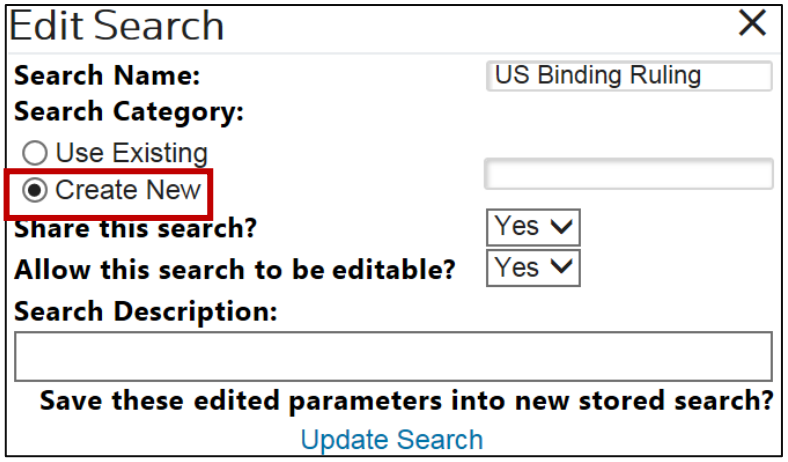
既存のカテゴリに検索を保存するには、[既存を使用する] ボタンをクリックし、対応するドロップダウンからカテゴリを選択します。「レポートフィールド」セクションに表示されるタブ名が、新たに保存した検索の名前に変わります。

© 2026 Thomson Reuters



新規の検索を新規のカテゴリに保存する

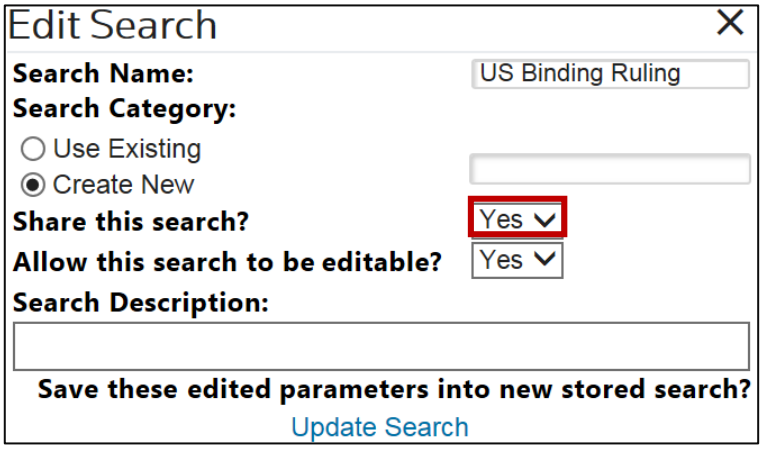
検索を新規のカテゴリに保存するには、[新規作成] ボタンをクリックして新規カテゴリに名前を付けます。



検索の共有

保存された検索は他の Global Classification ユーザーと共有できます。

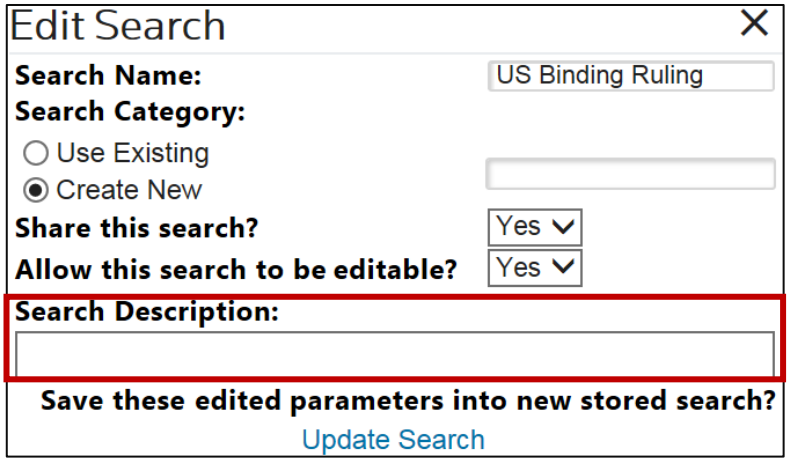
検索を共有するには、[この検索を共有する] ドロップダウンをクリックして [はい] をクリックします。



© 2026 Thomson Reuters

検索の説明

保存した特定の検索を見つけやすくするために、検索可能な説明を含めることができます。一度保存すると、説明のキーワードを使って類似の検索を探したり、保存された検索を見つけたりすることができます。



© 2026 Thomson Reuters

保存した検索の取得

保存した検索を開くには、[分類を検索] 画面の [表示フィールド] セクションに戻って [検索を選択] をクリックします。

[検索を選択] をクリックすると [保存した検索] ポップアップが開きます。

このポップアップに表示されるタブは、ユーザーが作成した検索カテゴリと、他のシステムユーザーとの間で共有されている「共有検索」のタブです。

検索を開くには、リストから検索を選択し、左側の対応するリンクをクリックします。

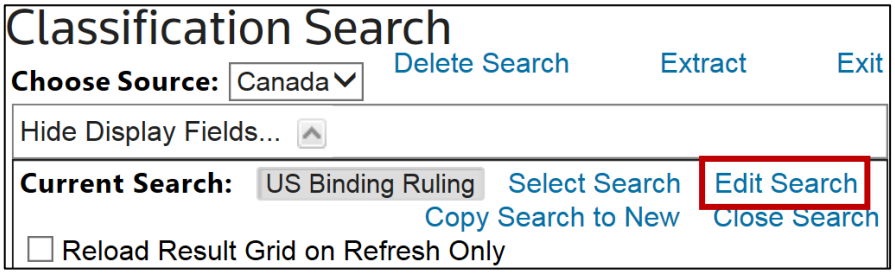
保存した検索の編集/コピー

保存された検索は、レビュー、変更、または新しい検索のベースラインとしてコピーできます。

既存の検索の編集

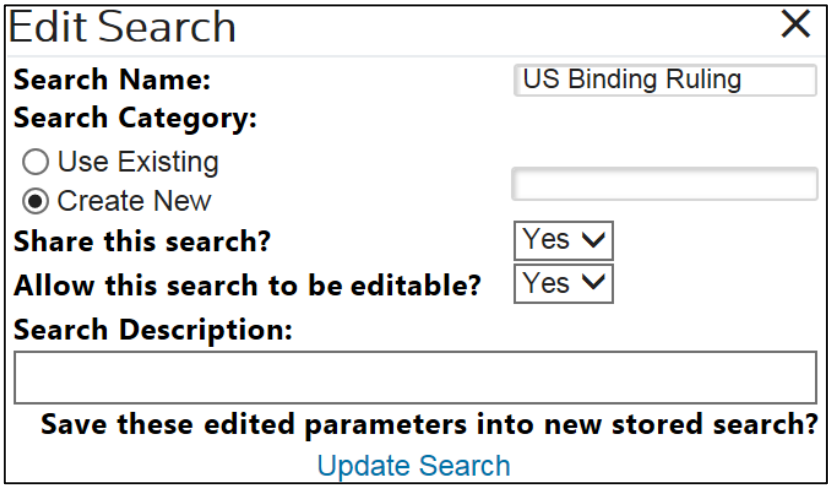
既存の検索を編集するには、このユーザーガイドの「保存した検索の取得」セクションの説明に従って、検索を開きます。検索が読み込まれたら、このユーザーガイドの「検索フィールド」に記載されているように検索パラメータを修正します。

名前、共有ステータス、または説明を変更する必要がある場合は、[分類を検索] 画面の [表示フィールド] セクションに移動して [検索を編集] をクリックします。



[検索を編集] をクリックすると [検索を編集] ポップアップが開きます。必要な変更を行い、保存します。

© 2026 Thomson Reuters



© 2026 Thomson Reuters

保存された検索のコピー

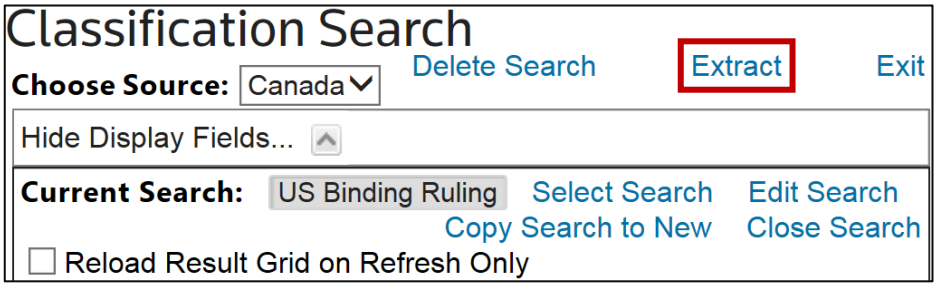
保存された検索をコピーするには、このユーザーガイドの「保存した検索の取得」セクションの説明に従って検索を開きます。検索が読み込まれたら、[検索を新規検索にコピー] をクリックします。

必要な変更を行い、保存します。

検索の抽出

メモ：1 回の操作で最大 100 万件の結果を抽出できます。100 万件を超える結果を抽出する必要がある場合は、システム管理者にお問い合わせください。

検索結果を Microsoft Excel に抽出するには、[抽出] をクリックします。

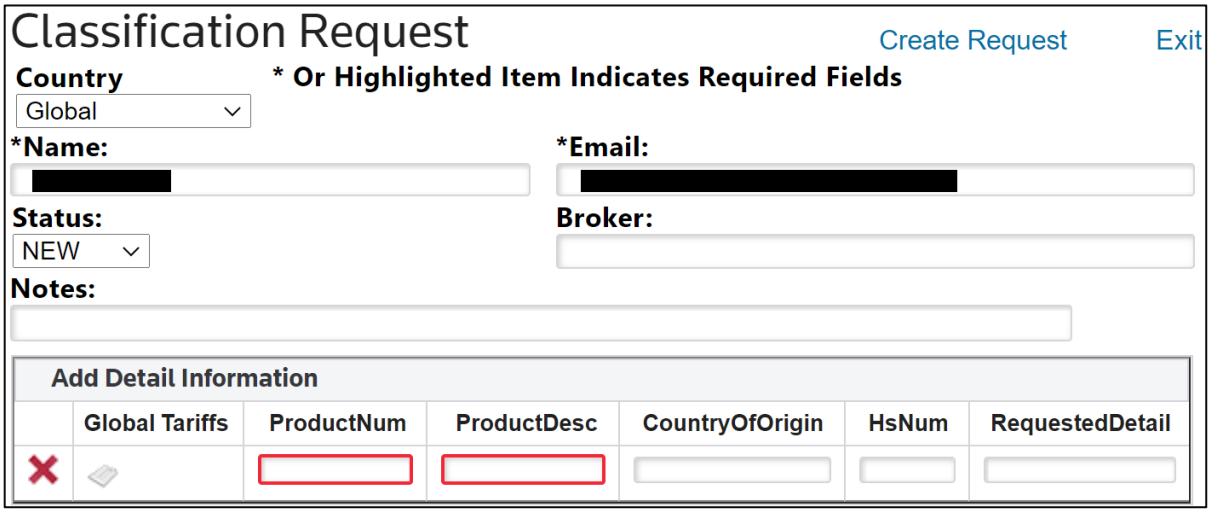


抽出が完了したら、レポートを開くかローカルドライブに保存します。

© 2026 Thomson Reuters

分類リクエストの作成

製品情報が不十分な場合、または製品がシステムから欠落している場合、分類リクエストを作成して、追加の情報が必要であることを第三者に知らせることができます。この画面を開くには、メインの [分類] メニューから [分類リクエストの作成] を選択します。



分類リクエストの作成

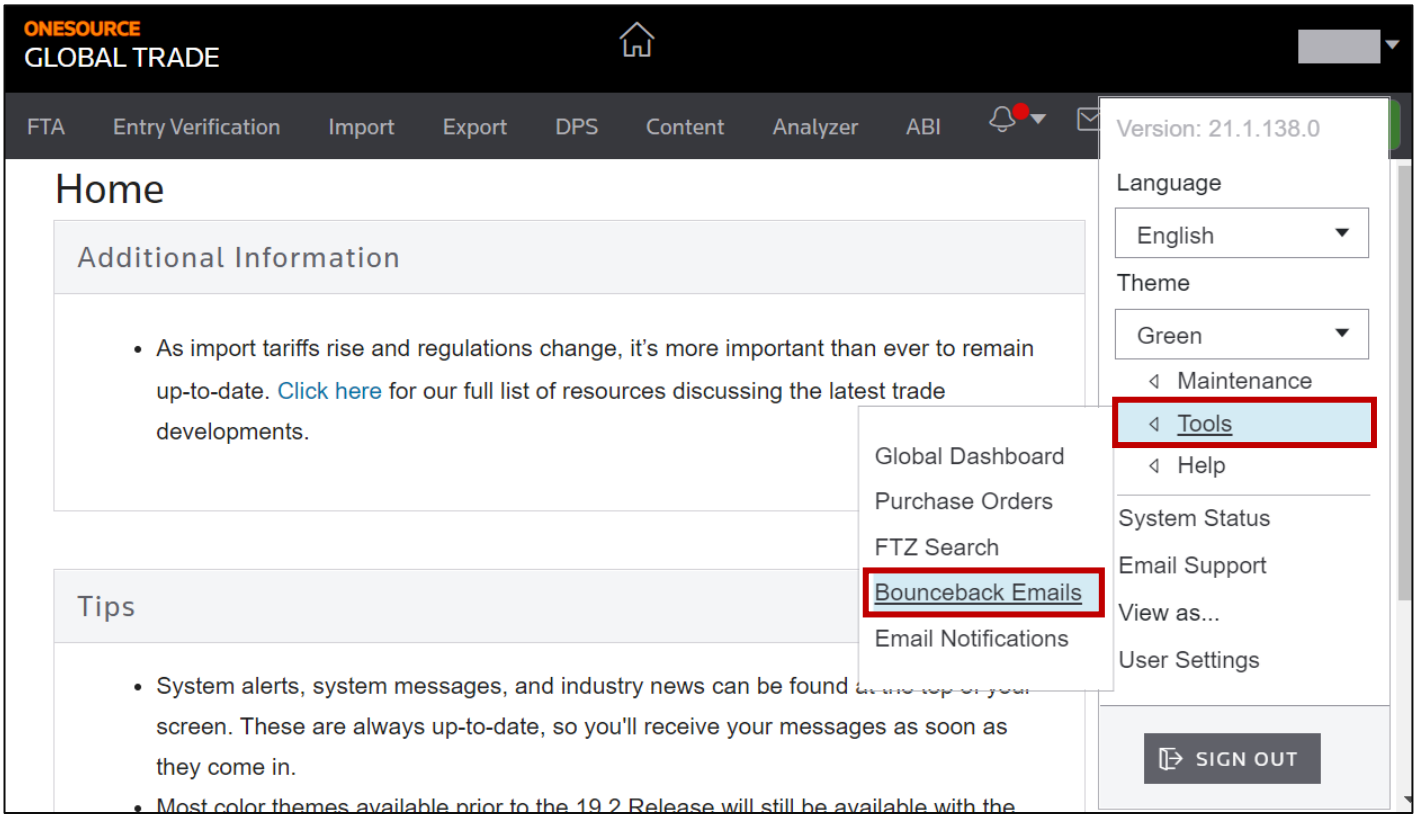
ヘッダー

「分類リクエストの作成」画面では、第三者がリクエストを完全に処理できるように、できるだけ多くの情報を入力します。

[メモ] には、具体的な指示があればそれを記入します。必須フィールドにはすべてアスタリスク（*）が付いています。

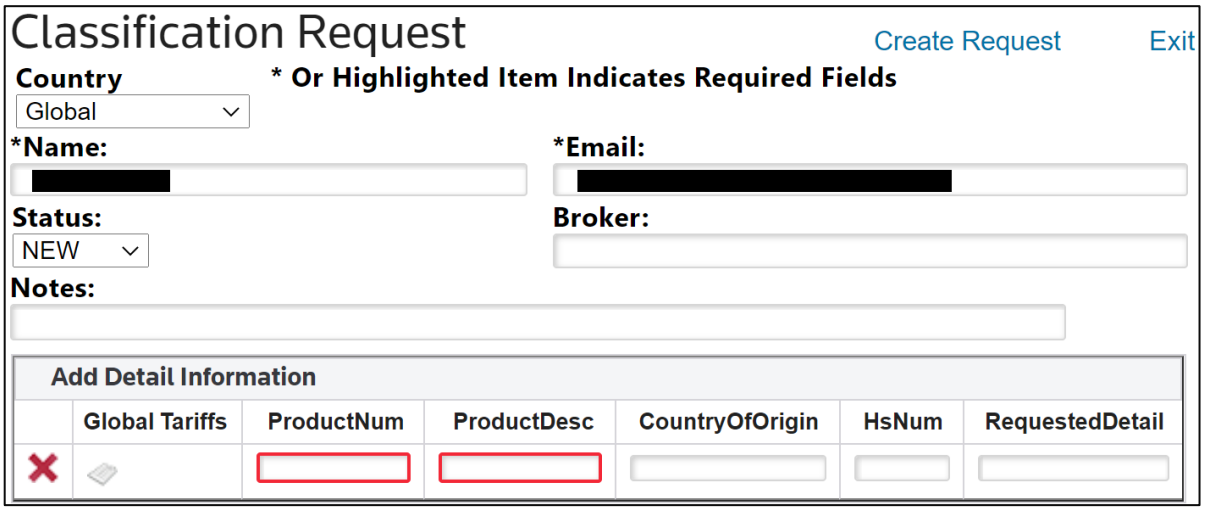
すべての必須フィールドにデータを入力しないとリクエストは作成できません（必須フィールドと表示されるフィールドは実装時に設定できます）。さらに、メールアドレスが存在しないか、使用されていない場合、システムによって生成された E メールは返送され、[ツール] メニューの [メール返送] ルックアップに表示されます。この手順については、このユーザーガイドの「メール返送管理」セクションで詳しく説明します。

© 2026 Thomson Reuters



© 2026 Thomson Reuters

画面の上部にある [国] ドロップダウンを変更することで、特定の国別ビューを要求することができます。



詳細

リクエストの上半分の入力を終えたら、必須の製品フィールド（赤枠で囲まれたフィールド）に情報を入力してリクエストに製品を追加します。

選択した国について実行関税率表を参照するには、[グローバル関税] 列内のアイコンをクリックします。国ではなく「グローバル」が選択されている場合は、代わりに世界税関機構（WCO）のグローバル HS コードコード表が開きます。

ユーザーはこの画面で、リクエストに対処する責任を負う第三者によって後ほど確認される適切な分類を「先行検索」、つまり推測することができます。

© 2026 Thomson Reuters

Global Tariffs (Classic)

US - UNITED STATES OF AMERICA - US HTS (IMPORT and EXPORT

Last updated on 2019-06-18

Description Culture ENGLISH

Effective Date (YYYY-MM-DD) 2019-06-27

Country/Tariff Schedule US - UNITED STATES OF AMERICA - US H

HS Number/Description

01 Live Animals

02 Meat and edible meat offal

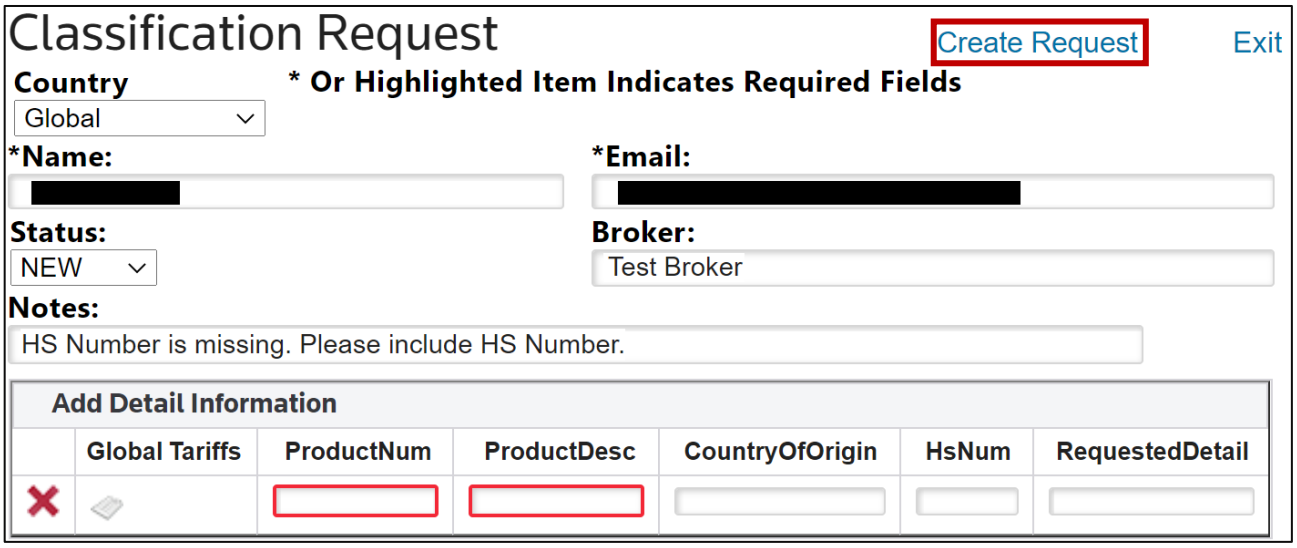
03 Fish and crustaceans, molluscs and other aquatic invertebra

ENGLI US - UNITED STATES OF AMERICA - US HTS (

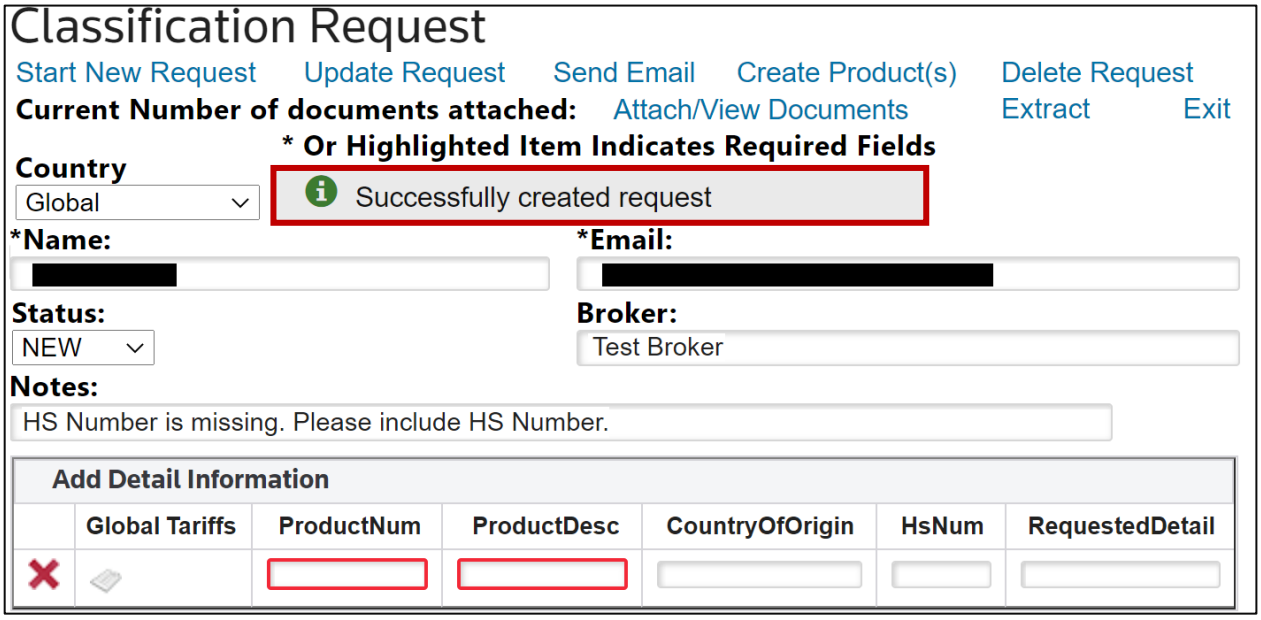
2(Enter HS Number or D

© 2026 Thomson Reuters

提供できる情報をすべて入力したら、[依頼を作成] をクリックします。リクエストが生成されて「分類リクエストルックアップ」に表示されます。



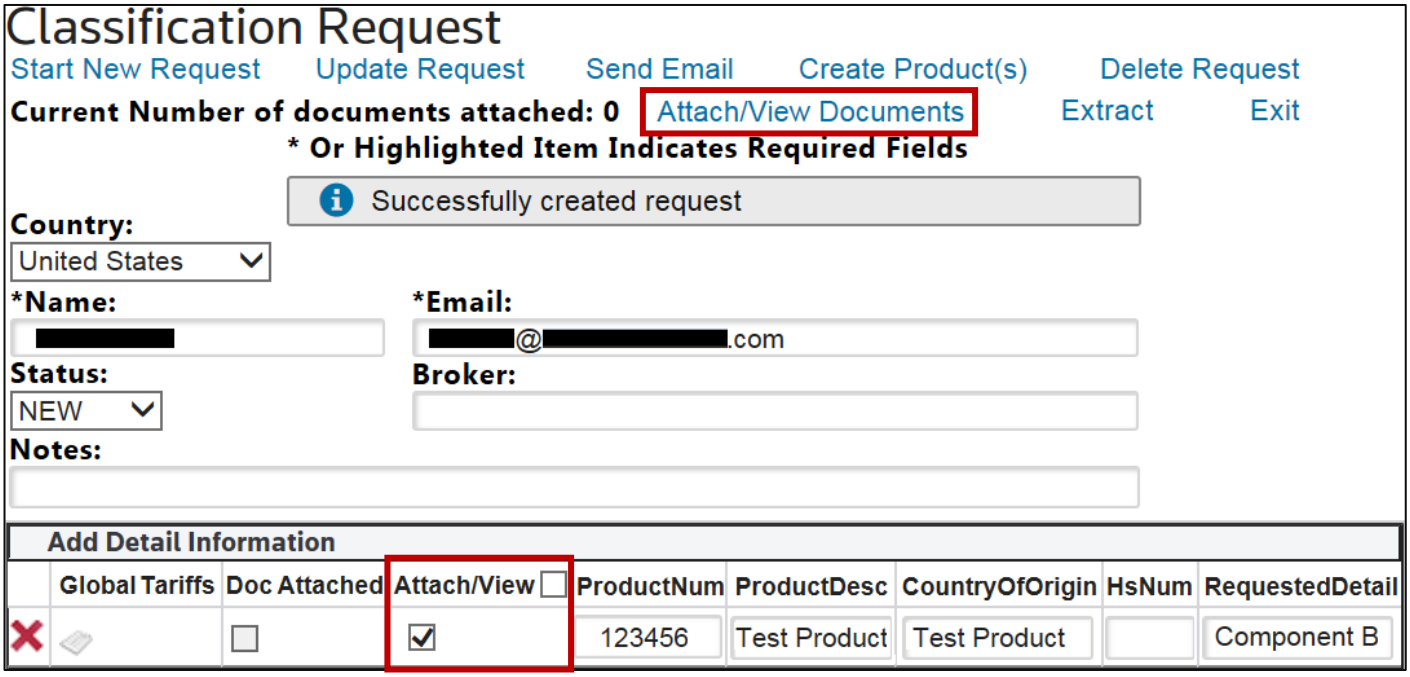
リクエストが正常に作成されると、画面に通知メッセージが表示されます。



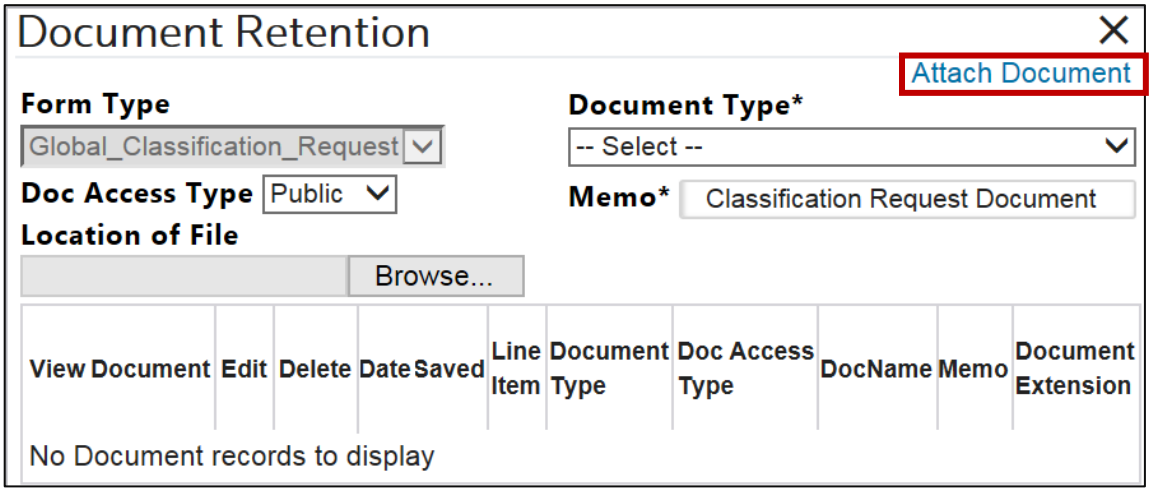
© 2026 Thomson Reuters

関連書類の添付

リクエストに添付関連書類（原産地証明書、写真など）が必要な場合は、製品番号の左にある [関連書類の添付/表示] チェックボックスをオンにして [関連書類の添付/表示] をクリックします。



[関連書類の添付/表示] をクリックすると、[関連書類の添付] ポップアップが開きます。[参照...] をクリックして、リクエストに添付する関連書類を選択します。[メモ] セクションに詳細情報を追加し、[関連書類を添付] をクリックします。



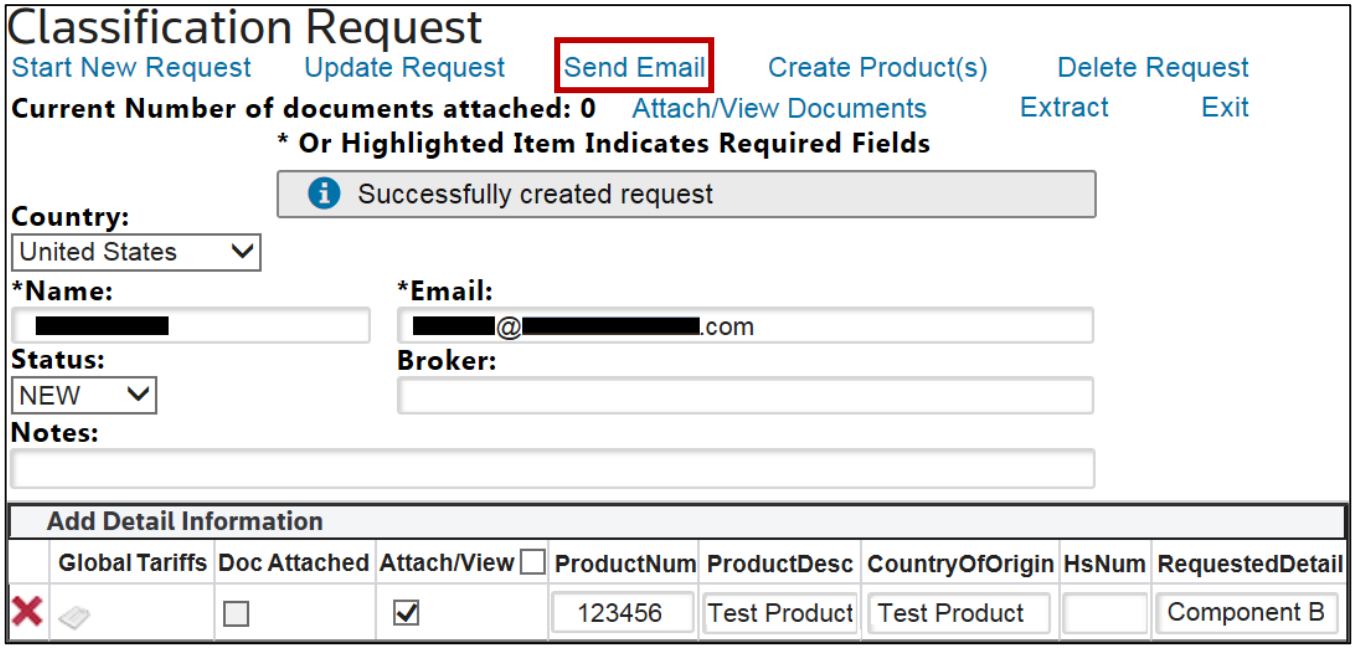
これで、関連書類がリクエストと関連付けられ、システム管理者が閲覧できるようになります。

View Document	Edit	Delete	Date Saved	Line Item	Document Type	DocName	Memo	Document Extension
View	Edit	Delete	2019- 06-27 11:58	123456GC	GEN	20190627-GC- Classification Request DocumentUpload- GC.xlsx	Test File	.xlsx

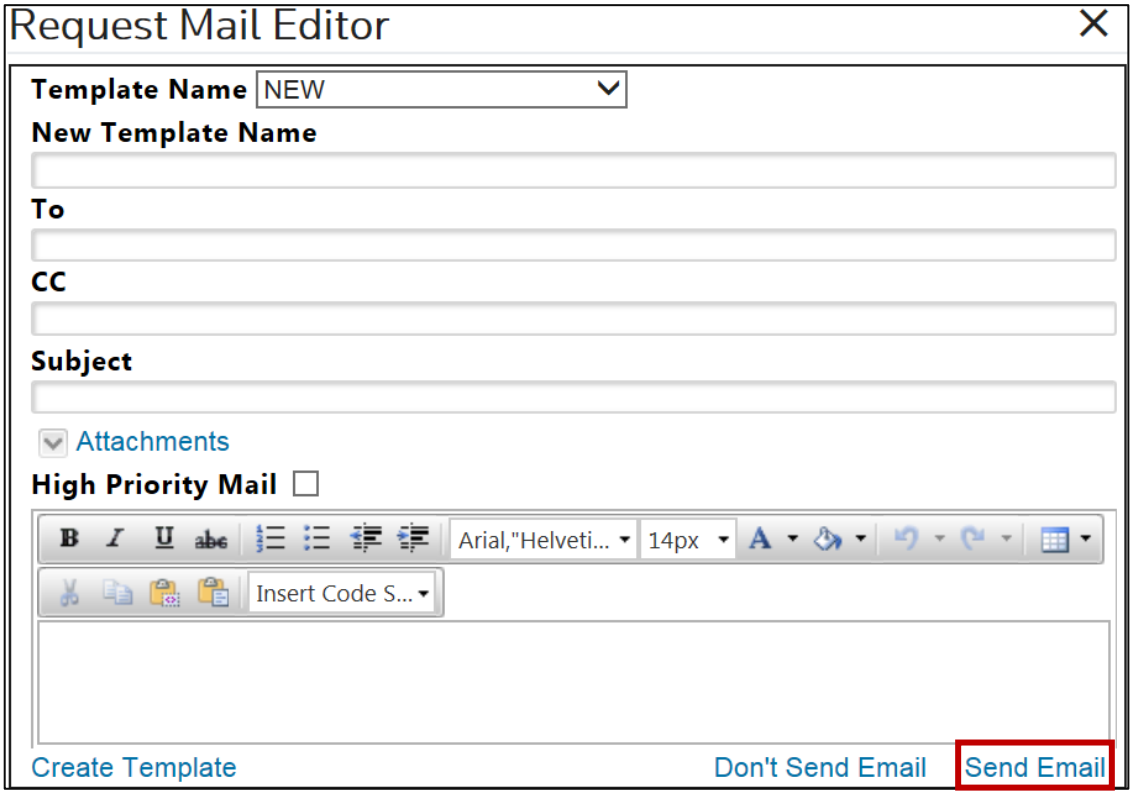
© 2026 Thomson Reuters

E メールによる通知

通知の E メールを第三者に送信するには、[E メール送信] をクリックします。



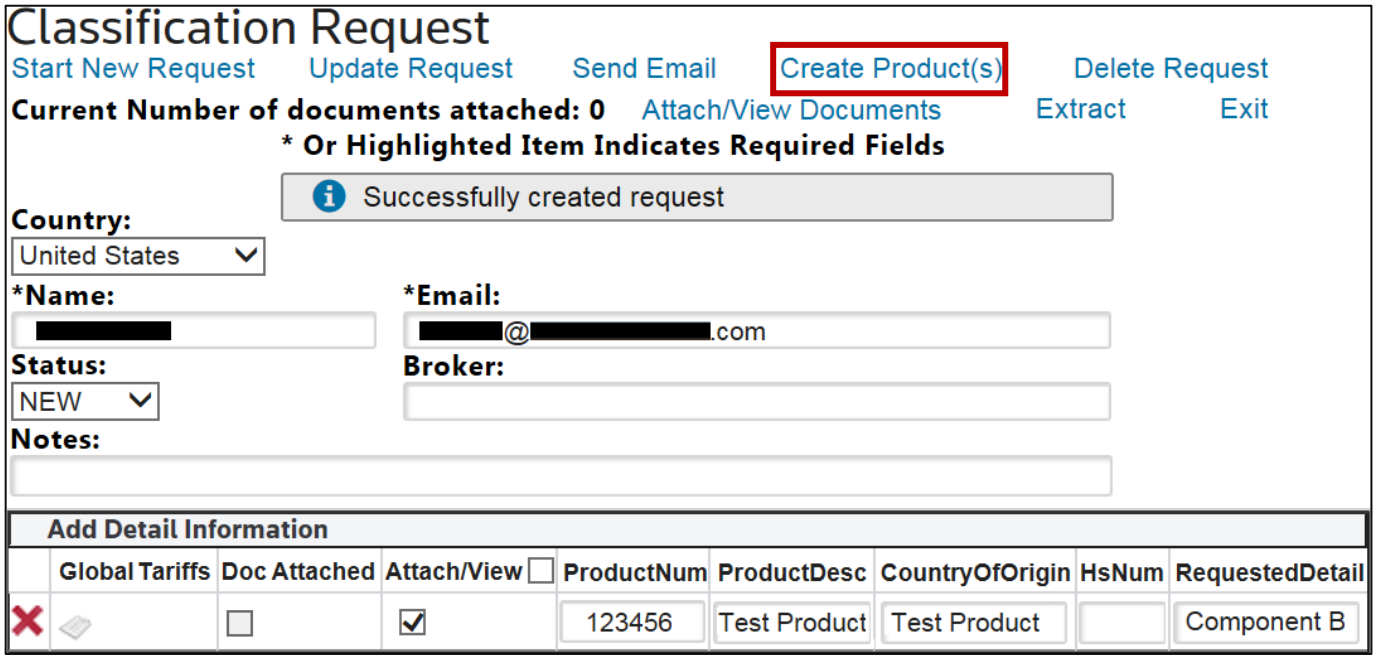
[分類リクエストの作成] 画面の情報は管理者が受信する E メールに含まれます。また、画面の上部にある [テンプレート] ドロップダウンを使用して、テンプレートをベースにして E メールをあらかじめ設定しておくこともできます。以前にリクエストに追加した添付ファイルも、E メールに含めることができます。E メールに必要事項を記入したら、[E メール送信] をクリックして完了です。



© 2026 Thomson Reuters

製品の新規作成

現在 Global Classification 内に存在しない製品に関する情報を要求するために、リクエスト自体から新しい製品を直接作成することができます。[製品を作成] をクリックすると、グローバルビューと [国] ドロップダウンから選択した国について、製品が追加されます。



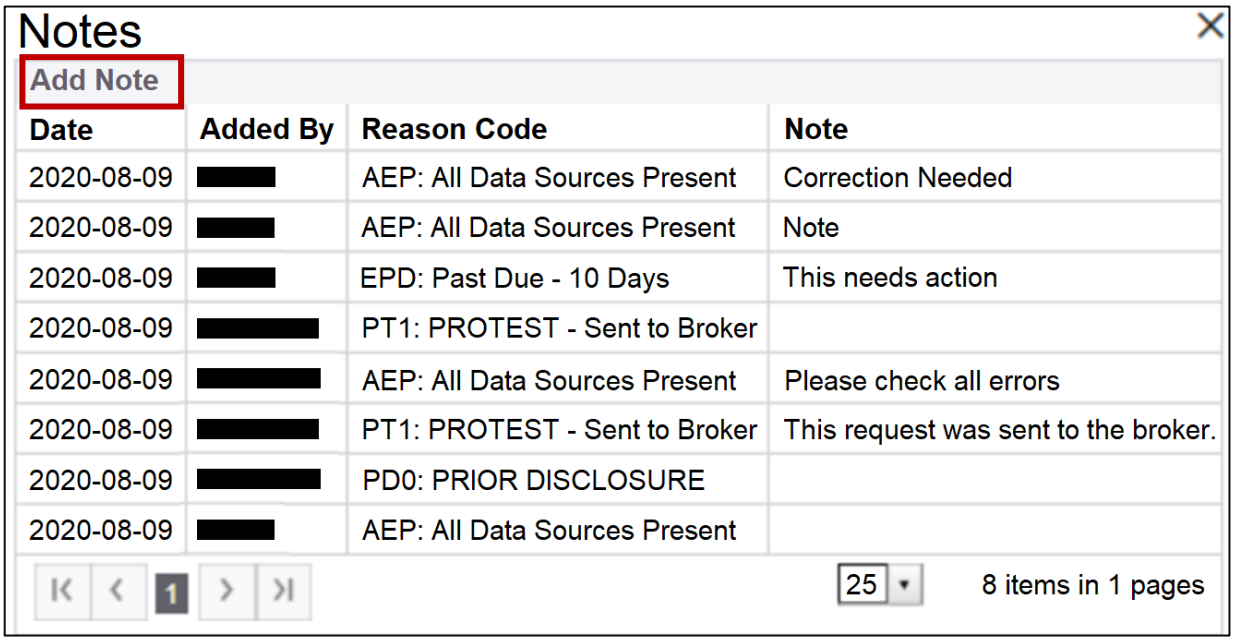
メモ

この機能が有効になっていると、[分類リクエスト] 画面には、[注釈を表示] ボタンと、現在分類に関連付けられている注釈の数を示す数字が表示されます。注釈を使用すると、依頼のステータスや更新履歴をより詳細に整理して記録することができます。この機能は、監査目的で使用することも、単なる記録管理のために使用することもできます。

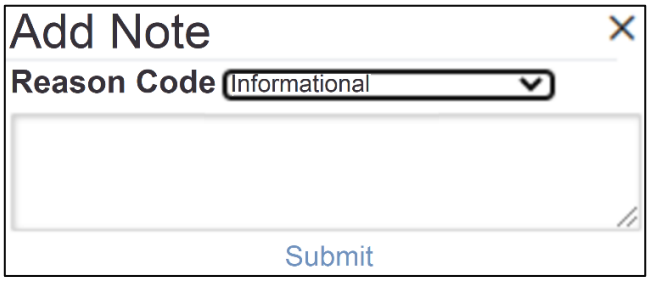
© 2026 Thomson Reuters

[メモを表示] ボタンをクリックするとポップアップが開き、その分類に関連するすべてのメモ、メモを入力したユーザー、メモが追加された日時、関連する理由コードが表示されます。

ここから、既存のメモを確認したり、グリッドの左上にある [メモを追加] ボタンをクリックして新しいメモを追加したりできます。

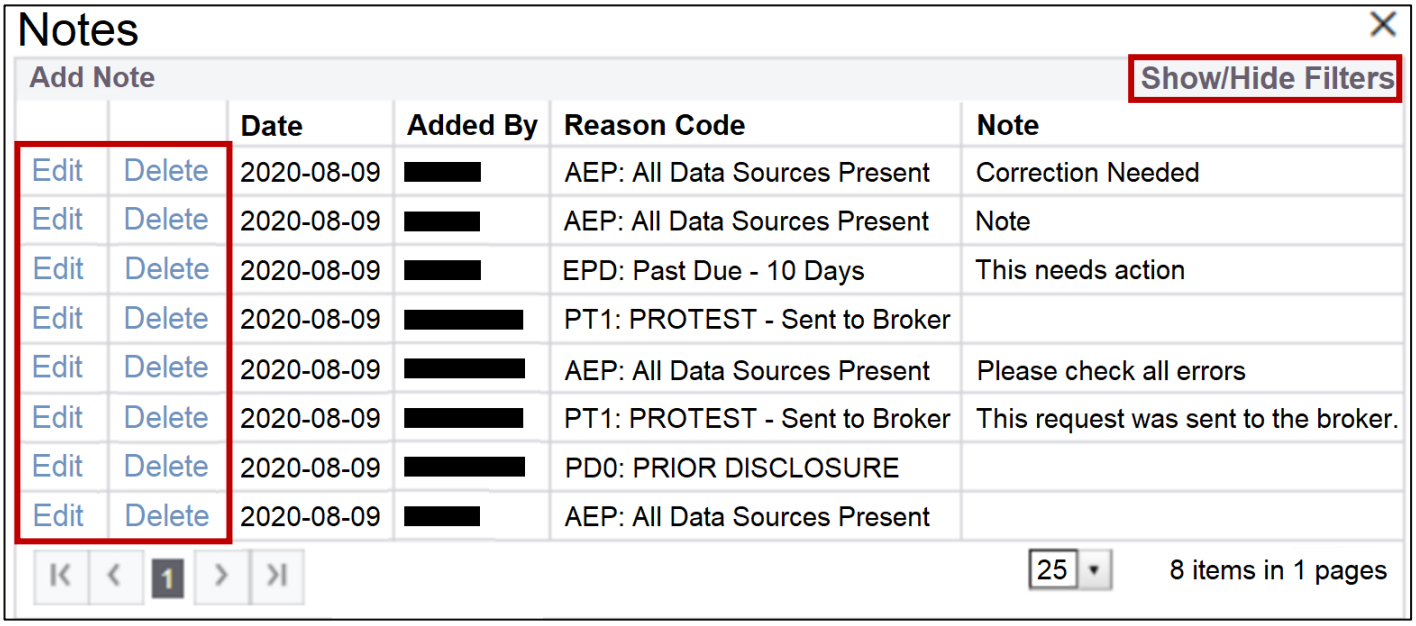


[メモを追加] ボタンをクリックすると、[メモを追加] ポップアップが開きます。そこから、ユーザーはメモに割り当てる理由コードを選択し、メモを入力し [送信] をクリックする必要があります。その後、メモは [メモを表示] グリッドに表示されます。



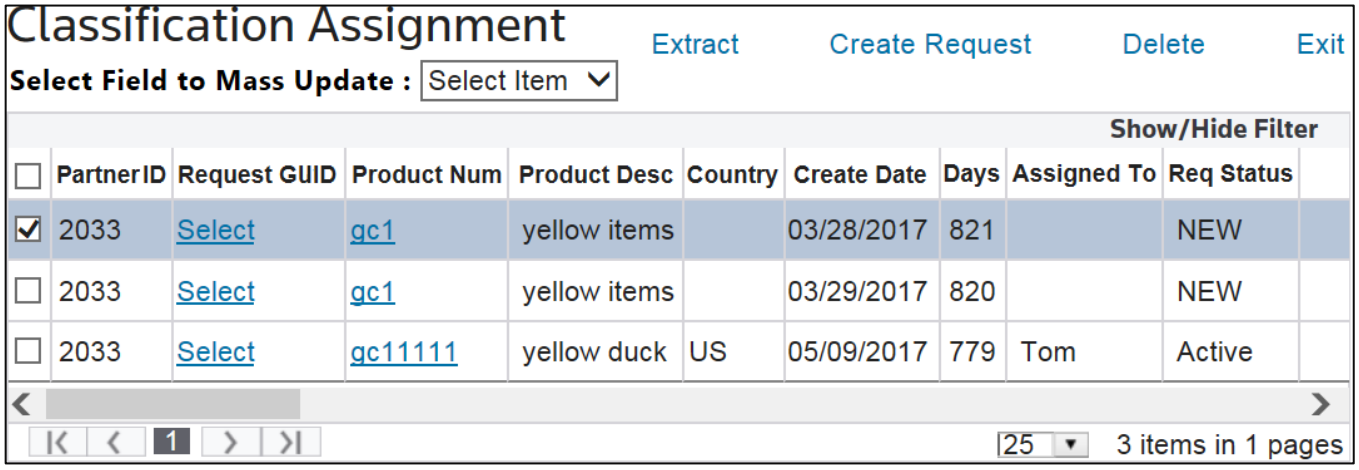
さらに、[メモ] モーダルは、以下のようにメモのフィルタリング、編集、削除を含むように設定できます。

© 2026 Thomson Reuters



分類の割り当て

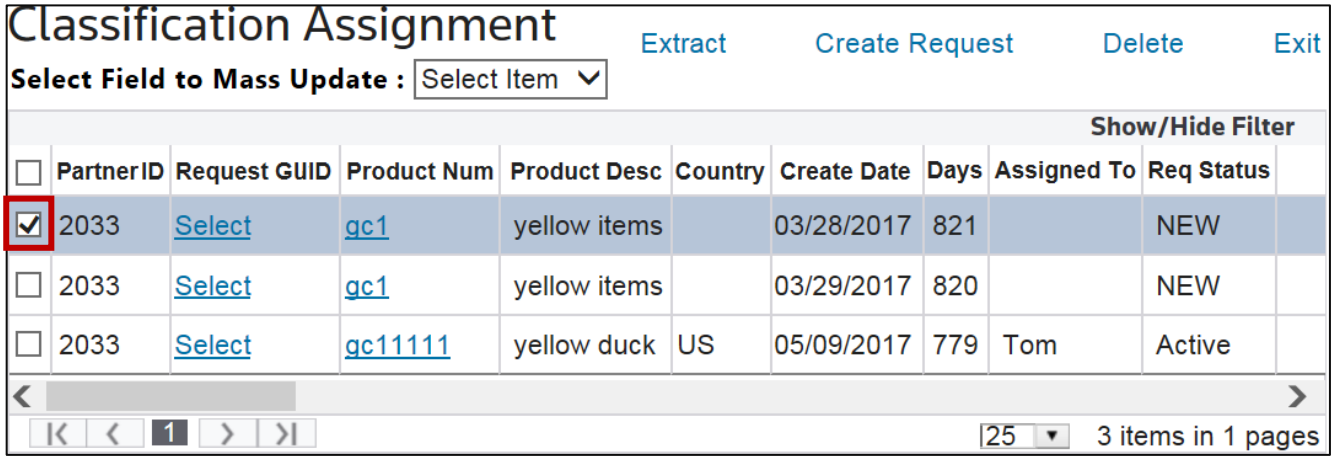
[分類の割り当て] 画面では、特定の製品の分類を異なる担当者に割り当てたり、再割り当てしたりすることができます。この画面を開くには、メインの [分類] メニューから [分類を割り当て] を選択します。



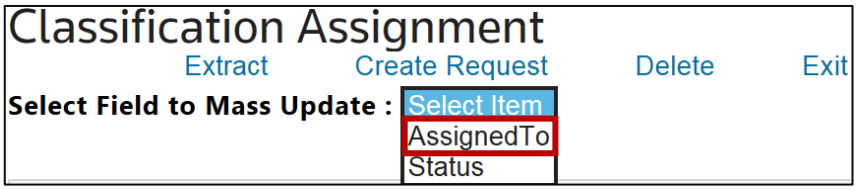
既存の製品の更新

既存の製品を更新するには、[分類を割り当て] グリッドから製品を選択し（複数選択可）、左端にあるその製品のチェックボックスをオンにします。

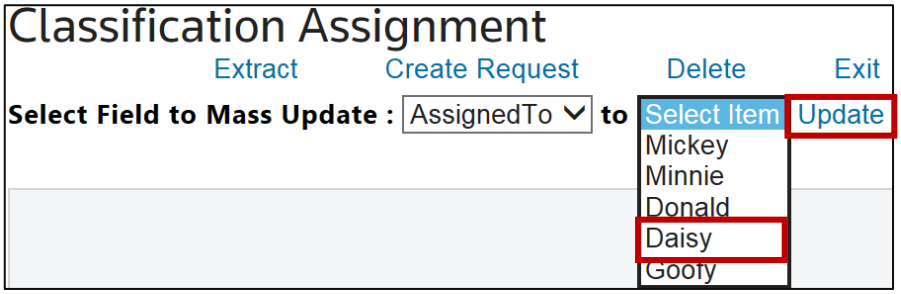
© 2026 Thomson Reuters



[一括更新するフィールドを選択] ドロップダウンから [割り当て先] を選択します。



権限のある同僚の名前が並んだ別のドロップダウンが表示されます。そのリストから名前を選択して [更新] をクリックします。



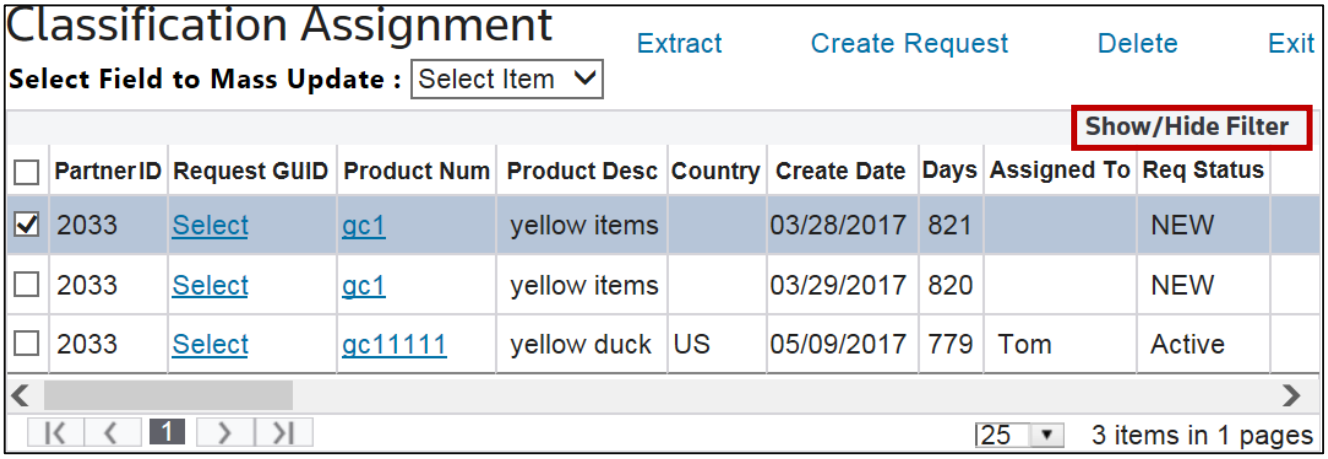
グリッドの表示が自動的に更新されて、新しい割り当ての情報が反映されます。

分類割り当てフィルター

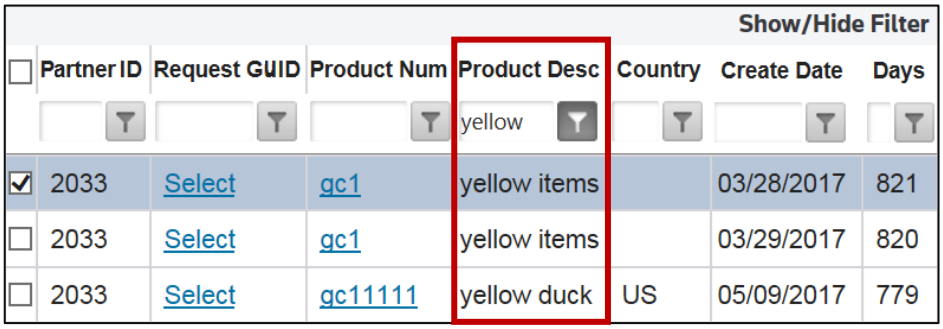
ONESOURCE™ Global Classification の他の多くの画面と同様に、[分類を割り当て] 画面にはフィルタリング機能があります。

フィルターを使用するには、[フィルターの表示/非表示] をクリックします。

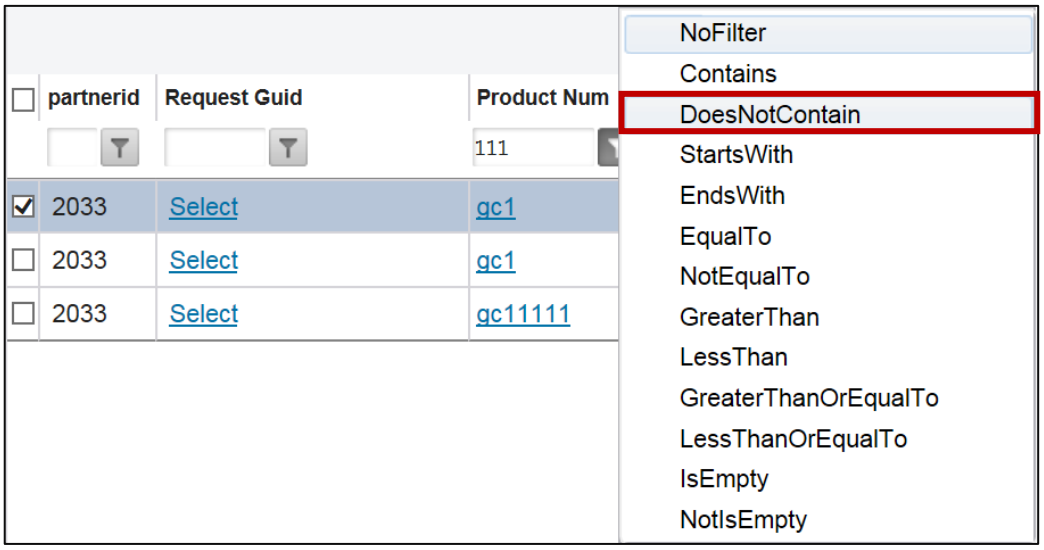
© 2026 Thomson Reuters



[フィルターの表示/非表示] をクリックすると、それぞれの列ヘッダーの下にフィルターフィールドが表示されます。並べ替えの基準にする列を選択し、検索条件にする値を入力します。値を入力したら、右にあるフィルターボタンをクリックします。



表示されたリストから、フィルターオプションを選択します。フィルターオプションは、列のタイプ（英数字、日付、数値など）によって異なります。

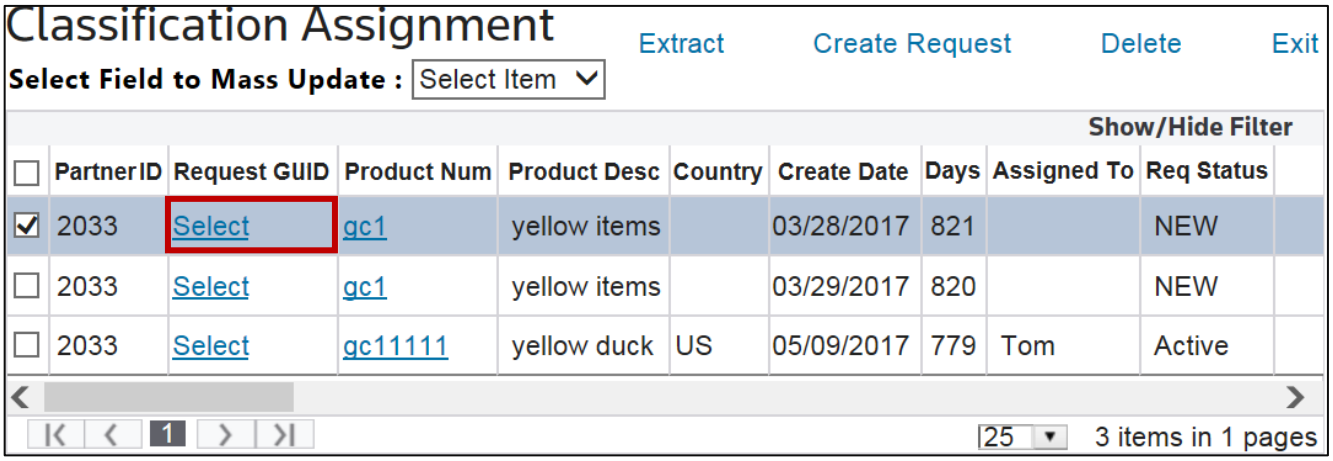


フィルターを設定すると、設定したフィルターパラメータと一致する項目だけがグリッド内に表示されます。

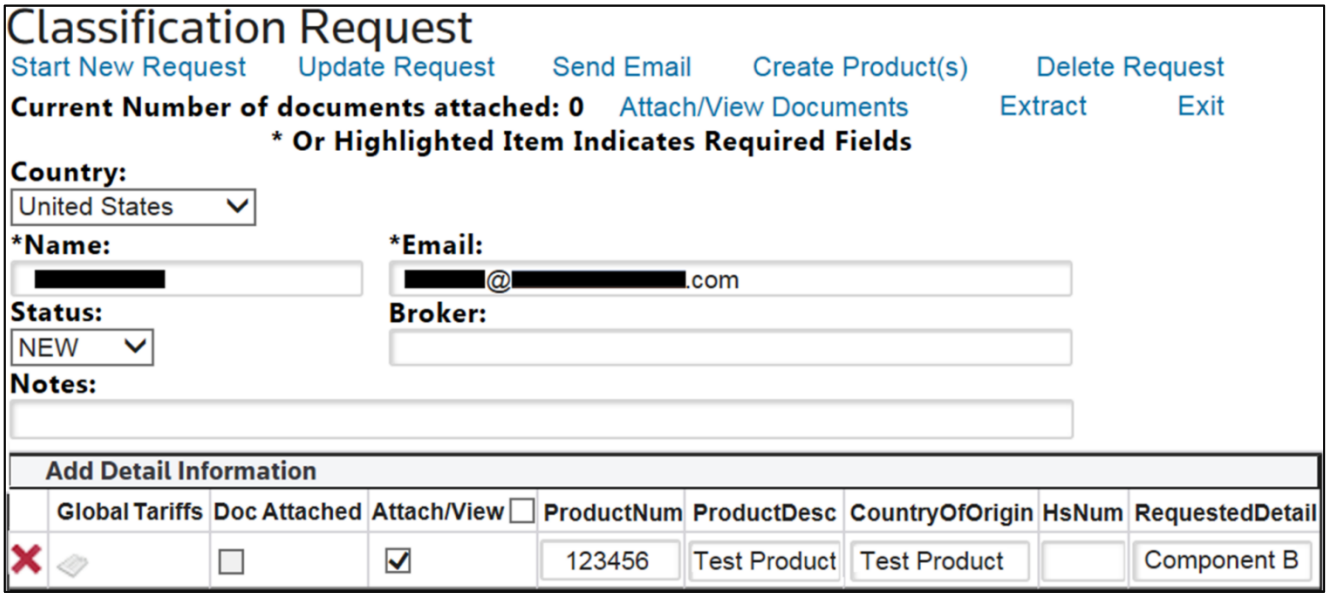
© 2026 Thomson Reuters

リクエストの詳細の表示

特定のリクエストの詳細を表示するには、[選択] をクリックします。



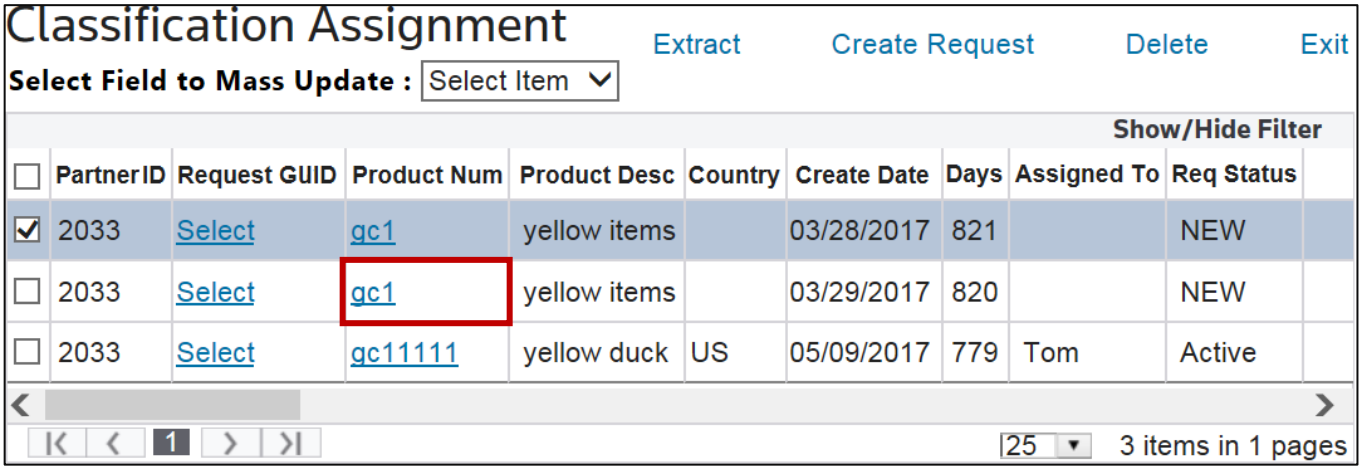
[選択] をクリックすると、選択したリクエストのフィルターがかかった [分類リクエスト] 画面に移動します。



© 2026 Thomson Reuters

製品の詳細の表示

特定の製品の詳細を表示するには、グリッドから製品番号を選択します。



製品番号をクリックすると、選択した製品番号がすでに選択された状態の [分類を編集] 画面が開きます。製品番号をクリックすると、その製品に関する詳細情報が表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

メール返送管理

概要

ONESOURCE™ Global Classification ソリューションで「分類リクエスト」機能が有効になっている場合、システムは自動的に第三者のユーザーに E メールを送信し、それらのユーザーに追加情報を依頼します。

このような「分類リクエスト」では、依頼をタイムリーに実行するために、それらのユーザーに適切に通知することが重要です。しかし、場合によっては、第三者のメールアドレスが、配信プロセスの失敗や、無効/無効化されたメールアドレスが原因で送信できないことがあります。これを「返送」といいます。

E メールが返送になる最も一般的な理由は以下のとおりです。

無効な E メールアカウント	• E メール受信者が無効化されたか、E メールドメインから削除されたため、存在していない可能性があります • E メール受信者の指定アドレスに入力ミスまたはスペルミスがある可能性があります
無効な E メールドメイン/サーバー	• E メールドメインアドレスに入力ミスまたはスペルミスがある可能性があります • メンテナンス中で、E メールドメインサーバーが一時的にオフラインになっている可能性があります
メールボックスがいっぱい	E メール受信者アカウントのメールボックスがいっぱいで、容量の空きができるまで E メールを受信できない状態です
E メールのブロック	受信者の E メールサーバーが、担当ドメインが設定したポリシーにより、送信したメールの受信をブロックしています。（E メールデーモン）

ONESOURCE™ Global Trade チームでは、E メールが返送された場合に次の手順を実行することを推奨します。

- まず、受信者の E メールおよびドメインアドレスに入力ミスやスペルミスがないかチェックします。ミスがあった場合は、必要な修正を行います。
- 次に、ユーザーの E メールアカウントから（ONESOURCE™ Global Trade を介さずに）、指定の受信者宛にテストメールを送信します。これにより、E メール受信者が接続先サーバー/ドメインに存在しているかどうかを確認できます。

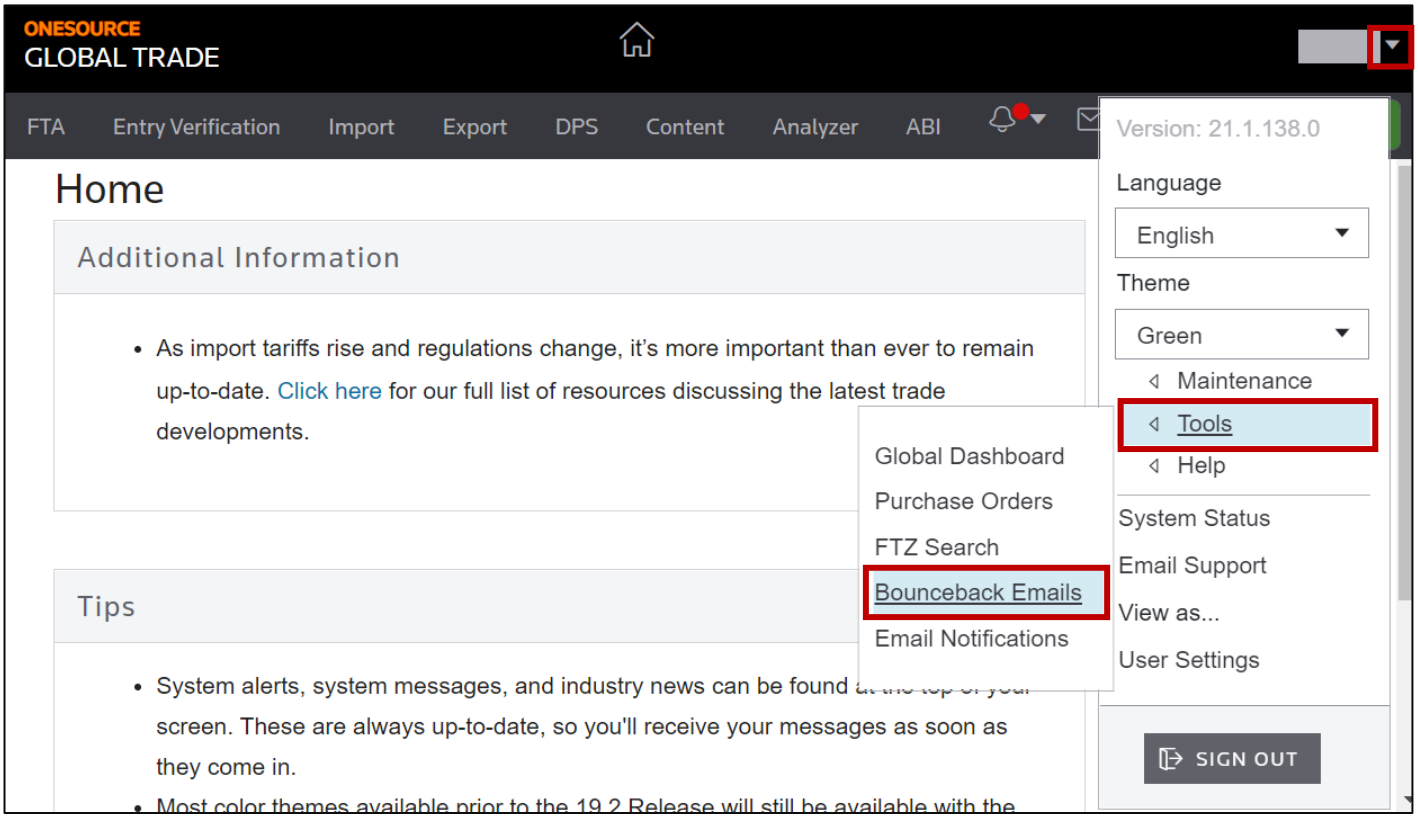
この章には、以下の情報が含まれています。

- [返送メール] 画面で送信に失敗した E メールを表示
- [メール通知] 画面でメール通知を受信/設定

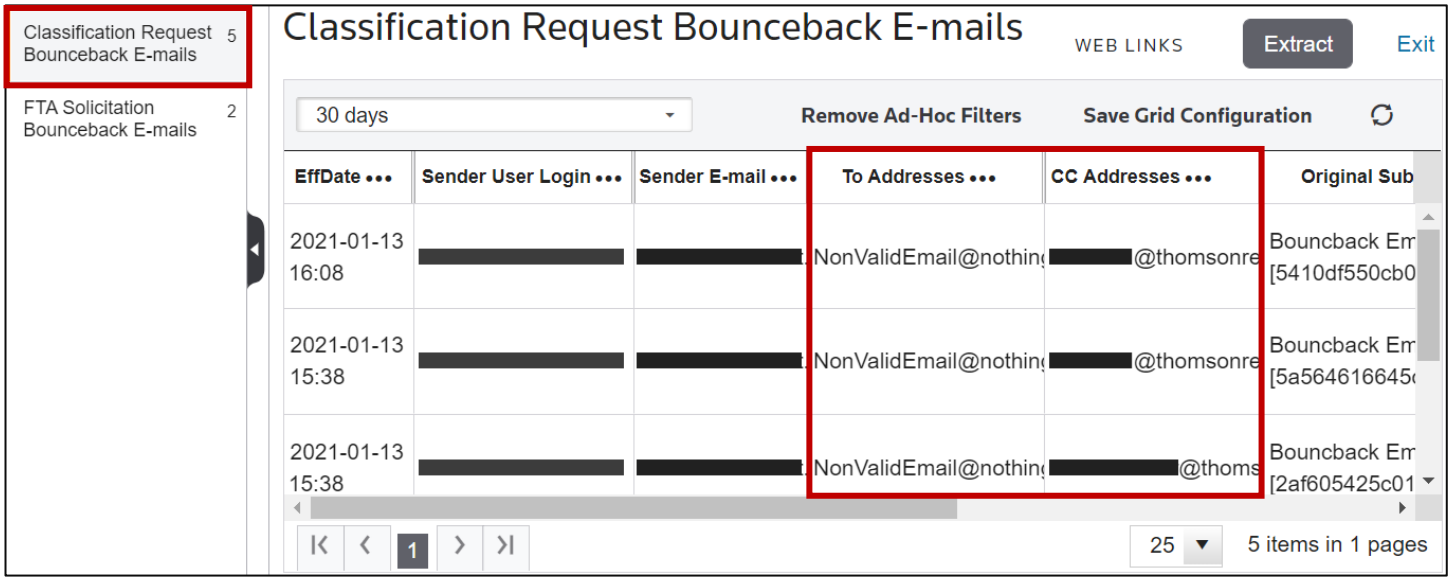
送信に失敗したメールの表示（返送メール）

[返送メール] 画面を使用して、未配信のメールをモニターすることができます。これにより、ユーザーは状況に応じた対応ができるようになります。この画面にアクセスするには、ユーザーメニューから [ツール] を選択し、次に [返送メール] を選択します。

© 2026 Thomson Reuters

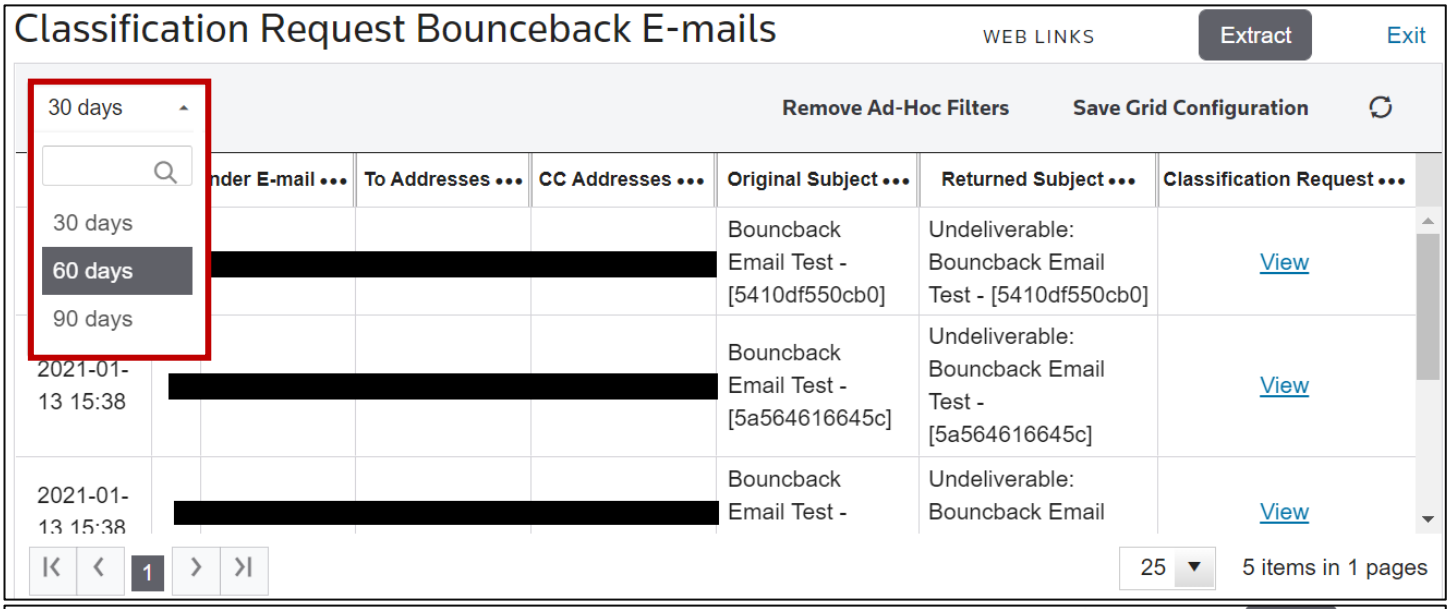


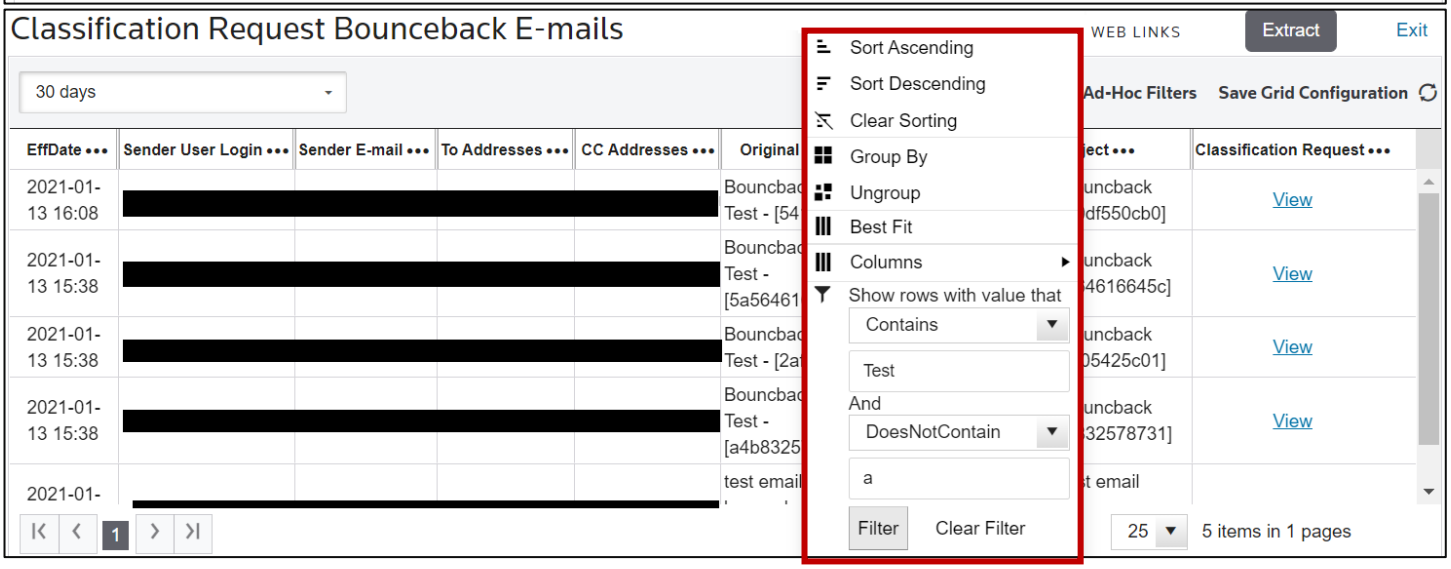
この画面では、ONESOURCE™ Global Classification のユーザーは [分類リクエストの返送メール] ドックにアクセスできます。アクセスすると、返送されたメールに関する追加情報が表示され、[送信先アドレス] 列または [CC アドレス] 列にメールを受信できなかった受信者が表示されます。



この画面では、特定の情報を含むメール、または特定の期間に返送されたメールのみを表示するようにフィルタリングすることができます。

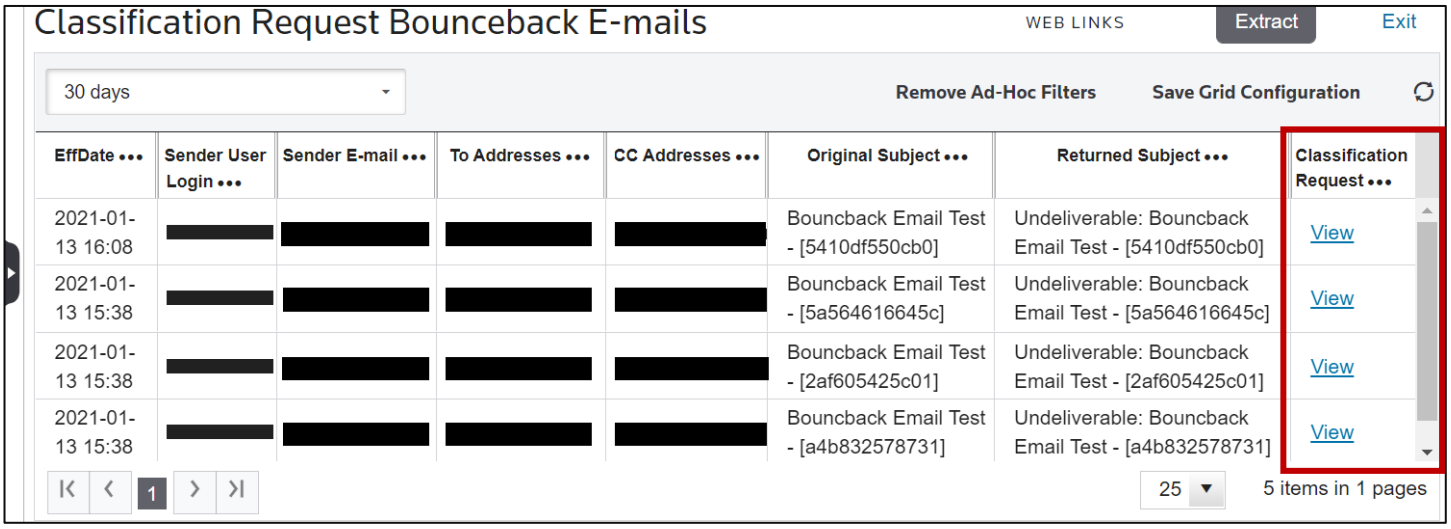
© 2026 Thomson Reuters





© 2026 Thomson Reuters

[分類リクエストの返送メール] ドックで [表示] リンクをクリックすると、E メールに関連する「分類リクエスト」を含むポップアップが開きます。



© 2026 Thomson Reuters

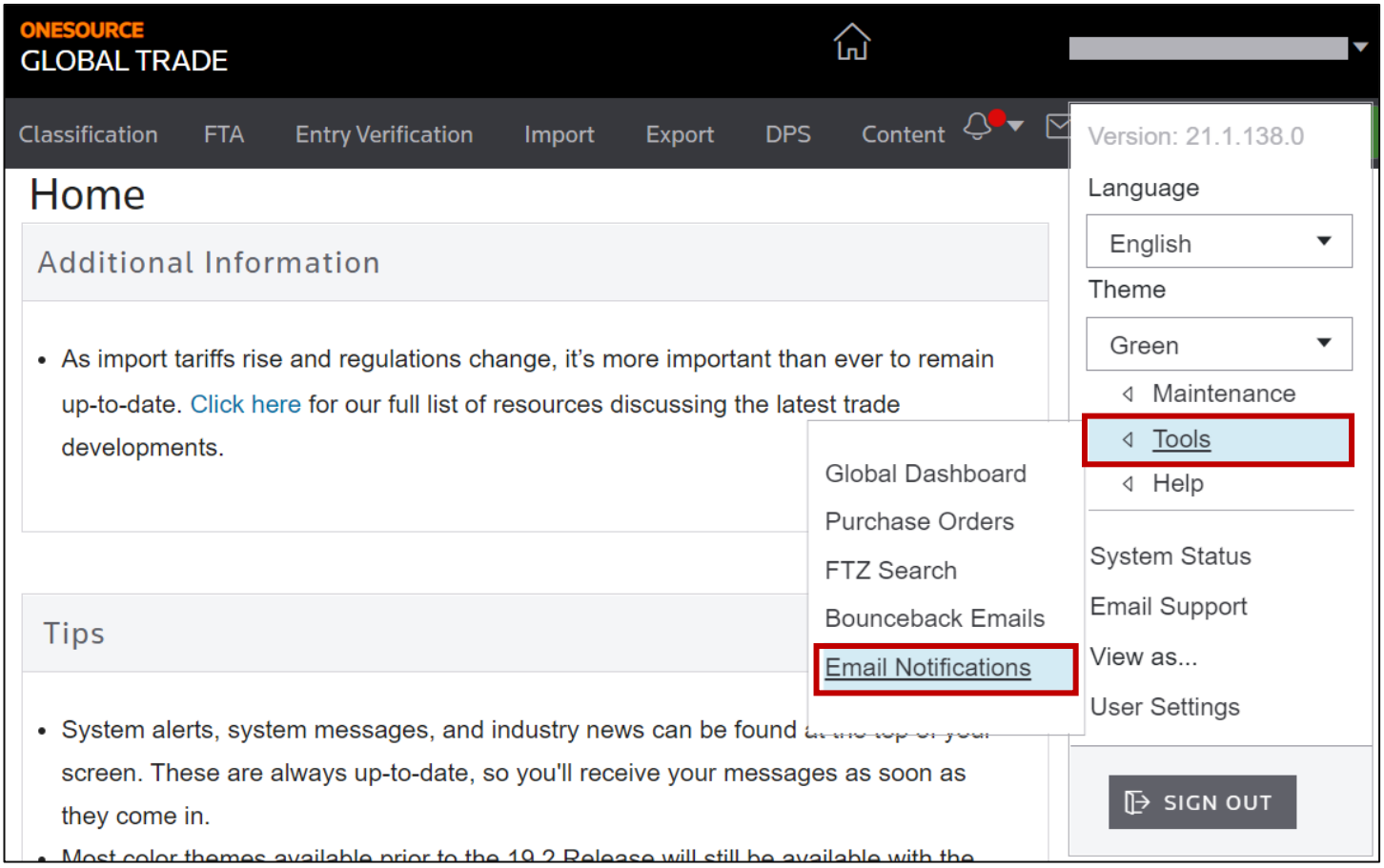
E メールによる通知の受信（メール通知）

メール返送が発生した際に、社内の一連のユーザーグループが自動通知を受信するように E メール通知を設定することも可能です。これらの未配信メールは、ONESOURCE™ Global Trade の中央のメールボックス内で定期的にチェックされ、設定されたユーザーに通知が送信されます。標準の通知メールには以下の情報が含まれます。

- 前回の通知以降に返送された E メールのリストを含む Excel ファイルをダウンロードするためのリンク。
- 過去のすべての返送メールをチェックできる返送メールレポートへのリンク

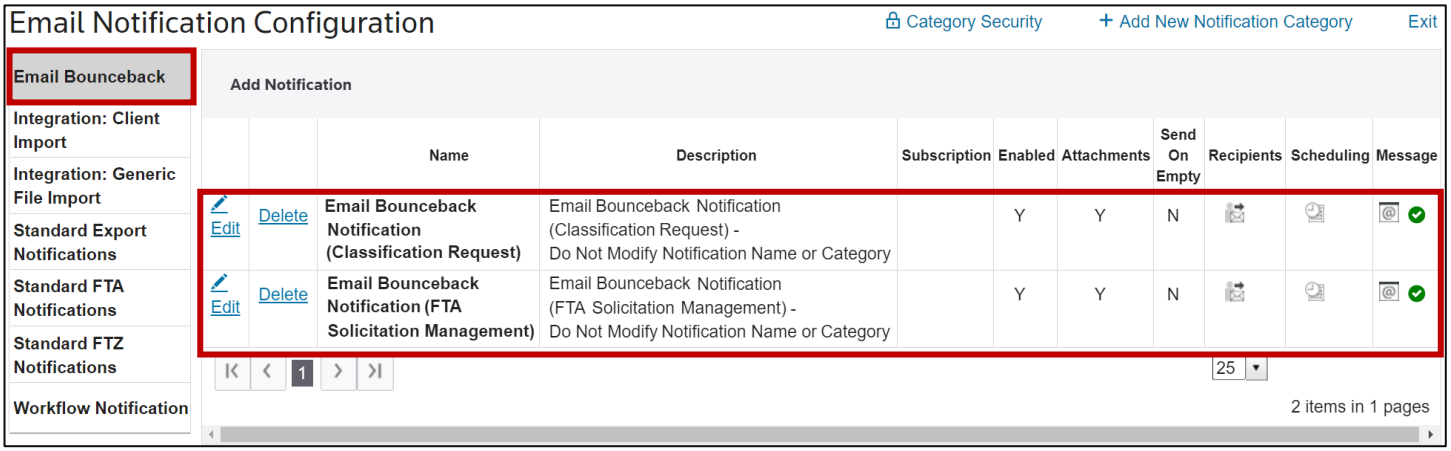
メモ：標準の通知周期は [日次] に設定されています。しかし、必要に応じて、通知をより短い期間に設定することもできます。より頻繁な通知をご希望の場合は、サポートチーム（ IntegrationPoint@ThomsonReuters.com）にお問い合わせください。

E メールの未配信を通知するユーザーを設定するには、[ツール] メニューをクリックし、[メール通知] を選択します。



画面に、[メール返送] のドックがあります。このドックを選択すると、メール返送機能が表示されます。このドックでは、メール返送機能が利用可能なすべての処理の通知情報を表示できます。

© 2026 Thomson Reuters

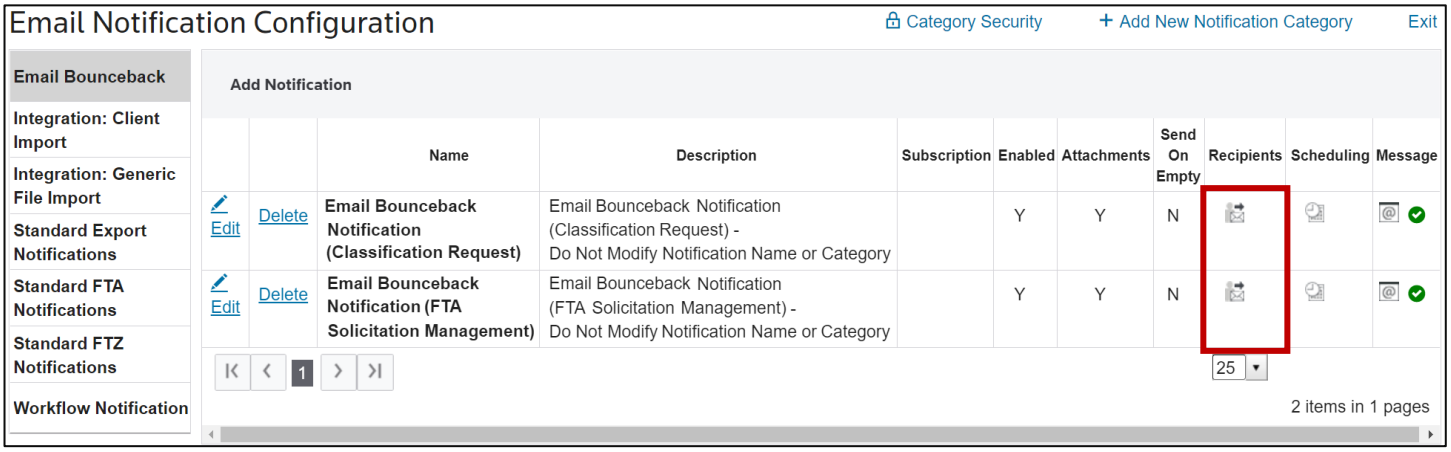


© 2026 Thomson Reuters

受信者

受信者とは、メール返送のときに自動通知メールを受け取るユーザーおよび追加で指定された担当者のことです。現在の受信者リストを表示および変更するには、グリッドから通知を選択し、[受信者] 列の対応するアイコンをクリックします。

初めて返送通知を設定するときは、受信者リストは空です。必要なユーザーのリストや追加担当者を追加してください。

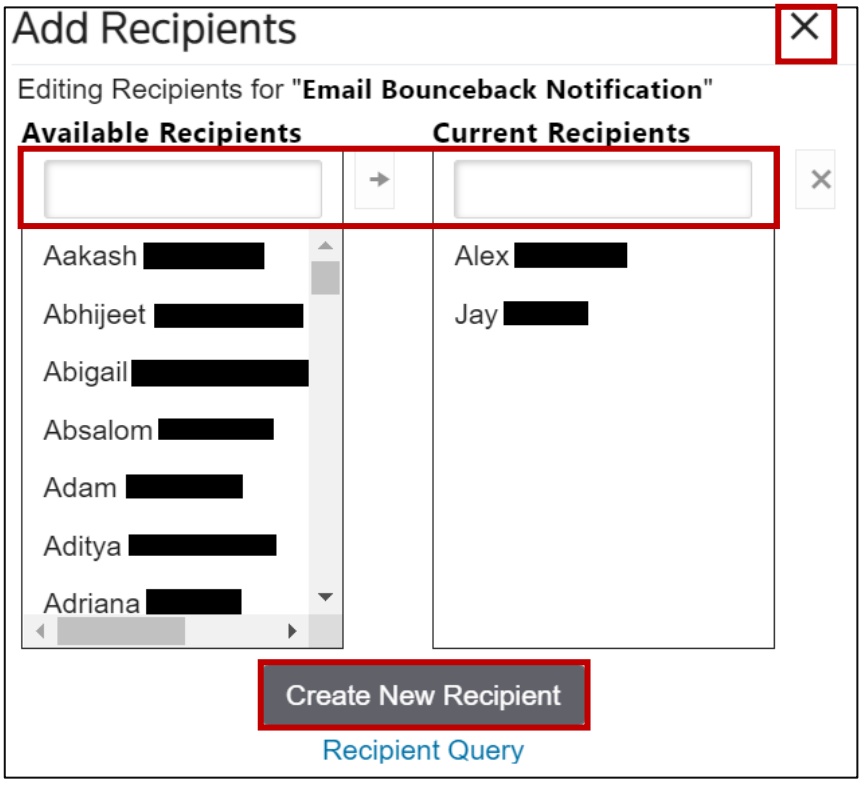


このアイコンをクリックすると、指定した通知の [受信者の追加] ポップアップが開きます。[指定可能な受信者] リストから受信者を選択（複数可）し、[→] ボタンをクリックすると、そのユーザーが [現在の受信者] リストに移動します。また、リストにないメールアドレスを手動で入力することも可能です。その場合は、リストの上のテキストボックスにアドレスを入力します。

受信者名をすべて選択後、[新しい受信者を作成] ボタンをクリックします。

また、[現在の受信者] リストから名前を削除することもできます。削除するには、名前を選択して、[現在の受信者] テーブルの右側にある [X] ボタンをクリックします。

© 2026 Thomson Reuters



スケジュール設定

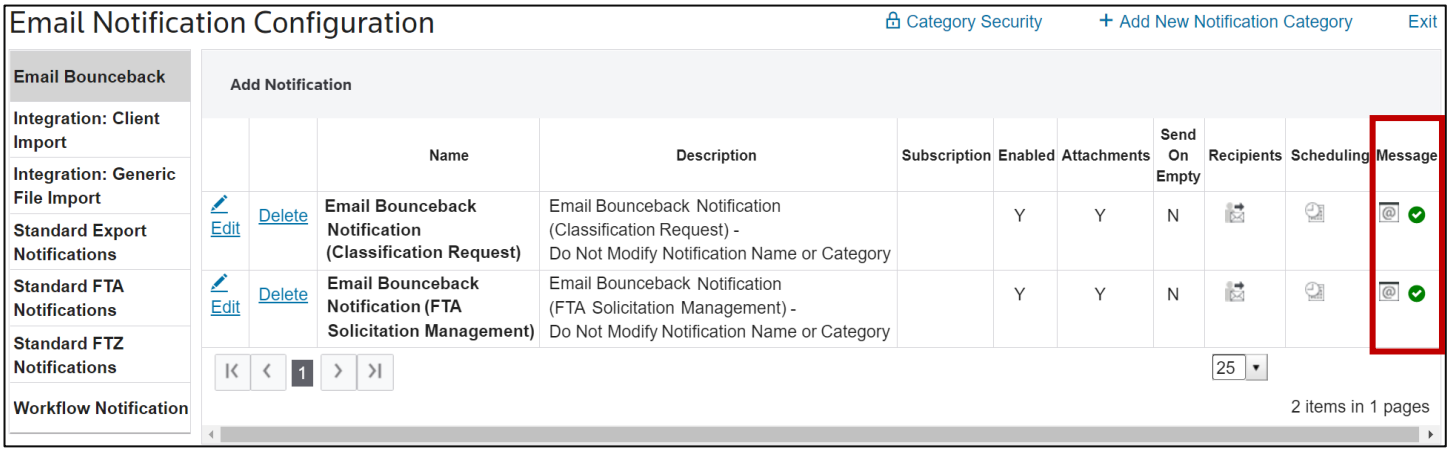
メール通知の他の機能では自動通知メールを日次、週次、月次、または特定の日付範囲でスケジュール設定することができます。なお、この機能はメール返送管理ではサポートされていません。 デフォルトでは、通知は日次で送信されます。

© 2026 Thomson Reuters

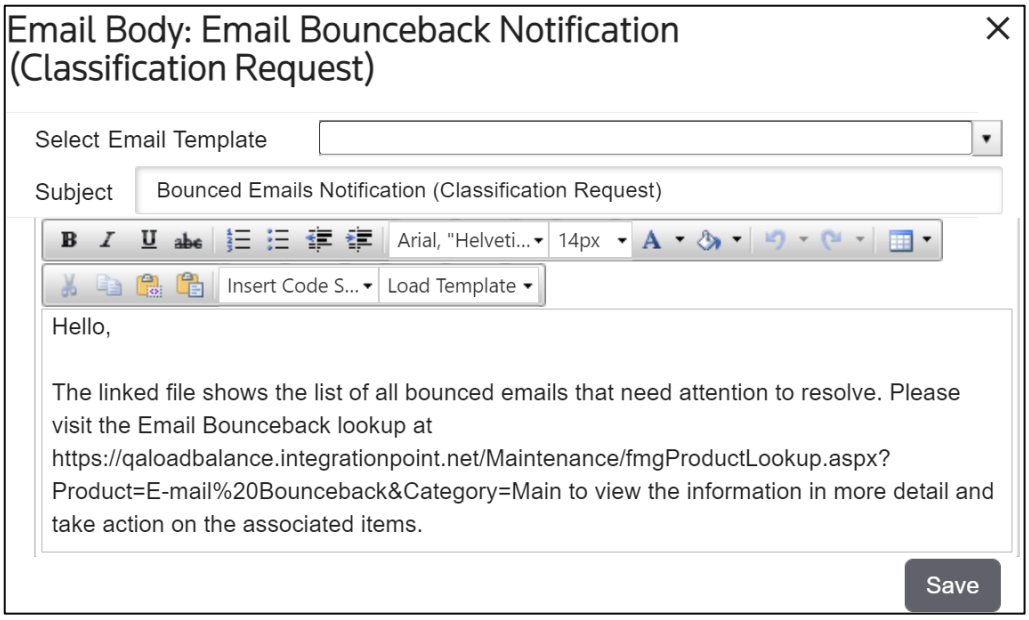
メッセージ

[メッセージ] セクションには、自動通知メールのヘッダーと本文が含まれています。標準的なメール本文が用意されているため、表示や変更は任意です。

既存のメッセージテキストを表示して変更するには、グリッドからメール通知を選択して、以下のように [メッセージ] 列の対応するアイコンをクリックします。

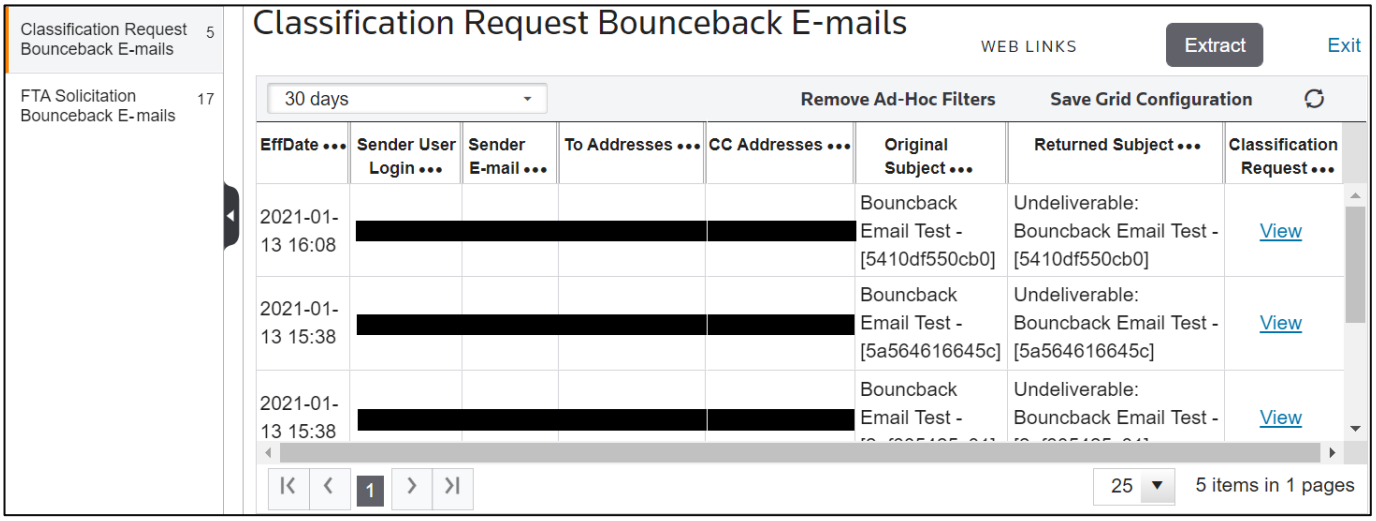


このアイコンをクリックすると、[メール本文] ポップアップが開きます。既存のメールテンプレートを選択することも、以下に示すツールを使用して新しい通知を最初から作成することもできます。メール本文の下書きができたら、[保存] をクリックしてすべての変更を保存します。



E メールに URL が含まれている場合、送信すると受信者側ではハイパーリンクとして表示されます。このリンクをクリックすると（ログイン後）、メール返送のルックアップに移動します（以下のスクリーンショットを参照）。

© 2026 Thomson Reuters

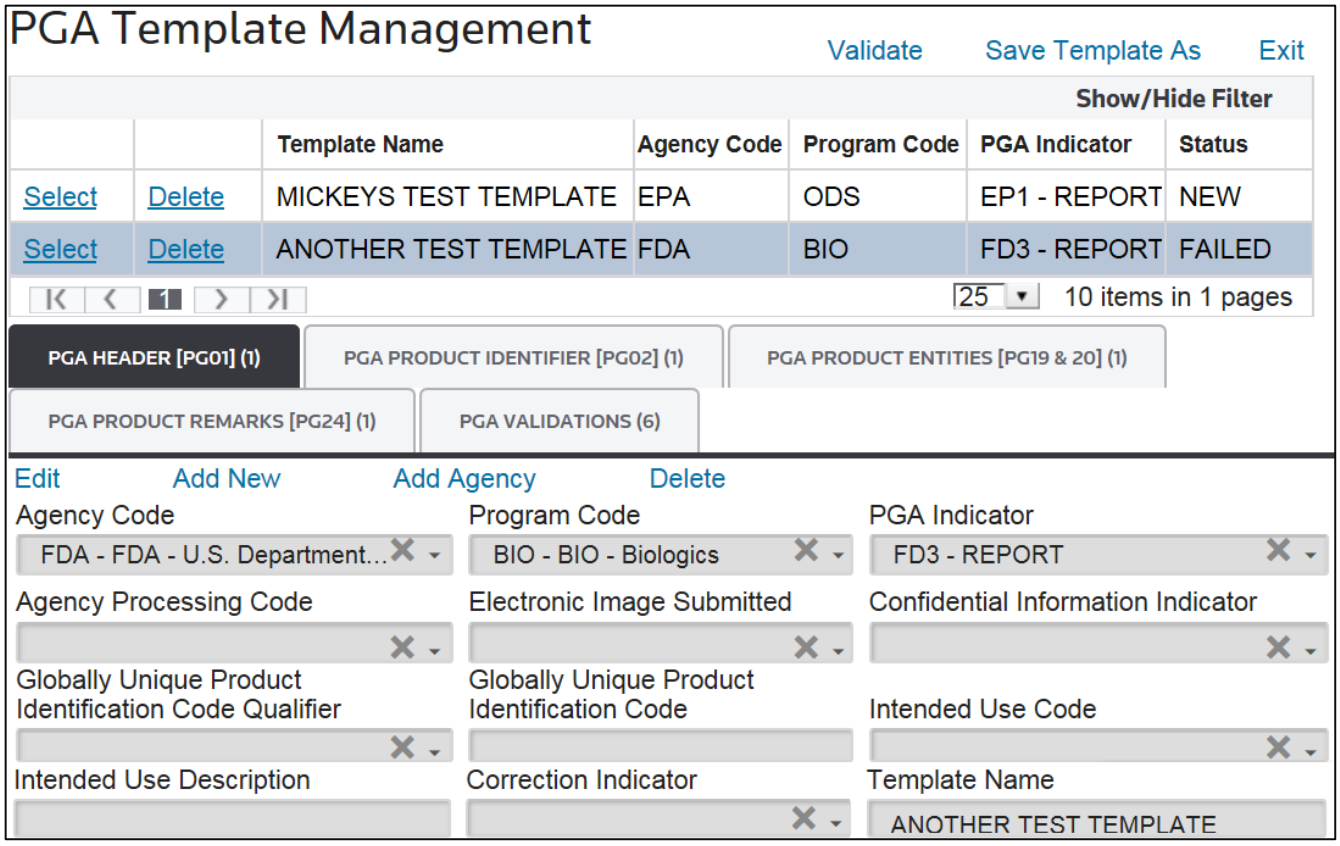


PGA テンプレートの管理

[PGA テンプレートの管理] 画面では、ONESOURCE™ Global Classification における関係政府機関（PGA）情報テンプレートの作成、変更、保存ができます。

テンプレートを利用すると、それぞれ異なる PGA に必要なデータを適用するためにかかる時間を短縮できます。すべてのテンプレートは、政府機関レベル、プログラムコードレベル、および PGA インジケータレベルで作成されます。

この画面を開くには、メインの [分類] メニューから [PGA テンプレートの管理] を選択します。

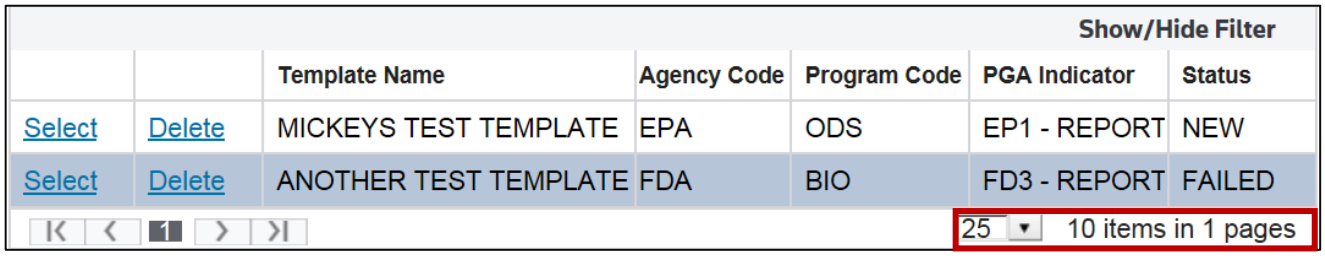


PGA テンプレートを作成するには、2 つの方法があります。

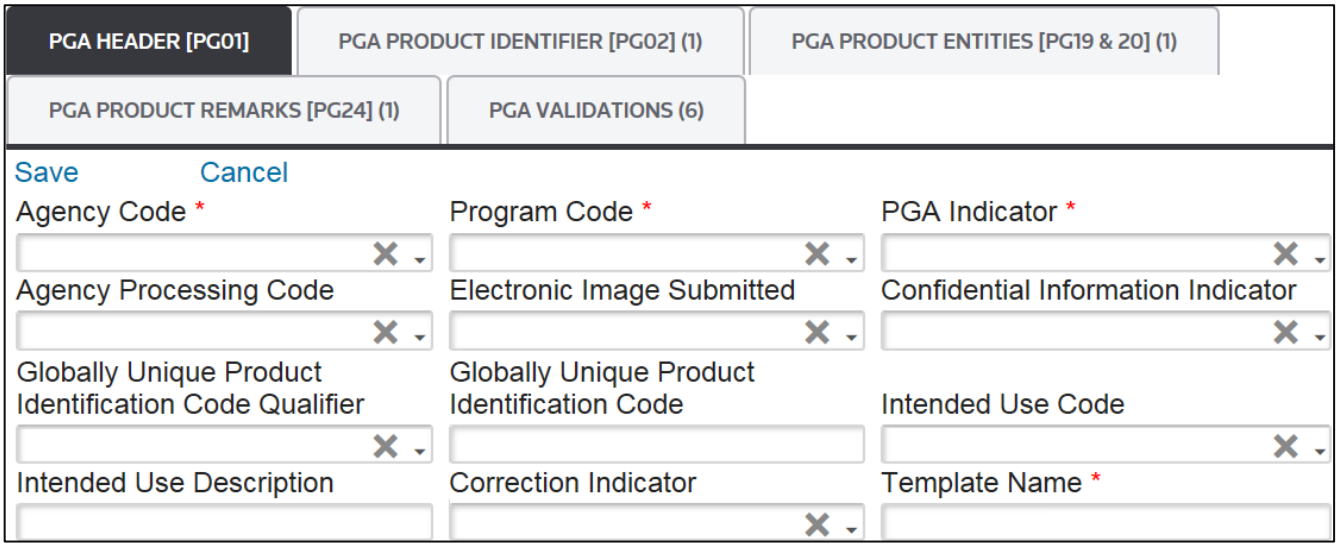
© 2026 Thomson Reuters

[PGA テンプレートの管理] 画面を使用した PGA テンプレートの作成

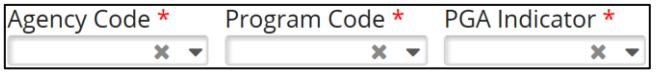
[PGA テンプレートの管理] 画面上部のグリッドには、既存のテンプレートがすべて表示されます。このグリッドのページサイズ（1 ページに表示されるレコード数）は、1 ページあたり 25、50、100、500 レコードのいずれかに設定できます。



画面下部のフォームでは、新規テンプレートの情報を入力できます。

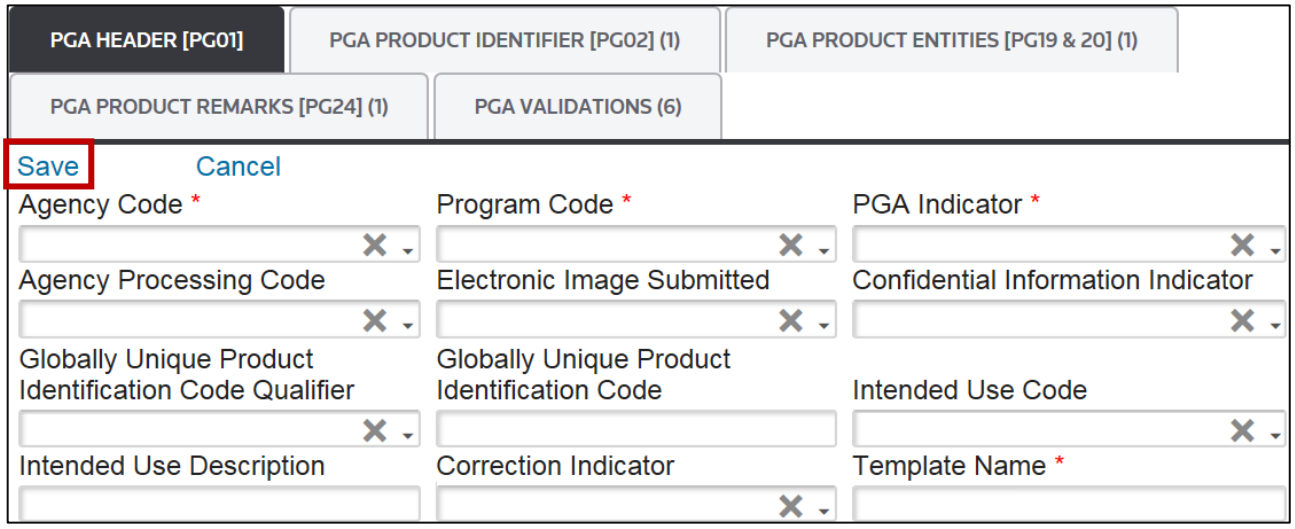


テンプレートに必須のフィールドには、すべて赤いアスタリスク（*）が付いています。



必須フィールドと他の必要なフィールドにデータを入力します。すべての必要なフィールドにデータを入力し終わったら、[保存] をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters



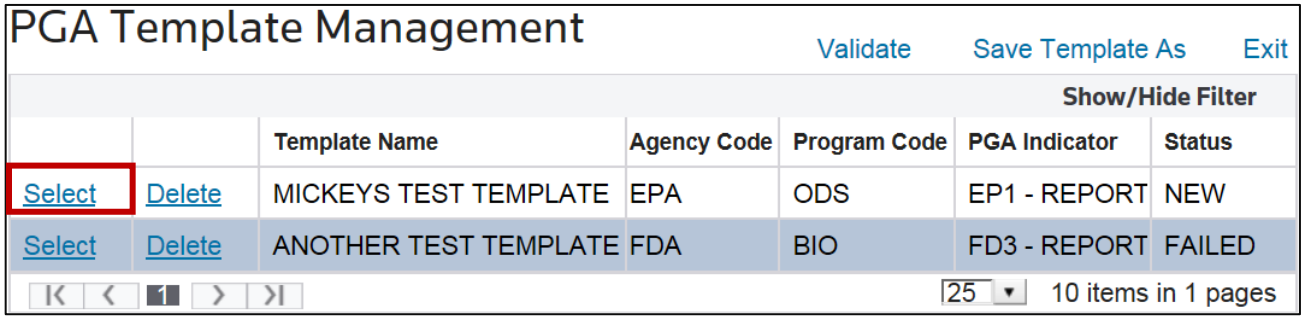
新しいテンプレートが上部グリッドに表示されます。PGA データを入力する手順の詳細については、「PGA ユーザーガイド」を参照してください。

テンプレートの作成に必要なのはヘッダー情報のみであるため、必要であれば、後日、識別情報とエンティティ情報をテンプレートに追加することができます。

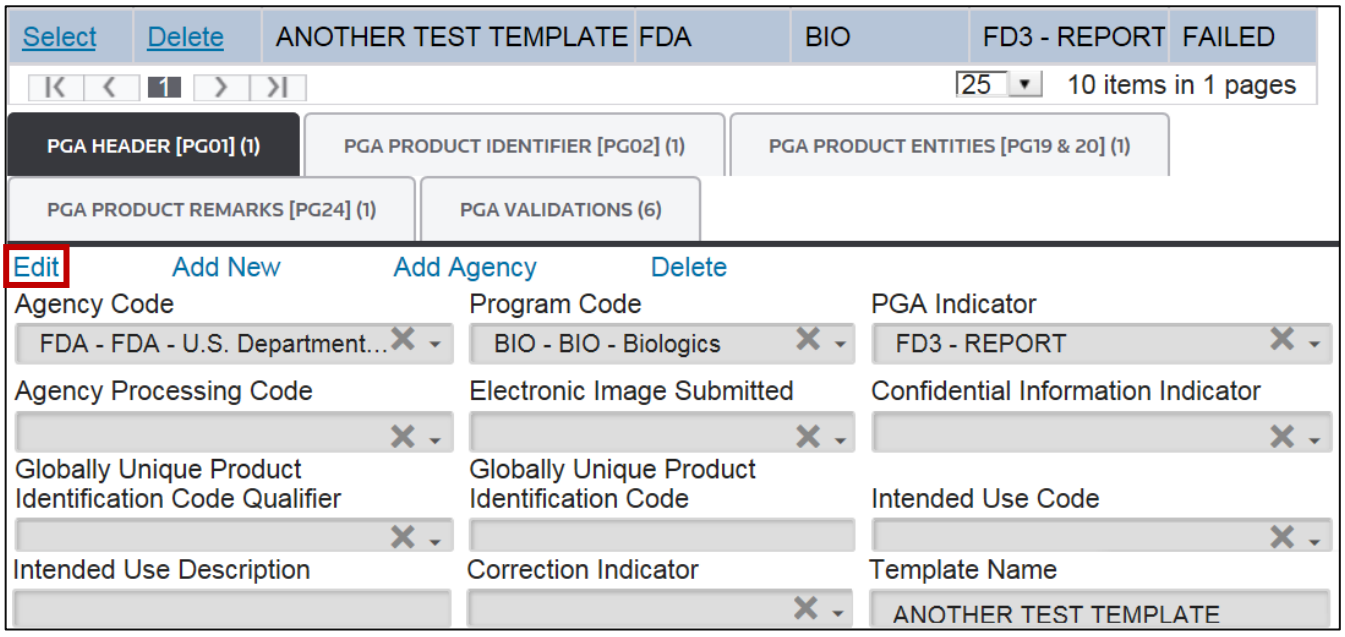
© 2026 Thomson Reuters

既存の PGA テンプレートの編集

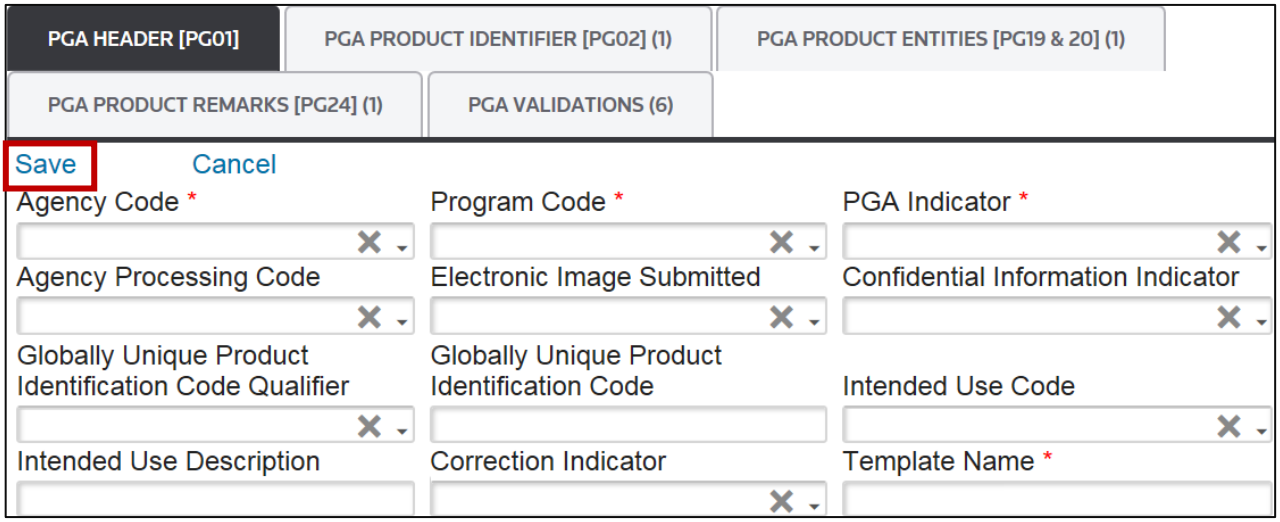
既存の PGA テンプレートを編集するには、上部グリッドからテンプレートを選択し、そのテンプレートの [選択] リンクをクリックします。選択したテンプレートが強調表示されます。



下部グリッド内のフィールドにそのテンプレートのデータが自動的に入力され、[編集] ボタンが表示されます。[編集] をクリックします。



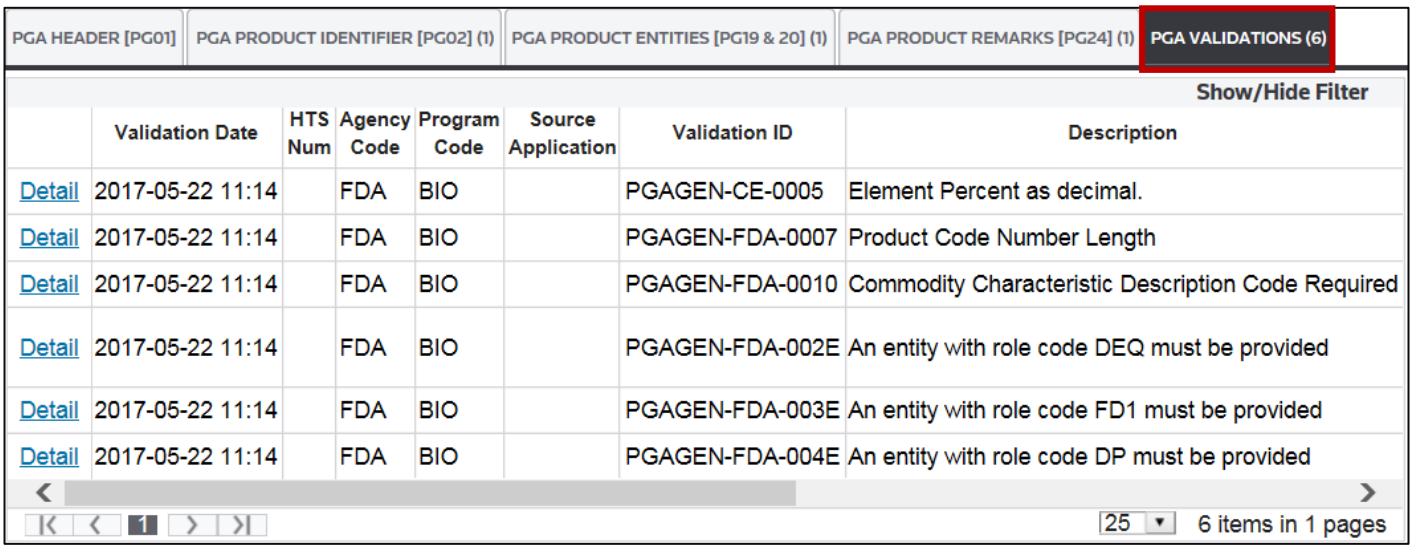
必要な変更を加えます。変更を適用するには、[保存] をクリックします。



© 2026 Thomson Reuters

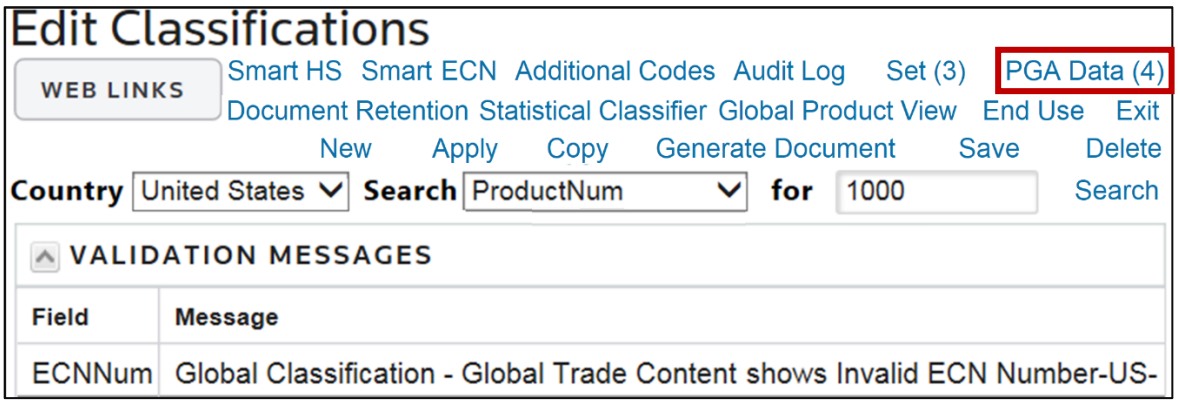
テンプレートを検証してデータが CATAIR（CBP and Trade Automated Interface Requirements）に従って適切に入力されていることを確認するには、画面上部の [検証] をクリックします。

検証エラーはすべて [PGA の検証] タブに表示され、テンプレートのステータスが更新され、テンプレートの再検証が必要か、エラーがあるか、それともエラーなしで検証済みかが示されます。



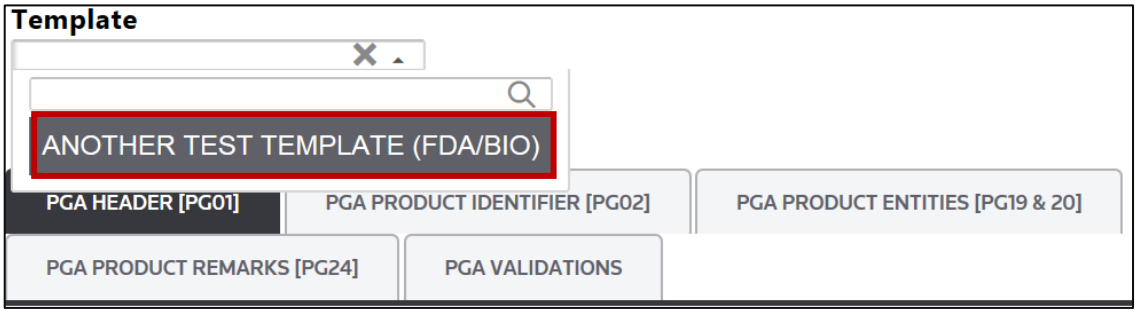
	Validation Date	HTS Num	Agency Code	Program Code	Source Application	Validation ID	Description
Detail	2017-05-22 11:14		FDA	BIO		PGAGEN-CE-0005	Element Percent as decimal.
Detail	2017-05-22 11:14		FDA	BIO		PGAGEN-FDA-0007	Product Code Number Length
Detail	2017-05-22 11:14		FDA	BIO		PGAGEN-FDA-0010	Commodity Characteristic Description Code Required
Detail	2017-05-22 11:14		FDA	BIO		PGAGEN-FDA-002E	An entity with role code DEQ must be provided
Detail	2017-05-22 11:14		FDA	BIO		PGAGEN-FDA-003E	An entity with role code FD1 must be provided
Detail	2017-05-22 11:14		FDA	BIO		PGAGEN-FDA-004E	An entity with role code DP must be provided

テンプレートレコードの作成後、[分類を編集] 画面の [PGA データ] リンクを開いてそのテンプレートを適用できます。

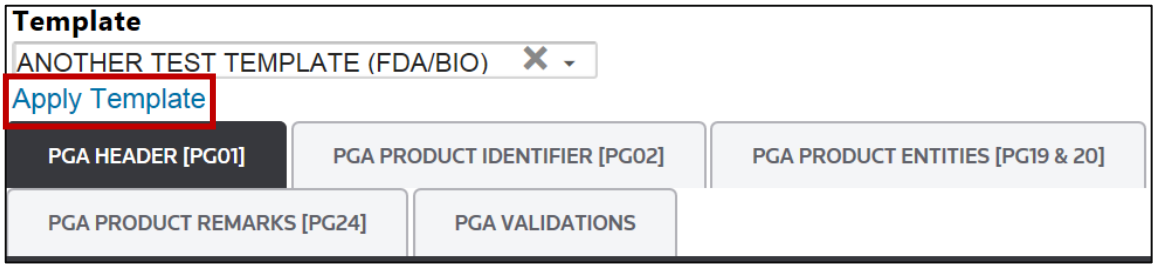


当該製品の HS 番号のフラグが付いた政府機関、プログラムコード、および PGA インジケータの組み合わせと一致するテンプレートが存在する場合は、それらのテンプレートが [PGA データ] ポップアップ内の [テンプレート] ドロップダウンに表示されます。

© 2026 Thomson Reuters



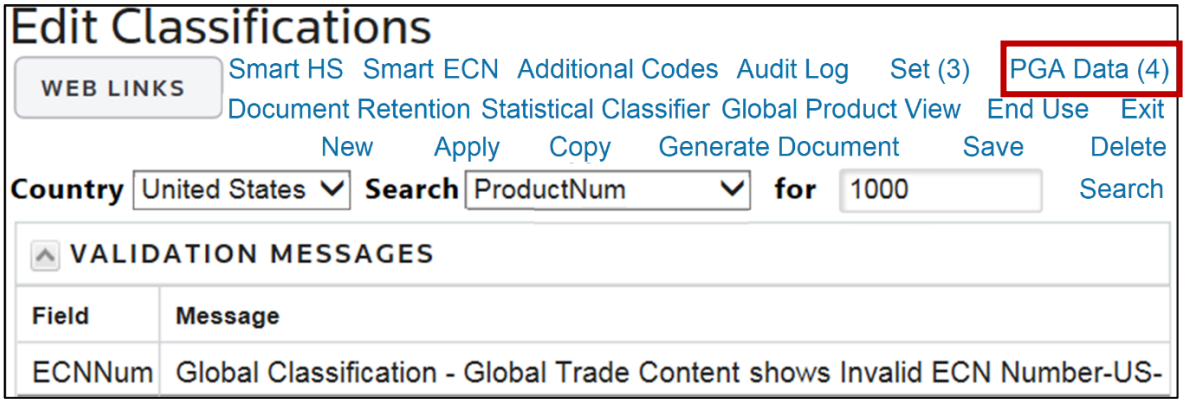
適切なテンプレートを選択したら、[テンプレートを適用] をクリックします。この操作により、テンプレート情報が [PGA データ] 内の各フィールドに自動的に保存されます。



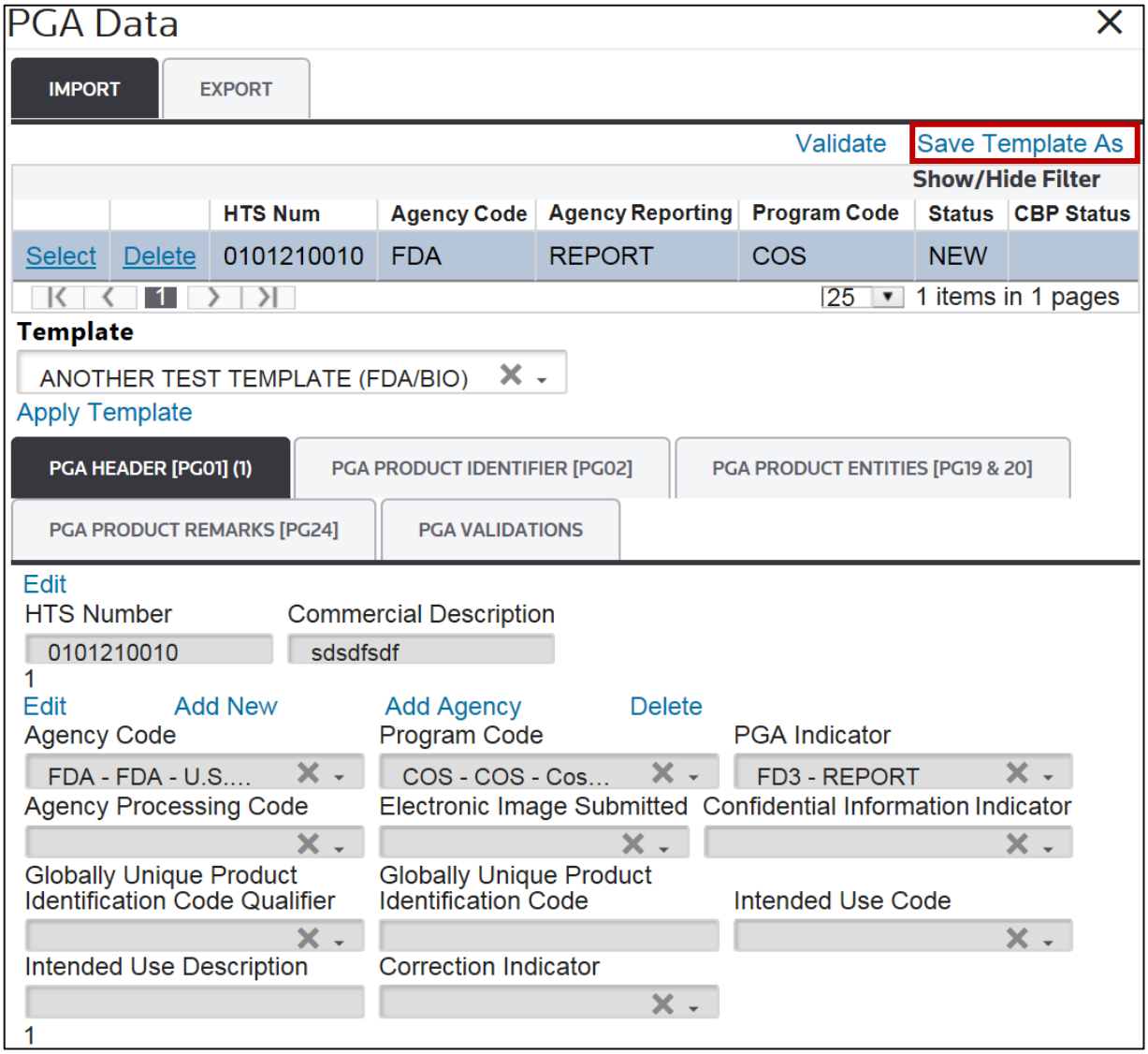
© 2026 Thomson Reuters

[PGA データ] 画面からの PGA テンプレートの作成

[分類を編集] 画面で [PGA データ] をクリックします。



[PGA データ] 画面で PGA 情報を入力し、[名前を付けて保存] をクリックします。

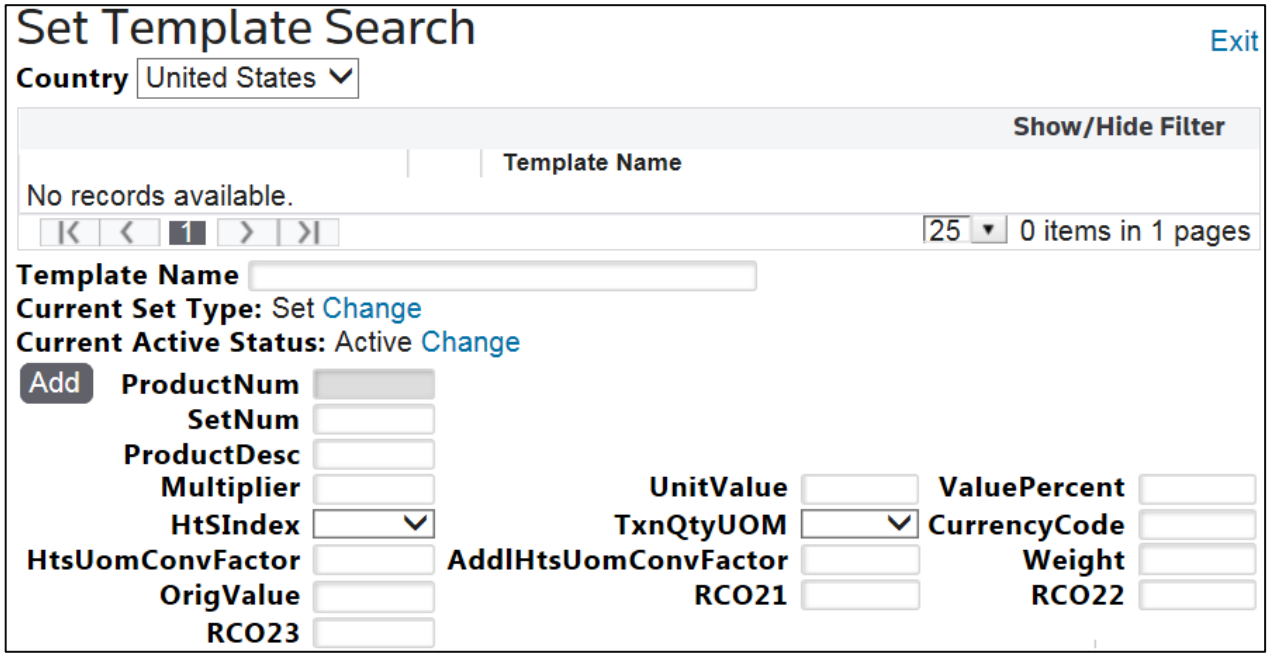


小さなポップアップが表示され、新しいテンプレートの名前を入力するテキストボックスが表示されます。[保存] をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters

セットテンプレート管理

[セットテンプレート管理] （セットテンプレート検索）画面は、セット/クロック機能に登録しているユーザーがセット/クロックテンプレートを作成できるハブです。既存のテンプレートはすべて、画面上部のグリッドに表示されます。

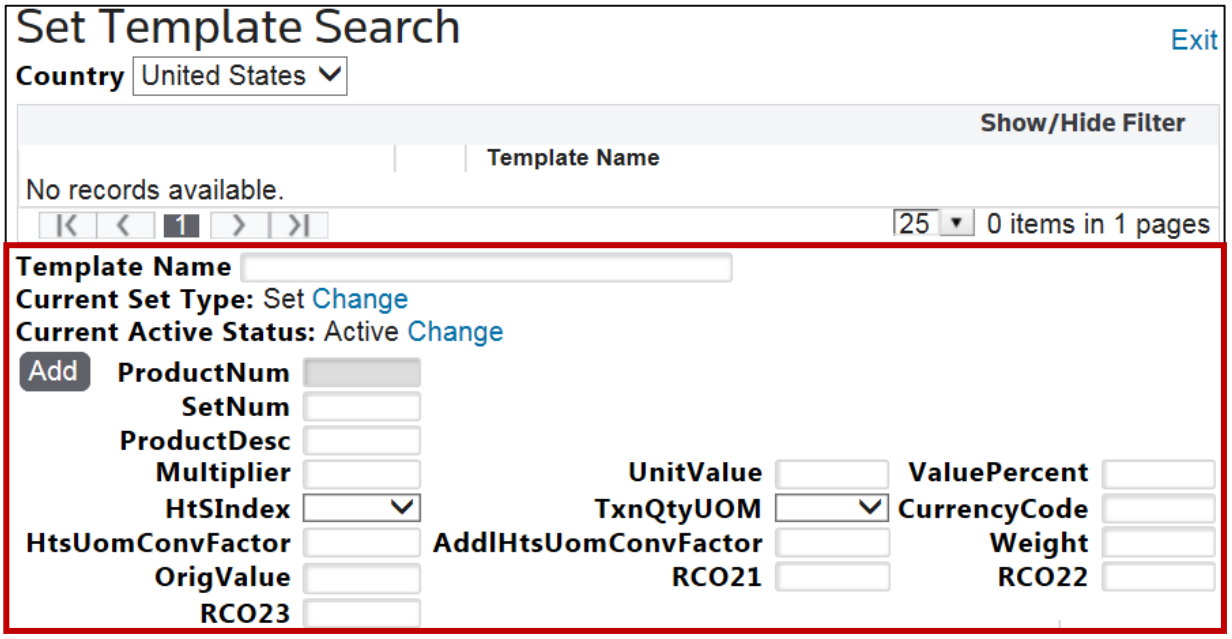


© 2026 Thomson Reuters

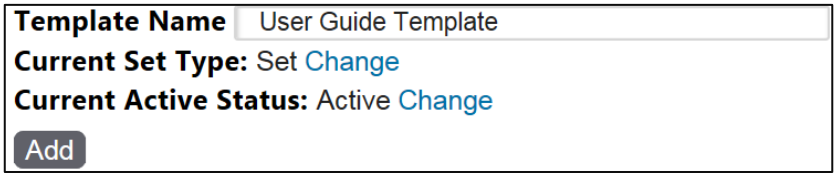
テンプレートの新規作成

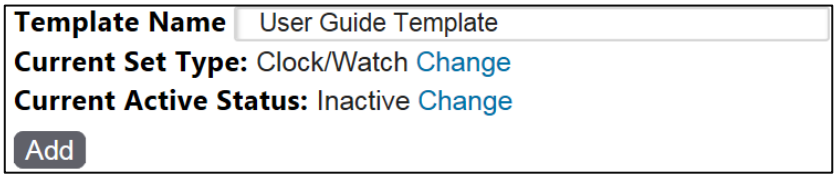
新しいテンプレートを作成するには、テンプレート名を入力し、セットタイプを設定して、このテンプレートをアクティブにするか非アクティブにするかを選択します。

必要に応じて、下のフィールドに情報を追加し、[追加] をクリックします。

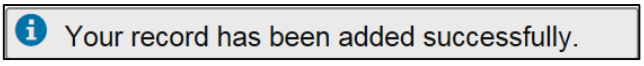


テンプレート名	テンプレートの名前を入力します。
現在のセットタイプ	セットタイプは [セット] または [クロック/ウォッチ] のいずれかです。タイプを切り替えるには、[変更] ボタンをクリックします。
現在のアクティブステータス	ステータスは [アクティブ] または [非アクティブ] のいずれかです。ステータスを切り替えるには、[変更] ボタンをクリックします。



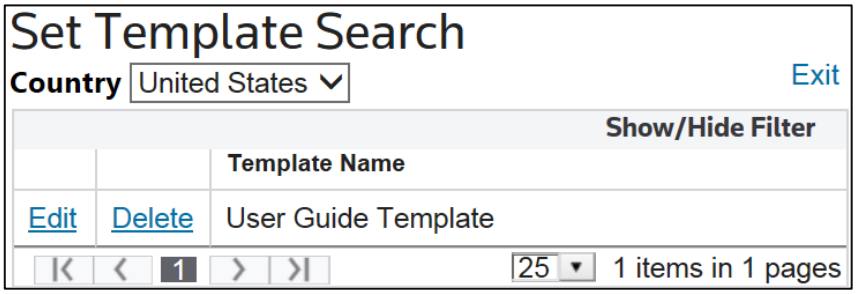


テンプレートが正常に保存されると、以下のメッセージが画面に表示されます。



新しいテンプレートは画面上部のグリッドにも表示されます。

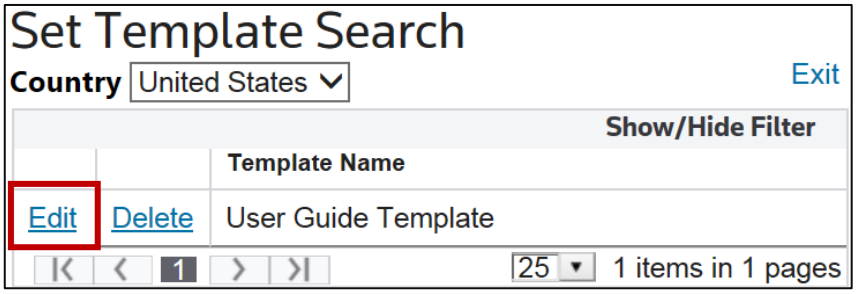
© 2026 Thomson Reuters



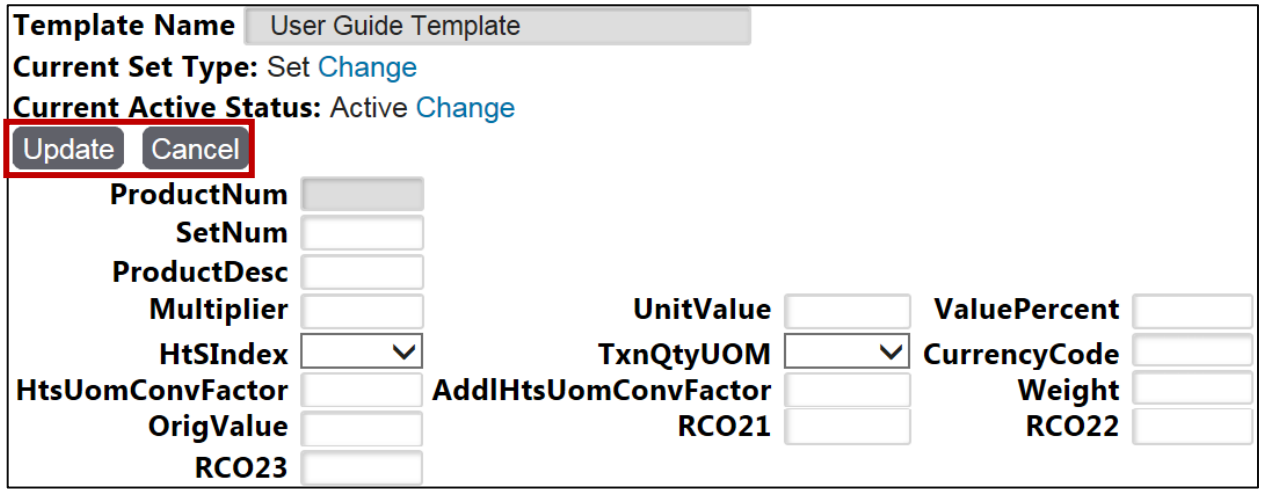
© 2026 Thomson Reuters

既存のテンプレートの変更

既存のテンプレートを変更するには、グリッドから変更するテンプレートを選択し、そのテンプレートに対応する [編集] ボタンをクリックします。

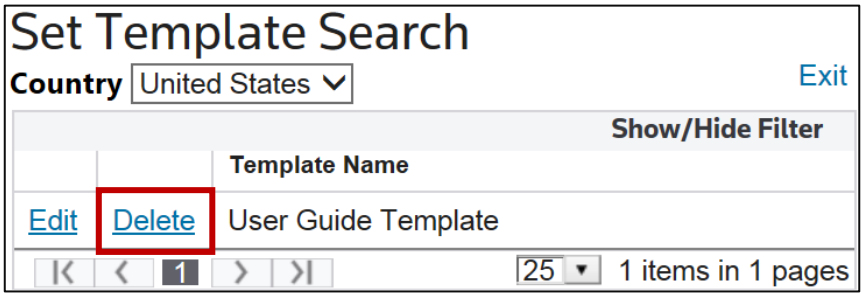


これにより、テンプレート名と製品番号以外のすべてのフィールドが読み書き可能になります。必要な変更を加えた後、[更新] をクリックします。すべての変更を破棄するには、[キャンセル] をクリックします。

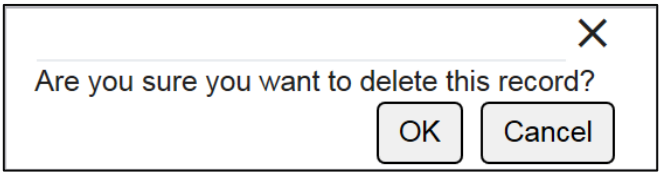


既存のテンプレートの削除

既存のテンプレートを削除するには、上部グリッドからテンプレートを選択し、そのテンプレートに対応する [削除] ボタンをクリックします。



画面に確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックするとレコードが削除され、[キャンセル] をクリックするとすべての変更が破棄されます。



© 2026 Thomson Reuters

グローバル分類スコアカード

スコアカードについて

スコアカードはグラフ、チャート、表で構成され、ONESOURCE™: Global Trade Management ソフトウェア内に保持されている特定のビジネスプロセスの「成績表」を提供します。スコアカードは、他の画面（[製品ルックアップ] 画面のように）とリンクさせることも、単独で設定することもできます。スコアカードは、以下の表示を自由に組み合わせて作成できます。

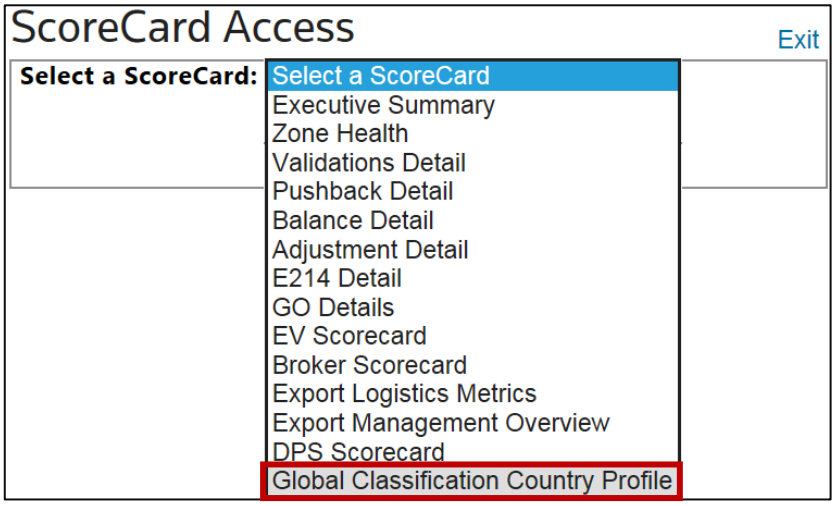
- **テキスト**
- **グリッド**
- **NavURL**（URL リンク）
- **棒グラフ**（または TinyColumn）
- **折れ線グラフ**（または TinyLine）
- **円グラフ**（または TinyPie）
- **レーダーチャート**
- **範囲棒グラフ**
- **滝グラフ**

スコアカードアクセス

複数のスコアカードを使用できる設定になっているシステムでは、[スコアカードアクセス] 画面にアクセスできます。

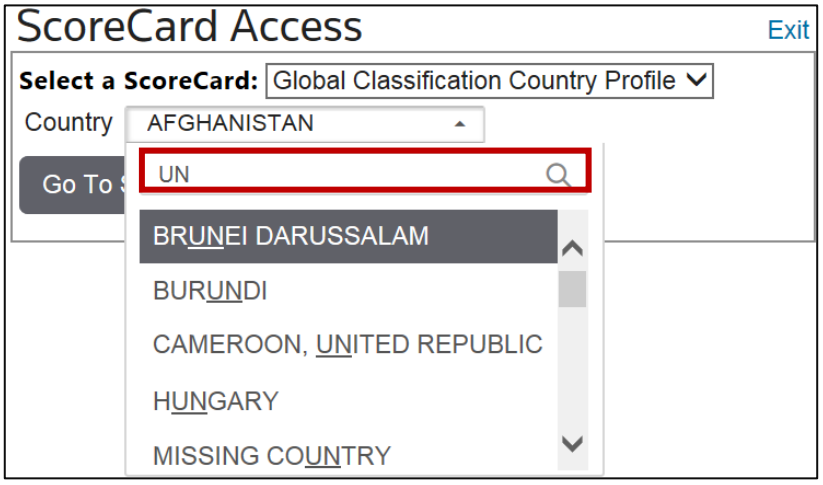
スコアカードを選択するには、[スコアカードを選択] ドロップダウンをクリックします。

スコアカードのリストが表示されます。目的のスコアカードを選択します。

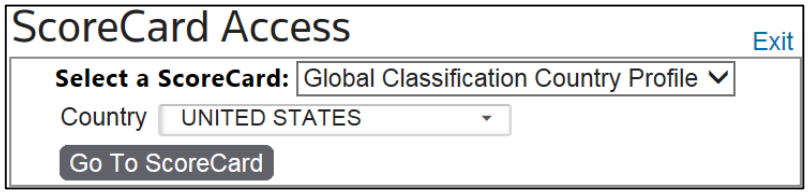


画面が更新されて、スコアカードに関する追加のパラメータが表示されます。[国プロファイル] を選択します。このドロップダウンには入力補助機能があるので、入力を進めるにつれて検索結果が絞り込まれていきます。

© 2026 Thomson Reuters



国プロファイルを選択したら、[スコアカードを表示] をクリックします。



すると、画面にスコアカードが表示されます。スコアカードは Adobe の .pdf ファイルとして保存でき、後で使用したり、他の関係者への E メールに添付したりできます。

グローバル分類スコアカード

「グローバル分類」スコアカードは、所定の国プロファイルにおけるパートナーの 1 年間のグローバル分類作業の概要を示します。このスコアカードには、以下のようなメトリックについて報告するさまざまな統計情報、グリッド、円グラフ、棒グラフなどが含まれます。

- **総製品数**
- **HS 番号のトップ 10 リスト**
- **原産国のトップ 10**
- **使用された ECN の円グラフ**

コンプライアンス管理者は、リスクの評価、トレンドの特定、作業負荷の測定、上司への報告など、さまざまな目的にスコアカードを利用できます。スコアカードは Adobe の .pdf ファイルとして保存でき、後で使用したり、E メールで他の関係者に送ったりすることができます。

© 2026 Thomson Reuters

GC: Global Classification Country Profile

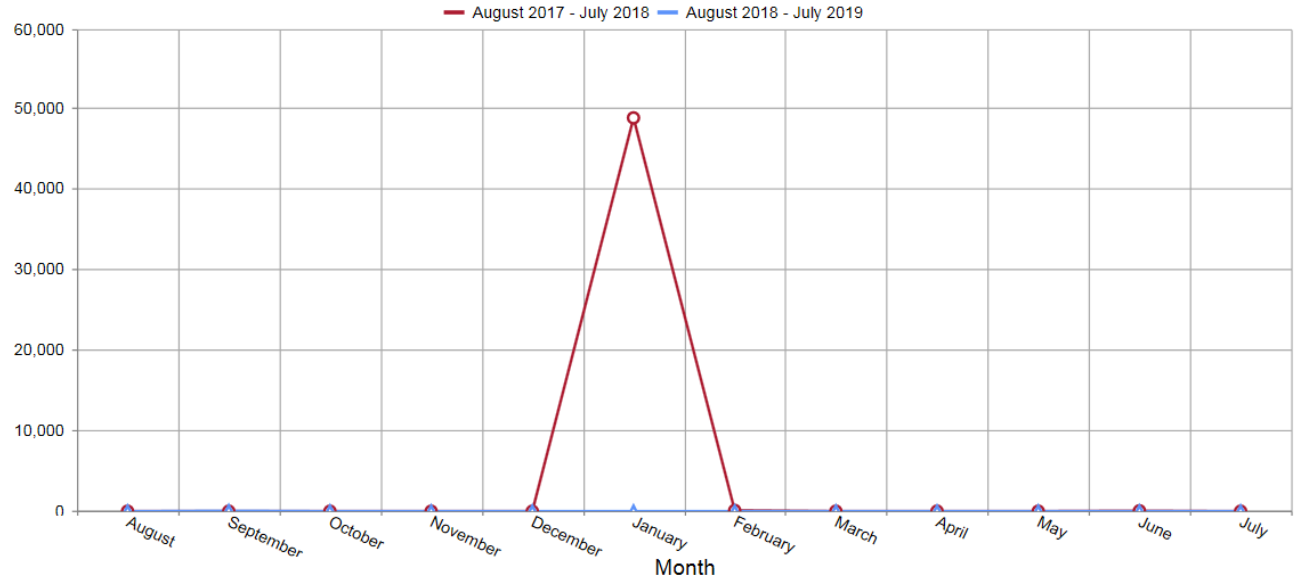
Print Exit

Global Classification Country Profile

GC Country
UNITED STATES

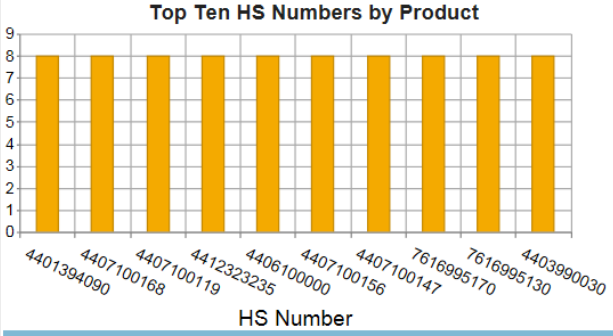
Total Number of Products
48997

New Products Created Year over Year

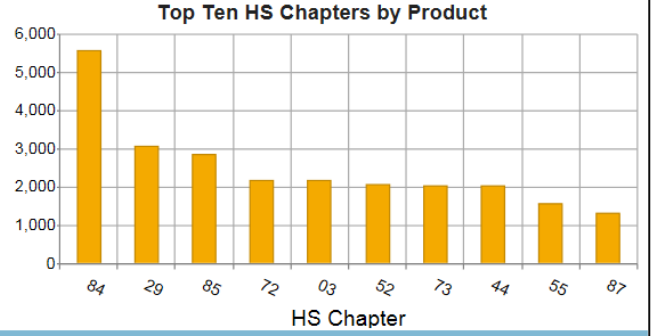


Tariff Classification

Top Ten HS Numbers by Product



Top Ten HS Chapters by Product



Sourcing

Top Ten COO

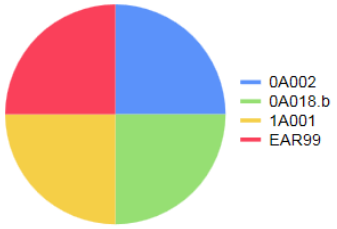
# of products	Country Of Origin
5	US
2	MX

Top Ten Manufacturers

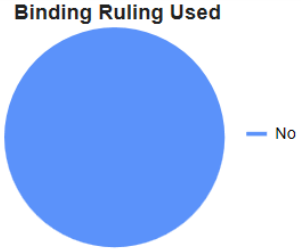
# of Products	Company Name
No records to display.	

Compliance Metrics

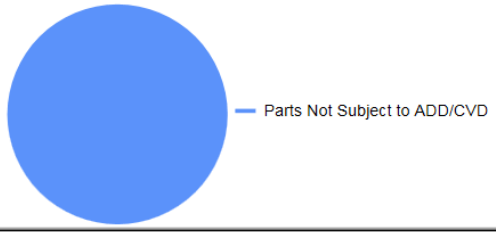
ECNs



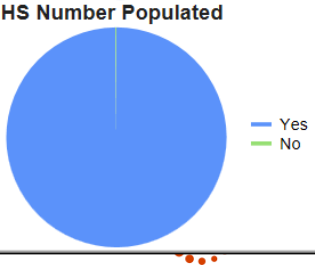
Binding Ruling Used



ADD/CVD



HS Number Populated



© 2

ファイルロードマネージャー

ときには、ONESOURCE™ システムにインポートまたはアップロードされたファイルにエラーが含まれていることがあります。このような場合には、[インターフェイスファイル検証] 画面を使用して、これらのファイルの問題を管理および解決することができます。

この画面は、検証の実行時にメニューまたはリンクとして表示されるように構成できます。詳細については、「ファイルロードマネージャー」ユーザーガイドを参照してください。

© 2026 Thomson Reuters

ONESOURCE™ Global Classification (最新版)

ONESOURCE™ Global Classification ソリューションは、企業が簡単にアクセスできる Web ベースのソリューションで、あらゆる分類データを収集、保存して、管理、追跡することができます。これにより、企業は以下のことを実現できます。

- 業界、ビジネスニーズ、規制要件を問わず、すべての分類データ項目を保存・管理する
- 多言語対応による取引パートナーとのコミュニケーションを強化する
- 社内標準を定めてデータ管理の問題を回避する
- 在庫処理システムを備えたインターフェイスによってデータの重複入力を防ぐ
- ONESOURCE™ Global Trade Content ソリューションから分類インターフェイスにアクセスする
- 一括分類ツールの利用で時間を節約する

このユーザーガイドでは、以下の項目について概説します。

- ソリューション内で利用可能な機能
- 画面やタブを使用して企業の製品のデータベースを取得、保存、維持管理する方法
- 情報を活用して企業のグローバルコンプライアンス業務をサポートする方法

© 2026 Thomson Reuters

グローバル関税

ONESOURCE™ Global Classification と ONESOURCE™ Global Trade Content はシームレスに連携できます。この 2 つのソリューションを統合することで、お客様は手動で検索や変更の入力を行わなくとも、分類、関税優遇、および輸出の最新データを入手できます。

ONESOURCE™ Global Trade Content は、世界中の関税情報を集約したデータベースとして機能し、輸出入の対象国に関する適切な情報を組織に定期的に提供します。

メモ：ONESOURCE™ Global Trade Content はすべての ONESOURCE™ Global Classification に付属しているわけではなく、利用するにはサブスクリプションが必要です。

詳細については、「ONESOURCE™ Global Trade Content ユーザーガイド」を参照してください。

© 2026 Thomson Reuters

メインメニュー

ログインして [**分類**] メニューを選択すると、使用可能なオプションのリストが表示されます。

関連記事

- 分類キュー
- 製品レコード
- HS コード変更アップデート
- PGA マッピング
- カスタム HS コードマッピング
- 全製品の変更ログ
- スマート ECN 検索
- スマート HS 検索
- PGA テンプレート
- スマート HS テンプレート

グローバル分類の一般機能

一部の機能は複数の画面に共通の機能です。この概要では一般的な利用方法を説明していますが、そのとき使用している画面によって若干の違いがある場合があります。

テーブルボタン

ONESOURCE™ Global Classification では、個人設定に応じてデータをフィルタリングできます。画面のテーブルボタンを使用して、結果の表示を変更できます。

ボタン	アクション
Actions	**グローバル分類** の画面の主要なコンポーネントの 1 つで、画面のコンテンツに関連する多様なオプションを提供します。 **ヒント**：以下のボタンの一部は、[**アクション**] ボタン内にあることがあります。
+ Add product	このボタンを選択すると、[**製品レコードを追加**] 画面に移動します。 この画面の詳細については、「製品レコード」の記事を参照してください。
Bulk edit	複数の品目を一度に編集 大量のデータセットを効率的に管理できるように、ONESOURCE™ Global Classification には**一括編集**機能があります。これにより、一度に複数の品目に対して変更を加えることができます。 1. 左端にある対応するチェックボックスをオンにして、編集する製品を選択します。 一括編集機能は、2 つの異なる場所で選択できます。

© 2026 Thomson Reuters

ボタン	アクション
	• [**アクション**] ボタン内 • ボタン自体として 2. [**一括編集**] を選択します。 [一括編集] を選択すると、画面の右側にサイドパネルが表示されます 3. 更新するフィールドを選択します。 4. 新しい値を入力します。 5. [**適用**] を選択します。 **メモ**：[**一括編集**] 画面で [**フィールドを追加**] を選択することで、一度に複数の情報を編集できます。
Download all	製品の Excel® スプレッドシートをダウンロード **メモ**：画面によってはこの機能が利用できない場合があります。 **ヒント**：[**分類キュー**] 画面では、[**すべての製品**] 作業キューが最も包括的なフィルターとカスタマイズ可能な列を備えており、この機能にアクセスするのに最適な場所です。ただし、[**ダウンロード**] ボタンは他の画面にもあります。 1. テーブルボタンを使って表示設定をカスタマイズします。 2. [**すべてダウンロードする**] を選択します。 フィルターと列の設定に基づいて現在表示されているすべての製品データを含む Excel® スプレッドシートが、ローカルデータベースにダウンロードされます。
Filter	選択した値に基づいて結果を絞り込むことができます。 利用可能なフィルターオプションは以下のとおりです。 • 含む • 以下 • データなし • データあり • 含まない • 前方一致 • 後方一致 • 等しい • 異なる • より大きい • より小さい • 以上 **メモ**：特定のケースでは、値のみに基づいてフィルタリングを行うことができます。値はそれぞれ個別の行に書き込んでください。
	隣接するパネルを隠して、テーブル全体を表示します。

© 2026 Thomson Reuters

ボタン	アクション
Go to page: Go	ページ番号に基づいて特定のページへ移動します。
Group	ニーズに合った基準に従って結果をグループ化できます。
Items per page (Showing **1** to **10** of **70**) 10	このドロップダウンメニューを使って、ページごとに表示される品目の数を調整できます。
Manage columns	必要に応じて列の追加、削除、並び替えができます。 追加できる列の数には制限があり、制限に達した場合は以前のオプションを編集できなくなります。
Previous Next	これらのボタンを使って、前の結果ページまたは次の結果ページへ移動できます。
	数字や短いテキストを入力して特定の結果を探すことができます。
Select all 0 selected	グリッドページ内にあるすべての品目を選択することができます。

ONESOURCE Global Classification AI

ONESOURCE Global Classification AI は、生成 AI ソリューションであり、以下の複数の要素に基づいて HS 番号を提案します。

- **業界の文脈:** AI は、用語が業界ごとに異なる意味で使われる場合があることを認識しています。
  - 例として、「ディスク」は音楽業界ではメディア関連の HS コード（CD、レコードなど）を示唆しますが、テクノロジー分野ではコンピューターのハードウェア（HDD、SSD など）に関連するコードを指します。
- **製品データ**: 製品に関する詳細情報を提供することで分類精度が向上し、AI は類似の製品を区別して正しい HS 番号を推奨することが可能になります。
- **機械学習**: AI は、過去に分類された製品データから学習します。過去の分類パターンを活用し、新規の類似製品に対する HS 番号の提案精度を高めます。

注釈: この機能は現在、米国でのみ利用可能ですが、近日中に他の地域にも順次展開される予定です。

[AI 提案] ボタンの使用方法

1. 画面上部のメニューから、[製品管理] セクション内の [分類] キューを選択します。

© 2026 Thomson Reuters

2. グリッドから**製品を追加**または既存の製品を選択して、製品レコード画面を開きます。
3. 詳細タブに移動します。
4. [関税情報] セクションで [HS 番号] フィールドを探してください。
5. [HS 番号] フィールドの横にある **AI 提案**ボタンを選択します。これにより、画面右側に [AI 支援分類] パネルが開きます。

AI 支援分類パネル

[AI 支援分類] パネルの上部には、**製品を説明してください**フィールドがあります。以前入力した製品説明がここに表示され、必要に応じて編集できます。

1. 過去に登録した類似説明を持つ製品のみを参照して結果を表示するには、**類似した説明を持つ製品をチェック**を選択してください。AI が生成した提案のみを表示する場合は、このチェックボックスをオフのままにしてください。
2. 入力が完了したら、**提案を生成**を選択します。
3. これにより、[推奨 HS 番号] セクションに、可能性の高い順に最大 3 件の分類提案カードが表示されます。

推奨 HS 番号セクション

データのプライバシーと関連性を確保するため、この機能では自社組織に登録された製品のみが表示されます。AI は業界全体の集計データから学習しますが、各クライアントの独自の商品カタログに合わせて結果を最適化します。

このセクションの各提案カードには、以下の情報が含まれます。

- 提案された HS 番号。
- **類似度スコア**: 提供された情報に基づいて、正確である可能性。
- **類似製品**: 類似の分類を持つ他の製品。
- **製品の特性**: 各分類要素の詳細を確認するには、矢印アイコンをクリックしてこのセクションを展開してください。これにより、提案された HS 番号が自社製品の属性と一致しているかを確認できます。
- **製品詳細**: このセクションには製品の説明が表示されます。

提案を絞り込むを選択することで、さらに提案内容を精緻化できます。これにより、ドロップダウンメニューを開き、HS 番号生成に使用される条件を調整して、よりパーソナライズされた結果を得ることができます。製品説明を充実させることで、提案の精度が大幅に向上します。

HS 番号を選択

1. 最も適切な提案を特定したら、**HS 番号を選択**をクリックします。
2. [AI 支援分類] パネルが閉じられ、[詳細] タブの **HS 番号**と **HS の根拠**フィールドに自動的に入力されます。
3. **保存**を選択して分類を適用します。

© 2026 Thomson Reuters

分類の設定

分類設定は、メインメニューの [ツールとテンプレート] 内にあります。このセクションでは、AI が分類を処理・提案する方法をカスタマイズできます。

この画面には 4 つのセクションがあり、それぞれに [**編集**] ボタンが配置されています。

1. **デフォルトの特性を選択**

このセクションでは、AI が分類に使用する製品特性を定義できます。

- **業界**: 製品に関連する業界を選択します。例: 自動車
- **グローバル国プロファイルの特性を確認**: このオプションを有効にすると、空欄のフィールドにグローバルコンテンツが自動的に入力されます。選択した国プロファイル項目が空白の場合にのみ使用されます。
- **製品レコードの特性**: ここでは製品説明を追加できます。
- **特性を追加**を選択すると、**製品レコードの特性**（製品グループ、製品番号、監査日など）に追加情報を入力できます。さらにカスタマイズされた機能を追加したい場合は、プロフェッショナルサービスにお問い合わせください。
- 特性の追加または更新が完了したら、**保存**をクリックしてください。

国別設定：特定の国プロファイルおよび事業単位に応じて、異なる [**業界**] と製品特性を設定できます。これにより、AI で、国プロファイルや事業単位ごとに適切な業界コンテキストを適用できるようになり、組織全体の推奨 HS コードの精度が向上します。

製品番号の分解：この設定を有効にすると、AI により、製品番号が意味のあるセグメントに分解され、それらを追加の分類シグナルとして使用できます。これは、製品番号の命名規則に製品カテゴリや製品タイプに関する情報が含まれている場合に役立ち、推奨 HS コードの精度が向上します。

特性を編集する

1. [**編集**] を選択します。
2. 変更する特性を選択するか、[**特性を追加**] をクリックして新しい特性を追加します。
3. [**保存**] を選択して更新を適用します。

特性を削除する

1. [**編集**] を選択します。
2. 削除する特性を選択し、その横にある三点リーダーをクリックします。
3. [**削除**] を選択します。
4. [**保存**] をクリックして削除を確定します。

注釈: ここで入力した情報は、[AI 支援分類] パネルの [製品を説明してください] フィールドに自動的に入力されます。したがって、AI が正確な提案を生成するには、詳細かつ正確な製品情報を提供することが極めて重要です。

2. **特性のカスタムルールの作成**

このセクションでは、指定した業界、国、および事業部門に基づき、AI 分類を最適化するためのカスタムルールを作成できます。

- [**カスタムルールを作成**] を選択します。

© 2026 Thomson Reuters

- [**業界**]、[**国プロファイル**]、および [**事業部門**] を定義します。
- [製品レコードの特性] では、選択したスコープの製品分類で AI が参照する特性を 1 つ以上追加します。1 つのルールにつき、最大で 10 個の特性を追加できます。
- ルールを適用するには、[**保存**] を選択します。

重要：カスタムルールを使用すると、指定された範囲の既定の特性が上書きされます。製品がカスタムルールに一致する場合、AI は、セクション 1 に記載されている既定値の代わりに、当該ルールの業界および特性を使用します。

3. **AI コンテンツラベルを表示/非表示**

このセクションでは、AI インジケーターアイコンの表示を制御できます。

- **すべての AI コンテンツラベルを表示**: このオプションを無効にすると、**AI 提案**ボタンから AI 機能を示す星アイコンが非表示になります。
- 希望する設定を選択し、**保存**をクリックしてください。

4. **履歴を除外**

このセクションでは、トレーニングデータから特定の製品を除外することで、AI の学習内容を調整できます。情報が不十分または不正確な製品を除外または修正することで、AI の提案精度を向上させるのに役立ちます。

- このセクション内の表で、修正または除外したい製品を選択します。
- **アクション > 現在の除外項目を編集**をクリックします。ポップアップウィンドウが表示されます。
- 製品を除外するには、**事業単位を除外**オプションを選択します。

製品全体ではなく、より具体的な条件で除外したい場合は、以下の手順に従ってください。

1. **日付で除外**セクションでは、指定した期間内に編集された製品を除外できます。
2. **保証レベルで除外**を選択すると、保証レベルの選択肢がドロップダウンメニューで表示されます。

変更を保存するには、**更新を依頼**を選択します。

重要: 除外設定は、次回の AI モデルのトレーニングサイクル完了後に有効になります。このセクションには次回のワークフロー実行予定日が表示され、その日まで項目の編集が可能であることが案内されます。トレーニングサイクルの実行中は、既存の除外設定を編集または削除することはできません。

編集ボタン内の他のオプションでは、保留中の除外をキャンセルしたり、テーブルから除外項目を削除したりできます。

© 2026 Thomson Reuters

分類キュー

[**分類キュー**] 画面では、ONESOURCE™ Global Classification 内の製品レコードを管理できます。グローバルレベルと国別レベルのどちらでも動作し、以下の主要機能を始めとする多くの機能を備えています。

- **包括的な製品概要**：ONESOURCE™ Global Classification に保存されたすべての製品レコードを完全に把握できます。
- **強力な検索機能**：ONESOURCE™ Global Classification のデータベース全体を対象とするカスタマイズされたクエリを構築し、特定の製品を効率的に探し出すことができます。
- **簡単な一括更新**：複数の製品レコードのさまざまな属性を同時に一括変更することで、時間と労力を大幅に削減できます。
- **実用的な知見**：注意が必要な製品レコードを簡単に特定できます。これには以下のものが含まれます。
    - **関税率表変更の影響を受ける HS 番号**：最新の実行関税率表の変更により影響を受ける HS 番号を持つ製品を迅速に表示します。
    - **未処理の分類リクエスト**：進行中の分類リクエストを追跡します。
    - **PGA データがない製品**：必須の製品グループおよび属性（PGA）のデータが欠けている製品を特定します。

この画面へは、**[分類] > [製品管理] > [分類キュー]** からアクセスできます。

関連記事

- 各ビューの [分類キュー] 画面のカスタマイズ
- 作業キュー内の国プロファイルの変更
- 作業キューとは

各ビューの [分類キュー] 画面のカスタマイズ

実装時には、Thomson Reuters のクライアントサービスチームがお客様と協力して、お客様の会社のニーズに合わせて [**分類キュー**] 画面をカスタマイズします。このカスタマイズのプロセスには以下が含まれます。

作業キュー内に表示されるフィールドには、[**製品分類**] 画面で国ごとに設定したフィールドが直接反映されます。これは、以下のことを意味します。

- [**製品レコード**] 画面に表示されているフィールドはすべて、作業キュー内の [**列の管理**] ボタンでオプションとして利用できます。
- [**製品レコード**] 画面で編集可能なフィールドはすべて、**一括編集**機能で利用可能になります（一括編集オプションを利用できる場合）。

[**分類キュー**] 画面をこのようにカスタマイズすることで、レビュープロセスに最も関連する情報を作業キューに表示し、分類のワークフローを効率化することができます。

関連記事

- 分類キュー
- [分類キュー] 画面内の国プロファイルの変更
- 作業キューとは

© 2026 Thomson Reuters

[分類キュー] 内の国プロファイルの変更

[**分類キュー**] 画面を初めて開くと、[**国プロファイル**] フィールドでデフォルトの国があらかじめ選択されています。このデフォルトの国は、実装時にお客様が決定します。

重要：選択された国によっては、その国に固有の製品情報（関税の詳細や関係政府機関情報など）が表示される場合があります。

[**分類キュー**] 画面で、

1. 画面右側のドロップダウンから [**国プロファイル**] を選択します。
2. 対象の [**作業キュー**] を選択します。

メモ：フォーム上部の [**グローバル**] を選択すると、[**国プロファイル**] ドロップダウンでどの国が選択されていても、グローバルレベルですべての国で共有されている情報のスナップショットが表示されます。

関連記事

- 分類キュー
- 各ビューの [分類キュー] 画面のカスタマイズ
- 作業キュー

作業キューとは

作業キューは、**分類キュー**を構成する基本的な要素です。製品に関連するさまざまなタスクを管理するための多機能なツールボックスです。製品レコードに対する操作を実行するには、画面左側のパネルから該当する作業キューを選択します。これにより、選択したキューの機能に基づいて、注意を要する製品のリストが表示されます。

関連記事

- 無効な HS 番号
- 未分類
- 製品ルックアップ
- HS コード変更
- 推奨 HS コード
- 依頼
- 分類監査
- 監査で付けられたフラグ
- 欠落している PGA データ

無効な HS 番号

[**無効な HS 番号**] 作業キューでは、システムにアップロードされた無効な HS 番号を含むすべての製品の概要を確認できます。

列	情報
製品番号	製品の一意の識別番号。
製品説明	製品の一般的な説明。

© 2026 Thomson Reuters

列	情報
製品の材料	製品の原材料。
製品タイプ	製品のタイプ。例：原材料、完成品など。
グローバル HS 番号	WCO によってこの製品に割り当てられたグローバル HS 番号。
HS 番号	米国統一関税率表（HTS）でこの製品に割り当てられた番号。
検証メッセージ	HS 番号がなぜ無効とされたかを説明するメッセージまたは理由。
事業単位	製品が属する事業単位。
原産国	製品の輸出元の国。
製造者 ID	製造者の一意の識別子。
サプライヤー ID	サプライヤーの一意の識別子。

無効な HS 番号を更新する

[**分類キュー**] 画面で [**無効な HS 番号**] 作業キューを選択します。

1. [**HS 番号**] 列で、更新したい番号を選択します。

ヒント：[**列の管理**] ボタンを使って表示設定をカスタマイズできます。

2. [**HS コード変更アップデート**] 画面に切り替わります。
3. 更新する製品のチェックボックスをオンにします。
4. [**新しい HS を追加**] を選択します。

ポップアップ画面が開きます。

5. 推奨に従って新しい HS 番号を選択するか、新しい HS 番号を入力します。
6. 更新が有効になる日付を設定します。
7. [**保存**] を選択します。

関連記事

- 作業キューとは
- 無効な HS 番号を更新する

未分類

[**未分類**] 作業キューでは、HS 番号のない製品の概要にアクセスできます。ここでは、必要な製品情報を求める依頼を開始できます。

列	情報
製品番号	各製品に割り当てられた一意の番号。リンクを選択すると、製品レコードに移動し、製品に関する情報を確認および編集できます。
製品説明	製品の簡単な説明。
製品材料	製品の主要な材料または組成。

© 2026 Thomson Reuters

列	情報
製品タイプコード	製品のタイプを分類するコード。
HS 番号	分類後、HS 番号が表示されるフィールド。
原産国	製品が製造または生産された国。
製造者 ID	製品の製造者を示す識別子。
アクティブフラグ	システム内で製品が現在アクティブかどうかを示します（アクティブフラグの正確な動作と使用状況は、システムの設定や会社のビジネスプロセスによって異なる場合があります）。
アクション	[**アクション**] アイコンを選択すると、以下のことができます。 • [関税分析] 画面を開く。 • [国プロファイルビュー] 画面を開く。 • 製品データを依頼する。

1 つまたは複数の製品の分類をチーム（内部または外部）に依頼する

この作業キューに製品が表示された場合、その製品は分類を更新する必要があります。

1. [**分類キュー**] 画面で [**未分類**] 作業キューを選択します。
2. テーブルボタンを使って結果をフィルタリングします。
3. 左端にある対応するチェックボックスをオンにして、製品データを依頼したい製品を選択します。
4. [**アクション**] を選択します。
5. [**製品データを依頼**] を選択します。
6. 依頼先のグループを選択します。
7. 担当グループが依頼を効率的に処理できるように、備考欄にできるだけ詳しい情報を記入してください。

選択したグループが、製品分類を依頼するメール通知を受け取ります。

担当グループが製品を分類すると、依頼者が [**依頼**] 作業キューでその製品を確認できるようになります。

8. [**依頼**] 作業キューで完了した製品を選択し、製品データ分類更新のリクエストを承認することができます。

関連記事

- 作業キューとは
- 1 つまたは複数の製品の分類をチーム（内部または外部）に依頼する

すべての製品

[**すべての製品**] 作業キューでは、各 ONESOURCE 製品の「グローバル」または「国」レベルで保存されているすべてのレコード（非アクティブなものも含む）の概要にアクセスできます。豊富なフィルターを利用することで、このインターフェイス内でさまざまなアクションを柔軟に実行できます。

© 2026 Thomson Reuters

列	情報
製品番号	製品の一意の識別番号。
製品説明	製品の一般的な説明。
グローバル HS 番号	WCO によってこの製品に割り当てられたグローバル HS 番号。
HS 番号	米国統一関税率表（HTS）でこの製品に割り当てられた番号。
進行中の HS	検討中の HS 番号の候補
HS 保証レベル	製品の分類に対するユーザー定義の信頼性レベル
事業単位	製品が属する事業単位。
製品グループ	ユーザー定義の製品カテゴリ
製品タイプ	製品のタイプ。例：原材料、完成品など。
製品の材料	製品の原材料。
サプライヤー ID	サプライヤーの一意の識別子。
原産国	製品の輸出元の国。
製造者 ID	製造者の一意の識別子。
事前教示	税関が発行する事前教示コード。
ECN	輸出分類番号。政府の管理下にある輸出に使用されます。

関連記事

- 作業キューとは

HS コード変更

[**HS コード変更**] 作業キューでは、以下のことができます。

- まもなく変更されるか期限切れになる予定の HS 番号を的確に把握できる概要を提供します。
- 変更されるか期限切れになる予定の HS コードで現在分類されている製品の数を把握できます。

変更されるか期限切れになる予定の HS 番号を表示する

[**分類キュー**] 画面で [**HS コード変更**] 作業キューを選択します。

[**HS コード変更**] グリッドが、以下の表で説明している列に従って表示されます。

ヒント：表示されている一部の列のより詳細な情報にアクセスするには、[**すべての HS コード変更を表示**] をオンにします。

列	説明
HS 番号	関税額算出のために特定製品を識別する一意の 6 桁のコード。リンクを選択すると、[**グローバル関税**] 画面に移動します。
HS 説明	HS 番号に関連付けられた製品の説明。

© 2026 Thomson Reuters

列	説明
HS コード変更日付	HS 番号の分類または関税率が変更されるか期限切れになる予定の日。
HS コード変更	HS 番号の具体的な変更内容（分類変更、関税率の上昇/下降、期限切れなど）。
影響を受ける製品	HS 番号の変更によって影響を受ける製品。
製品を表示	特定の HS 番号に関連付けられたすべての製品のリストを表示する選択可能なリンク。

メモ：HS コード変更の詳細については、[**HS コード変更**] 列の下にあるリンクを選択してください。

関連記事

- 作業キューとは
- 変更されるか期限切れになる予定の HS 番号を表示する

推奨 HS コード

[**推奨 HS コード**] 作業キューでは、以下のことができます。

- 欠落している HS 番号を特定して更新します。
- 国別 HS 番号を管理します。
- HS コードを正確に一致させます。

重要な注意事項：

- 作業キューのタブは、選択した国に合わせて調整されます。
- 複数の推奨オプションで HS 番号を一括更新することはできません。
- 変更する [**製品番号**] を選択すると、一度に 1 つずつ HS 番号を更新できます。

国別 HS 番号を対応する 6 桁のグローバル HS 番号と照合します

1. [**分類キュー**] 画面で [**推奨 HS コード**] 作業キューを選択します。
2. [**国別からグローバルへ**] タブを選択します。

[**国別からグローバルへ**] グリッドは、以下の表で説明している列に従って表示されます。

列	説明
製品番号	この一意の識別子は、システム内で特定の製品を追跡するのに役立ちます。
グローバル製品説明	推奨グローバル HS 番号に関連付けられた製品の説明。
国別製品の説明	特定の国で知られている製品の説明。
現在のグローバル HS 番号	正しい 6 桁のグローバル HS 番号が事前に入力されています。

© 2026 Thomson Reuters

列	説明
現在の国別 HS 番号	特定の国で使用されるコードを識別し、多くの場合、グローバル HS 番号以外の追加の桁が含まれます。
推奨グローバル HS 番号	これは、マッチングアルゴリズムに基づいて、事前入力されます。

3. テーブルボタンを使って結果をフィルタリングします。
4. 更新する HS 番号を選択します。
5. [**推奨グローバル HS 番号に更新**] を選択します。

この操作が発生すると、アプリケーションは [**現在のグローバル HS 番号**] 列の内容を、[**推奨グローバル HS 番号**] の値で上書きします。この更新後、グローバルと国別の不一致はなくなり、製品はグリッドに表示されなくなります。

6 桁のグローバル HS 番号を対応する国別 HS 番号と照合します。

1. [**分類キュー**] 画面で [**推奨 HS コード**] 作業キューを選択します。
2. [**グローバルから国別へ**] タブを選択します。

[**グローバルから国別へ**] グリッドは、以下の表に説明している列に従って表示されます。

列	説明
製品番号	この一意の識別子は、システム内で特定の製品を追跡するのに役立ちます。
グローバル製品説明	グローバル HS 番号に関連付けられた製品の説明。
国別製品の説明	国別 HS 番号に関連付けられた製品の説明。
現在のグローバル HS 番号	照合する既知の 6 桁のグローバル HS 番号が表示されます。
現在の国別 HS 番号	製品に適用されている現在の国別 HS 番号が表示されます。
推奨国別 HS 番号	マッチングアルゴリズムに基づいて番号を提案します（オプション、システム機能によって異なります）。[**推奨 HS 番号**] 列に複数の番号が表示されている場合は、[**アクション**] 列で [**レビュー**] を選択し、正しい番号を選択します。
アクション	製品の国別 HS 番号を更新するためのアクションが 2 つ備わっており、一度に 1 つずつ表示されます。 **適用**：推奨 HS 番号が 1 つの場合に使用します。製品に HS 番号を追加します。 **レビュー**：推奨 HS 番号が複数ある場合に使用します。ダイアログを開いて比較し、最適なものを選択します。

推奨 HS 番号の数に応じて、次の手順に従って製品を更新します。

推奨が 1 つの製品の場合：

1. 更新する製品のチェックボックスをオンにします。
2. [**推奨国別 HS 番号に更新**] を選択します。

© 2026 Thomson Reuters

推奨が複数ある製品の場合：

1. 製品情報を展開します。
2. 必要なオプションをオンにします。
3. [**推奨国別 HS 番号に更新**] を選択します。

各国プロファイルにマッピングした製品に国別 HS 番号を割り当てます。

[カスタム HS コードマッピング] 画面で変更をマッピングできます。この画面には、[**推奨 HS コード**] 作業キューで画面の右隅にある [**カスタム HS コードマッピングの管理**] を選択すると簡単にアクセスできます。

この機能の詳細については、「新しい国別 HS 番号を追加し、システム内の別の国にマッピングする」の記事を参照してください。

1. [**分類キュー**] 画面で [**推奨 HS コード**] 作業キューを選択します。
2. [**カスタム HS コード**] タブを選択します。

[**カスタム HS コード**] グリッドは、以下の表で説明している列に従って表示されます。

列	説明
その他の国	カスタム HS 番号を割り当てる国を識別します。
その他の国の説明	選択した国の説明を表示します。
国別 HS 番号	この国専用の新しい HS 番号を作成し、製品に割り当てます。
その他の国の HS 番号	選択した国で使用されている既存の HS 番号が事前に入力されます（オプション、システム機能によって異なります）。
推奨カスタム HS 番号	国別 HS 番号をマッピングした方法に基づいて HS 番号を提案します。

3. テーブルボタンを使って結果をフィルタリングします。
4. 更新する HS 番号を選択します。
5. [**推奨国別 HS 番号に更新**] を選択します。

カスタム推奨 HS コードを却下する

カスタム推奨 HS コードが製品に該当しない場合は、それを却下してリストから削除できます。

1. [分類キュー] 画面で [**推奨 HS コード**] 作業キューを選択します。
2. [**カスタム HS コード**] タブを選択します。
3. グリッド内の該当するボックスをオンにして、却下する推奨 HS コードを選択します。
4. [**却下**] を選択します。
5. 確認ポップアップが表示されたら、[**OK**] を選択して確認するか、[**キャンセル**] を選択して戻ります。

その後、却下された推奨 HS コードは カスタム推奨 HS コードリストから削除されます。却下された推奨 HS コードを表示するには、グリッドの上にある [**却下された推奨 HS コードを表示**] 切り替えボタンを有効化します。

統計品目番号がない製品を表示します

メモ：スマート HS ライセンスを持つお客様が利用できます。

© 2026 Thomson Reuters

[**スマート HS バッチ**] タブのグリッドには、システムに登録されているすべての製品のうち、統計品目番号がないものがすべて表示されます。

1. [**分類キュー**] 画面で [**推奨 HS コード**] 作業キューを選択します。
2. [**スマート HS コードバッチ**] タブを選択します。

[**スマート HS コードバッチ**] グリッドは、以下の表で説明している列に従って表示されます。

列	説明
製品番号	この一意の識別子は、システム内で特定の製品を追跡するのに役立ちます。
製品説明	分類されている製品の説明。

ステータス	製品の HS 分類プロセスの現在の段階を示します。可能なすべてのステータスは次のとおりです：
	• **未開始**：製品は登録されていますが、自動分類が開始されていません。
	• **完了**：HS6 が見つかりました。
	• **複数の規則**：HS2、HS4、HS6 が見つからず、分類を継続するための複数の規則が見つかりました。
	• **あいまい**：HS2 または HS4 が見つかりましたが、分類が [品目] カテゴリで止まっており、使用する規則が見つかりません。
	• **指定未満**：HS2 または HS4 が見つかりましたが、分類は [品目] 以外のカテゴリで止まっています。
	• **不明な品目**：このステータスは以下のいずれかを示します。
	  ○ システムがブランドを検索しようとしましたが、製品を検索できませんでした。
	  ○ HS2、HS4、HS6 が見つかりませんでした。
	  ○ API が応答で何も返しませんでした。
	• **例外**：このステータスは以下のいずれかを示します。
	  ○ キットの分類
	  ○ HS2、HS4、または HS6 が見つかりませんでした。
	  ○ API がエラーを返しました。

HS の項の候補	製品に適用できる可能性のあるいくつかの HS コードオプションのリストを表示します。
スマート HS の最後の回答	該当する場合は、スマート HS システムによって提供された最新の HS コード推奨が表示されます。
製品タイプ	製品が属するカテゴリを表示します。
欠落している特性	HS 分類を正確に行うために必要な、不足している製品情報を強調表示します。
アクション	まだ分類されていない製品にスマート HS アシスタントを使用するには、[**手動で分類**] を選択します。

関連記事

- 作業キューとは

© 2026 Thomson Reuters

依頼

[**依頼**] 作業キューでは、製品データの表示、依頼、承認ができます。

[**依頼**] グリッドは、以下の表で説明している列に従って表示されます。

列	説明
製品番号	この一意の識別子は、システム内で特定の製品を追跡するのに役立ちます。
製品説明	製品番号に関連付けられた製品の説明。
チーム名	依頼の送信先のチームを特定します。
更新日	製品データの最終更新日または依頼の送信日を示します。
メモ	製品データの依頼に関する追加情報が含まれています。

製品データ分類更新リクエストを承認する

1. [**分類キュー**] 画面で [**依頼**] 作業キューを選択します。
2. 承認する依頼のチェックボックスをオンにします。
3. [**アクション**] を選択します。
4. [**依頼を完了**] を選択します。

次のメッセージが表示されます：「1 の依頼が完了しました。」

データ分類更新リクエストのメモに回答する

[**分類キュー**] 画面で [**依頼**] 作業キューを選択します。

1. [**メモを編集**] 列が表示されていることを確認します。表示されていない場合：
   - Manage columns を選択します。
   - 利用可能な列に [**メモを編集**] と入力するか、新しい列を追加します。
   - Apply を選択します。
2. アイコンを選択して、上司からのメモに回答します。

「メモが正常に追加されました」というメッセージが表示されます。

関連記事

- 作業キューとは
- 1 つまたは複数の製品の分類をチーム（内部または外部）に依頼する
- 製品データ分類更新リクエストを承認する

分類監査

[**分類監査**] 作業キューでは、品質保証のために、製品がどのように分類されたかをレビューして、承認することができます。

© 2026 Thomson Reuters

この作業キューを利用できるのは**高セキュリティグループ**のユーザーのみです。

[**分類監査**] グリッドは、以下の表で説明している列に従って表示されます。

列	説明
製品番号	この一意の識別子は、システム内で特定の製品を追跡するのに役立ちます。
製品説明	製品番号に関連付けられた製品の説明。
HS 番号	製品に割り当てられた HS コードが表示されます。
原産国	製品が製造された国を示します。
更新日	製品分類または監査レコードの最終更新日を示します。
監査メモ	製品の HS コード分類に関するコメントや根拠が記入されています。
アクション	• 製品変更ログの表示 • 分類の承認

品質保証に関する承認待ちの製品を表示する

[**分類キュー**] 画面で [**分類監査**] 作業キューを選択します。

承認待ちの製品のリストが表示されます。

最近変更された製品の隣に [**新規**] アイコンが表示されます。このアイコンは、その製品の行内の情報を操作すると消えます。

品質保証に関して製品を承認する

[**分類監査**] 作業キューで製品の品質保証を承認するには、次の 2 つの方法があります。

まず、必要に応じて、テーブルボタンを使って結果をフィルタリングします。

1 つの製品を承認する：

1. Actions を選択して製品に加えられた変更を確認します。
2. [**分類の承認**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

複数の製品を承認する：

1. 承認する製品の隣にあるチェックボックスをオンにします。
2. ✓ Approve を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

製品分類リクエストにメモを追加する

1. [**監査メモ**] 列が表示されていることを確認します。表示されていない場合：
   a. [**列の管理**] ボタンを選択します。

© 2026 Thomson Reuters

b. 利用可能な列に [**監査メモ**] と入力するか、新しい列を追加します。
c. [**適用**] を選択します。

2. [**監査メモ**] 列の アイコンを選択して、低セキュリティグループへのメモを記入します。

関連記事

- 作業キューとは
- 品質保証に関する承認待ちの製品を表示する
- 品質保証に関して製品を承認する
- 製品分類リクエストにメモを追加する

監査で付けられたフラグ

[**監査で付けられたフラグ**] 作業キューでは、他のユーザーが [**分類監査**] 作業キューでフラグを付けた分類番号を確認し、編集することができます。

この作業キューを利用できるのは [**低セキュリティグループ**] のユーザーのみです。

この作業キューには通常、次の情報が含まれています。

列	説明
製品番号	この一意の識別子は、システム内で特定の製品を追跡するのに役立ちます。
製品説明	製品番号に関連付けられた製品の説明。
HS 番号	製品に割り当てられた HS コードが表示されます。
原産国	製品が製造された国を示します。
更新日	製品分類または監査レコードの最終更新日を示します。
監査メモ	製品の HS コード分類に関するコメントや根拠が記入されています。
アクション	[**アクション**] ボタンを使用すると、製品の変更ログを表示できます。

上司がフラグを付けた製品を更新する

[**分類キュー**] 画面で [**監査で付けられたフラグ**] 作業キューを選択します。

1. 更新する製品のチェックボックスをオンにします。
2. [**編集**] を選択して、製品に関する必要な情報を変更します。
3. [**保存**] を選択します。

更新された情報は、承認のために上司に送信されます。

製品分類リクエストのメモに回答する

[**分類キュー**] 画面で [**監査で付けられたフラグ**] 作業キューを選択します。

1. [**メモを編集**] 列が表示されていることを確認します。表示されていない場合：
   - [**列の管理**] ボタンを選択します。

© 2026 Thomson Reuters

- 利用可能な列に [**メモを編集**] と入力するか、新しい列を追加します。
- [**適用**] を選択します。

2. アイコンを選択して、上司からのメモに回答します。

関連記事

- 作業キューとは
- テーブルボタン
- 分類番号の更新待ちの製品をすべて表示する
- 上司がフラグを付けた製品を更新する
- 品質保証に関して一度に複数の製品を編集する
- 製品分類リクエストのメモに回答する

欠落している PGA データ

[**欠落している PGA データ**] 作業キューでは、以下のことができます。

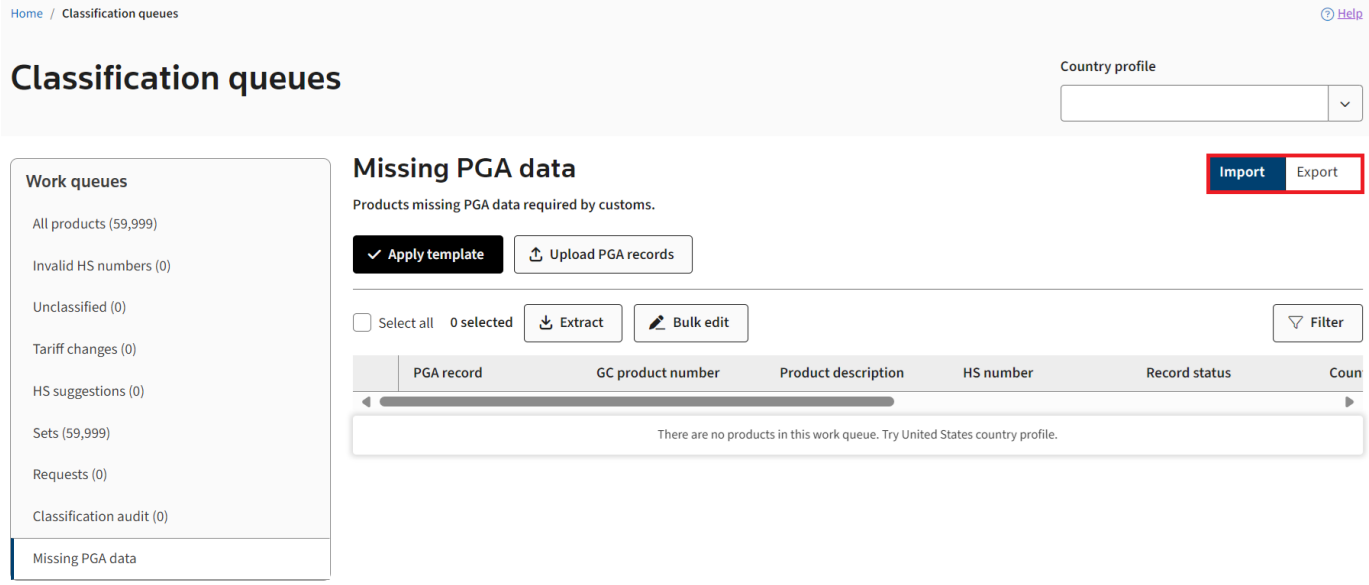
- 税関が要求する PGA データが欠落している製品を特定します。
- 輸入と輸出の両方で税関が要求する、欠落している PGA データを追加します。

[**欠落している PGA データ**] グリッドは、以下の表で説明している列に従って表示されます。

列	説明
PGA レコード	この一意の識別子は、システム内の特定の製品の欠落している PGA データレコードを追跡するのに役立ちます。
GC 製品番号	組織が使用する内部製品識別子。
製品説明	欠落している PGA データに関連付けられた製品の簡単な説明。
HS 番号	製品に割り当てられた HS コードが表示されます。
レコードのステータス	これは、欠落している PGA データレコードの現在の状態を示します。
原産国	製品が製造された国を示します。
製造者 ID	これは、製品の製造元の一意の識別子である可能性があります。
PGA データあり	これは、製品に現在完全な PGA データがあるかどうかを示します。
機関コード	これは、PGA データに関連する税関を識別するコードである可能性があります。

輸入または輸出取引のデータを表示するかどうかを選択して、欠落している PGA データの参照を開始できます。

© 2026 Thomson Reuters



欠落している PGA データを参照する

1. [**分類キュー**] 画面で [**欠落している PGA**] 作業キューを選択します。
2. 画面の右側にある [**輸出**] または [**輸入**] を選択します。
3. PGA レコード列で、参照するリンクを選択します。

この操作により、欠落している PGA データの説明を含むページが開きます。

4. 必要な情報をフィールドに入力します。
5. [**保存**] を選択します。

PGA レコードをアップロード

1. [**分類キュー**] 画面で [**欠落している PGA**] 作業キューを選択します。
2. [**PGA レコードをアップロード**] を選択します。
3. アップロードする 250 MB 以下の CSV または XLSX ファイルを選択します。
4. [**アップロード**] を選択します。

関連記事

- 作業キューとは
- テーブルボタン
- 欠落している PGA データを参照する
- PGA レコードをアップロード

製品レコード

[**製品レコード**] 画面には、個々の製品レコードの属性が詳細に表示されます。以下の目的に利用できる包括的なツールセットが用意されています。

- 簡単に新しい製品を追加する/既存の製品に変更を加える。
- 製品に関連する追加の国、コード、コンポーネントを含める。

© 2026 Thomson Reuters

- 製品のすべての関連書類を便利な 1 箇所に保存してアクセスする。
- 経時的に製品に加えられたすべての変更の完全な記録を見る。
- 必要に応じて製品をコピーするか無効化する。
- すべての製品詳細を含む包括的な PDF レポートを作成する。

この機能は、[分類キュー] 画面の一部の作業キューで利用できます。

作業キューの詳細については、「作業キューとは」の記事を参照してください。

製品レコードタブ

[**製品レコード**] 画面には、製品情報の追加や更新を支援するさまざまなタブが用意されています。

[**製品レコード**] 画面内のタブは以下のとおりです。

- [詳細] タブ
- [国プロファイルビュー] タブ
- [追加コード] タブ
- [セット] タブ
- [関連書類] タブ
- [該非判定] タブ
- [変更ログ] タブ

[詳細] タブ

このタブには、グローバルレベルですべての国に共通する情報が表示されます。

ヒント：左側の[**内容**] パネルを使用すると、セクション間をすばやく移動したり、空のフィールドの表示/非表示 Hide empty fields を切り替えることができます。

製品レコードは、複数の [**内容**] セクションに分かれています。 このセクションは、選択された国や、お客様の会社でシステムがどのように実装されているかによって、異なる場合があります。

[詳細] タブで情報を管理する

1. [**製品レコード**] 画面で、[**詳細**] タブに移動します。
2. [**内容**] サイドパネルで、追加または更新する情報に対応するカテゴリを選択します。
3. [**編集**] を選択します。

メモ：[製品情報] セクションで、製品番号（ProductNum *）と説明（ProductDesc *）を必ず入力してください。その手順は、会社のシステム設定により若干異なる場合があります。国プロファイルが日本に設定されている場合、「管理規制/その他の政府機関」セクションに [貨物] または [技術] フィールドが表示されます。

4. 必要な情報を各フィールドに入力します。

ヒント：左側の [内容] パネルを使用すると、セクション間を効率的に移動できます。

各セクションの詳細については、このガイドの「タブ」の記事を参照してください。

5. 画面右上の [**保存**] をクリックします。

© 2026 Thomson Reuters

[関税情報] セクションで HS コードの AI 提案機能をご利用になる場合は、『ONESOURCE Global Classification AI ガイド』をご参照ください。

[アクション] ボタン

[**製品レコード**] 画面で、[**アクション**] を選択して、現在の製品レコードのオプションを表示します。

アクション	定義
コピー	[**製品をコピー**] 画面に移動し、そこで既存の製品レコードをコピーできます。
無効化する	製品レコードを非アクティブな状態に更新します。
レポートの作成	製品の詳細を含む PDF ファイルを生成します。
スマート HS	製品を分類するための [スマート HS] 画面に移動します。
スマート ECN	製品を分類するための [スマート ECN] 画面に移動します。
統計分類	類似した説明の商品を検索し、それらを使用中の HS 番号にリンクします。

既存の製品をコピーする

既存の製品を複製するには、[**コピー**] を使用します。コピーを作成したら、一意の識別子を割り当て、製品のコピーを適切な国プロファイルに割り当てます。

1. [**製品レコード**] 画面で [**アクション**] を選択します。
2. [**コピー**] を選択し、[**製品をコピー**] 画面を開きます。
3. [**製品番号（ProductNum）**] フィールドに、製品コピーの一意の識別子を追加します。
4. [**次へ**] を選択します。
5. [**追加の国プロファイル**] チェックボックスを使って、コピーした製品に関連付ける国を選択します。
6. [**完了**] を選択します。

画面に検証メッセージが表示され、コピーされた国プロファイルが [**国プロファイルビューグリッド**] に表示されます。

製品レコードを無効にする

1. [**分類キュー**] 画面で、目的の製品レコードを含む作業キューを選択します。
2. [**製品番号**] リンクを選択すると、[**製品レコード**] ページにアクセスできます。
3. [**製品レコード**] 画面で Actions ボタンを選択します。
4. [**無効化する**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示され、無効化が正常に完了したことが通知されます。

グローバルプロファイルを無効にしようとすると、次のメッセージに似たメッセージがポップアップ表示されます。「アクティブな製品には必ずアクティブなグローバルプロファイルが必要です。グローバルプロファイルを更新して非アクティブにすると、その製品レコードは 1 つの国プロファイルに対して非アクティブになります。」

製品レポートを作成する

製品に関する一般情報を含むレポートを作成し、送付または印刷することができます。

© 2026 Thomson Reuters

1. [**製品レコード**] 画面で [**アクション**] を選択します。
2. [**レポートの作成**] を選択します。

すると、製品情報を含む PDF がブラウザの新しいタブで開きます。この PDF 内の情報は、[**製品レコード**] 画面の [**詳細**] タブにある情報が反映されます。

アシスタントを利用して HS 番号を更新する

1. [**製品レコード**] 画面で、[**詳細**] タブに移動します。
2. 画面右隅の [**アクション**] ボタンを選択します。
3. [**スマート HS**] を選択します。

HS 番号の更新の詳細については、「スマート HS アシスタントを使用して製品を分類する」の記事を参照してください。

ECN 番号を更新する

1. [**製品レコード**] 画面で、[**詳細**] タブに移動します。
2. 画面右隅の [**アクション**] ボタンを選択します。
3. [**スマート ECN**] を選択します。

ECN 番号の更新の詳細については、「スマート ECN アシスタントを使用して製品を分類する」の記事を参照してください。

類似製品に基づいて HS 番号を更新する

1. [**製品レコード**] 画面で、[**詳細**] タブに移動します。
2. 画面右隅の [**アクション**] ボタンを選択します。
3. [**統計分類**] を選択します。

ステップ 1 :

4. 当該製品と推奨 HS 番号に求める現在の一致率を選択することで、製品の詳細を確認します。合計は常に 100% でなければなりません。
5. [**次へ**] を選択します。

すると、以下の表に示す情報を表示する画面が開きます。

列	説明
HS 番号	製品に関連付けられた HS 分類番号。
一致率	ユーザーが確認した詳細に基づいた、当該製品と推奨 HS 番号の類似度または関連度のパーセンテージ。
簡易説明	推奨 HS 番号が表す製品のカテゴリまたは分類の概要。
完全な説明	推奨 HS 番号に関連付けられた製品の分類またはカテゴリの詳細な説明。
更新	製品レコードに対して推奨 HS 番号を適用する場合に選択するオプションまたはボタン。

© 2026 Thomson Reuters

[国プロファイルビュー] タブ

[**国プロファイルビュー**] タブのグリッドには、同じ製品番号を持つすべてのレコードが、その製品が存在するすべての国に対して表示されます。したがって、レコードを見て比較して、すべての地域で分類が完了していることを確認できます。

ヒント：[**類似製品を表示**] トグルを選択すると、グリッドが更新され、同じ製品番号のレコードだけが表示されます。

[**国プロファイルビュー**] グリッドは、以下の表で説明している列に従って表示されます。

列	説明
国プロファイル	製品に関連付けられた国プロファイルの 2 桁のコード。
製品番号	ONESOURCE™ Global Classification で設定された一意のキー。
製品説明	製品に関する補足情報。
HS 番号	現在記載されている製品の HS 番号。 このリンクを選択すると、[グローバル関税] 画面が開きます。
表示	このリンクを選択すると [詳細] タブに戻り、この製品の詳細情報を見ることができます。

製品データのコピーを作成する

[**コピー**] を選択して、この製品データのコピーを作成して別の国プロファイルに関連付けることができます。

1. 画面の左にある [**コピー**] を選択すると、[**国プロファイルをコピー**] 画面が開きます。
2. コピーを作成する国プロファイルを選択し、[**次へ**] を選択して続行します。
3. [**国プロファイル**] ドロップダウンを使って、コピーを作成する国プロファイルを 1 つ以上選択します。
4. [**次へ**] を選択します。
5. 画面に確認メッセージが表示されます。[**完了**] を選択します。

作成したコピープロファイルに関連する問題があれば、それを確認して解決するために、[**国プロファイルビュー**] に切り替わります。

関連記事

- 製品レコード
- 製品データのコピーを作成する

[追加コード] タブ

多くの国では、製品を分類するのに HS 番号だけでは不十分です。国境を通過する際、税関やその他の政府機関は、輸入者または輸出者に対し、商品に関する詳細情報を提供する追加コードの申告を求める場合があります。

[**追加コード**] タブには、追加された追加コードが記載されたグリッドが表示されます。

このグリッドには以下の列が表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

列	説明
国プロファイル	このコードに関連付けられた国プロファイルの名前。
コードタイプ	識別コードのタイプ。
追加コード	コードタイプの番号。
輸入国	輸入国の名称。

[**フィルター**] を選択して [**フィルターを適用**] ポップアップを開き、オプションを選択すると、すべての列の検索が開始され、選択したオプションを含むエントリが表示されます。

追加コードを追加する

1. [**製品レコード**] 画面で [**追加コード**] タブに移動します。
2. **[コードの管理]** を選択します。
3. [**コードを追加**] を選択すると、新しいコードエントリが画面に追加されます。ページを下へスクロールして、対応するコード情報を追加します。

ヒント：前のステップを繰り返して、さらにコードエントリを追加できます。

4. [**コードタイプ**] を選択します。
5. コードに関連付ける**国**を選択します。
6. 完了したら、新しいコードを追加する場合は [**保存**] を選択し、コードエントリを削除する場合は [**削除**] を選択します。

メモ：製品に HS 番号が関連付けられていない場合、次のメッセージが表示されます：「国別 HS 番号が必要です。続行するには製品を分類してください。」

追加コードが保存されると、検証メッセージが画面に表示されます。

関連記事

- 製品レコード
- 追加コードを追加する

[セット] タブ

[**セット**] タブでは、製品に関連するすべてのコンポーネントを表示して編集できます。

メモ：[アクティブ] スイッチを使って、製品の特定のコンポーネントを有効または無効にすることができます。有効にすると、そのコンポーネントは使用可能になり、製品内に表示されるようになります。無効にすると、そのコンポーネントは非表示になり、製品の機能に影響しなくなります。[時計] スイッチを選択すると、すべてのコンポーネントが同じ行で報告されるようになります。

製品にコンポーネントを追加する

1. [**製品レコード**] 画面で [**セット**] タブを選択します。
2. 追加するコンポーネントの左側にある対応するチェックボックスをオンにします。
3. [**セットに追加**] を選択します。

新しいコンポーネントが追加されると、検証メッセージが画面に表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

4. 画面右上の [**製品レコードを表示**] リンクを選択して、追加されたコンポーネントを表示します。

コンポーネントを編集する

1. テーブルの左端にある [**アクション**] ボタンを選択します。
2. [**編集**] を選択します。

すると、以下のフィールドの追加と編集ができる画面が開きます。

製品番号	製品自体の一意の識別子。
製品説明	製品の名前、機能、その他の詳細を含む、文章による製品の説明。
セット番号	製品が大きなセットまたはキットの一部である場合のセット番号。
HS 番号	貿易品の分類に使用される HS 番号（関税額算出用）。
HTS インデックス	システム内でさらに分類するための、HS 番号に関連する内部識別子。
単価	このコンポーネントの 1 ユニットに関連付けられた価格またはコスト。
乗数	数量に基づいて総費用を計算するための係数。
元の価額	値上げや割引の前のコンポーネントの原価。
通貨コード	他のフィールドの値に対して使用される通貨コード（例：USD、EUR、BRL）。
HTS 単位換算係数	HS 番号で指定された計測単位をシステム内で使用される標準計測単位に変換するための HS（Harmonized System）単位換算係数。

3. [**変更を保存**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

コンポーネントを削除する

1. [**製品レコード**] 画面で [**セット**] タブを選択します。
2. 削除するコンポーネントの左側にある対応するチェックボックスをオンにします。
3. [**削除**] を選択します。
4. 新しいコンポーネントが削除されると、検証メッセージが画面に表示されます。

関連記事

- 製品レコード
- 製品にコンポーネントを追加する
- コンポーネントを編集する
- コンポーネントを削除する

[関連書類] タブ

[**関連書類**] タブでは、関連書類をアップロードして製品レコードに関連付けることができます。このタブのグリッドには、以前に追加された関連書類が以下の列に従って表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

メモ：サポートされる最大ファイルサイズは 250MB です。

列	説明
ファイル名	追加されたファイルにシステムが割り当てた名前。
関連書類タイプ	関連書類のタイプ：
アクセスタイプ	このファイルのアクセス権限は以下のように設定できます。 • パブリック • プライベート
メモ	このファイルに追加された補足情報。
アップロード日	ファイルが追加された日時。
アクション	このボタンを選択すると、[**編集**] オプションと [**削除**] オプションが利用可能になります。いずれかのオプションを選択するとポップアップが開きます。そこで変更を実行し、ファイルを保存するか、ファイルの除外を確認することができます。

製品レコードに関連書類を追加する

製品レコードに関連書類を関連付けるには、以下の手順に従います。

1. [**関連書類を追加**] を選択してポップアップを開きます。
2. [**関連書類タイプ**] ドロップダウンから、追加する関連書類に対応するオプションを選択します。
3. [**アクセスタイプ**] フィールドで、次の表の説明に従って [**プライベート**] または [**パブリック**] を選択します。

パブリック	この関連書類を見ることができるのは、[**分類を編集**] 画面へのアクセス権を持つユーザーだけです。
プライベート	この関連書類を見ることができるのは、添付関連書類を表示できる特定の権限を持つユーザーだけです。

4. [**メモ**] フィールドに、追加するファイルに関する補足情報を記入します。最大 250 文字まで入力できます。
5. [**ファイルを追加**] を選択して、ローカルドライブを開くか、ファイルを所定の場所までドラッグして、ファイルを追加します。

メモ：最大 250MB までのファイルを追加できます。受け入れられるファイル形式は、PDF、JPG、XLS、XLSX です。

6. [**保存**] を選択して変更を確定するか、[**キャンセル**] を選択して変更を破棄します。

画面が自動的に更新され、ファイルのデータがグリッドに反映されます。

関連記事

- 製品レコード
- 製品レコードに関連書類を追加する

© 2026 Thomson Reuters

[該非判定] タブ

[該非判定] タブは、日本の輸出分類に関する包括的なサポートを提供します。これにより、日本の経済産業省が指定する製品分類リストに従って [項番] および [省令] コードを申告および管理したり、多層承認（MLA）ツールを通じて、それらの分類を送信して承認を得ることができます。

前提条件

[該非判定] タブを使用する前に、製品レコード上で次の条件が満たされていることを確認します：

- [**国プロファイル**] は [**日本**] に設定されている。
- [**詳細**] タブの [**管理規制/その他の政府機関**] セクションで、[**貨物**]（物理的な物品の場合）または [**技術**]（ソフトウェアまたは技術を含む製品の場合）のいずれかが選択されている。
- [**事業部**] フィールドが構成され、設定されている。この値は、承認依頼を作成する際に MLA に渡され、MLA の設定と一致している必要があります。
- [該非判定] タブに移動する前に、[**保存**] ボタンを使用して最初の変更を保存する。

[該非判定] タブの概要

[該非判定] タブには、次の 2 つの主要なセクションが表示されます：

- [**分類の管理**] – 現在の分類の送信を開始または管理するために使用されます。[**続行**] を選択すると、[該非判定レコード] 画面が開きます。
- [**現在の分類**] – 製品の承認済みの分類（保存された ECN 情報を含む）が表示されます。

[**スケジュール更新**] セクションは、将来の規制変更に対応する場合にも利用できます。詳細については、「**スケジュール更新（将来の該非判定）**」を参照してください。

[該非判定レコード] 画面

[該非判定レコード] 画面は、製品を分類する際の主要なインターフェースです。表示される分類カードは、選択された [**製品タイプ**] によって異なります：

- **貨物**：該非判定の概要、別表第 1、別表第 2、別表第 2 の 3、および組み込み技術
- **技術**：該非判定の概要、外為令別表、および別表第 2 の 3。

分類を開始する

分類を開始するには、[**分類を開始**] を選択します。これにより、画面のステータスが [**下書き**] に移行します。このモードでは、各別表の分類カードに [**編集**] ボタンが表示されます。特定のカードを編集する際は、[**保存**] または [**キャンセル**] の操作のみ利用可能です。その他の画面操作は、編集が完了するまでロックされます。

[下書き] ステータスでは、分類の準備を完了して承認を得るまで、段階的な作業が可能です。承認を得る分類が送信されると、依頼が承認、拒否、またはキャンセルされるまで、レコードはロックされ、編集できなくなります。

重要：すでにレコードが存在しており、[貨物または技術] で [製品タイプ] を変更する場合、レコード全体が削除され、分類を最初からやり直す必要があります。承認依頼が [承認保留] ステータスの間、[製品タイプ] は変更できません。

© 2026 Thomson Reuters

分類カード

該非判定の概要（貨物および技術製品の両方）

フィールド	説明
全体結果	読み取り専用。別表第 1 または外為令の結果から取得します。[**承認を依頼**] ボタンがアクティブになる前に、設定されている必要があります。
最終却下日	組織で、このレコードに関連する規制更新を確認した最新の日付が表示されます。
分類の根拠	この該非判定の分類の理由に関する自由テキストフィールド（最大 300 文字）で、別表の結果と ECN の選択を含みます。

別表第 1（貨物製品用）

フィールド	説明
別表第 1 の結果	必須。[**該当**]、[**非該当**]、または [**対象外**] を選択します。[**対象外**] が選択されている場合、カテゴリ 16 の項番と省令が利用可能です。
項番および省令を追加	このボタンを使用すると、行が動的に追加されます。各行には、以下に説明するフィールドが含まれます。
項番の結果	選択した ECN に対する判断に基づいて、[**該当**] または [**非該当**] を選択します。（製品は日本のリストによって管理されています。項番カテゴリ、項番、および省令は必須です。）
項番カテゴリ	製品カテゴリを選択するドロップダウン。利用可能な項番オプションをフィルターします。
項番番号	選択されたカテゴリでフィルターされたドロップダウン。サポートについては、[**ECN リストを見る**] リンクを利用してください。他の行ですでに選択されている項番番号は、ECN エントリの重複を防止するために、ドロップダウンから自動的に非表示になります。
省令番号	選択された項番でフィルターされたドロッ

© 2026 Thomson Reuters

	プダウン。サポートについては、[**ECN リストを見る**] リンクを利用してください。 選択された省令番号は、ECN エントリの重複を防止するために、次のカードのドロップダウンリストから自動的に非表示になります。
メモ	最大 300 文字の自由テキストフィールド。
ECN リストを見る	カテゴリごとの ECN リストを表示するウィンドウが開きます。

別表第 2（貨物製品用）

重要：別表第 2 では、標準コンテンツの ECN リストは使用しません。項番マスターデータは、[**項番省令マトリックス**] 画面内で管理され、[**ユーザーメニュー**] > [**メンテナンス**] > [**別表第 2**] にあります。[項番省令マトリックス] で、[**レコードを追加**] を選択し、対応するフィールドに入力してから、[**挿入**] を選択して保存します。これらの手順を完了すると、別表第 2 カード内の [項番] ドロップダウンリストが設定されます。

フィールド	説明
別表第 2 の結果	[**該当**]、[**非該当**]、または [**対象外**] を選択します。[**対象外**] が選択されている場合、項番は追加できません。
項番を追加	行が動的に追加されます。
項番の結果	[**該当**] または [**非該当**] を選択します。
項番番号	エントリを通じて設定されるドロップダウンで、[項番省令マトリックス] 画面で管理されます。
メモ	最大 300 文字の自由テキストフィールド。

別表第 2 の 3（貨物および技術製品の両方）

別表第 2 の 3 は、特にロシアおよびベラルーシ向けに輸出される物品に適用されます。別表第 2 の 3 は、別表第 1 の構造に合わせた別の項番カテゴリ、項番番号、および省令番号フィールドが使用されます。

フィールド	説明
別表第 2 の 3 の結果	[**該当**]、[**非該当**]、または [**対象外**] を選択します。[**対象外**]が選択されている場合、項番/省令のラインは追加できません。
項番および省令を追加	行が動的に追加されます。
項番の結果	[**該当**] または [**非該当**] を選択します。

© 2026 Thomson Reuters

項番カテゴリ	製品カテゴリを選択するドロップダウン。利用可能な項番オプションをフィルターします。
項番番号	選択されたカテゴリでフィルターされたドロップダウン。サポートについては、[ECN リストを見る] リンクを利用してください。他の行ですでに選択されている項番番号は、ECN エントリの重複を防止するために、自動的に非表示になります。
省令番号	利用可能な省令番号を含むドロップダウン。 選択された省令番号は、ECN エントリの重複を防止するために、次のカードのドロップダウンリストから自動的に非表示になります。
メモ	最大 300 文字の自由テキストフィールド。
ECN リストを見る	ECN リストを表示するウィンドウが開きます。

組み込み技術（貨物のみ）

フィールド	説明
結果	[**該当**]、[**非該当**]、または [**対象外**] を選択します。[**対象外**] を選択すると、[**部品を追加**] ボタンが無効になります。
部品を追加	関連する技術製品の一覧を含むポップアップを開きます。承認済みおよび分類済みの品目のみ表示されます。1 つ以上の部品を選択し、[**部品を追加**] を選択して追加します。カードを保存して、追加を確定します。

外為令別表（技術のみ）

このカードの構造は、別表第 1 と同じです。ただし、項番リストと省令リストは、技術品目向けに特別に作成された別の ECN リポジトリから取得されます。

© 2026 Thomson Reuters

保存、キャンセル、削除

カード内で変更を行った後、[**保存**] を選択すると、追加、変更、削除が保持されます。未保存の変更を破棄するには、[**キャンセル**] を選択します。未保存の作業がある場合、確認ポップアップが表示されます。

承認を得る分類を送信する

該非判定の分類は、有効になる前に、多層承認（MLA）ツールを通じて承認が必要です。承認を得る分類を送信するには、以下を行います：

1. [該非判定の概要] カードの [**全体結果**] および [**分類の根拠**] フィールドが入力されていることを確認します。
2. 結果が、[**別表第 1**] または [**外為令別表**] のいずれかに表示されていることを確認します（[**該当**]、[**非該当**]、または [**対象外**] を選択します）。
3. 未来の依頼を送信する場合、予定日が利用可能であることを確認します。
4. [**承認を依頼**] を選択します。

これにより、MLA の [**依頼を追加**] 画面が開き、4 つのステップのプロセスで案内されます。

重要：承認依頼を作成または処理するには、MLA ユーザー権限が必要です。アクセス権は自動的には付与されません。

ステップ 1：ヘッダーを追加

フィールド	説明
依頼番号	自動生成が有効な場合、4 つのステップをすべて完了すると自動生成されます。それ以外の場合は、手動で番号を入力します。
承認エリア	現在の分類の場合、[**該非判定**] を選択し、スケジュール更新の場合、[**将来の該非判定**] を選択します。これらの承認エリアは異なります。
依頼部門	関連する部門が自動的に選択されます（営業、購買など）。
緊急	このボックスをオンにすると、依頼に緊急フラグが立てられます。このフラグは、作成時だけでなく、依頼のライフサイクル中、いつでも設定または更新することができます。
承認予定日	ユーザーが希望する承認完了日を選択します。

[**次へ**] を選択して続行します。

ステップ 2：詳細を追加

この画面にはテーブルが表示され、元のレコードから取得された事前入力済みの情報が表示されます（次の情報を含む）：

- 製品番号

© 2026 Thomson Reuters

- 製品名
- 製品説明
- 事業部
- 全体結果
- 承認文書 ID
- 高リスクインジケーター

依頼に関する詳細情報を表示するには、[**詳細を見る**] をクリックします。

詳細を確認したら、[**選択**] ボックスをオンにし、[**次へ**] をクリックして続行します。

重要：製品が高リスク項目としてフラグが立てられている場合、その旨がテーブルに示されます。高リスクフラグは、該非判定結果が「該当」である製品レコードに使用されます。 高リスク項目には、次のステップの高リスクワークフローが必要です。

ステップ 3：ワークフローを選択

ドロップダウンから適切なワークフローを選択します。使用可能なワークフローは、ステップ 1 で選択された [**依頼部門**] に基づいてフィルターされます。製品に高リスクのフラグが立てられている場合、高リスクワークフローのみ使用可能です。

[**承認手順**] テーブルが表示されます：

列	説明
ステップ番号	各承認ステップの連続番号。
ステップの説明	現在のレビュー段階の説明。
担当部門	そのステップを担当する部門。
承認ロール	承認者を実施する人物のロール。
承認タイプ	[**一致**]（指定された部門内の誰でも承認できる）または [**個人**]（特定の人物を割り当てる必要がある）。

[**次へ**] を選択します。

ステップ 4：承認者を割り当てる

この画面には、前のステップと同じワークフローテーブルが表示されますが、今回は [**承認タイプ**] 列の代わりに [**担当承認者**] 列が追加されています。

[承認タイプ] が [**個人**] に設定されている行については、[**担当承認者**] 列を使用して、その承認ステップを担当する特定の人物を選択します。

テンプレートを使用する：

© 2026 Thomson Reuters

- 以前に保存した承認者設定を読み込むには、[**テンプレートを適用**] ドロップダウンからいずれかのテンプレートを選択します。
- 将来使用するために現在の設定を保存するには、[**新規テンプレートとして保存**] を選択します。

すべての個別承認者が割り当てられたら、[**依頼を送信**] を選択します。

[該非判定] 画面の承認ステータス

送信後、レコードは承認プロセスに入ります。[**現在の分類の管理**] セクションで、ステータスが [**承認保留**] に変化します。レコードは、保留中はロックされ編集できません。

[該非判定] 画面には、ステータスバッジが表示されます。中間承認の場合、バッジステータスは変更されません。

レビューが完了すると、レコードは次のいずれかのステータスになります：

ステータス	説明
承認済み	分類が確定され、[**現在の分類**] セクションに表示され、ECN 情報が製品レコードに保存されます。
拒否済み	レビュープロセスの 1 つ以上のステップが拒否されました。[**再分類**] ボタンが使用可能になります。

[**レビュー承認の詳細はこちら**] リンクを使用すると、MLA の承認ステータスに関する詳細情報とコメントにアクセスできます。

承認依頼のキャンセル

分類が送信され、承認保留の状態である場合、[該非判定] 画面から依頼を直接キャンセルでき、別途 MLA に移動する必要はありません。

1. [該非判定レコード] 画面で、レコードが [**承認保留**] ステータスの場合、[**依頼のキャンセルを開始**] を選択します。
2. これにより、MLA 内の特定の依頼にリダイレクトされ、キャンセルを実行できます。

キャンセルオプションは、依頼ステータスが [**保留**] の場合にのみ使用可能です。すでに終了状態（承認済み、拒否済み、またはキャンセル済み）に達している依頼に対しては使用できません。

承認済みおよび拒否済みレコードの再分類

承認済みまたは拒否済みの分類を変更するには、以下を行います。：

1. [該非判定レコード] 画面で、[**再分類**] を選択します。
   重要：再分類すると、現在の分類がアーカイブされます。
2. [**再分類**] を選択すると、すべてのカードで [**編集**] ボタンが再び有効になり、必要な変更を行うことができるようになります。
3. 必要な調整を行い、[**承認を依頼**] を選択して再送信します。

注記：[拒否の詳細] セクション - レコードのステータスが「拒否済み」の場合のみ表示され、以前の承認依頼および MLA の拒否ステップが表示されます。レコードが下書き中の場合、以前に拒否された場合でも、当該セクションは

© 2026 Thomson Reuters

非表示になり、画面は引き続き現在の分類にフォーカスされます。これは現在および将来の両方のレコードに当てはまります。

該非判定証明書の生成

該非判定の分類が承認されると、レコードから直接、正式な「該非判定証明書」を生成できます。本証明書は METI ガイドラインに準拠しており、印刷したり、規制コンプライアンスの目的で利用可能です。

証明書を生成するには、以下を行います：

1. ステータスが「承認済み」の該非判定レコードを開きます。
2. [**証明書を生成**] を選択します。証明書ファイルが生成され、自動的にダウンロードされます。

ファイルは次のように自動的に名前が付けられます：該非判定証明書 + [製品番号] + [YYYYMMDD][時間]。ユーザー設定の任意の日付/時刻形式を使用。生成イベントログが記録されます。このレコードの証明書がすでに存在している場合、新しい証明書が作成される前に自動的にアーカイブされ、そのアーカイブ操作もログに記録されます。

デフォルトでは、METI ガイドラインに準拠した標準の証明書テンプレートが使用されます。所属組織で別のフォーマットが必要な場合、プロフェッショナルサービスのコンサルタントが、カスタムテンプレートの構成を行うことができます。詳細については、Thomson Reuters の担当者にご連絡ください。

スケジュール更新（将来の該非判定）

[**スケジュール更新**] タブでは、将来の規制変更に先立って、分類を準備し、送信することができます。これは、ECN リストが将来の特定の日に更新されることがわかっており、更新後のリストに基づいて事前に物品を分類したい場合に使用されます。

重要：スケジュール設定された分類レコードは、将来的に有効な ECN 更新がある場合にのみ作成できます。

予定日が到来し、情報源リストが更新されると、システムにより、予定された分類は、**現在の分類**に自動的に移行されます。

スケジュール更新の作成

1. [該非判定] タブで、[**スケジュール更新**] タブを選択します。
2. [**更新のスケジュール設定**] を選択します。これにより、現在承認されている分類レコードの複製が作成されます。
3. [**編集**] を選択し、現在の分類と同様に、分類カードを作成します。
4. [**承認を依頼**] を選択します。
5. [**スケジュール更新**] で、更新を有効にする日付を入力します。これは通常、規制変更が発効する日付です。
6. MLA 承認手順を実施します。使用される承認エリアは [**将来の該非該判定**] であり、これは現在の分類に使用される [**該非判定**] 承認エリアとは別のものです。

MLA 依頼が解決されるまで、[スケジュール更新] タブでのレコードには [**承認保留**] と表示されます。承認されると、スケジュール済みと表示され、計画された更新日付が表示されます。

スケジュール更新の変更またはキャンセル

- 更新日付を変更するには、[**更新日付を変更**] を選択します。
- スケジュール更新を完全にキャンセルするには、[**更新をキャンセル**] を選択します。これにより、スケジュール設定されたレコードが削除されます。その後、必要に応じて新しいスケジュール更新を作成できます。

© 2026 Thomson Reuters

規制変更への対応

規制更新（説明の変更など）により ECN が変更された場合、システムからの通知が、製品レコードおよび [該非判定] 画面に届きます。規制更新は定期的にチェックされ、レコードを開くとほぼリアルタイムで表示されます。

製品レコードの上部にバッジが表示され、該非判定の最近の更新で、確認が必要な件数が表示されます。[**更新を確認**] を選択すると、画面の該当セクションに移動します。

[**最近の規制変更**] パネルには、影響を受ける ECN が一覧表示され、変更内容の説明があります。必要な対応は、分類の現在のステータスに応じて異なります。

分類ステータス	推奨アクション
承認済み	データの変更を確認します。分類がまだ有効な場合、操作は不要です。そうでない場合、[**再分類**] を選択し、承認を得るために再送信します。
拒否済み	[**再分類**] を選択し、更新された情報と一緒に再送信します。
下書き	下書きステータスでは、ライブデータが自動的に有効化されます。これにより、ユーザーは引き続き、記録内容を確認し、必要に応じて更新したり、新しい承認依頼を送信することができます。
承認保留	[**依頼キャンセルの開始**] を選択し、分類を更新して、再送信します。

別表の各カードには [**情報源の最終更新**] の日付も表示され、規制データが最後に更新された日付を確認できます。

スケジュール更新に影響を与える規制変更

スケジュール更新が作成された後に規制変更が発生した場合、スケジュール更新により、ECN の詳細が自動的に変更されることを示すバッジが画面に表示されます。状況に応じて、上記の表のガイドラインに従ってください。新規依頼の新しい下書きには、ECN の詳細の変更内容が自動的に含まれます。

© 2026 Thomson Reuters

変更ログを表示する

[変更ログ] タブの各該非判定レコードには、システムにより、主要なアクションの履歴が自動的に記録されます。このログを確認することで、分類に対するすべての変更を追跡することが可能で、監査およびコンプライアンス要件に対応できます。

現在のレコードのイベント

現在の分類レコードの変更ログには、次のアクションが記録されます：

- **再分類**：承認済みの現在のレコードを再分類する場合。
- **アーカイブ**：確認ポップアップで承認された現在の分類をアーカイブする場合。
- **承認を得るために送信済み**：現在のレコードを MLA に送信した場合。
- **MLA により拒否**：現在のレコードが承認者によって拒否された場合。
- **MLA により承認**：現在のレコードが承認された場合。
- **承認依頼がキャンセル**：承認依頼をキャンセルし、ステータスが下書きに戻る場合。

将来のレコードのイベント

将来の（スケジュール設定された）分類レコードの変更ログには、次のアクションが記録されます：

- **下書き破棄**：現在のレコードが再分類されたために、将来の下書きが破棄された場合。
- **アーカイブ済み**：承認済みまたはスケジュール設定された将来の分類が、現在のレコードの再分類によりアーカイブされた場合。
- **拒否されたレコードの再分類とアーカイブ**：拒否された将来のレコードが再分類され、以前のバージョンがアーカイブされた場合。
- **承認を得るために送信済み**：将来のレコードを MLA に送信した場合。
- **MLA により拒否**：将来のレコードが承認者によって拒否された場合。
- **MLA により承認**：将来のレコードが承認された場合。
- **予定日が変更**：将来のレコードの有効日が変更された場合。
- **将来の更新がキャンセル**：将来のレコードがキャンセルされ、破棄された場合。

[変更ログ] タブ

[**変更ログ**] タブには、ONESOURCE™ Global Classification 内で製品が最初に作成されて以来、その製品に加えられたすべての変更のログが表示されます。この画面を使用して、システム内の製品レコードに加えられた変更を監視できます。

グリッドには、デフォルトですべてのグローバルレコードが表示されますが、画面右上の [**国プロファイル**] ドロップダウンから国を選択することで、レコードをフィルタリングできます。検索バーを利用して、特定の単語や文字を含む結果を表示できます。

メイングリッドには以下の列が表示されます。最新の変更がグリッドの一番上に表示されます。

ヒント：各列の見出しを選択することで、結果を並べ替えることができます。

編集日	変更が行われた日時（YYYY-MM-DD HH:MM 形式）。
製品番号	変更された製品に対応する製品番号。
製品説明	製品の説明。
編集者	変更を加えた人物のユーザー名

© 2026 Thomson Reuters

編集日	変更が行われた日時（YYYY-MM-DD HH:MM 形式）。
製品編集	変更内容の説明。

関連記事

- 製品レコード

© 2026 Thomson Reuters

HS コード変更アップデート

[**HS コード変更アップデート**] 画面では、変更または期限切れになる HS 番号が付いた製品を選択できます。この画面を開くには、メインの [**分類**] メニューから [**HS コード変更アップデート**] を選択します。

HS コード変更アップデートプロセスを開始するために、いずれかの**国プロファイル**を選択します。すると、更新の各ステップに対応する以下の 4 つのタブが利用可能になります。

各タブの機能の詳細な説明については、表と次のセクションを参照してください。

レビュー	このタブには、実行関税率表の変更に伴い変更または期限切れになる HS 番号を持つ製品の一覧が表示されます。
スケジュール済み または進行中	このタブのラベルは、お客様による設定次第で異なります。 • [**HS 番号の自動更新**] が設定されている場合は、選択された日付になると HS 番号が自動的に更新されます。その場合、このタブのラベルは [**スケジュール済み**] になります。 • [**HS 番号の手動更新**] が設定されている場合は、選択された日付になったら、新しい有効な HS 番号を手動で選択する必要があります。その場合、このタブのラベルは [**進行中**] になります。 別の設定に変更したい場合は、アカウントマネージャーに連絡して、更新に SOW が必要かどうかを確認してください。
除外	このタブには、[**スケジュール済み**] または [**進行中**] タブで除外したすべての製品が含まれています。
更新済み	このタブには、この画面で加えられた変更に関する詳細情報がすべて含まれています。

メモ：[**レビュー**] タブと [**スケジュール済み/進行中**] タブの横にある緑色のバッジは、各タブの下に表示されている製品エントリ行の数を示します。

HS コード変更アップデートの各ステップを理解するために、以降の各セクションで必要な手順について説明します。

関連記事

- [レビュー] タブ
- [進行中] タブ
- [スケジュール済み] タブ
- [除外] タブ
- [更新済み] タブ

[レビュー] タブ

[**レビュー**] タブにはすべての製品のリストが表示され、以下の操作を実行できます。

© 2026 Thomson Reuters

- HS 番号の更新が必要な製品の包括的な概要を取得する。
- HS 番号更新の準備を整える。
- 変更の必要がない製品を更新プロセスから除外する。

製品エントリ行は、以下の表で説明している列に従ってグリッドに表示されます。

列	定義
製品番号	ONESOURCE™ Global Classification で設定された一意のキー。実装時に他の一意のキーがインストールされている可能性があります。このリンクを選択すると [**製品レコード**] ポップアップが開き、製品に関する詳細情報が表示されます。
製品説明	製品に関する補足情報。
セット番号	この列には、影響を受ける子レコードのセットが表示されます。セットの HS 番号と変更タイプは、子レコードを参照します。[製品番号] リンクをクリックすると、親レコードが表示されます。
現在の HS コード	現在記載されている製品の HS 番号。このリンクをクリックすると、[**グローバル関税**] 画面が開きます。
HS コード変更	製品に影響を与える変更のタイプ。このリンクを選択すると [**HS コード変更の詳細**] ポップアップが開き、変更に関する詳細情報が表示されます。
HS コード変更日付	影響を受ける HS 番号の更新が有効になる日付。

HS コードを追加/更新する

このタブのラベルは、お客様による設定次第で異なります。

- [**HS 番号の自動更新**] が設定されている場合、ここで説明する機能は [**更新をスケジュールする**] として表示されます。
- [**HS 番号の手動更新**] が設定されている場合、ここで説明する機能は [**新しい HS を追加**] として表示されます。

製品の HS 番号の更新をスケジュールする

1. [**HS コード変更アップデート**] 画面で、[**レビュー**] タブにアクセスします。
2. 更新するすべての製品のチェックボックスをオンにします。
3. [**新しい HS を追加**] を選択します。
4. いずれかの [**推奨 HS コード**] を選択するか、[**新 HS コードを入力**] オプションを選択して別の HS コードを入力します。
5. [**更新予定日**] フィールドで、更新が有効になる日付を設定します。
6. [**保存**] を選択して確定します。

© 2026 Thomson Reuters

重要：デフォルトでは、変更が自動的に適用される設定になっています。更新が実行される前と後に、メールで通知が届きます。手動モードやメール通知付きの手動モードなど、別の更新モードへの切り替えをご希望の場合は、サポートチームにお問い合わせください。

HS 番号の更新から製品を除外する

メモ：この操作は、使用している画面によって多少異なる場合があります。

1. [**HS コード変更アップデート**] 画面へ移動し、[**レビュー**] タブを選択します。
2. 更新プロセスから除外したい各製品の横にあるチェックボックスをオンにします。
3. [**除外**] ボタンをクリックして除外を確定します。

関連記事

- HS コード変更アップデート
- HS コードを更新する
- 製品の HS 番号の更新をスケジュールする
- HS 番号の更新から製品を除外する
- HS 番号の更新が必要な製品の Excel® スプレッドシートをダウンロードする

[進行中] タブ

[**進行中**] タブでは、HS 番号の更新が保留されているすべての製品を確認できます。

メモ：このタブにアクセスできるのは、更新が手動に設定されている場合です。設定の変更をご希望の場合は、サポートチームにお問い合わせください。

このタブには、**現在の HS 番号**から**将来の HS 番号**への変更を待機している製品が表示されます。製品エントリ行は、以下の表で説明されているように、各列に表示されます。

列	定義
製品番号	ONESOURCE™ Global Classification で設定された一意のキー。実装時に他の一意のキーがインストールされている可能性があります。このリンクを選択すると [**製品レコード**] ポップアップが開き、製品に関する詳細情報が表示されます。
製品説明	製品に関する補足情報。
セット番号	この列には、影響を受ける子レコードのセットが表示されます。セットの HS 番号と変更タイプは、子レコードを参照します。[製品番号] リンクをクリックすると、親レコードが表示されます。
現在の HS コード	現在記載されている製品の HS 番号。このリンクをクリックすると、[**グローバル関税**] 画面が開きます。

© 2026 Thomson Reuters

列	定義
新 HS コード	現在の HS 番号と置き換えるために選択された HS 番号。
HS コード変更日付	新しい HS 番号の更新が有効になる日付。
更新日	[**レビュー**] タブで選択された新しい HS 番号の更新日。
修正者	変更を設定したユーザーのユーザー名。
修正日	HS 番号が修正された日付。

変更予定の HS 番号を更新する

1. [**HS コード変更アップデート**] 画面で [**進行中**] タブを選択します。
2. 画面の左側で、更新の対象となる各製品に対応するチェックボックスをオンにします。
3. [**HS 番号を更新**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

関連記事

- HS コード変更アップデート
- 変更予定の HS 番号を更新する

[アクション] ボタン

[**進行中**] タブと [**スケジュール済み**] タブでは、製品エントリ行に対して特定のアクションを実行できます。

編集	HS 番号、**更新日、またはその両方を変更できます。**
レビューへ移動	選択した製品を [レビュー] タブに戻して、新しい更新のスケジュールを設定できます。
除外	この製品を [**HS コード変更アップデート**] 画面から削除できます。[**除外**] を選択すると、製品が [除外] タブに表示されます。

スケジュール済みの HS 番号の更新を編集する

新しい HS 番号や予定された更新日などの情報は、[**進行中**] タブで編集できます。

1. 編集する製品のチェックボックスをオンにして製品を選択します。
2. [**アクション**] を選択します。

© 2026 Thomson Reuters

3. [**編集**] を選択して、必要な調整を行います。

スケジュール済みの HS 番号の更新を元に戻す

メモ：このオプションはすべてのタブで利用できるとは限りません。

1. 更新を元に戻したい各製品のチェックボックスをオンにして、その製品を選択します。
2. [**アクション**] を選択します。
3. ドロップダウンメニューから **[レビューへ移動]** を選択します。製品が [**レビュー**] タブに戻ります。

HS 番号の更新から製品を除外する

メモ：この操作は、使用している画面によって多少異なる場合があります。

4. [**HS コード変更アップデート**] 画面へ移動し、[**スケジュール済み**] タブを選択します。
5. 更新プロセスから除外したい各製品の横にあるチェックボックスをオンにします。
6. [**アクション**] ボタンを選択します。
7. [**除外**] を選択して除外を確定します。

[スケジュール済み] タブ

[**スケジュール済み**] タブには、[**レビュー**] タブで過去に HS 番号の更新をスケジュールされた製品がすべて表示されます。

メモ：このタブは、自動更新が設定されている場合にのみ表示されます。設定の変更をご希望の場合は、サポートチームにお問い合わせください。

このタブには、**現在の HS 番号**から**将来の HS 番号**への変更を待機している製品が表示されます。製品エントリ行は、以下の表で説明されているように、各列に表示されます。

列	定義
製品番号	ONESOURCE™ Global Classification で設定された一意のキー。実装時に他の一意のキーがインストールされている可能性があります。このリンクをクリックすると [**製品レコード**] ポップアップが開き、製品に関する詳細情報が表示されます。
製品説明	製品に関する補足情報。
セット番号	この列には、影響を受ける子レコードのセットが表示されます。セットの HS 番号と変更タイプは、子レコードを参照します。[製品番号] リンクをクリックすると、親レコードが表示されます。
現在の HS コード	現在記載されている製品の HS 番号。このリンクをクリックすると、[**グローバル関税**] 画面が開きます。
新 HS コード	現在の HS 番号と置き換えるために選択された HS 番号。

© 2026 Thomson Reuters

列	定義
HS コード変更日付	新しい HS 番号の更新が有効になる日付。
更新日	[**レビュー**] タブで選択された新しい HS 番号の更新日。
修正者	変更を設定したユーザーのユーザー名。
修正日	HS 番号が修正された日付。

アクション

[**進行中**] タブでは、製品のエントリ行に対して特定のアクションを実行できます。

編集	HS 番号、更新日、またはその両方を変更できます。
レビューへ移動	選択した製品を [レビュー] タブに戻して、新しい更新のスケジュールを設定できます。
除外	この製品を [**HS コード変更アップデート**] 画面から削除できます。[**除外**] を選択すると、製品が [除外] タブに表示されます。

スケジュール済みの HS 番号の更新を編集する

新しい HS 番号や予定された更新日などの情報は、[**進行中**] タブで編集できます。

1. テーブルボタンを使って、表示設定を調整します。
2. 編集する製品のチェックボックスをオンにして製品を選択します。
3. [**アクション**] を選択します。
4. [**編集**] を選択して、必要な調整を行います。

HS 番号の更新から製品を除外する

メモ：この操作は、使用している画面によって多少異なる場合があります。

1. [**HS コード変更アップデート**] 画面へ移動し、[**スケジュール済み**] タブを選択します。
2. 更新プロセスから除外したい各製品の横にあるチェックボックスをオンにします。
3. [**アクション**] ボタンを選択します。
4. [**除外**] を選択して除外を確定します。

© 2026 Thomson Reuters

[除外] タブ

[**除外**] タブには、[スケジュール済み / 進行中] タブで除外したすべての製品が含まれています。通常、HS 番号の変更が製品に影響しない場合や、変更が適用される前に製品が使用されなくなった場合に、製品を除外することがあります。

製品を [**レビュー**] タブに戻すには、その製品に対応するチェックボックスをオンにして、[**レビューへ移動**] を選択します。

[更新済み] タブ

[**更新済み**] タブには、新しい HS 番号で最近更新された製品のリストが表示されます。

新しい HS 番号で最近更新された製品のリストを表示する

1. [**HS コード変更アップデート**] 画面の [**更新済み**] タブを選択します。
2. このタブには、更新された製品の旧 HS 番号と新 HS 番号を含む概要が表示されます。

[**更新済み**] タブでは、この画面で行われた変更に関する情報が、下の表で説明している列に従ってグリッドに表示されます。

列	定義
製品番号	ONESOURCE™ Global Classification で設定された一意のキー。実装時に他の一意のキーがインストールされている可能性があります。このリンクを選択すると [**製品レコード**] ポップアップが開き、製品に関する詳細情報が表示されます。
製品説明	製品に関する補足情報。
セット番号	この列には、影響を受ける子レコードのセットが表示されます。セットの HS 番号と変更タイプは、子レコードを参照します。[製品番号] リンクをクリックすると、親レコードが表示されます。
現在の HS コード	現在記載されている製品の HS 番号。このリンクをクリックすると、[**グローバル関税**] 画面が開きます。
旧 HS コード	[レビュー] タブで選択された番号で置き換えられた、以前の HS 番号。
HS コード変更日付	新しい HS 番号の更新が有効になる日付。
修正者	変更を設定したユーザーのユーザー名。
修正日	HS 番号が修正された日付。

© 2026 Thomson Reuters

PGA マッピング

PGA マッピング画面では、該当する場合にパートナー政府機関（PGA）のデータを管理および報告できます。

メモ：この機能は米国でのみ利用できます。

PGA は、米国税関国境警備局（CBP）が使用する貿易申告システムである ACE シングルウィンドウに参加して、自動貨物システムの近代化に参加する政府機関で構成されています。

[**PGA マッピング**] 画面では、次の操作を実行できます。

- 製品の PGA 情報を管理します。
- カスタム PGA マッピングをダウンロードおよびアップロードします。

この情報は、[**分類キュー**] で、[**欠落している PGA データ**] を選択したときも使用されます。

はじめに

1. メインの [**グローバル分類**] メニューで、[**PGA マッピング**] を選択します。
2. 使用する**アプリケーション機能**を選択します。この場合は、[**グローバル分類**] を選択します。
3. 正しい**貿易の方向（輸入または輸出）と機関**を選択します。次のオプションから選択できます：
   - すべての機関。
   - 輸入と輸出を分けた個別の機関。

表示する情報を選択すると、次の詳細を示すグリッドが表示されます：

列	情報
PGA レコード	PGA レコードリンクを選択すると、PGA 製品情報を含む単一のビュー画面が開き、次の操作を実行できます。 • 商用説明の編集 • 品目の追加 • データのコピー • データの削除
GC 製品番号	GC 製品番号リンクを選択すると、[**製品レコード**] が開き、製品に関する情報を表示および編集できます。
製品説明	主な機能と特性を含む、製品のテキスト説明。
HS 番号	国際貿易で製品を分類するために使用される HS（Harmonized System）番号。
レコードのステータス	レコードのステータスを示します。次のようになります： • 完了 • 未完了
原産国	製品が製造または生産された国。
製造者 ID	製品の製造元に割り当てられた一意の識別子。
PGA データあり	製品レコードに参加政府機関のデータが含まれているかどうかを示します（はい/いいえ）。
機関コード	製品に関連付けられている特定のパートナー政府機関を表すコード。

© 2026 Thomson Reuters

列	情報
プログラムコード	CATAIR（Customs Automated Trade Interface Requirements）の管轄下にあるさまざまなプログラム、イニシアチブ、または要件を分類および管理するために使用される一意の識別子。
インジケータコード	規制または分類ガイドラインに従って、製品に関連する特定の条件または要件を示すために使用されるコード。

PGA テンプレートの適用

さまざまな PGA が要求する必要データの適用にかかる時間を短縮するために、テンプレートを作成することが可能です。すべてのテンプレートは、政府機関レベル、プログラムコードレベル、および PGA インジケータレベルで作成されます。

PGA テンプレートの作成の詳細については、PGA テンプレートを参照してください。

1. メインメニューから、[**PGA マッピング**] 画面に移動します。
2. 表示されるグリッドから、同じテンプレートを適用する製品をオンにします。
3. [**テンプレートを選択**] を選択します。
4. [**テンプレートを適用**] 画面で、[**PGA テンプレートを選択**] ドロップダウンメニューを使用して、既存のテンプレートを選択します。

使用可能な製品のリストが、AMS 機関コードに関連する HS 番号とともに表示されます。

5. テンプレートに適用する製品を選択します。
6. [**テンプレートを選択**] を選択します。
7. 確認画面が開き、[**テンプレートを適用**] を選択して確認できます。

PGA レコードをアップロード

PGA レコードをアップロードするには、[**PGA マッピング**] 画面用のデータを含むテンプレートファイルを使用します。このテンプレートファイルは作成することも、ダウンロードすることもできます。

1. [**PGA マッピング**] に移動します。
2. 少なくとも 1 つのエントリをオンにします。
3. [**抽出**] を選択します。

ダウンロードしたファイルはテンプレート形式になります。これらのファイルを開いて、アップロードする PGA レコードのデータを修正できます。

メモ：ドキュメントの最終バージョンは、アップロードするサイズが 250 MB 以下の CSV または XLSX ファイルである必要があります。

テンプレートファイルの準備ができたら、次の手順に従ってアップロードします。

1. メインメニューから、[**PGA マッピング**] 画面に移動します。
2. [**PGA レコードをアップロード**] を選択します。

© 2026 Thomson Reuters

3. ファイルをボックスにドラッグアンドドロップするか、[**ファイルを追加**] を選択してコンピューター上で参照します。
4. [**アップロード**] を選択します。

画面に確認通知が表示されます。PGA データは、[**PGA マッピング**] 画面で確認できます。

PGA データの抽出

1. メインメニューから、[**PGA マッピング**] 画面に移動します。
2. [**抽出**] を選択します。
3. 表示されるポップアップで、ファイルをダウンロードするプログラムを選択します。
4. [**今すぐダウンロード**] を選択します。

メモ：抽出する機関で、選択した製品の PGA データとしてすでに存在する場合、PGA データを抽出することはできません。

PGA レコードの削除

[PGA マッピング] 画面で、製品から PGA を削除することができます。

1. [**グローバル分類**] メニューに移動し、[**PGA マッピング**] を選択します。
2. 削除するレコードのチェックボックスをオンにします。
3. [**アクション**] を選択します。
4. [**削除**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

グループの作成

親品目である PG02 の下に、品目の階層構造を示すグループを作成できます。この階層は、CBP 規制への準拠に不可欠です。場合によっては、機関は、規制基準を満たすために、これらの品目を特定の名前でグループ化する必要があります。このようなグループ化は、**製品名：PG50 ～ 51** などのラベルで表示されます。

グループ名による品目のグループ化は、PG02、PG04、PG13、および PG14 品目の行レベルメニューで可能です。

1. > を選択します。
2. グループ化する品目のボックスを選択します。
3. + Create group を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

PGA データの管理

個々のレコードを編集し、グローバル分類に PGA データを追加するには、次の手順に従います。

1. [**PGA マッピング**] 画面で、適切な [**PGA レコード**] リンクを選択します。

この操作により、レコード名が上部に表示された個別の画面が開き、PGA データを編集できます。

レコード識別子

単一ビューの[**PGA マッピング**] で最初に開くセクションは、[**レコード識別子**] です。ここで、[**編集**] を選択して製品の商用説明を変更できます。

HTS 番号：このフィールドは、グローバル分類製品レコードから自動的に入力され、編集できません。

商品説明：他の機関の指示に従って、商品ラインの品目の明確な説明を英語で記載します。

PG01 ヘッダー

製品の PGA データを編集または新規作成する場合は、常に **PG01 ヘッダー** セクションから開始します。PGA ヘッダーの上部セクションは、PGA メッセージセットの 01 レコードと相関します。PG01 レコードは、PGA メッセージセットの一般的な説明レコードです。PG01 レコードは、HTS コードごとに 1 つのみ使用できます。

1. [**機関コード**] リンクを選択します。
2. 表示されるポップアップで、次の情報を入力します。

フィールド	情報
機関コード*	PGA を識別するコード。ACE の有効なコードの一覧については、付録 5「政府機関コード」を参照してください。
プログラムコード*	CATAIR（Customs Automated Trade Interface Requirements）の管轄下にあるさまざまなプログラム、イニシアチブ、または要件を分類および管理するために使用される一意の識別子。
PGA インジケータ*	PGA の HTS 機関フラグコード。このフィールドは、免責として選択された製品に対して、免責コードのフラグを付ける場所でもあります。
機関処理コード	関連する PGA データセットの特定の PGA 処理要件を識別するコード（例：EPA の車両とエンジンには、オフロード車両の処理コードがある場合があります）。有効なコードの一覧については、付録「PGA」を参照してください。
機密情報	機関の規制に従って情報を機密扱いにする必要がある場合は、[**はい**] を選択します。それ以外の場合は、[**いいえ**] を選択します。
グローバル一意製品識別コード修飾子	UPC（ユニバーサル製品コード）または GS1 商品識別コードを選択します。
グローバル一意製品識別コード	グローバルサプライチェーンで市販の製品または商品を識別するために使用される一意の番号（GTIN または UPC コード番号）。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
電子画像の送信	PGA で使用する画像が DIS 経由で送信されるよう指定する場合は、[**はい**] を選択します。
使用目的コード	製品の使用目的コードとサブコードを識別するコード。ACE の有効なコードについては、付録 R「使用目的コード」を参照してください。
修正インジケータ	A - 追加 D - 削除 R - 置換
使用目的の説明	「その他の使用」（980.000）コードを使用する場合は、使用目的のフリーテキストの説明が必須です。

3. アスタリスク * で示された必須フィールドをすべて入力します。
4. [**保存**] を選択します。
5. 変更を確認します。

PG01 ヘッダーセクションを入力して保存したら、**PG02** セクションに進みます。

PG02 から PG51 までの品目

PGA ヘッダー（PG01）を入力したら、必要に応じて、メッセージセットに PGA データを追加します。すべてのセクションが必ずしも記入されるわけではないことに注意してください。

このプロセスをサポートし、効果的に操作できるように、本ガイドのこの部分では、各セクションの内容の概要について説明します。

PGA 製品識別子（PG02）の追加

[**PGA 製品識別子（PG02）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG02 レコードと相関しています。PG02 レコードを使用して、表示される情報が製品に関連するか、または製品のコンポーネントに関連するかを指定します。

さらに、PG02 レコードでは、単一の PGA ライン番号に対して、SKU（Stock Keeping Unit）番号、CAS（Chemical Abstracts Service）番号、または FDA（アメリカ食品医薬品局）製品コードなどの、グローバルに一意ではない製品番号を入力できます。

1. [**PGA 製品識別子**] を入力するには、[+ Add PG02 item] [**PG02 品目を追加**] を選択します。
2. 以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
品目タイプ	提供された情報が製品用かコンポーネント用かを識別します。製品（P）レベルのデータのみを報告し、コンポーネント（C）レベルのデータが添付されていない場合、この品目には P が事前に選択されます。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
	P - 製品 C - コンポーネント
修飾子 1	製品またはコンポーネントを特徴付けるために使用される製品番号の種類を示すコード。 有効なコードの一覧については、付録「PGA」を参照してください。
製品コード番号 1	市販の製品またはコンポーネントを特徴付ける番号。
修飾子 2	製品またはコンポーネントを特徴付けるために使用される製品番号の種類を示すコード。 有効なコードの一覧については、付録「PGA」を参照してください。
製品コード番号 2	市販の製品またはコンポーネントを特徴付ける番号。
修飾子 3	製品またはコンポーネントを特徴付けるために使用される製品番号の種類を示すコード。 有効なコードの一覧については、付録「PGA」を参照してください。
製品コード番号 3	市販の製品またはコンポーネントを特徴付ける番号。

3. [**保存**] を選択して情報を確定します。

これにより、PGA メッセージセットに関する更新情報が記載された列が追加されます。

列	情報
PGA 品目	リンクを選択して、エントリに関する情報を確認または展開します。
ステータス	各レベルには、完了または未完了などの固有のステータスがあります。 製品は、すべての子エントリが完全に入力された場合にのみ、完了ステータスになります。
品目詳細	この列には、情報の簡単な説明が表示されます。
グループ名	PGA 品目テーブルの [**グループ名**] 列は、親品目の PG02 の下にある品目の階層構造を示します。この階層は、CBP 規制への準拠に不可欠です。場合によっては、機関は、規制基準を満たすために、これらの品目を特定の名前でグループ化する必要があります。このようなグループ化は、**製品名：PG50 ～ 51** などのラベルで表示されます。 グループ名による品目のグループ化は、PG02、PG04、PG13、および PG14 品目の行レベルメニューで可能です。
アクション	品目を追加

4. 展開すると、セクションの詳細情報が表示されます。

© 2026 Thomson Reuters

以下のセクションでは、特定の [**製品識別子（PG02）**] を選択した後に表示されるオプションについて説明します。すべてが必要なわけではありませんが、参考のために提供されています。

PGA 品目を追加

[**製品識別子（PG02）**] を編集した後、メッセージにセクションを追加できます。

1. PGA 品目を追加するには、[**アクション**] 列で [**品目を追加**] を選択します。
2. 追加する PGA 品目を選択します。
3. 表示されるポップアップで、必要な情報を入力します。
4. [**保存**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

重要：ドロップダウンメニューのオプションは、以前のエントリによって異なります。

構成要素（PG04）

[**構成要素（PG04）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG04 レコードと相関しています。

PG04 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
要素名	成分、または成分の製品/コンポーネントの特定の名前。
有効成分修飾子	製品/コンポーネント内に有効成分がありますか？ある場合は、[**はい**] を選択します。ない場合は、[**いいえ**] を選択します。
要素の数量	製品/コンポーネントに含まれる識別された要素の具体的な数量（植物原料の数量など）。
要素の計測単位	要素の数量に使用される計測単位。例：グラム、ミリリットル、キログラム、リットルなど。
要素パーセント	製品/コンポーネントの成分の割合（たとえば、植物原料の割合、アスベストの割合、乳脂肪の割合、リサイクル材料の割合など）

製品科学（PG05）

[**製品科学（PG05）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG05 レコードと相関します。これは、魚類野生生物局（FWS）の条件付き PGA 入力レコードです。

PG05 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
属名	入力する商品の科学的な属名。
種名	入力する商品の科学的な種名。
亜種名	入力する商品の科学的な亜種名。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
種コード	このフィールドには、魚類野生生物局（FWS）の野生生物カテゴリコードが含まれます。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（FWS 野生生物カテゴリコード）」を参照してください。
FWS 記述コード	FWS によって割り当てられた FWS 記述コード。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（FWS 野生生物カテゴリコード）」を参照してください。

製品ソース（PG06）

[**製品ソース（PG06）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG06 レコードと相関します。これは、ソースタイプ（原産地）に関するデータを指定する条件付き PGA 入力レコードです。

PG06 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
ソースタイプコード	このコードは、製品に関する国の役割（収穫、栽培、生産、加工、販売、または仕出国など）を識別します。
国コード	収穫、栽培、生産、加工販売、または漁獲が行われた場所、または原材料の産地を識別する 2 文字のコードです。 有効な国際標準化機構（ISO）の国コードと通貨コードは、付録 B「ACS ABI CATAIR」にあります。
地理的位置	収穫、栽培、生産、販売、または漁獲が行われた州、県、または地理的な場所、または仕出国。
処理開始日	製品の処理が開始された日付。これには、収穫船舶の航海の開始日も含まれます。
処理終了日	製品の処理が終了した日付。これには、収穫船舶の航海終了日も含まれます。
処理タイプコード	製品の製造に使用された処理方法を識別するコード。これには、収穫船舶の漁具も含まれます。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（処理タイプコード）」を参照してください。
処理の説明	処理方法を説明するテキスト。 「処理タイプコード 017 - その他」が使用されている場合、このフィールドは必須です。

© 2026 Thomson Reuters

貿易/ブランドの詳細（PG07 ～ 08））

[**貿易/ブランドの詳細（PG07 ～ 08）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG07 ～ 08 レコードと相関します。これは、品目 ID 番号に関するデータを指定する条件付き PGA 入力レコードです。

（PG07 ～ 08）データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
貿易またはブランド名	ラベルまたは請求書に記載されている製造者または販売者別の製品/コンポーネントのメーカー。 モデル　製品/コンポーネントのコードまたは名前。
モデル	製品/コンポーネントのコードまたは名前。
製造月	製品/コンポーネントが製造された月。
製造年	製品/コンポーネントが製造された年。
修飾子	識別子は、品目の識別に使用される番号のタイプを示します（VIN 番号、シリアル番号、エンジン番号など） 有効な修飾子コードは、付録「PGA」に記載されています。
品目 ID 番号	修飾子に基づいて各製品またはコンポーネントに割り当てられた一意の識別子。 [**ID 番号を追加**] を選択すると、エントリを追加できます。

追加の貿易/ブランド詳細（PG10）

[**品目 ID（PG10）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG10 レコードと相関します。PG10 データでは、PGA メッセージセットの他の場所では報告されない製品/コンポーネントの追加特性を表示する報告コードを使用できます。

PG10 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
カテゴリタイプコード	報告された品目のカテゴリを説明するために使用されるコード。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（カテゴリタイプコード）」を参照してください。
カテゴリコード	報告された品目の詳細を説明するために使用されるコード。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（カテゴリコード）」を参照してください。
修飾子コード	品目の必須または固有の属性/品質のタイプを指定するために使用されるコード。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
	有効なコードの一覧については、付録「PGA（商品修飾子コード）」を参照してください。
特性修飾子	品目の特性のタイプ（色、性別、年齢など）を指定するために使用されるコード。 有効なコードのリストについては、付録「PGA（商品の特性修飾子）」を参照してください。
特性の説明	品目の自由形式の説明。このセクションを使用して、上記のデータ要素を補足または置き換えます。

ライセンス、許可証、証明書、その他（PG13）

[**ライセンス、許可証、証明書、その他（PG13）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG13 レコードと相関します。PG13 レコードは、ライセンス、許可証、証明書、またはその他の必要な文書に関する詳細を報告するために使用され、製品またはコンポーネントの追加的な特性を示します。
メモ：PG13 は、タイプ、番号、発行機関など、LPCO に関する主要な詳細を示し、PG14 は、PG13 データを補完する補足情報または追加情報を示します。

PG13 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
LPCO 発行者	LPCO を発行したエンティティ。
発行者政府の地理的コード修飾子	コードは、LPCO（ライセンス、許可証、証明書、またはその他）の発行者の場所に対応します。
発行者の所在地	LPCO 発行者の場所を識別するコード。
機関所在地域の説明	LPCO を発行する機関の場所の自由形式の地域の説明。この場所は国内である必要があります。

追加のライセンス、許可証、証明書、その他（LPCO）（PG14）

[**追加のライセンス、許可証、証明書、その他（LPCO）PG14**] は、PG13 レコードですでに報告されている LPCO に関連する追加の詳細または補足情報を提供するために使用されます。

PG14 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
取引タイプ	LPCO に関連付けられた取引の種類。
LPCO タイプ	LPCO ドキュメントの具体的なタイプ。
LPCO 番号	LPCO に割り当てられた一意の識別子または番号。
LPCO 日付修飾子	報告される日付タイプを示す修飾子。
LPCO 日付	LPCO 日付修飾子に基づく、LPCO に関連付けられた具体的な日付。
LPCO 数量	LPCO ドキュメントで指定された数量。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
LPCO の計測単位	LPCO 数量に使用される計測単位（キログラム、リットル、ユニットなど）。
免除コード	該当する場合は、LPCO に関連する免除を示すコード。

共通名（PG17）

[**共通名（PG17）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG17 レコードと相関しています。これは、貨物の特定の一般的な共通名に関するデータを指定する、条件付きの PGA 入力レコードです。

PG17 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
具体的な共通名	輸入される品目の共通名の具体的な部分。
一般的な共通名	輸入される品目の共通名の一般的な部分。
生きた有毒野生生物コード	生きた野生生物の出荷に有毒な種が含まれている場合は、[**はい**] を選択します。
野生生物を含むカートン	出荷全体の野生生物を含むカートン数を示します。

有害物（PG18）

[**有害物（PG18）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG18 レコードと相関しています。これは、貨物に危険物が含まれている場合にのみ必要な条件付き PGA 入力レコードです。

PG18 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
国連危険物コード	危険物を識別するために使用される国連（UN）コード。 コードについては、「国連危険物一覧（UNDG）」を参照してください。
危険物クラスコード	危険物の危険クラスまたは区分コード。 危険物表は、「CFR Title 49, Part 172.101」内にあります。
EPA 廃棄物コード	EPA が危険廃棄物に割り当てたコード。 「EPA 危険廃棄物コード」を参照してください。
パッケージンググループコード	危険物グループ
危険物の説明	危険物を説明する自由形式のテキスト。

© 2026 Thomson Reuters

製品エンティティ/個人（PG19 ～ PG21）

[**PGA 製品エンティティ（PG19 および 20）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG19、PG20、および PG21 レコードと相関します。ここで、必要なすべてのエンティティデータを [**製品識別子（PG02）**] レコードに関連付けます。

エンティティを製品データに関連付ける必要がある場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
エンティティ名	PG19 レコードで報告されるエンティティの名前。この名前は、「企業パートナー」メンテナンス画面に保存されます。
エンティティの役割	「企業パートナー」メンテナンス画面で選択したエンティティに関連付けられているすべての役割が、「エンティティの役割」ドロップダウンに表示されます。 このフィールドを入力するには、ドロップダウンを選択し、この特定のエンティティが輸入者関連書類レベルで実行する具体的な役割を選択します。
個人の連絡先名	PG22 レコードで報告される個人の名前。この名前は、企業パートナーのメンテナンス画面に保存され、選択したエンティティに関連付けられます。
個人の役割	「個人の役割」ドロップダウンには、「企業パートナー」メンテナンス画面で選択した個人に関連付けられているすべての役割が表示されます。 このフィールドを入力するには、ドロップダウンを選択し、この特定の個人が輸入者関連書類レベルで実行する具体的な役割を選択します。
エンティティ識別コード	このエンティティの PGA メッセージで報告される識別コードと番号。例としては、DUNS、IRS 番号、製造者 ID などがあります。

これらのフィールドは、特定の機関がエンティティとともに PG24 を報告することを望んでいる場合にのみ使用されます。そうでない場合、PGA 製品の備考（PG24）セクションで PG24 を引き続き指定します。

輸入者関連書類（PG22）

[**輸入者関連書類（PG22）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG22 レコードと相関します。これは、輸入者関連書類と宣言に関するデータを提供する条件付き PGA 入力レコードです。

PG22 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
署名済み関連文書/署名済み確認書を証明する輸入者	輸入者が、政府機関の管轄下にある製品を輸入するために必要な関連書類（協定書、PGA 許可書など）のコピーを所持していることを示すには、[**はい**] を選択します。それ以外の場合は、[**いいえ**] を選択します。
関連書類識別子	このコードは、認証される関連書類の種類または具体的な PGA フォーム番号を示します。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（関連書類識別子）」を参照してください。
適合宣言	この番号は、PGA フォームのボックス番号に対応します（たとえば、DOT HS-7 のボックス 2B がオンの場合は、「2B」と入力します）。ボックス番号が存在しない場合は、「コンプライアンスの説明」フィールドの値が使用されます。
エンティティ役割コード	このコードは、宣言証明書を作成するエンティティを識別します。 このデータ要素を使用する場合は、必要に応じて、PG19、PG20、および PG21 に適切な名前、住所、および連絡先情報が入力されていることを確認してください。 有効なコードの一覧については、「PG19 のエンティティの役割コード」を使用してください。詳細については、付録「PGA」を参照してください。
宣言コード	このコードは、品目の宣言/適合基準を示します。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（宣言コード）」を参照してください。
宣言証明書	エンティティがデータを認証しているか、ファイルに署名があることを示すには、[**はい**] を選択します。それ以外の場合は、[**いいえ**] を選択します。
署名の日付	宣言証明書の署名の日付。
インボイス番号	サプライヤーが発行したインボイス番号。
コンプライアンスの説明	PGA で必要な情報を説明するテキスト。

肯定（PG23）

[**肯定（PG23）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG23 レコードと相関しています。PG23 レコードは、食品医薬品局のコンプライアンス基準の肯定に関するデータを示します。このレコードは通常、FDA によってのみ使用されます。

PG23 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
コンプライアンスコード	FDA 要件への準拠を確認するために使用されるコード。 商品がバイオテロリズム法（BTA）の対象である場合、このフィールドを使用すると、他の場所で報告されていないコンプライアンス情報の適切な確認が報告されます。 有効なコードの一覧については、付録「PGA （食品および医薬品のコンプライアンス確認コード）」を参照してください。
コンプライアンスの説明	PGA で必要な情報を説明するテキスト。これには、番号や国コードなどが含まれる場合があります。 特定のコンプライアンス確認コードに関連する有効なコードの一覧については、付録「PGA（食品および医薬品のコンプライアンス確認修飾子コード）」を参照してください。

PGA 製品の備考（PG24）

[**PGA 製品の備考（PG24）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG24 レコードと相関しています。ここで、必要なすべての備考データを製品識別子レコードに関連付けます。

製品データに備考を関連付ける必要がある場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
備考タイプコード 1	備考のタイプを示すコード。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（備考タイプコード）」を参照してください。
備考コード 1	備考を示すコード。備考タイプコードが報告される場合、「備考コード」または「備考テキスト」のいずれかが必要です。 有効なコードの一覧については、付録「PGA（備考コード）」を参照してください。
備考テキスト 1	出荷または商品に関連する自由形式のテキスト。

温度（PG25）

[**温度（PG25）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG25 レコードと相関しています。これは、温度に敏感な貨物の温度に関するデータを指定する条件付き PGA 入力レコードです。

PG25 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
温度修飾子	報告された温度カテゴリ。
度タイプ	度の計測単位。
負数	実際の温度が負の数であることを示すには、[**はい**] を選択します。それ以外の場合は、[**いいえ**] を選択します。
実際の温度	報告された温度。
温度記録の場所（LOT）	記録された温度が次のものであることを識別します。 • A - 製品 • B - コンテナ • C - 輸送
ロット番号修飾子	ロット番号に割り当てられたエンティティのコード。
ロット番号	製造業者/生産者/栽培者が製品に割り当てたロット番号。
ロット生産開始日	ロットの生産が開始された日付。
ロット生産終了日	ロットの生産が終了した日付。
PGA 行の値	PGA 行番号に関連付けられた値（単位はドルの整数）。
PGA 単位値	PG26 で報告される最小の計測単位の値。

パッケージ（PG26）

[**パッケージ（PG26）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG26 レコードと相関しています。これは、貨物の梱包方法と梱包材料に関するデータを指定する、条件付きの PGA 入力レコードです。

PG26 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
パッケージ修飾子	このコードは、最も外側（最大 = 1）のパッケージ ～ 最も内側（最小 = 6）のパッケージまでの製品のパッケージレベルを識別します。1 つのレベルのみを報告する場合は、品目の合計数量を示し、レベル 1 として報告されます。
数量	パッケージレベルの合計数量。
レベルの計測単位	パッケージレベルの計測単位。
パッケージ ID	日付やコード（マークと番号）などのパッケージ上の特定の識別子。これにはロット番号は含まれません。ロット番号は他の場所で指定されます。
梱包方法	製品の梱包で使用される方法。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
	有効な方法は、「ACS ABI CATAIR」の付録 B に記載されています（出荷/パッケージ単位コード）。
梱包材料	製品の梱包に使用される材料の種類（木枠、金属箱、ガラス瓶など）。
梱包用緩衝材	梱包内で使用される充填材の種類（干し草、紙、プラスチックなど）。

コンテナ（PG27）

[**コンテナ（PG27）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG27 レコード（コンテナの詳細）と相関します。

PG26 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
コンテナ番号	コンテナ容器番号または機器識別番号。
コンテナの長さ	容器の全長（フィート単位）。
コンテナタイプ	冷蔵または非冷蔵。

缶（PG28）

[**缶（PG28）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG28 レコードと相関しています。これは、食品医薬品局（FDA）の缶の寸法とパッケージ追跡番号に関するデータを指定する条件付き PGA 入力レコードです。

PG28 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
寸法 1	長方形の幅または円柱の直径。
寸法 2	長方形または円柱の高さ。
寸法 3	長方形の長さ。
追跡番号コード	使用した追跡番号に関連付けられた会社を示すコード。この場所には有効な運送業者コードまたは文字「ITN」が入力されます。
追跡番号	FedEx、UPS、DHL などが使用する追跡番号。

商品（PG29）

[**商品（PG29）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG29 レコードと相関します。これは、貨物の正味または総数量の単位に関するデータを指定する条件付き PGA 入力レコードです。

© 2026 Thomson Reuters

PG29 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
ライン正味の計測単位	PGA ライン番号全体に関して、重量、容量、長さ、面積、体積、またはその他の数量を表す計測単位を示します。 この位置の「計測単位（PGA ライン正味）」は、「商品の正味量（PGA ライン正味）」に関連付けられており、「商品の正味量（PGA ライン正味）」が報告されるときに必要です。 有効な計測単位コードは、付録 C「ACS ABI CATAIR」に記載されています。
ライン正味量	すべての梱包およびパッケージを除く、全体の PGA ライン番号に関するものです。「商品の正味量（PGA ライン正味）」は、「計測単位（PGA ライン正味）」を報告する場合に必要です。
ライン総数量の単位	PGA ライン番号全体に関して、重量、容量、長さ、面積、体積、またはその他の数量を表す計測単位を示します。 この位置の「計測単位（PGA ライン総数量）」は、「商品の総数量（PGA ライン総数量）」に関連付けられており、「商品の総数量（PGA ライン総数量）」が報告されるときに必要です。 有効な計測単位コードは、付録 C「ACS ABI CATAIR」に記載されています。
ライン総数量	全体の PGA ライン番号に関連します。梱包は含まれますが、運送業者の機器の重量は含まれません。 「商品の総数量（PGA ライン総数量）」は、「計測単位（PGA ライン総数量）」を報告する場合に必要です。
個別正味の計測単位	個別の計測単位（正味）に関するもので、重量、容量、長さ、面積、体積、またはその他の数量を表す計測単位を示します。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
	この位置の「計測単位（個別単位正味）」は、「商品の正味量（個別単位正味）」に関連付けられており、「商品の正味量（個別単位正味）」が報告されるときに必要です。 有効な計測単位コードは、付録 C「ACS ABI CATAIR」に記載されています。
個別正味量	すべての梱包およびパッケージを除く、個別単位に関するものです。 「商品の正味量（個別単位正味）」は、「計測単位（個別単位正味）」を報告する場合に必要です。
個別総数量の単位	個別単位（総数量）に関するもので、重量、容量、長さ、面積、体積、またはその他の数量を表す計測単位を示します。 この位置の「計測単位（個別総単位）」は、「商品の総数量（個別総単位）」に関連付けられており、「商品の総数量（個別総単位）」が報告されるときに必要です。 有効な計測単位コードは、付録 C「ACS ABI CATAIR」に記載されています。
個別総数量	個別単位に関するもので、梱包は含まれますが、運送業者の機器の重量は含まれません。「商品の総数量（個別総単位）」は、「計測単位（個別総単位）」を報告する場合に必要です

検査（PG30）

[**検査（PG30）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG30 レコードと相関します。これは、貨物の検査に関するデータを指定する条件付き PGA 入力レコードです。

PG30 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
ラボテストステータス	正しいコードを入力します。
検査日	検査の日時。
検査時間	検査の日時。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
到着地点コード	場所コード（FIRMS、施設コード、DUNS、港コードなど）を入力します。有効なコードの一覧については、付録「PGA」を参照してください。
到着地	検査の場所を示すコードまたは自由形式のテキスト。

商品の収穫（PG31）

[**商品の収穫（PG31）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG31 レコードと相関しています。PG31 は NOAA 国立海洋漁業局用で、商品の収穫に使用された船舶に関するデータを指定します。

PG31 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
船舶特性タイプコード	商品を収穫する船舶の輸送特性の種類を示すコード（全長、名前、旗など）。 このデータフィールドには、商品の収穫に使用される船舶を説明または識別するために必要な船舶特性のコードを報告します。 有効なコードの一覧については、付録「PGA」を参照してください。
船舶特性	商品の収穫に使用される船舶の際立った特徴または特性を指すときに一般的に使用される用語または数字。これには、収穫船舶の名前も含まれます。
輸送の計測単位	重量、容量、長さ、面積、体積、またはその他の数量を表す計測単位を示します。このレコードでは、商品の収穫船舶の特性が測定可能な場合、計測単位が必要です。 有効な計測単位コードは、付録 C「ACS CATAIR」に記載されています。
正味重量	収穫された商品の重量（キログラム（kg）。

商品のルーティング（PG32）

[**商品のルーティング（PG32）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG32 レコードと相関しています。これは、貨物のルート情報に関するデータを指定する条件付き PGA 入力レコードです。

© 2026 Thomson Reuters

PG32 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
タイプコード	商品の全行程における商品の位置（例：行程の開始、中間目的地、輸入輸送の積載）に関連する経由場所を示すコード。PGA レコードセットで報告されるルート情報の場合、報告されるルートは、輸入前の商品の通過場所または停止場所に関するものです。 有効なコードの一覧については、付録「PGA」を参照してください。
国コード	出発国と最終目的地の国の間の商品が経由する国の ISO 国コード。 有効な ISO コードは、付録 B「ACS ABI CATAIR」に記載されています。
サブユニット修飾子	場所または位置の識別子を作成するために使用されたスキームを示すコード（例：Schedule K）。 有効なコードの一覧については、付録「PGA」を参照してください。
サブユニット番号	出発国と最終目的地の国の間で商品が経由する政治的サブユニット（州、県、地域など）を表すコード。「ルート修飾子の商品の政治的サブユニット」が報告される場合、このフィールドは必須です。
サブユニット名	出発国と最終目的地の国の間で商品が経由する政治的サブ単位（州、県、地域など）の名前。

商品の地理的ルーティング（PG33）

[**商品の地理的ルーティング（PG33）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG33 レコードと相関します。PG33 データは NOAA 国立海洋漁業局用で、商品ルーティングの地理的エリアに関するデータを指定します。

PG33 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
エリアコード	出発国と最終目的地の国の間で商品が経由する地理的エリアを表すコード。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	情報
	「エリア名」が報告されていない場合は、このフィールドは必須です。 有効なコードの一覧については、付録「PGA」の「PG06 の海洋地理エリアコード」を参照してください。
エリア名	出発国と最終目的地の国の間で商品が経由する地理的エリアの名前。 「エリアコード」が報告されていない場合は、このフィールドは必須です。

DOT（PG35）

[**DOT（PG35）**] レコードは、PGA メッセージセットの PG35 レコードと相関します。PG35 は、運輸省、米国道路交通安全局（DOT）の適合保証に関するデータ用です。

PG35 データが必要な場合は、以下のフィールドに適切な情報を入力します。

フィールド	情報
DOT 保証コード	DOT 適合保証を引き受ける保証会社に割り当てられた 3 桁の保証コード。
DOT ボンドシリアル番号	保証ボンド追跡番号。
DOT ボンド修飾子	有効な DOT ボンドタイプを表すコード。非適合車両には、次の保証タイプを使用できます。 1. 単一 2. 継続
DOT ボンドの金額	DOT ボンドの金額（米ドル単位）。

製品グループ（PG50 - PG51）

[**製品グループ（PG50-PG51）**] レコードは、PG02 親品目の下にある品目の階層構造を示します。この階層は、CBP 規制に準拠するために不可欠であり、PG50 ～ PG51 などのラベルで表示されます。グループ名による品目のグループ化は、PG02、PG04、PG13、および PG14 品目の行レベルメニューで可能です。

カスタム HS コードマッピング

[**カスタム HS コードマッピング**] 画面では、次の操作を実行できます。

- 他の国にマッピングされた国別 HS 番号を表示、追加、保存します。

© 2026 Thomson Reuters

- カスタム HS 番号マッピングをダウンロードおよびアップロードします。

この情報は、[**推奨 HS コード**] を選択し、[**カスタム HS コード**] を選択するときに [**分類キュー**] で使用されます。

関連記事

- 複数の HS 番号を更新
- 新しい国別 HS 番号を追加し、システム内の別の国にマッピングする
- カスタム HS 番号マッピングをダウンロード
- カスタム HS 番号マッピングのアップロード

製品の HS 番号ステータスの管理

1. [**カスタム HS コードマッピング**] 画面に移動します。

この操作により、次の情報を含むグリッドが開きます：

列	説明
国コード HS 番号ステータス	選択した国における製品の HS（Harmonized System）番号のステータス
その他の国	HS 番号情報が提供されている他の国の名前。
その他の国の HS 番号	指定された他の国の製品に割り当てられた HS（Harmonized System）番号。
その他の国の HS 番号	指定された他の国の製品の HS 番号のステータス。
アクション	HS コードマッピングを**編集**または**削除**するには、このオプションを選択します。

2. 展開すると、HS 番号のステータスが表示されます。

新しい国別 HS 番号の追加とシステム内の別の国へのマッピング

1. [**新しい分類**] メニューで、[**カスタム HS コードマッピング**] を選択します。
2. [**マッピングを追加**] を選択します。
3. 必要な情報をフィールドに入力します。

フィールド	必須情報
国コード HS 番号	選択した国の HS 番号を入力します。 また、ONESOURCE™ Global Trade Content が設定されている場合、**グローバル実行関税率表から HS 番号** を選択して使用できます。

© 2026 Thomson Reuters

フィールド	必須情報
その他の国	マッピングする別の国を選択します。
その他の国の HS コードマッピング	その他の国の HS 番号を入力します。 また、ONESOURCE™ Global Trade Content が設定されている場合、**グローバル実行関税率表から HS 番号** を選択して使用できます。

HS 番号マッピングの編集

1. [**新しい分類**] メニューで、[**カスタム HS コードマッピング**] を選択します。
2. 編集する HS コードマッピングを選択します。
3. > を選択すると、マッピングに関する詳細情報が表示されます。
4. Actions を選択します。
5. [**マッピングの編集**] を選択します。
6. 必要な情報を編集します。
7. [**保存**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

HS 番号マッピングの削除

1. [**新しい分類**] メニューで、[**カスタム HS コードマッピング**] を選択します。
2. 削除する HS コードマッピングを選択します。
3. > を選択すると、マッピングに関する詳細情報が表示されます。
4. Actions を選択します。
5. [**マッピングの削除**] を選択します。
6. 必要な情報を編集します。
7. [**保存**] を選択します。
8. 画面に確認メッセージが表示されます。

カスタム HS 番号マッピングのアップロード

1. [**新しい分類**] メニューで、[**カスタム HS コードマッピング**] を選択します。
2. [**マッピングをアップロード**] を選択します。

メモ：[**カスタム HS コードマッピングをアップロード**] 画面に表示されているテンプレートを使用して、正しい形式を使用してマッピングをアップロードしていることを確認してください。

3. 必要なファイルを灰色のボックスに追加またはドラッグします。

© 2026 Thomson Reuters

メモ：最大ファイルサイズは合計 250MB です。サポートされているファイルタイプは XLS と XLSX です。

4. [**ファイルをアップロード**] を選択します。

全製品の変更ログ

[**全製品の変更ログ**] 画面には、ONESOURCE™ Global Classification 内で製品が作成されて以来の、その製品に加えられたすべての変更が記録されます。この画面を使用して、システム内の製品レコードに対する変更を監視できます。

この画面にアクセスするには、[**新しい分類**] メニューに移動し、[**全製品の変更ログ**] を選択します。

グリッドには、デフォルトですべてのグローバルレコードが表示されますが、[**国プロファイル**] ドロップダウンから国を選択して、レコードをフィルタリングできます。

メイングリッドには以下の列が表示されます。最新の変更が最初に表示されます。

ヒント：各列見出しを選択して結果を並べ替えることができます。

編集日	変更の日時は、次の形式で表示されます：年-月-日 時:分（YYYY-MM-DD HH:MM）。
製品番号	変更された該当商品番号。
製品説明	製品の説明。
編集者	変更を加えた人物のユーザー名
製品編集	変更内容の説明。

関連記事

- 製品に対する変更の検索
- 製品に対する変更のフィルタリング
- アーカイブデータの取得

製品に対する変更のフィルタリング

1. [**全製品の変更ログ**] 画面で、[**フィルター**] を選択します。

この操作により、[**フィルターを適用**] ポップアップウィンドウが開きます。

2. 使用する検索条件に関連したフィルターを選択します。
3. [**適用**] を選択して、選択したフィルターを有効にします。

システムは適用されたフィルターに基づいてすべての列を検索し、関連するエントリを表示します。

© 2026 Thomson Reuters

ヒント：

[**検索**] と [**フィルター**] は、製品内の特定の変更を検索するプロセスの簡素化に役立ちます。

両方を組み合わせて、より絞り込んだ結果を得ることができます。

アーカイブデータの取得

[**全製品の変更ログ**] 画面に利用可能と表示されている日付より以前の期間のアーカイブデータにアクセスできます。

1. [**全製品の変更ログ**] 画面の上部にある [**アクセスを依頼**] オプションを選択します。
2. [**アーカイブアクセス依頼**] に必要事項を入力します。
   - ドロップダウンから期間を選択します。
   - [**依頼の理由***] に適切な理由を簡潔に記入します。
3. [**アクセスを依頼**] を選択します。

依頼が承認されると、[**全製品の変更ログ**] 画面に通知が届きます。これらのレコードは検索結果で見ることもできます。

スマート ECN 検索

[**スマート ECN**] 画面では、分類する製品の適切な輸出管理番号（ECN）を選択する 4 つの方法が用意されており、ECN を迅速かつ正確に分類できます。

メモ：この機能には別途サブスクリプションが必要です。詳細については、サポートチームにお問い合わせください。

この画面にアクセスするには、以下の手順に従います。

1. [**グローバル分類**] メニューを開きます。
2. [**分類キュー**] に移動します。
3. [**製品ルックアップ**] 作業キューに移動します。
4. 表示されるグリッドで、製品番号（**ProductNum**）リンクを選択します。
5. この操作により、[**検索レコード**] 画面が開きます。

   重要：この時点で、[**関税情報**] セクションに移動して [**編集**] を選択し、ECN 番号を手動で更新できます。

   [スマート ECN] 機能に進むには、以下の手順に従います。

6. [**アクション**] を選択します。
7. [**スマート ECN**] を選択します。
8. これにより、[**スマート ECN**] 画面が開き、ECN 番号を更新する 4 つの方法が表示されます。これらについては、次のセクションで説明します。

関連記事

© 2026 Thomson Reuters

- [類似製品] タブ
- [HS 相関] タブ
- [国プロファイルビュー] タブ
- [ECN 検索] タブ

[類似製品] タブ

[**類似製品**] タブには、説明が類似する製品とそれに対応する ECN が表示されます。グリッドには以下の列が表示されます。

列	説明
ECN	輸出管理番号（ECN）のオプションを表示します。
製品番号	製品の識別子。
製品説明	製品の詳細な説明。
一致スコア	他の製品との類似度スコア。
ECN の短い説明	ECN の簡単な説明。
ECN を更新	ECN を更新するアクション。

類似製品に基づいて ECN を更新する

1. [**類似製品**] タブで、[**ECN**] 列のリンクを選択します。
2. [**ECN/デュアルユースリスト**] ポップアップが開き、ECN の詳細のリストが表示されます。
3. リストから適切な ECN を選択します。
4. 選択した ECN に適用するには、[**更新**] を選択します。
5. 更新された情報は、[**製品レコード**] 画面に表示されます。

[HS 相関] タブ

[**HS 相関**] タブでは、国の HS 番号を使用して、ECN に一致する可能性があるものを検索します。関連情報を表示するグリッドを以下に示します。

列	説明
ECN	輸出管理番号（ECN）のオプションを表示します。
ECN の短い説明	ECN の説明。
パーセンテージ	国政府がこの情報を提供している場合、一致率が表示されます。提供されていない場合は空白になります。

© 2026 Thomson Reuters

列	説明
ECN を更新	ECN を更新するオプション。

HS 相関に基づいて ECN を更新する

1. [**HS 相関**] タブで、[**ECN**] 列のリンクを選択します。
2. [**ECN/デュアルユースリスト**] ポップアップが開き、ECN の詳細のリストが表示されます。
3. リストから適切な ECN を選択します。
4. 選択した ECN に適用するには、[**更新**] を選択します。
5. 更新された情報は、[**製品レコード**] 画面に表示されます。

[国プロファイルビュー] タブ

[**国プロファイルビュー**] タブでは、別の国の同じ製品に使用されている ECN を照合します。次のグリッドに関連情報が表示されます：

列	説明
国プロファイル	製品に関連付けられた国プロファイルの 2 桁のコード。
製品番号	ECN に関連付けられている製品番号。
製品説明	製品の説明。
ECN	輸出管理番号（ECN）のオプションを表示します。
ECN の短い説明	ECN の説明。

他の国の ECN に基づいて ECN を更新する

グリッドから、他の国の同じ製品に使用されている ECN を比較できます。

1. 目的の ECN 番号のボックスをオンにします。
2. [**ECN を更新**] を選択します。

[ECN 検索] タブ

このタブでは、説明または番号に基づいて正しい ECN を検索できます。検索を実行するには、次の手順に従います。

1. [**ECN 検索**] タブで、[**規制リスト**] を選択して検索を開始します。
2. 検索フィールドに説明または ECN 番号を入力します。

© 2026 Thomson Reuters

3. 検索結果を確認して、正しい ECN を見つけます。検索結果に表示される推奨リンクを開くと、詳細情報を確認できます。
4. 正しい ECN を選択し、[ECN を更新] ボタンをクリックしてください。

スマート HS 検索

[**スマート HS 検索**] 画面では、アシスタントを使用して HS 番号を製品に正しく割り当てることができます。

重要：この機能は別途有料です。詳細については、サポートチームにお問い合わせください。

スマート HS 検索へのアクセス

この画面には 2 つの方法でアクセスできますが、その機能は若干異なります。

[**メインメニュー**] から：

1. [**グローバル分類**] メニューを開きます。
2. [**ツールとテンプレート**] に移動します。
3. [**スマート HS 検索**] を選択します。

[**製品レコード**] から：

1. 製品レコードで、[**アクション**] を選択します。
2. [**スマート HS 検索**] を選択します。

スマート HS アシスタントによる製品の分類

スマート HS を使用して、次の 5 つのステップで製品を分類できます。いつでも前後に移動して、正確な分類を確保できます。

1. [**国プロファイル**] を選択します。
2. [**検索言語の選択**] フィールドで、言語を選択します。

ステップ 1：

3. [**製品を説明してください**] フィールドに、製品の説明をカンマで区切って入力します。例：靴, 大きい, 革。
   製品レコードからこの画面にアクセスすると、製品の説明がすでに表示されています。製品の説明の正確さに応じて、そのままにしておくか、変更するか、削除することができます。

   メモ：このフィールドには 500 文字の制限があります。

4. 画面の右下にある [**次へ**] を選択して続行します。

ステップ 2：

© 2026 Thomson Reuters

以前に分類された製品の保存済みのテンプレートが表示されます。または、利用可能なテンプレートがない場合は通知が届きます。

5. この時点でテンプレートを使用するか、テンプレートなしで続行するかを選択できます。
6. [**次へ**] を選択します。

ステップ 3：

システムに、製品の分類に役立つ候補の特性が表示されます。

7. > を選択して、製品に割り当てられている対応する特性を確認します。
8. 選択した特性を送信します。
9. [**次へ**] を選択します。

ステップ 4：

10. [**推奨 HS 番号**] タブと [**事前教示**] タブのグリッドを確認して、データが正確であることを確認します。

アクセスポイントに応じて、さまざまなオプションが提供されます。

- **製品レコードから**：[**HS 番号を保存**] を選択して、新しい HS 番号を製品レコードに追加します。これにより、[**製品レコード**] 画面の [**関連書類**] タブに、分類証明書も追加されます。
- **メインメニューから**：[**証明書をダウンロード**] を選択すると、システムでの製品の分類方法の詳細な説明を含む分類証明書ドキュメントが生成されます。

この種類の製品用のテンプレートが設定されていない場合、[**スキップして HS テンプレートを作成**] を選択して、ステップ 5 に進むこともできます。

説明には、オーバーレイ表示を含む実行関税率表の中間レベルが含まれます。

ステップ 5：

提供された情報に基づいて HS テンプレートを作成する場合、

11. チェックボックスをオンにして、テンプレートに適用する製品の特性を選択します。
12. [**HS テンプレートを作成**] を選択します。
13. テンプレート名を入力します。
14. [**保存**] を選択します。

テンプレートは、次回、製品の分類や証明書の生成が必要になったときに使用できるようになります。また、[**スマート HS テンプレート**] 画面ですべてのテンプレートを確認することもできます。

PGA テンプレート

[**PGA レコードテンプレート**] 画面では、[**PGA マッピング**] 画面と [**欠落している PGA データ**] 作業キューの両方に適用されるインポート PGA テンプレートの作成、確認、削除に便利です。

© 2026 Thomson Reuters

[**メインメニュー**] から [**PGA テンプレート**] を選択して、この画面にアクセスできます。

開くと、すべてのテンプレートが表示され、1 ページに 10 件の結果が表示されます。ニーズに合わせて、これらの結果をフィルタリングし、調整することができます。

テンプレートを作成する

1. メインメニューから [**PGA テンプレート**] を選択します。
2. [**テンプレートを作成**] を選択します。
3. * が付いている必要なすべての**ヘッダー**フィールドを入力します。

フィールド	説明
テンプレート名*	使用または作成するテンプレートの名前。
機関コード*	製品を担当する機関を識別する一意のコード。
プログラムコード*	CATAIR（Customs Automated Trade Interface Requirements）の管轄下にあるさまざまなプログラム、イニシアチブ、または要件を分類および管理するために使用される一意の識別子。
PGA インジケータ*	製品がパートナー政府機関（PGA）の規制の対象かどうかを示します。
機関処理コード	機関が製品情報を処理するために使用するコード。
機密情報	情報が機密かどうかを指定します。
グローバル一意製品識別コード修飾子	一意の製品識別コードの修飾子。
グローバル一意製品識別コード	製品を識別するグローバルに一意のコード。
電子画像の送信	製品の電子画像が送信されたかどうかを示します。
使用目的コード	製品の使用目的を表すコード。
修正インジケータ	提供された情報が、以前に送信されたデータの修正であるかどうかを示します。
使用目的の説明	製品の使用目的の説明（最大 500 文字）。

4. [**テンプレートを保存**] を選択します。

この操作により、PGA テンプレートの単一ビューが表示され、製品の追加、情報の編集、または削除を行うことができます。

© 2026 Thomson Reuters

PGA テンプレートの編集

自動入力されるセクションに基づいて、PGA テンプレートの情報を編集できます。

各セクションの詳細については、「PGA データの管理」を参照してください。

PGA テンプレートのコピーを作成する

PGA テンプレートのコピーを作成し、別の名前で保存すると、同様のテンプレートを作成するときに時間を節約できます。次の手順に従います。

1. [**PGA テンプレート**] 画面で、コピーするテンプレートを選択します。
2. [**アクション**] を選択します。
3. [**名前を付けて保存**] を選択します。
4. テンプレート名を入力します。
5. [**保存**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

PGA テンプレートを削除する

PGA テンプレートを削除する必要がある場合は、次の手順に従います。

1. [**PGA テンプレート**] 画面で、削除するテンプレートを選択します。
2. [**アクション**] を選択します。
3. [**テンプレートを削除**] を選択します。
4. [**削除**] を選択して操作を確定します。

テンプレートが正常に削除されたことを知らせる確認メッセージが画面に表示されます。

スマート HS テンプレート

[**スマート HS テンプレート**] 画面を使用すると、[**スマート HS**] 検索画面で以前に作成したテンプレートを確認または削除できます。

これらのテンプレートは、次の両方で使用されます。

[**HS テンプレート**] を作成することは、次のいくつかの理由により、賢明な判断です。

1. **時間効率**：HS テンプレートは、分類プロセスを高速化するルールを作成することで時間を節約します。これらのルールが導入されると、製品を分類するたびに手動で特性を追加する必要がなくなります。
2. **一貫性と正確性**：テンプレートを使用することで、類似製品間で一貫性のある正確な分類が保証されます。これにより、エラーのリスクが軽減され、分類プロセスの全体的な信頼性が向上します。
3. **認識の向上**：類似製品に異なるテンプレートを作成すると、それらの違いを簡単に認識できるため、正しい分類を識別しやすくなります。

© 2026 Thomson Reuters

4. **バッチ処理**：テンプレートは、バッチ分類を使って操作する際に特に便利です。テンプレートを使用すると、システムにより多くの情報が提供されるため、大量の分類をより効率的かつ正確に処理することができます。

全体として、HS テンプレートは、分類プロセスを円滑化し、正確性を高め、貴重な時間を節約するため、効率的な製品管理に不可欠なツールとなっています。

次の 2 つの方法でアクセスできます：

- [**スマート HS 検索**] 画面で、ステップ 5 に進みます。
- メインの [**グローバル分類**] メニューから、[**スマート HS テンプレート**] を選択します。

新しい HS テンプレートを追加する

[スマート HS 検索] 画面から：

テンプレートを選択していない製品で、ステップ 5 に到達したら、

1. テンプレートに含める、前に追加したすべての特性のチェックボックスをオンにします。
2. [**HS テンプレートを作成**] を選択します。
3. テンプレートの名前を入力します。
4. [**保存**] を選択します。

画面に確認メッセージが表示されます。

HS テンプレートを削除する

1. [**グローバル分類メニュー**] メニュー。
2. [**ツールとテンプレート**] に移動します。
3. [**スマート HS テンプレート**] を選択します。
4. 削除するテンプレートのチェックボックスをオンにします。

ヒント：テンプレートの情報を展開するには、下向き矢印を選択します。

5. [**削除**] を選択します。
6. 選択したテンプレートが完全に削除されることを示すメッセージを読んだ後、もう一度 [**削除**] を選択して確定します。

© 2026 Thomson Reuters